JAHIS

ＪＡＨＩＳ標準　１２－００３

Japanese Association of Healthcare Information Systems Industry

JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約 Ver.1.1

２０１２年１０月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

相互運用性委員会　　メッセージ交換専門委員会

検査システム委員会　　病理・臨床細胞部門システム専門委員会

JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約

ま　え　が　き

病院内における部門情報システムでは、病理・臨床細胞部門情報システム（APIS: Anatomic Pathology Information System）においても、導入及び運用とも年々の実績が伸びている。

これまで病院情報システム（HIS）と病理・臨床細胞部門情報システム（APIS）間のデータ交換においては、メーカ間での統一はもとより、同一メーカにおいても導入施設によりその仕様が異なり、接続するにあたり多くの費用と時間を要していた。

また、医療情報関連の標準規格への対応状況では、医用画像の標準規格であるDICOM（Digital Imaging and Communications in Medicine）に対しては、病理・臨床細胞分野では対応実績を持つ製品がなく、またVirtual Slide SystemにおいてはDICOM規格そのものが検討段階である。ましてや、HL7（Health Level Seven）の実装事例はほとんどなかった。

そこで、一般社団法人　保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、この課題を解消すべく、病院情報システム（HIS）と病理・臨床細胞部門情報システム（APIS）とのデータ交換の仕組みを検討した。

まず、すでにJAHISより発行されていた「臨床検査データ交換規約」や「内視鏡データ交換規約」を参考にするとともに、共通部分の整合性に考慮しながら、HL7 Ver2.5 準拠の「病理・臨床細胞データ交換規約 Ver.1.0」を作成した。

病理・臨床細胞部門向けの医療情報関連規格や標準の用意が十分ではないということは国内外も同様であり、国際的なベースラインというものが存在していない状況である。今回作成した「病理・臨床細胞データ交換規約 Ver.1.0」は日本固有の特徴を含むものであるが、世界で初めての病理・臨床細胞部門向け医療情報の標準規格となるものである。従って、この成果が国内での認知と定着のみならず、国外の病理・臨床細胞部門の規格整備及び国際的ベースラインの検討への契機になることを望むものである。

2011年3月のVer.1.0制定から1ヵ年が経過し、HL7 Ver.2.5日本語版、本年見直しされた「JAHIS臨床検査データ交換規約 Ver.3.1」をはじめとする他の JAHIS 標準類のデータ交換規約との整合性を踏まえ、見直しを行いVer.1.1として発行した。

本規約をまとめるにあたり、ご協力いただいた関係団体や諸先生方に深く感謝する。本規約が医療資源の有効利用、保健医療福祉サービスの連携・向上を目指す医療情報標準化とデータ交換円滑化に多少とも貢献できれば幸いである。

２０１２年１０月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
相互運用性委員会
検査システム委員会

<<　告知事項　>>

本規約は関連団体の所属の有無に関わらず、規約の引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い、本規約に準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてのあらゆる障害や損害について、本規約作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

© JAHIS 2012

目　　次

１．　はじめに 1
２．　HL7 概要 2
３．　主な用語 4
４．　病理・臨床細胞データ交換規約の対象範囲 6
５．　関連情報詳細 8
５．１．　HL7 メッセージについて 8
５．２．　フィールドについて 8
５．２．１．　(セグメント内の)位置 8
５．２．２．　最大長 9
５．２．３．　データ型 9
５．２．４．　オプション指定 9
５．２．５．　反復 10
５．２．６．　表 10
５．２．７．　ID 番号 10
５．２．８．　名称 11
５．３．　Message Delimiters メッセージ区切り文字 11
５．３．１．　テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用 12
５．３．２．　エスケープ文字の例外的解釈 13
５．４．　Data types データ型 14
５．５．　患者プロファイルコードについて 72
５．６．　検査結果コメントの扱い 74
５．６．１．　OBX に伴う叙述的報告について 74
５．６．２．　叙述的報告の共通成分に使う検査 ID を定義するための接尾辞の解説 75
５．７．　用語・コードの扱いについて 79
５．７．１．　依頼情報について(内視鏡部門連携の観点から) 79
５．７．２．　HL7 定義以外のテーブル 79
５．８．　コード体系表 80
６．　病理診断・臨床細胞検査依頼・結果メッセージ構文 86
６．１．　患者情報照会(QBP/RSP) 86
６．１．１．　QBP/RSP - 患者基本属性の問合せイベント(Q22、K22) 86
６．２．　患者情報通知(ADT/ACK) 87
６．２．１．　ADT/ACK - 患者管理メッセージイベント(A01、A03、A09) 87
６．３．　病理診断・臨床細胞検査依頼照会(OSQ/OSR) 88
６．３．１．　OSQ/OSR - 病理診断・臨床細胞検査依頼照会イベント(Q06) 88
６．４．　病理診断・臨床細胞検査依頼(OML/ORL) 90
６．４．１．　OML - オーダメッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼)イベント(O21) 90
６．４．２．　ORL - オーダ肯定応答メッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼応答)イベント(O22) 91
６．５．　病理診断・臨床細胞検査結果情報照会(QBP/RSP) 92
６．５．１．　QBP/RSP - 病理診断・臨床細胞検査結果情報の照会イベント(ZB5、ZB6) 92
６．６．　検体到着通知(ORU/ACK) 93

© JAHIS 2012

６．６．１．　検体到着通知 93
６．７．　報告書状態通知(MDM/ACK) 94
６．７．１．　報告書状態通知 94
７．　関連セグメント詳細 95
７．１．　MSH - Message Header Segment メッセージヘッダセグメント 95
７．２．　NTE - Notes and Comments Segment 注釈コメントセグメント 103
７．３．　PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント 105
７．４．　PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント 119
７．５．　ORC - Order Common Segment 共通オーダセグメント 133
７．６．　OBR - Observation Request Segment 検査要求セグメント 166
７．７．　OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント 186
７．８．　TQ1 - Timing/Quantity タイミング/数量セグメント 198
７．９．　MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ応答セグメント 203
７．１０．　ERR - Error Segment エラーセグメント 205
７．１１．　QRD - Query Definition Segment 問合せ定義セグメント 210
７．１２．　QRF - Query Filter Segment 問合せフィルタセグメント 216
７．１３．　QAK - Query Acknowledgment Segment 照会応答セグメント 220
７．１４．　QPD - Query parameter definition 照会パラメータ定義 222
７．１５．　RCP - response control parameter segment 応答制御パラメータセグメント 226
７．１６．　TXA - Transcription Document Header Segment 電子媒体化文書ヘッダセグメント 230
７．１７．　EVN - Event Type Segment 事象型セグメント 244
７．１８．　SPM - Specimen Segment 検体セグメント 248
７．１９．　SAC - Specimen And Container Detail Segment 検体とコンテナの詳細セグメント 262
付録－１．　メッセージの例 275
Case 1　組織診におけるオーソドックスなオーダ 275
Case 2　術中迅速組織 297
Case 3　細胞診におけるオーソドックスなオーダ 317
Case 4　他院標本 338
Case 5　免疫染色を臨床側から依頼する場合 358
Case 6　検査取り消し 381
付録－２．　共通メッセージの例 386
Case 7　患者基本属性の問い合わせ 386
Case 8　患者情報の通知 391
Case 9　オーダ状態に対する問い合わせ 394
Case 10　結果情報の問合せ 401
付録－３．　病理・臨床細胞オーダ用サンプルマスタ　Ver.1.0 407
付録－４．　作成者名簿 414
改訂履歴 415

１．　はじめに

近年、医療機関の中でさまざまな情報システムベンダ間の円滑なシステム連携を可能とさせるために、標準コードやDICOMとHL7といった標準規格による接続のための整備が進められている。

また、1999年に米国で始まったIHE（Integrating the Healthcare Enterprise）の活動では、DICOMとHL7を使用してシステム間接続を行う際に、規格の解釈の違いによる問題を解決するために、これら規格の統一的な解釈や実際の使い方をフレームワークとして定めている。そのフレームワークに従えばマルチベンダでのシステムが比較的容易に構築できることを目指している。IHEは、当初、放射線部門中心の活動であった。その分野で評価を受け、現在では電子カルテを目指したITインフラや循環器部門、検体検査部門、処方部門にまでその活動を広げている。

上述の状況を背景に、ここにJAHIS標準として病理・臨床細胞分野向けにHL7の適用ガイドラインとして「病理・臨床細胞データ交換規約Ver.1.0」を作成した。

本「病理・臨床細胞データ交換規約 Ver.1.0」では、様々な種類の依頼等の病理・臨床細胞部門固有の特徴も反映されており、そのためのメッセージに関しても解説をしている。

その後、HL7 Ver.2.5 日本語版、本年見直しされた「JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver.3.1」および他のJAHIS 標準のデータ交換規約との整合性を保つために、「JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約 Ver.1.1」を制定するにいたった。

本規約が医療資源の有効利用、保健医療福祉サービスの連携・向上を目指す医療情報標準化とデータ交換円滑化に多少とも貢献できれば幸いである。

© JAHIS 2012

２．　HL7 概要

(HL7とは)

ヘルスケア関連情報の電子的データ交換のための応用規約であり、また、規約の制定団体の名称でもある。異なるベンダの異なるシステム間のインタフェースとなる標準的書式である。本規約はOSI手順の第7層であるアプリケーション層に由来してHL7と名付けられたものであり、物理的規約は制定していない。

(なぜ標準化なのか)

基本的目的は増大する医療費の削減と医療の質の向上である。それは医療費の効率化のためコスト計算を明らかにするとともにヘルスケア品質の計測化による質の向上を目指すものである。

1960年代は単独処理で他との接続は必要なかったが、1970-85年にかけ部門システムとの接続が始まり、1985年以降様々なシステム間で接続が要望され、インタフェース標準化の必要性が増大している。

病院単独から病院の統廃合も手伝ってヘルスケア共同体が拡大し、今日のヘルスケアは病院を中心に事務所、製造業、販社、支払者、診療所、政府機関が一体となった情報連携が必要で、かつ患者を取り巻くすべての部門とのトランザクションが通信で出来ることが必要となってきた。

技術の進歩、通信環境の進歩、場所の多様化、システムの巨大化が背景となり標準化されたデータ交換が可能であり不可欠となっている。

(HL7の歴史)

1987年3月ペンシルバニア大学病院にて初会合、3-4ヶ月かけV1.0のドラフトができた。V1.0は1987年10月に発表され全体的なインタフェースと入退院、オーダエントリ、オーダ照会がふくまれる。患者会計の重要性が認識されていたが時間的制約で含まれなかった。以後1988年9月にV2.0、1990年にV2.1が発表された。1991年にはANSIのメンバとなり、1992年にはANSI HISPP(Healthcare Informatics Standards Planning Panel)の起草メンバとなった。1994年にはANSIに認知された標準化組織となった。1994年末V2.2を発表し、最新版は2001年のV2.5で、ISO規格にも採用された。さらに、2005年の時点でV2.6も一部承認されており、またオブジェクト指向のV3.0も部分的に承認されている。 2006年にはRIM(Reference Information Model)がISO/DISになっている。

(HL7の組織)

HL7は会員制の組織であり会員は意見を反映させることができる。即ちHL7の情報源は会員の意見である。HL7の使用は会員であることを問わないが、HL7からのタイムリーな情報提供はない。理事会と作業グループがあり会員が参加できるし、作業グループに参加してなくても案に対して意見を述べることができる。また医療提供者顧問と工業会顧問のアドバイスを受ける。会員には、医療機関、コンピュータ会社、医療関連会社、コンサルタント会社などがいる。また米国以外の国々の会員もいる。会員数は増加しており現在1500を超える会員数である。国際支部も既に30ヵ国以上になり各国での利用が進んできた。

(HL7プロトコル概要)

HL7はOSI第7層(アプリケーション層)での規約であり、データの型や要素、要素の構成やグループ、コードや用語、機密保持、管理規約などが定義される。HL7の包含する対象はV2.1では入退転院、患者基本情報、オーダ、検査報告、財務的処理、照会などである、さらにV2.2では、マスタファイル更新、V2.3では、文書管理、予約、患者紹介、患者看護、V2.4、V2.5では自動検査、人事管理、保険請求、材料管理などが追加された。

HL7の基本的体系は、メッセージタイプID付電文で構成され、複数セグメントで論理的意味をなすメッセージとなる。メッセージ(例えば入退転)は、具体的なきっかけとなる事象(例えば患者入院)により、データ構成要素(例えば患者名)からなるセグメント(例えば患者属性)の集合として構成される。メッセージ交換は会話的にもバッチ処理的にも行われるものである。

© JAHIS 2012

(他の標準化組織との関連)

ASTM E1238検査システム間データ交換をもとに検査関連をまとめているので互換性がある。HL7を含めた標準化団体の調和を図るためANSIでは、HISPP (現HISB)部門を設置し、HL7にはメッセージの記述の他、実装のガイドラインを規定している。HL7 (バージョン3) のITS(Implementation Technology Specification)ではebXML、SOAP、MLLP(Minimum Low Layer Protocol)での下位層での取り扱いも規定されている。しかし、JAHIS標準ではこれらは採用していない。NCPDP (薬剤情報)、ACR/NEMA (画像DICOM)、IEEE MEDIX (医療情報記述交換)、ASTM (検査関連臨床情報交換)、ASC X12 (会計保険情報の電子データ交換)と協調している。また国際的にもCEN-TC251(European Committee for Standardization Technical Committee 251)などと連絡を取り合っている。これら協調は重複の縮小、標準化のスピードアップ、コスト低減、国際関係の促進、政府によらない開発、販売者の共同作業の促進などのため必要なことである。さらにISO/TC215(Health Informatics)とHL7はPilot ProjectとしてHL7規格をISO規格にすることが決定された。

(日本HL7協会他国内の標準化組織との関連)

日本HL7協会が1998年7月に設立された。これを受け、JAHISでもHL7標準化規約の日本国内における普及を日本HL7協会と協力し、進めている。

© JAHIS 2012

３．　主な用語

トリガーイベント Trigger Event：

メッセージの交換を始めるきっかけとなる事象をトリガーイベントという。HL7は、実際のヘルスケア現場でのシステム間データ通信の必要性に応じた事象を受けて書かれている。例えば、「患者が入院」というトリガーイベントは、その患者についての情報を幾つかの他のシステムに伝送する必要を引き起こすであろう。それらメッセージ型とトリガーイベントコードは一対多の関係である。

メッセージ Message：

1つのメッセージは、システム間で転送されるデータの意味のある最小単位である。これは定義された順序のセグメントの集合からなる。各々のメッセージはその目的を定義するメッセージタイプを持つ。例えば、ADT(入退転)メッセージタイプはあるシステムから別なシステムに患者の入退転データの一部を伝送するために使用される。各々のメッセージに含まれる3文字のコードがそのタイプを識別する。

セグメント Segment：

セグメントはメッセージの1つの側面について記述するもので、データ要素(フィールド)の論理的集合体である。各々のセグメントはセグメントIDと呼ばれる3文字のコードで識別される。メッセージ中のセグメントは必要なものと任意のものとある。それらはメッセージ中一回だけ出現する場合と繰り返しが許される場合とある。たとえば、単一のオーダ関連情報はOBRセグメントとして送られ、検査関連情報は別のOBXセグメントとして送られることがある。

フィールド Field：

診断名などといったセグメント中の一つの意味付けされた属性であり、フィールドには基本属性をさらに詳細に記したデータ成分の集合を含むことがある。

フィールド成分 Field components：

フィールドへの入力要素として、成分という識別可能な部分を含むことがある。たとえば患者名は、姓、名、ミドルネーム(イニシャル)として記録されるが、それぞれの要素は別個のエンティティであり、成分区切り文字により分離される。成分はさらに副成分で構成される場合もある。

メッセージ区切り文字 Message Delimiters：

メッセージを構成するにあたっては、定義された文字が使用される。それらは、セグメントターミネータ、フィールドセパレータ、成分セパレータ、副成分セパレータ、反復セパレータ、そしてエスケープ文字である。

依頼者 Placer：

検査群を依頼（要求）する人あるいは部門。たとえば、検体検査、X線、バイタル・サインなどを依頼する医師、実施者、病院、または病棟部門などである。

実施者 Filler：

依頼・要求された検査を実施する（オーダに応える）人または部門のことである。診断部門、検査部門、その患者についての検査結果を報告する看護提供者を含む。病理・臨床細胞検査室は検体検査の実施者（検査オーダに応える人）であり、看護部門はバイタルサイン観察などの実施者（バイタルサインの測定を依頼するオーダに応える人）である。

© JAHIS 2012

病院情報システム HIS (Hospital Information System)：

患者管理ADT(入院、退院、転院)、各種オーダ、施設管理など、通常、検査室の外部の機能をサポートするデータ管理システム。

病理・臨床細胞部門情報システム APIS (Anatomic Pathology Information System)：

Order Filler(オーダ実施)機能をサポートするデータ管理システム。

医用画像保管通信システム PACS (Picture Archiving and Communication System)：

Image Manager &Image Archive(画像の保管・管理)機能をサポートするデータ管理システム。

レポートシステム REPORT：

Report Manager ＆ Report Repository (レポートの保管・管理) 機能をサポートするデータ管理システム。

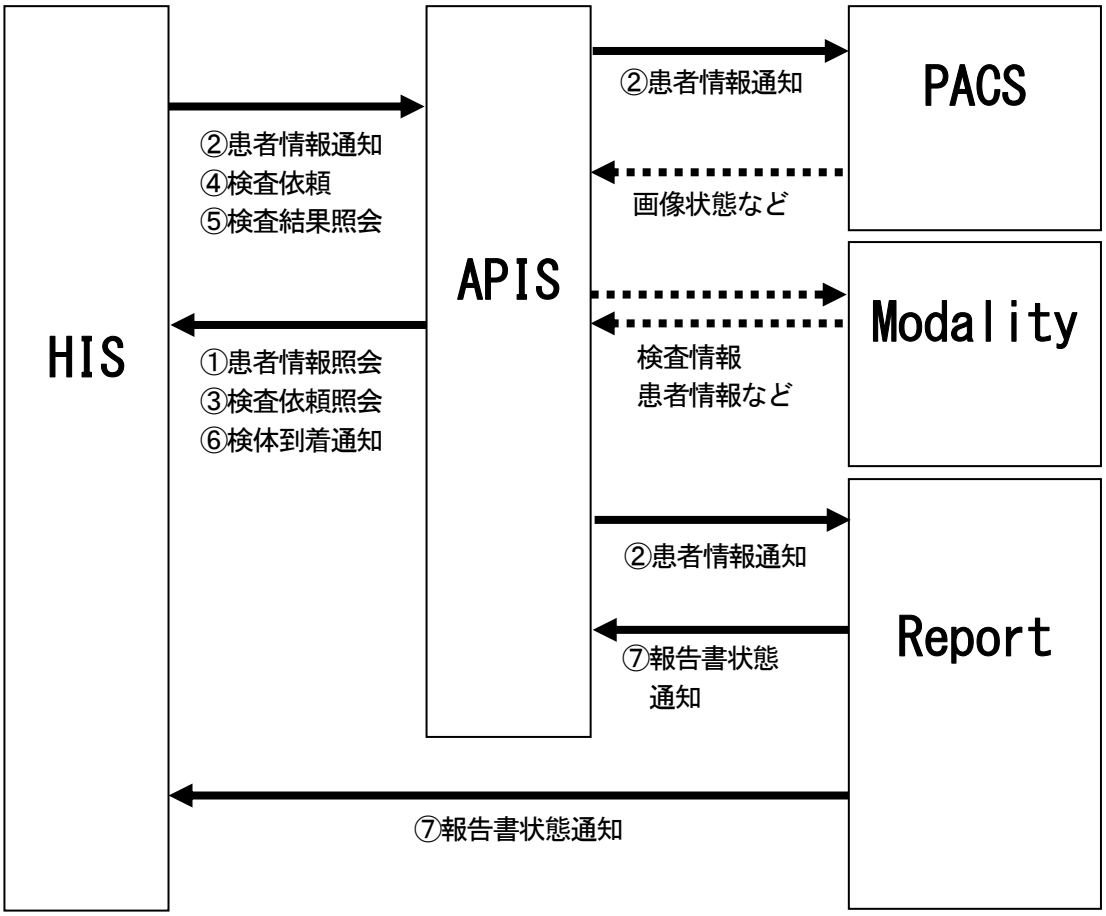
モダリティ Modality：

Acquisition Modality(医用画像の撮影)機能をサポートする検査装置。

４．　病理・臨床細胞データ交換規約の対象範囲

病理・臨床細胞データ交換規約は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする（実線矢印部が対象、破線矢印部は対象外）。

また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガーイベントを表「メッセージとトリガーイベント」に示す。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガーイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガーイベント	イベントタイプ
①患者情報照会	QBP→ ←RSP	患者基本属性の問合せ	Q22、K22
②患者情報通知	ADT→ ←ACK	入院	A01
		退院	A03
		患者登録	A04
		患者情報登録/更新	A08
		入院取消	A11
		退院取消	A13
③病理診断・臨床細胞検査依頼照会	OSQ→ ←OSR	オーダ状態に対する問合せ	Q06
④病理診断・臨床細胞検査依頼 (HIS－APIS)	OML→ ←ORL	オーダメッセージ	O21、O22
⑤病理診断・臨床細胞検査結果情報照会	QBP→ ←RSP	結果情報の照会	ZB5、ZB6
⑥検体到着通知 (APIS－HIS)	ORU→ ←ACK	結果メッセージ	R01
⑦報告書状態通知 (REPORT－HIS/APIS)	MDM→ ←ACK	報告書通知メッセージ	T02

本規約では上記のメッセージタイプ及びイベントタイプをサポートし、標準的に使用する範囲を規定する。患者管理のイベントは患者の登録(A04)及び患者情報の更新(A08)を通常使用し、その他のイベントは双方の取り決めによる。「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印(→)が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印(←)が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

メッセージの概要

① 患者情報照会 (QBP/RSP)
患者情報をQBPメッセージで問合せ、それに対する回答をRSPメッセージで返す。
② 患者情報通知 (ADT/ACK)
患者に関する各種イベントの情報をADTメッセージで通知し、それに対する応答をACKメッセージで返す。
③ 病理診断・臨床細胞検査依頼照会 (OSQ/OSR)
病理検査依頼のオーダ情報をOSQメッセージで問合せ、それに対する回答をOSRメッセージで返す。
④ 病理診断・臨床細胞検査依頼 HIS-APIS (OML/ORL)
病理診断・臨床細胞検査依頼のオーダ情報をHISからAPISにOMLメッセージで通知する。
それに対する応答をORLメッセージで返す。
⑤ 病理診断・臨床細胞検査結果照会 (QBP/RSP)
結果情報をQBPメッセージで問合せ、それに対する回答をRSPメッセージで返す。
⑥ 検体到着通知 APIS-HIS (ORU/ACK)
検体到着をORUメッセージで通知し、それに対する応答をACKメッセージで返す。
⑦ 報告書状態通知 REPORT-HIS/APIS (MDM/ACK)
報告書状態をMDMメッセージで通知し、それに対する応答をACKメッセージで返す。

© JAHIS 2012

５．　関連情報詳細

５．１．　HL7メッセージについて

メッセージとは、システム間でやり取りするデータの最小単位であり、メッセージは順序を定義したセグメントの集合からなる。メッセージ(例えば病理診断・臨床細胞検査依頼)は具体的な事象トリガーイベント(例えばオーダ)により発生する。全てのメッセージはメッセージヘッダーセグメント(MSH)で始まり、データ構成要素フィールド(例えば患者名)からなるデータをもったセグメント(例えば患者属性)の集合として構成される。これらはコード化規則による区切文字で区切られた可読的な可変長メッセージであり、下記のように構成される。

メッセージ：　MSH セグメント〈CR〉
　　xxx セグメント〈CR〉
　　yyy セグメント〈CR〉
　　zzz セグメント〈CR〉

セグメント：セグメントID ｜ フィールド1 ｜ フィールド2 ｜ フィールド3 ｜ …〈CR〉

フィールド：エレメント1 ^ エレメント2 ^ エレメント3 ^ …

５．２．　フィールドについて

フィールドは文字列である。
システムが実際にアプリケーション内でどのようにデータを保管するかについて、HL7は関与しない。特に注記しないかぎり、HL7データフィールドはnull値を採ることがある。null値を送ること、つまり2個の二重引用符（ “” ）として送ることと、オプションのデータフィールドを省略することとは異なる。メッセージ内容が新規レコードを作成するためでなくデータベース内のレコードを更新するために使われるとき、その相違は出てくる。値を送信しない（すなわち省略する）場合、古い値はそのままである。null値を送る場合は、古い値はnull値に変更されるべきである。

本規格のさまざまな章にセグメント属性テーブルが含まれている。これらのテーブルは、そのセグメント内のデータフィールドとその使用上の特徴を一覧・記述している。セグメントを定義する際、以下の情報が各フィールドについて述べられている。

５．２．１．　(セグメント内の)位置

セグメント属性表のSEQというコラムは、セグメント先頭の3文字のセグメント型に続くセグメント内のデータフィールドの順序位置を示す。
この番号は、セグメント定義テーブルに続くテキストコメントで示されるデータフィールドの説明を参照するために使用する。

© JAHIS 2012

５．２．２．　最大長

1つのデータフィールドの１反復が占めることができる文字の最大数。セグメント属性表では、この情報はLENというコラムにある。HL7 Ver.2.5では最大長はフィールドのデータ型によって決まる。

フィールドの長さは標準であるが、関係者間の同意のもとに最大長を決めることもできる。後に定義する成分セパレータと副成分セパレータは文字数として計算する。最大長はフィールドに指定したデータ型によるので、反復セパレータは、最大長を計算するときに含めない（章5.2.5 反復を参照）。値65536と64Kと略記した記述は同じである。「HL7表0440－データ型」を参照。

注：本規約での最大長の表現ならびに注意事項
本規約では、各 HL7 セグメント属性表中の各フィールドの最大長は、HL7 V2.5 第 2 章の定義に準拠し当該フィールドのデータ型に依存し定めている。ただし、構造を持たない ST、TX、NM 型等のフィールドについては、引用される値を考慮したと考えられる HL7 セグメント属性表中の各フィールドで定義されている最大長をそのまま踏襲した。なお、ID 型フィールドは引用される HL7 表のコード値の長さに依存して定めている。また、IS 型フィールドは引用される使用者定義表のコード値の長さに依存するので、引用するコード体系が未定の場合、本規約に記載の当該フィールドの最大長は参考である。

５．２．３．　データ型

セグメント属性表では、この情報はDTというコラムにある。もしフィールドのデータ型が不定なときは、”varies”を注記する。
HL7によって定義された多くのデータ型がある。これらについては「5.4 Data types データ型」で説明する。

５．２．４．　オプション指定

セグメント内のデータフィールドが、必須なのか、オプションなのかまたは条件付きなのかを示す。セグメント属性表では、この情報はOPTというコラムにある。
HL7での指定は以下のとおりである。

R － 必須。
O － オプション。
C － トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による。
セグメント属性表に続くフィールド定義(説明)では、このフィールドの条件を定義するアルゴリズムを指定すべきである。
X － 対象のトリガーイベントでは使用されない。
B － HL7の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド。
W － 取り消し。

JAHIS仕様(本規約書)での取り扱いは以下のとおりである。（RE、N以外はHL7に同じ）
セグメント属性表では、この情報はJapanというコラムにある。

R － 必須。
RE－ 存在すれば必須（送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)。
O － オプション。
C － トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による。
X － 本規約では使用しない。
B － HL7の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド
N － 使用しない（関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)
W － 取り消し。

５．２．５．　反復

そのフィールドが反復されるかどうかを示す。セグメント属性表では、この情報はRP／#というコラムにある。指定は以下のとおりである。

Nまたは空白	－	反復なし。
Y	－	無限回または現場で決定した回数だけフィールドが繰り返される。
（整数）	－	フィールドは、整数で指定された最大回数まで繰り返す。

繰り返しのそれぞれが、そのデータ型の最大長で繰返した分の長さと反復セパレータを加えたものがそのフィールドの最大長となる。ただし、関係者間の同意のもとに最大長を決めることもできる。

５．２．６．　表

HL7の表には、使用者、HL7、外部の3種類ある。

使用者定義表(User-defined Tables)：

ローカルあるいはサイトで定義された値を持つ表である。これはPV1-3-Assigned patient location のように特定のフィールドに収容し、施設ごとに異なる値を持ちうる。このような表は規格では定義してないが、実現を容易にするために使用者定義表番号を割り当てる。 HL7はしばしば施設が皮切りとして使えそうな推奨値を発行する（例えば「使用者定義表0001－管理上の性別」）。ISデータ型は、このような表で使う値をコード化するのによく使われる。このような表のなかには、共通のマスタファイルを参照する表もあるということに注意すること。

JAHIS仕様の本規約書では「使用者定義表nnnn」と表現している。

HL7表(HL7 Tables)：

HL7表はHL7によって定義/発行された値の集合である。これらはその表を含むメッセージの解釈に影響を及ぼすのでHL7規格に含まれる。これらの値は現場で再定義してはならないが、関係者で定義した値を含めるために表自身を拡張することができる。

JAHIS仕様の本規約書では「HL7表nnnn」と表現している。

外部表(External Tables)：

外部表は他の標準化組織が定義/発行したものである。
例えばICD10のような診断コードがある。CE、CF、CNEあるいはCWEデータ型はこれらのフィールドの値を表すために使用する。
9000とそれ以上の表番号はHL7が発行する外部定義表のために予約している。そのような表は、外部の機関が制定する概念やコードを、HL7と他の標準化機関との間で規格化要求し合意を得た場合に発生する。これらはHL7が他の機関に代わってHL7規約と共に発行する。しかし、これらはHL7規約より頻繁に改訂されるかもしれない。

５．２．７．　ID番号

規格の全体にわたるデータフィールドを一意的に識別する小さな整数。セグメント定義では、この情報はITEM#というコラムにある。

５．２．８．　名称

フィールドの記述的な名前。セグメント属性表では、この情報は ELEMENT NAME というコラムにある。同じ名前が複数のセグメント中で使用される場合、それは同じデータ型および意味を同じID番号と同様に各セグメントが持っていなければならない。この慣行から発生する曖昧さを扱うため、フィールドがここで引用される場合は、セグメント名および位置が常に含まれなければならない。

５．３．　Message Delimiters メッセージ区切り文字

メッセージを構成するときに、セグメントターミネータ、フィールドセパレータ、成分セパレータ、副成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字の特殊文字を使用する。セグメントターミネータは必ずキャリッジ・リターン(16進0D)を用いる。その他の区切り文字はMSHセグメントで定義する。つまり、フィールド区切り文字は4番目の文字位置で定義し、それ以外の区切り文字は、フィールド区切り文字に続くフィールドであるコード化文字フィールドで定義する。MSHセグメントで定義される区切り文字は、メッセージ全体に適用する。メッセージ区切り文字は、前述のようにMSHメッセージの中で定義でき変更可能であるが、本規約では推奨しない。もし実装上で可変とする場合は、関係者間で十分な合意を取らなければならない。

Delimiter values 区切り文字の値

文字位置	区切り文字	推奨値	用法
-	Segment Terminator セグメントターミネータ	<cr> hex 0D	セグメントレコードを終了する。 この値は変えることができない。
-	Field Separator フィールドセパレータ (フィールド区切り文字)	|	セグメント内で2個の隣接データフィールドを分離する。 またセグメント内の冒頭のデータフィールドとセグメントIDを分離する。
1	Component Separator 成分セパレータ (成分区切り文字)	^	データフィールド内の隣接成分を分離する。 成分の使用法は、関連するデータフィールドの説明に述べられている。
2	Repetition Separator 反復セパレータ	~	反復の認められたデータフィールドにおいて、複数のデータを分離する。
3	Escape Character エスケープ文字	\ (¥) hex 5C	テキストフィールド(ST、TX、FT タイプまたは ED 型の第４成分)では、エスケープ文字が使用できる。これを表す単一の文字は、MSH セグメントのコード化文字フィールドで指定する。このフィールドはオプションであり、エスケープ文字を使わないメッセージではこの文字は省略できる。しかし、副成分セパレータがメッセージの中で使われるならば、この指定が必要である。
4	Subcomponent Separator 副成分セパレータ	&	データフィールド内で使用が認められた隣接副成分を分離する。 副成分が無いときは、省略できる。

文字位置１～４は、各セパレータを定義するコード化文字フィールド内の位置(MSHセグメントのMSHおよびフィールドセパレータ（通常|）に続く位置)を示す。

注：区切り文字で囲まれる文字列中でASCII以外の文字セットを使用した場合(escape、invoke)、区切り文字に先立ちASCII文字セットにもどすこと。もし区切り文字が検出された場合は、文字セットはASCIIへリセットしたものとみなす。

５．３．１．　テキストフィールドでのエスケープシーケンスの使用

TX、FT、ST またはCF 型等のフィールドを符号化する場合、エスケープ文字を使用してテキストフィールドの特殊処理部を伝えることができる。エスケープ文字は、表示可能な任意のASCII文字で、MSH-2符号化文字のエスケープ文字要素に指定する。本節の説明のためには、文字 \ を使用して、メッセージに指定するエスケープ文字とする。エスケープシーケンスは、エスケープ文字とそれに続く1文字のエスケープ・コードID、0 個以上のデータ文字、それにもう1つのエスケープ文字から構成する。エスケープシーケンスの中の入れ子エスケープシーケンスは禁止する。

・特殊文字：

フィールド区切り、成分区切り、副成分区切り、反復区切り、およびエスケープ文字をテキストフィールド内に表現するために、以下のエスケープシーケンスが定義されている。

\F\ フィールド区切り　（フィールドセパレータ）

\S\ 成分区切り　（成分セパレータ）

\T\ 副成分区切り　（副成分セパレータ）

\R\ 反復区切り　（反復セパレータ）

\E\ エスケープ文字

例：MSH-2が|^~\&|で、”\”を16進数5cで表現したい時”\9,800”は次の様に記述する。

\E\9,800

・推奨しない/規格外のエスケープシーケンス：

HL7では下記のエスケープシーケンスが定義されているが、本規約ではその使用を推奨しない。利用する場合は、関係システム／関係者間の取り決めが必要である。尚、これらのエスケープシーケンスを受信したことで本来実行すべき処理を中断することがないように配慮すべきである。

FT、ST およびTX データ型のためのマルチ文字セットをサポートするエスケープシーケンス

\Cxxyy\　　\Mxxyyzz\

本規約では MSH-18で~ISO IR87 を指定するので、文字セットのエスケープシーケンスを必要としない。

強調表示

\H\　　\N\

表示等の表現は受信側アプリケーションで扱うこととする。

16 進法

\Xdd...dd\

このデータの扱い/解釈はHL7規格の範囲外であり、本規約でも規定できない。

フォーマット化テキスト

\.sp<数>\　　\.br\　　\.fi\　　\.nf\

\.in<数>\　　\.ti<数>\　　\.sk<数>\　　\.ce\

（報告書等の）書式制御は受信側アプリケーションで扱うこととする。

© JAHIS 2012

ローカル

\Zdd...dd\

このデータの扱い/解釈はHL7 規格の範囲外であり、本規約でも規定できない。

５．３．２．　エスケープ文字の例外的解釈

エスケープ文字は他の表示可能な文字、区切り文字と違って、その一文字だけでは意味を成さない。エスケープシーケンスは一対のエスケープ文字を使い、前項に示す記述以外の使い方をしない。

しかし、下記に示すケースが想定され、本節ではその場合の解釈を示す。説明では、文字 \ を使用して、メッセージに指定するエスケープ文字とする。

一対のエスケープ文字の間にエスケープ・コード ID、データ文字がない場合：

表示可能な文字 \ と見なす。つまり、\E\ を記述したのと同じとする。

記述例	解釈
\\	\ (エスケープ文字)
\E\\\\\	\\\ (エスケープ文字が３個)

エスケープ文字の後のエスケープ・コード ID が前項以外である場合：

一対のエスケープ文字の間を無視する。つまり、そのエスケープシーケンスを無視する。

受信アプリケーションは警告を発するべきである。

記述例	解釈
\ABC\	省略またはnull (受信アプリケーションに害のない処理)

エスケープ文字が対を成さない場合：

フィールドの終わりでそのエスケープシーケンスが完結したと見なす。

但し、受信アプリケーションは警告を発するべきである。

記述例	解釈
|…\X0506XY|	… 16進数の05、06 (最後のXYは16進数のデータの筈だが誤りである。その処置は本規約では規定外。)
|…\S|	… ^ (\S\ と見なされる。)
|…\\|	… (最後の\ のみは無視する。)

５．４．　Data types データ型

注：本節データ型は、HL7 Ver.2.5 CH2A（原本）の誤りについて、それを正し反映した。そのため、HL7 Ver.2.5（原本）とは異なる部分がある。

HL7 data types データ型（HL7 表 0440、0125－データ型より抜粋）

データ型	データ型名称	長さ	コメント
英数			
FT	書式付テキストデータ	65536	
SRT	ソート順	15	
ST	文字列データ	199	
TX	テキストデータ	65536	
数値			
CQ	単位付複合数量	722	CQ は他のデータ型に埋め込まれた場合正式には表現できない。よってこれの使用はセグメントフィールドに限られる。
NM	数値	16	
SI	シーケンス ID	4	
SN	構造化数値	36	
識別子			
ID	HL7 定義表コード化値	Variable	
IS	使用者定義表コード化値	20	
EI	エンティティ識別子	427	
HD	階層的指定子	227	
PL	所在場所	1230	
PT	処理型	3	
VID	バージョン識別子	1417	
日付/時間			
DT	日付	8	
TM	時間	16	
TS	タイムスタンプ	26	
コード値			
CNE	例外なしコード化値	705	
CWE	例外を含むコード化値	705	
CX	チェックディジット付拡張複合 ID	1913	
XCN	拡張複合 ID と名前	3225	HL7 Ver.2.3 で CN から変更
一般			
DLD	退院先と日付	47	HL7 Ver.2.5 より PV1-37 で用いられている CM データ型を置き換える。
EIP	エンティティ識別子ペア	855	HL7 Ver.2.5 より ORC-8、OBR-29、OBR-29 で用いられている CM データ型を置き換える。
ELD	エラー場所および説明	715	HL7 Ver.2.5 より ERR-1 に用いられている CM データ型を置き換える。Ver.2.5 では HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持される。ERR セグメント参照。
ERL	エラー場所	18	
MOC	金額およびチャージコード	726	HL7 Ver.2.5 より OBR-23 および OBR-23 に用いられる CM データ型を置き換える。
MSG	メッセージタイプ	15	HL7 Ver.2.5 より MSH-9 に用いられる CM データ型を置き換える。

NDL	日付と場所を伴う名前	838	HL7 Ver.2.5 より OBR-32、OBR-33、OBR-34、OBR-35 の CM データ型を置き換える。
PRL	親結果リンク	977	HL7 Ver.2.5 より OBR-26、OBR-26 に用いられる CM データ型を置き換える。
SPS	検査材料	4436	HL7 Ver.2.5 より OBR-15、OBR-15、SAC-6 を置き換える。このデータ型は Ver.2.5 に限り HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。
VR	値範囲	13	HL7 Ver.2.5 より QRD-11 に用いられる CM データ型を置き換える。
患者属性			
XAD	拡張住所	631	HL7 Ver.2.3 で AD から変更。
XPN	拡張人名	1325	HL7 Ver.2.3 で PN から変更。
XON	拡張複合組織 ID と名称	567	
XTN	拡張テレコミュニケーション番号	850	HL7 Ver.2.3 で TN から変更。
専門/章は特定　波形			
NA	数値配列	65536	波形データ用のみ。
患者管理/財政情報			
FC	会計クラス	47	
拡張照会			
DLN	運転免許証番号	66	
カルテ/情報管理			
PPN	実施者タイムスタンプ	3216	TS を結合した XCN と等価。
時系列			
DR	日付/時間の範囲	53	
RPT	繰り返しパターン	983	
TQ	タイミング/数量	2222	HL7 Ver.2.5 では、旧バージョンとの互換性のためにのみ保持される。

© JAHIS 2012

Data types データ型解説

CNE 例外なしコード化値

HL7成分表－CNE　例外なしコード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	20	ST	R	Identifier　識別子
2	199	ST	O	Text　テキスト
3	20	ID	O	Name of Coding System　コード体系名称
4	20	ST	O	Alternate Identifier　代替識別子
5	199	ST	O	Alternate Text　代替テキスト
6	20	ID	O	Name of Alternate Coding System　代替コード体系名称
7	10	ST	C	Coding System Version ID　コード体系バージョンID
8	10	ST	O	Alternate Coding System Version ID　代替コード体系バージョンID
9	199	ST	O	Original Text　元のテキスト

コード化された要素と、そのコードに関連付けられた詳細を示す。CNE データ型は必須あるいは識別子が必須の場合に用いる。指定された HL7 あるいは外部定義された表を使わなければならず、ローカルの値で拡張することは許されない。テキストはコードを置き換えてはならない。CNE フィールドには、そのフィールドと関連付けられた HL7 表か、外部定義の表が必ず存在しなければならない。その表は標準規格で明記されていなければならない。

・第１成分　Identifier　識別子(ST)
　ユニークな文字のつながり（コード）である<テキスト>を参照するための識別項目である。コード体系が異なると、ここに入る識別子も異なる。
　注：この識別子は必須であり、有効なコードである必要がある。

・第２成分　Text　テキスト(ST)
　識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称、例えば、心筋梗塞あるいはＸ線検査。この成分のデータ型は文字列(ST)である。識別子に対してコード体系が割り当てたテキストである。
　注：コードに対するテキストの記述は省略可能であるが、特に接続テストやデバッグの際に、メッセージの正確性の確認を容易にするため、その使用は推奨されている。

・第３成分　Name of Coding System　コード体系名称(ID)
　それぞれのコード体系には一意的な識別子を割り当てられる。この成分は識別子成分で用いられているコード体系を示す。識別子とコード体系名称の組み合わせで、データの品目に対する一意的なコードとなる。それぞれのコード体系は一意的な識別子を持っている。
　有効な値については「HL7 表 0396－コード体系表」を参照。
　注：コード体系は、明示され、許されているコード体系の集合に含まれる値を持つか、明示されない場合は、HL7 コード体系を意味するコードの値を持つのと同じ意味に解釈されるかのいずれかである。有効な値については「HL7 表 0396－コード体系表」を参照。

・第４成分　Alternate Identifier　代替識別子(ST)
　上記の「識別子」に類似している。
　注：代替識別子はローカルのコードまたは記述した際にユーザが想定したコードを表現するのに用いられる。明示された場合は、成分１で述べられたのと同じ規則や解釈に従う。もし、双方が明示された場合には、成分４の識別子と成分１の識別子は全く同じ意味を持つ必要がある。すなわちこれらは正確な同義語である必要がある。

© JAHIS 2012

・第５成分　Alternate Text　代替テキスト(ST)
上記の「テキスト」に類似している。
注：成分５が明示された場合は、成分２について述べられたのと同じ規則および解釈に従う。

・第６成分　Name of Alternate Coding System　代替コード体系名称(ID)
上記の「コード体系名称」に類似している。
注：成分６が明示された場合、成分３と同じ使用規則および解釈に従う。

・第７成分　Coding System Version ID　コード体系バージョンID(ST)
成分3で特定されるコード体系バージョンID。この成分は概念的には成分1から3に属するが、HL7旧バージョンとの互換性のためにのみこの場所に現れている。
注：コード体系が「HL7コード体系」以外のどの体系であっても、バージョンIDの値を指定しなければならない。コード体系が「HL7コード体系」の場合は、バージョンIDは実際の値を持っても、空白でもよい。バージョンIDが空白の場合は、メッセージヘッダのHL7バージョン番号と同じ値を持つと解釈される。コードのテキスト記述は省略可能であるが、特にインターフェーステストやデバックに役立つので、この成分を使用することが推奨されている。

・第８成分　Alternate Coding System Version ID　代替コード体系バージョンID(ST)
成分６で特定されたコード体系バージョンID。この成分は概念的には代替成分に含まれるがこの場所に現れるのはHL7旧バージョンとの互換性のためにのみである。
注：成分８が明示された場合は、成分７で記述された使用規則と解釈に従う。

・第９成分　Original Text　元のテキスト(ST)
特定のコードが割り当てられる前に、自動処理または人間に提示されていた元のテキスト。

CQ 単位付複合数量

HL7成分表－CQ　単位付複合数量

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	16	NM	O	Quantity　数量
2	705	CWE	O	Units　単位

・第1成分　Quantity　数量 (NM)
この成分はあるエンティティの数や量を表す。

・第2成分　Units　単位 (CWE)
この成分は、量の表現に際して用いられている単位を表す。フィールドごとに、デフォルトの単位が仕様の中で定義されていることがある。量がデフォルトの単位で測定されている場合、単位を送信する必要はない。量がデフォルトとは違う単位で記録されている場合は、単位を送信しなければならない。

例：
|123.7^kg| kilograms is an ISO unit
|150^lb&&ANSI+| weight in pounds is a customary US unit defined within ANSI+.

© JAHIS 2012

CWE 例外を含むコード化値

HL7成分表-CWE　例外を含むコード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	20	ST	O	Identifier　識別子
2	199	ST	O	Text　テキスト
3	20	ID	O	Name of Coding System　コード体系名称
4	20	ST	O	Alternate Identifier　代替識別子
5	199	ST	O	Alternate Text　代替テキスト
6	20	ID	O	Name of Alternate Coding System　代替コード体系名称
7	10	ST	C	Coding System Version ID　コード体系バージョンID
8	10	ST	O	Alternate Coding System Version ID代替コード体系バージョンID
9	199	ST	O	Original Text　元のテキスト

定義：コード化された要素と、その要素に結びついた詳細を表す。CWEデータ型は、１）1以上の表が適用されることがある、あるいは、２）指定されたHL7表または外部定義の表がローカルの値で拡張されることがある、あるいは、３）文字列が指定された場合にコードが省略されることがある場合に用いられる。

使用上の注意：これは、一般的にはコードを用いて送信されるが、例外的な個体について、あるいは施設での合意に基づいて、コードが省略されることがあるフィールドである。例外的な実例は、使用されているコード体系が、文字列で表現されている概念を記述できないときに生じる。

成分 1-3 と 7 は以下の 3 つの方法のうちの 1 つで用いられる。

a) コード化

識別子はあるコード体系からの有効なコードを含んでいる。コード体系は明示され、許されているコード体系の集合に含まれる値を持つか、コード体系は明示されていないが、HL7 コード体系と同じ意味を持つコードが指定されていると解釈されるかのいずれかである。有効な値については「HL7 表 0396－コード体系表」を参照。コード体系が"HL7 コード体系"とは異なるいずれかのコード体系であるときには、バージョン ID に実際のバージョン ID の値を設定する必要がある。コード体系が"HL7 コード体系"であるときには、バージョン ID には実際のバージョン ID の値を設定するか、指定されていなくても良い。バージョン ID が指定されていない場合には、メッセージヘッダの HL7 バージョン番号と同じと解釈される。文字列の記述は省略可能だが、テストやデバッグの際のメッセージの可読性のために、文字列の記述を使うことが推奨されている。

例 1a：検査の識別子として LOINC が指定されており、検査の値が CWE の値として送られようとし、その検査の値は SNOMED からとられている OBX セグメント。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|F-D1250^Type O^SNM3^^^^3.4|||N||F<cr>

例 1b：検査内容の識別子が LOINC コードで、検査結果の値が CWE の値として送信される場合で、その値は（現在は仮想の）HL7 表からとられている、OBX セグメント。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|O^Type O^HL74875^^^^2.3.1|||N||F<cr>

© JAHIS 2012

b) 非コード化

テキストの値は設定されているが識別子は値を持たず、コーディング体系とバージョン ID は上記の選択肢 1 と同様の規則に従う場合。

例 2：検査内容の識別子が LOINC コードで、検査結果の値が CWE の値として送信される場合で、その値は、正しい診療上の値が"Wesnerian"であり、これが許される値の集合に見当たらないため、文字列で送信されている OBX セグメント。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|^Wesnerian^SNM3^^^^3.4|||A||F<cr>

c) データ欠落

コード体系名称が「HL7 CWE 状態」で、バージョン ID が実際の値が指定されたか、バージョン ID が提示されず、メッセージヘッダのバージョンと同じ意味を持つかの場合で、識別子の値は許される CWE フィールド状態のうちの一つから取られている。CWE フィールド状態の許される値は下に示されており、将来 HL7 ボキャブラリーの一部として管理されると思われる。コードに対する文字列による記述は省略可能。

例 3：検査内容の識別子が LOINC コードで、検査結果の値は LCE の値として送られる場合で検査が実施されなかったため検査値が送れない場合の OBX セグメント。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|NAV^Not Available^HL70353^^^^2.3.1|||N||F<cr>

成分 9

この成分は特定のコードが割り当てられる前に、自動処理または人間に提供される元の文字列を表す。このフィールドは省略可能である。

成分 3-6 および 8

成分 3-6 および 8 は省略可能である。これらはローカルのコードまたは記述した際にユーザが想定したコードを表現するのに用いられる。明示された場合は、(CWE データ型の) 成分 1-3 および 7 で述べられたのと同じ規則や解釈に従う。もし、双方が明示された場合には、成分 4 の識別子と成分 1 の識別子は全く同じ意味を持つ必要がある。すなわちこれらは正確な同義語である必要がある。

例 4：検査内容の識別子は LOINC コードで、検査結果は CWE で送信される場合で、その値は SNOMED から取られる場合の OBX セグメント。ユーザが想定したコードを記述するフィールドがローカルのコード体系 (99LAB) を表現するために送信側のシステムで使用されている。

OBX|1|CWE|883-9^ABO Group^LN|1|F-D1250^Type O^SNM3^O^O Type Blood^99LAB^3.4^|||||F<cr>

値を取らない様々な状態に対し、状態値の表を CWE で使う場合の使用上の注意のまとめ：

CWE データ型は、コード化が必須でないか、認められた値の集合に、まだ含まれていない項目について文字列を送ることを許容しているコード化されたフィールドに使われるべきである。通常の場合、識別子は値の集合から選ばれたコードの値をとる。フィールドの値は知られていて、値の集合に含まれない場合は、値は文字列で送られ、識別子は値を持たない。フィールドの状態が不明である場合は、フィールドの第 3 の形式が用いられ (上記データ欠落を参照)、フィールドに対し適切な状態を表す値が許される状態の値の表から選択される。コードが存在しない場合についての有効な値は「HL7 表 0353－CWE 状態」を参照。

© JAHIS 2012

HL7 表 0353－CWE 状態

Value	Description
U	不明
UASK	照会したが不明
NAV	利用不能
NA	対象外
NASK	未照会

文字列の修飾子がコードに付随する場合、HL7メッセージの「フィールド」はCWEデータ型で、かつ繰り返しが許容されることになる。最初のフィールドの個体は選択肢1にしたがって用いる。すなわち識別子は、有効なコードを持つことになる。繰り返されるフィールドの2番目のエンティティは選択肢2にしたがって用いる、すなわち文字列による記述は、自由文による修飾子の値を取ることになる。

・第１成分　Identifier　識別子(ST)
　言及される品目を一意に特定する文字の並び（コード)。コード体系が異なると、ここに入る識別子も異なる。

・第２成分　Text　テキスト(ST)
　識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称、例えば、心筋梗塞あるいはＸ線検査。

・第３成分　Name of Coding System　コード体系名称(ID)
　識別子成分で用いられているコード体系を示す。
　識別子とコード体系名称の組み合わせで、データの品目に対する一意的なコードとなる。それぞれのコード体系は一意的な識別子を持っている。有効な値については「HL7 表 0396－コード体系表」を参照。

・第４成分　Alternate Identifier　代替識別子(ST)
　言及される品目を一意に特定するもう一組の文字の並び（コード)。「CWE　例外を含むコード化値－使用上の注意」を参照。

・第５成分　Alternate Text　代替テキスト(ST)
　代替識別子の叙述的あるいはテキスト表現による名称。成分２の「文字列」と類似。「CWE　例外を含むコード化値－使用上の注意」を参照。

・第６成分　Name of Alternate Coding System　代替コード体系名称(ID)
　代替識別子成分で用いられているコード体系を示す。「CWE　例外を含むコード化値－使用上の注意」を参照。

・第７成分　Coding System Version ID　コード体系バージョン ID(ST)
　成分 1-3 で特定されるコード体系バージョン ID。この成分は概念的には成分のグループ 1-3 に属するが、HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみこの場所に現れている。

・第８成分　Alternate Coding System Version ID　代替コード体系バージョン ID(ST)
　成分 4-6 で特定されるコード体系バージョン ID。この成分は概念的には代替成分のグループ（「CWE　例外を含むコード化値－使用上の注意」を参照）に属するが、HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみこの場所に現れている。

・第９成分　Original Text　元のテキスト(ST)
　特定のコードが割り当てられる前に、自動処理または人間に提示されていた元の文字列。

© JAHIS 2012

CX チェックデジット付拡張複合ID

HL7成分表－CX　チェックデジット付拡張複合ID

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	15	ST	R	ID Number　ID番号
2	1	ST	O	Check Digit　チェックデジット
3	3	ID	O	Check Digit Scheme　チェックデジット形式
4	227	HD	O	Assigning Authority　割当権限者
5	5	ID	O	Identifier Type Code　識別子型コード
6	227	HD	O	Assigning Facility　割当施設
7	8	DT	O	Effective Date　発行日付
8	8	DT	O	Expiration Date　失効日付
9	705	CWE	O	Assigning Jurisdiction　割当管轄
10	705	CWE	O	Assigning Agency or Department　割当期間または行政組織

このデータ型はIDとそれに付随する管理上の詳細を示すのに使われる。
注：IDが英数字の場合、チェックデジットとチェックデジット形式はnullとなる。

例：|1234567^4^M11^ADT01^MR^University Hospital|

・第1成分　ID Number　ID番号(ST)
　識別子の値そのもの。

・第2成分　Check Digit　チェックデジット(ST)
　このデータ型でのチェックデジットは、メッセージ処理系により生成された後付けのものではない。識別番号の一部分で、送信側アプリケーションで使用される部分が、この成分でいうチェックデジットである。送信側のアプリケーションが自己生成のチェックデジットを識別番号に含めていない場合は、この成分はnullにしなければならない。

・第3成分　Check Digit Scheme　チェックデジット形式(ID)
　使用されているチェックデジット形式の指定を含む。有効な値について「HL7表0061－チェックデジット形式」を参照。

HL7表0061－チェックデジット形式

Value	Description
NPI	米国医療従事者識別子に使用されているチェックデジットアルゴリズム
ISO	ISO 7064: 1983
M10	Mod 10 アルゴリズム
M11	Mod 11 アルゴリズム

Mod10チェックデジットを計算するためのアルゴリズムは以下の通り。
識別子=12345を持つと仮定した場合、右側から数えて奇数桁、つまり531を2倍して1062を得る。右から数えて偶数桁、すなわち42を取り、これに1062を付加して421062を得る。この数字の6桁すべてを加算して15を得る。15の次に大きい10の倍数からこの数を減ずる、つまり20-15により5を得る。これがMod10である。401の場合のMod10チェックデジットは0である。9999の場合は4である。99999999の場合は8である。

© JAHIS 2012

用語

D = 1 の位から初めて、10 の位、100 の位と続く順番で振った、桁をあらわす数
W = 1 の位から初めて、10 の位、100 の位の順番で、2, 3, 4, 5, 6, 7, 2, 3, 4, 5, 6, 7 と 6 桁ごとに繰り返す重みの数値
C = チェックデジット

計算

(Step1) m　　= 1 の位から順に 1 番目、2 番目、…の(d*w)の総和
　　ただし、d=1 の位から最上位の方向に数える桁番号
　　かつ、w = 1 の位から始めて 6 桁ごとに繰り返す 2 から 7 までの重み付けの数字
(Step2) c1　　= m mod 11
(Step3) if c1 = 0 ならば、c1 = 1 にリセットする
(Step4)　　= (11 - c1) mod 10

例：番号が 1234567 であれは、mod 11　チェックデジット= 4
計算は以下の通り

M　= (7*2)+(6*3)+(5*4)+(4*5)+(3*6)+(2*7)+(1*2)
　= 14 + 18 + 20 + 20 + 18 + 14 + 2
　= 106
c1 = 106 mod 11
　= 7
c　= (11-c1) mod 10
　= 4 mod 10
　= 4

上記以外のチェックデジットは、関係者双方の取り決めにより使うことができる。

・第 4 成分　Assigning Authority　割当権限者(HD)
　割当権限者は、データを生成したシステム（組織、政府機関、部署）の一意的な名称である。
　有効な値については「使用者定義表 0363－割当権限者」を参照。

使用者定義表 0363－割当権限者

Value	Description
	推奨できる値はない

・第 5 成分　Identifier Type Code　識別子型コード(ID)
　ID の型に対応するコード。場合によっては、このコードが「割当権限者」成分の修飾語として用いられることもある。有効な値については「HL7 表 0203－ID 型」を参照。

HL7 表 0203－ID 型

Value	Description	Comment
AM	アメリカン・エクスプレス	HL7 Ver.2.5で非推奨となり、BCに置き換えられた
AN	勘定番号	勘定に対する一意的な識別子

© JAHIS 2012

Value	Description	Comment
ANON	匿名識別子	生物に対する識別子で、その本当の出自が保護されているか、参照の正当化が制限されているもの：公衆衛生報告には、特定の結果の報告をする際に患者の出自を保護するため、匿名識別子が時々使用される。例えば、州の健康局はHIV抗体が陽性となった患者の報告に、ある生成規則による匿名識別子を使用するかもしれない。 匿名識別子はPID 3で、医療記録番号やその他の匿名でない識別子の代わりに用いることができる。匿名識別子の割当権限者は州や地域の健康局 であろう。
ANC	債権者勘定番号	クラス：会計 勘定番号のより正確な定義;2つの別の勘定番号が同じメッセージで送信する必要があるときがあり、ひとつは債権者のであり、もうひとつは債務者のである。 Kreditorenkontonummer　（ドイツ語で）「債権者勘定番号」
AND	債務者勘定番号	クラス：会計 勘定番号のより正確な定義;2つの別の勘定番号が同じメッセージで送信する必要があるときがあり、ひとつは債権者のであり、もうひとつは債務者のである。 Debitorenkontonummer　（ドイツ語で）「債務者勘定番号」
ANT	暫定勘定番号	クラス：会計 勘定番号の暫定版 ユースケース：通常は勘定番号を割り当てしない補助システムが最初に患者を登録する。補助システムが、公式な勘定番号が割り当てられるまで使用する暫定勘定番号を生成する。
APRN	上級診療看護師番号	認定委員会の管轄下で重複しない上級診療看護師に対する識別子
BA	銀行口座番号	クラス：会計
BC	銀行カード番号	クラス：会計 個人の銀行カードについて一意的な識別子。HL7 Ver.2.5より、AM、DI、DS、MSおよびVSを置き換える。
BR	出生記録番号	
BRN	品種登録番号	
CC	コストセンター番号	クラス：会計 ユースケース：特に伝票に関する情報を送信する場合に必要となる。
CY	郡番号	
DDS	歯科医免許番号	免許委員会の管轄内で重複しない歯科医に対する識別子

© JAHIS 2012

Value	Description	Comment
DEA	薬物施行管理登録番号	統制されている物質の管理や取り扱いに関わる個人や組織に対する識別子 ユースケース：これは、統制されている物質の管理や取り扱いに関わる個人や組織に対する識別子である。DEA番号は米国内では非常に明確で広く受け入れられた意味をもっている。米国内では米国麻薬取締局だけがDEA番号だけを割り当てているのではない。病院は、そこに勤務する研修医師にDEA番号を発行する権限をもつ。これらのDEA番号は病院のDEA番号に基づくが、研修医師への割り当て権限は病院にある。このため識別子型としてのDEAと共に、割当権限者としてのDEAが必要である。
DI	ダイナーズクラブカード	HL7 Ver.2.5で非推奨となり、BCに置き換えられた
DFN	薬剤調達あるいは処方権限者番号	医療従事者に割り当てられる識別子で、その人に薬剤オーダを書く権限を与える ユースケース：診療看護師は薬剤を調達または処方する権限を持つ；成分1にこの識別子を含む。
DL	運転免許番号	
DN	医師番号	
DPM	足病医免許番号	免許委員会の管轄内で重複しない足病医に対する識別子
DO	整骨医免許番号	免許委員会の管轄内で重複しない整骨医に対する識別子
DR	ドナー登録番号	
DS	ディスカバーカード	HL7 Ver.2.5で非推奨となり、BCに置き換えられた
EI	被雇用者番号	ある雇用者について被雇用者を唯一特定する番号
EN	雇用者番号	
FI	施設ID	
GI	保証人内部識別子	クラス：会計
GL	総元帳番号	クラス：会計
GN	保証人外部番号	クラス：会計
HC	健康カード番号	
JHN	管轄下健康番号（カナダ）	クラス：保険 2通りの使い方がある：ａ）UK管轄下のCHI番号；ｂ）カナダの州の健康カード番号：
IND	先住民／原住民	カナダ外の先住民あるいは原住民集団のメンバーに割り当てられた番号
LI	労働および産業番号	
LN	免許番号	
LR	地方登録ID	
MA	患者メディケイド番号	クラス：保険
MB	会員番号	ある保険契約の被保険者に対する識別子（この被保険者は必ず契約者を持つ）で通常保険会社によって割り当てられる。 ユースケース：ある人が保険契約によって保証される。この人はその契約の契約者である場合も、契約者でない場合もある。
MC	患者のメディケア番号	クラス：保険

Value	Description	Comment
MCD	医療従事者 メディケイド番号	クラス：保険
MCN	マイクロチップ番号	
MCR	医療従事者 メディケア番号	クラス：保険
MD	医師免許番号	免許委員会の管轄内で重複しない医師に対する識別子 ユースケース：これらの免許番号は識別子として使用される。州によっては以下の 3 つの識別子を同じ権限者が発行する。すなわち、医師、整骨医、医師補助者の免許が全てひとつの州の医療委員会で発行される。この場合、CX データ型では、成分 1 を正確に解釈するために別個の識別子型が必要となる。さらに、これらの免許型の区別はほとんどの医療現場で非常に重要となる。(このような免許型は免許の情報を全ては伝えないため、セグメントは関連する属性を全て対応する必要があるため)
MI	軍ID番号	過去に従軍経験をもつが現在は兵役についていない個人に割り当てられる番号。この番号は国防省または在郷軍人局(VA)が割り当てる。
MR	診療記録番号	一組の診療記録の中で患者について一意的な識別子で、必ずしもひとつのアプリケーションの中で重複を持たないとは限らない。
MRT	暫定診療記録番号	診療記録番号の暫定版 ユースケース：通常は診療記録番号を割り当てしない補助システムが最初に患者を登録する。補助システムが、公式な診療記録番号が割り当てられるまで使用する暫定診療記録番号を生成する。
MS	マスターカード	HL7 Ver.2.5で非推奨となり、BCに置き換えられた。
NE	国定雇用者番号	米国では、この値の割当権限者は一般的にCMS（メディケア・メディケイドセンター）だが、HIPPAに関する取引については、全ての医療従事者および保険会社がこの番号を使用しうる。
NH	国定健康ブラン識別子	クラス：保険 英国のNHS（国民健康保健サービス）の国民識別子。 米国では、この値の割当権限者は一般的にCMS（メディケア・メディケイドセンター）だが、HIPPAに関する取引については、全ての医療従事者および保険会社がこの番号を使用しうる。
NI	国定個人特定識別子	クラス：保険 米国では、この値の割当権限者は一般的にCMS（メディケア・メディケイドセンター）だが、HIPPAに関する取引については、全ての医療従事者および保険会社がこの番号を使用しうる。

© JAHIS 2012

Value	Description	Comment
NII	国定保険機関識別子	クラス：保険 ドイツでの国制定の保険会社に対する識別子。この識別子は保険カード（健康カード）に印刷されている。健康カード自体の番号と混同しないこと。 Krankenkassen-ID der KV-Karte（ドイツ語）KV カードの健康保険組合 ID。
NIIP	国定保険支払者識別子（保険料の支払者）	クラス：保険 ドイツでの保険料の支払者を指す保険組合識別子 Krankenkassen-ID des Rechnungsempfängers （ドイツ語）領収書受取人の健康保険組合 ID ユースケース：下部団体がその識別子でカードを発行するが、その上部団体が保険料の請求に対して支払う場合。
NNxxx	xxxはISO表3166に基づく（アルファベット）3文字による国コードで、その国が定める個人特定識別子	
NP	診療看護師番号	認証委員会の管轄下で一意的な診療看護師の番号
NPI	国定医療従事者識別子	クラス：保険 米国では、この値の割当権限者は一般的にCMS（メディケア・メディケイドセンター）だが、HIPPAに関する取引については、全ての医療従事者および保険会社がこの番号を使用しうる。
OD	視力測定医免許番号	免許委員会の管轄下で一意的な視力測定医の番号
PA	医師補助者番号	免許委員会の管轄下で一意的な医師補助者の番号
PCN	刑務所／矯正施設番号	収監されている人に割り当てられる番号
PE	法人生物体番号	ある（医療）法人（割当権限者より特定される）内での生物体の番号
PEN	年金番号	
PI	患者内部識別子	割当権限者の内部で一意的な患者の番号
PN	個人番号	割当権限者で一意的な生物体の番号
PNT	暫定生体物番号	生体物番号の暫定版
PPN	パスポート番号	個人をある国の市民であることを保証する文書に与えられる一意的な番号 米国ではこの番号は連邦政府のみによって発番される。
PRC	永住者カード番号	
PRN	医療従事者番号	割当権限者の管轄下で、個々の医療従事者、医療従事者のグループまたは組織について一意的な番号 ユースケース：PRNは個人（看護師）を指すこともグループ／組織（整形外科手術チーム）を指すこともできる。
PT	患者外部識別子	
QA	QA番号	

Value	Description	Comment
RI	リソース識別子	一般化されたリソース識別子。 ユースケース：リソースという名で一般に知られるものを入れるために必要となった識別子型。リソースには人間（例、呼吸療法士）、人間以外の生物（例、伴侶動物）、非生物（例、検査室）、組織（糖尿病教育クラス）やその他物理的、論理的エンティティが含まれうる。
RPH	薬剤師免許番号	免許委員会の管轄下で一意的な薬剤師の識別子。
RN	登録看護婦番号	免許委員会の管轄下で一意的な登録看護婦の識別子。
RR	鉄道退職番号	
RRI	地域登録ID	
SL	州免許	
SN	保険者番号	クラス：保険 健康保険の保険者に対する識別子で、保険会社の中で重複がなく、また通常保険会社によって割り当てられる。 ユースケース：ある人が健康保険の保険者である。その人の家族はその健康保険の対象者でありうるが、保険者ではない。
SR	州登録ID	
SS	社会保険番号	
TAX	税ID番号	
TN	条約番号／（カナダ）	カナダの先住民グループの構成員に割り当てられる番号 ユースケース：ファースト・ネイション
U	不特定の識別子	
UPIN	メディケア／CMSメディケア・メディケイドセンター(以前のHCFA 医療保険財政管理局)の全米医師識別番号	クラス：保険
VN	受診番号	
VS	ビザ	HL7 Ver.2.5で非推奨となりBCに置き換えられた。
WC	WIC母子センター識別子	
WCN	ワーカーズ・コンプ（保険組合）番号	
XX	組織識別子	

・第6成分　Assigning Facility　割当施設(HD)
患者に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である。この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。

・第7成分　Effective Date　発行日付(DT)
判明している場合、識別子が正当で有効となる最初の日付。

© JAHIS 2012

・第8成分　Expiration Date　失効日付(DT)
　判明している場合、識別子が正当で有効となる最後の日付。

・第9成分　Assigning Jurisdiction　割当管轄(CWE)
　成分1の識別子を割り当てた、地勢的行政的機関。発行された識別子についての管轄の管理単位が国である場合、有効な値については「HL表0399－国コード」を参照

HL7表0399－国コード

Value	Description
	ISO3166の3文字(アルファベット)を使用

・第10成分　Assigning Agency or Department　割当期間または行政組織(CWE)
　成分1の識別子を割り当てた機関あるいは行政組織。発行された識別子についての管轄の管理単位が組織、機関、行政組織である場合、提案されている値については「使用者定義表0530－組織、機関、行政組織」を参照。

使用者定義表0530－組織、機関、行政組織

Value	Description
AE	アメリカン・エクスプレス
DEA	麻薬取締局
DOD	国防省
MC	マスターカード
VA	在郷軍人局
VI	ビザ

DLD 退院先と日付

HL7成分表－DLD　退院先と日付

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	20	IS	R	Discharge Location　退院先
2	26	TS	O	Effective Date　発行日付

注：HL7 Ver.2.5 より PV1-37 で用いられている CM データ型を置き換える。
患者の退院先の医療施設と日付を示す。

・第1成分　Discharge Location　退院先(IS)
　患者の退院先である医療施設を示す。提案されている値については「使用者定義表0113－退院先」を参照。

使用者定義表0113－退院先

Value	Description
	推奨できる値はない

・第2成分　Effective Date　発効日付(TS)
　患者が別の医療施設へ退院した日を示す。

© JAHIS 2012

DLN 運転免許証番号

H7成分表－DLN　運転免許証番号

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	20	ST	R	License Number　免許番号
2	20	IS	O	Issuing State、 Province、 Country発行州、省、国
3	24	DT	O	Expiration Date　失効日付

運転免許証番号、発行地、有効期限を表す。

・第1成分　License Number　免許番号(ST)
　　運転免許番号を格納する。

・第2成分　Issuing State、 Province、 Country　発行州、省、国(IS)
　　運転免許の発行権限者。州または省については公式な郵便コード、国のコードについてはISO 3166を参照。ISO 3166は3つの異なる形式の国コードをもっている。HL7は国コードには3文字(のアルファベット) を使うことを定めている。「使用者定義表0333－運転免許発行権限者」が、この成分に対する値の使用者定義表についてのHL7識別子として使用される。

使用者定義表0333－運転免許発行権限者

Value	Description
	推奨できる値はない

・第3成分　Expiration Date　失効日付(DT)
　　運転免許の失効日付(DT)。

DR 日付／時間の範囲

HL7成分表－DR 日付／時間の範囲

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	26	TS	O	Range Start Date/Time　開始日付／時刻
2	26	TS	O	Range End Date/Time　終了日付／時刻

書式：YYYY[MM[DD[HHMM[SS[.S[S[S[S]]]]]]]][+/-ZZZZ] ＆＜ 精度 ＞

・第1成分　Range Start Date/Time　開始日付／時刻(TS)
　　指定された範囲内での最も早い日付／時間（時刻スタンプ）を含んでいる。

・第2成分　Range End Date/Time　終了日付／時刻(TS)
　　指定された範囲内での最新の日付／時間を含んでいる。
　　TS（時刻スタンプ）データタイプによって精度の指定ができることに注意すること。

DT 日付

HL7成分表－DT　日付

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
	8			Date　日付

常に書式YYYY[MM[DD]]で表記、桁数により精度が規定される。
例：　|19880704|

© JAHIS 2012

EI エンティティ識別子

HL7成分表－EI　エンティティ識別子

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	199	ST	O	Entity Identifier　エンティティ識別子
2	20	IS	O	Namespace ID　ネームスペースID
3	199	ST	C	Universal ID　汎用ID
4	6	ID	C	Universal ID Type　汎用ID型

EI は機械もしくはソフトウェアで生成された識別子に適切であるが、それに限らない。生成された識別子は最初の成分に入る。残りの成分２から４は、割当権限者として知られ、成分１の識別子の生成に責任を持つ機械／システムを明記する。
指定された一連の識別子、すなわち割当権限者は、成分２から４で定義される。割当権限者は階層的指定子(HD)データ型であるが、単独の成分ではない。EI データ型の別々の３成分として定義される。これはいくつかの既に存在しているデータフィールドの成分としての EI の使われ方について HL7 旧バージョンとの互換性を維持するためである。それ以外は、成分 2 から 4 は「HD 階層的指定子」で定義されているとおりである。階層的指定子(HD)は、特定の HL7 実装の全体で重複が起こらない。

・第１成分　Entity Identifier　エンティティ識別子 (ST)
　　エンティティ識別子は通常、成分２から４で表現される階層的指定子で定義される割当権限者が生成した一連の識別子の範囲で重複がない。

・第２成分　Namespace ID　ネームスペース ID (IS)
　　定義については「HD-Namespace ID　ネームスペース ID (IS)」 を参照。

・第３成分　Universal ID　汎用 ID (ST)
　　定義については「HD-Universal ID　汎用 ID (ST)」 を参照。

・第４成分　Universal ID Type　汎用 ID 型 (ID)
　　有効な値については「HL7 表 0301－汎用 ID 型」を参照。

EIP エンティティ識別子ペア

HL7成分表－EIP　エンティティ識別子ペア

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	427	EI	O	Placer Assigned Identifier　依頼者割当識別子
2	427	EI	O	Filler Assigned Identifier　実施者割当識別子

注：HL7 Ver.2.5 より、ORC-8、OBR-29、OBR-29 で用いられている CM データ型を置き換える。
ひとつのエンティティに対して、依頼側のシステムあるいは実施側のシステムで割り当てられた識別子を示す。両方の成分に値が入っているときは、それらは同じエンティティを参照しなければならない。

・第１成分　Placer Assigned Identifier　依頼者割当識別子(EI)
　　依頼側のシステムであるエンティティに割り当てられた識別子を示す。例えば、この成分は以下を伝えるために使われる。
　　a) 依頼側の元オーダのオーダ番号
　　b) 依頼者が割り当てた検体識別子
　　c) 依頼者が割り当てた（あるいは使っている）場所識別子

© JAHIS 2012

・第２成分　Filler Assigned Identifier　実施者割当識別子(EI)
実施側にシステムであるエンティティに割り当てられた識別子を示す。例えば、この成分は以下を伝えるために使われる。
a）実施側での元オーダのオーダ番号
b）実施者が割り当てた検体番号
c）実施者が割り当てた（あるいは使っている）場所識別子

ELD エラー場所および説明

HL7成分表－ELD　エラー場所および説明

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	3	ST	O	Segment ID　セグメントID
2	2	NM	O	Segment Sequence　セグメント連番
3	2	NM	O	Field Position　フィールド位置
4	705	CWE	O	Code Identifying Error　エラーを特定するコード

注：HL7 Ver.2.5 より ERR-1 に用いられている CM データ型を置き換える。HL7 Ver.2.5 では HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持される。ERR セグメント参照。
エラーを含むセグメントを示すと共にエラーの性質を記述する。

・第１成分　Segment ID　セグメント ID(ST)
エラーを含んでいるセグメント。

・第２成分　Segment Sequence　セグメント連番(NM)
成分１で示されたセグメントが、そのメッセージ中に複数現れる場合に、そのうちの何番目かを示す。

・第３成分　Field Position　フィールド位置 (NM)
セグメント中のデータフィールドの前から数えた位置。HL7 符号化規則を用いないシステムの場合、データ項目番号を３番目の成分に使用することがある。

・第４成分　Code Identifying Error　エラーを特定するコード(CWE)
エラーの性質を記述するコード。有効な値については「HL7 表 0357－メッセージエラー条件表」を参照。

HL7 表 0357－メッセージエラー条件表

Value	Description	Comment
0	メッセージ受諾	成功。オプションでは、AAが成功を伝えるだけ。常時状態コードを返す必要があるシステムのために利用される
100	セグメントシーケンスエラー	エラー:メッセージセグメントが適当な順番でないか、要求されたセグメントが失われている
101	要求されたフィールドの消失	エラー:要求されたセグメントが消失している
102	データ型エラー	エラー:フィールドが不正なエラーを含んでいる。例えばNMフィールドが”FOO”を含んでいる
103	表の値が見つからない	エラー: データ型IDかISのフィールドが対応する表と比較され、合致するものが無い
200	提供されていないメッセージ型	却下:そのメッセージ型は提供されていない
201	提供されていないイベントコード	却下:そのイベントコードは提供されていない
202	提供されていない処理ID	却下:その処理IDは提供されていない

203	提供されていないバージョンID	却下:そのバージョンIDは提供されていない
204	不明なキー識別子	却下: 患者、オーダ等のIDが見つからない。付加以外ではトランザクションに用いられる。例えば存在しない患者の転送
205	キー識別子の重複	却下:患者やオーダ等のIDが既に存在している。付加トランザクションの応答で用いられる（許可、新オーダ等）
206	アプリケーションレコードがロックされている	トランザクションが、アプリケーション格納レベルで実行することができなかった（例えばデータベースのロック）
207	アプリケーション内部エラー	却下: 他のコードで明示的に対象としていない、包括的な内部エラー用

ERL エラー位置

HL7成分表－ERL　エラー位置

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	3	ST	R	Segment ID　セグメント ID
2	2	NM	R	Segment Sequence　セグメント連番
3	2	NM	O	Field Position　フィールド位置
4	2	NM	O	Field Repetition　フィールド繰り返し番号
5	2	NM	O	Component Number　成分番号
6	2	NM	O	Sub-Component Number　副成分番号

定義：このデータタイプはエラーが起こったセグメントおよびその構成要素を示す。

第1成分　Segment ID　セグメントID(ST)

定義：セグメントの3文字名称を示す。

第2成分　Segment Sequence　セグメント連番(NM)

定義：メッセージ中の同じセグメントの何番目かを示す。

第3成分　Field Position　フィールド位置(NM)

定義:セグメントの中の何番目のフィールドかを示す。最初のフィールドには1が割り当てられる。セグメント全体を示すときには、フィールド番号は指定してはならない。

第4成分　Field Repetition　フィールド繰り返し番号(NM)

定義:フィールドの繰り返し番号を示す。最初の繰り返しを1と数える。フィールド位置が指定されているが、フィールド繰り返し番号は指定されていない場合は、フィールド繰り返し番号は1と仮定される。フィールド位置が指定されていない場合はフィールド繰り返し番号を指定してはならない。

第5成分　Component Number　成分番号(NM)

定義:フィールド中の成分の番号を示す。最初の成分の番号としては1が割り当てられる。フィールド全体を示す場合には成分番号を指定してはならない。

第6成分　Sub-Component Number　副成分番号(NM)

定義:成分中の副成分の番号を示す。最初の副成分の番号としては1が割り当てられる。成分全体を示す場合には副成分番号を指定してはならない。

© JAHIS 2012

FC 会計クラス

HL7成分表－FC　会計クラス

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	20	IS	R	Financial Class Code　会計のクラス
2	26	TS	O	Effective Date　発行期限

第1成分　Financial Class Code　会計のクラス(IS)

この成分は、人に割り当てられた会計のクラスを含んでいる。推奨値については「使用者定義表0064－会計クラス」を参照。

使用者定義表 0064－会計クラス

Value	Description
	推奨できる値はない

・第２成分　Effective Date　発行期限(TS)

この成分は最初の成分で示されたこの個人に割り当てられる会計クラスが有効になる日付／時間を格納する。

FT 書式付テキストデータ

HL7成分表－FT　書式付テキストデータ

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	65536			HL7表に対するコード化された値

このデータ型は、書式を埋め込み追加することで文字列データ型を拡張したものである。これらの書式は固有であり、フィールドの使用環境から独立している。文字列データ(ST)フィールドとFTフィールドとの違いは、長さが任意(64kまで)であることと、エスケープ文字で囲まれた書式を含むことである。

例：|\.sp\(skip one vertical line)|

HD 階層的指定子

HL7成分表－HD　階層的指定子

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	20	IS	O	Namespace ID　ネームスペースID
2	199	ST	C	Universal ID　汎用ID
3	6	ID	C	Universal ID Type　汎用ID型

HD の基本の定義は、HD は定義された一組の個体識別子（たとえば依頼者または実施者番号、患者識別子、医療従事者識別子、その他）の管理あるいは、割当に責任を持つ、ある（管理上あるいはシステムあるいはアプリケーションあるいはその他の）エンティティを示すということである。このエンティティは、患者識別子を割り当てる登録システムといった特定の保健医療アプリケーションであることもあれば、医療専門職に対する識別子や運転免許番号を割り当てる行政上のエンティティであることもあれば、このような識別子が割り当てられる施設であったりする。

HD は、HL7Ver.2.1 および Ver.2.2 におけるアプリケーション識別子の、より強力でより普遍的な代替となるべく設計されている。HD には２つの追加の成分<汎用 ID>と<汎用 ID 型>が、従前のアプリケーション ID（より普遍的にネームスペース ID と改称されている）に追加されている。

ある HD が、ある特定の患者登録システムのような、個体識別子を割り当て／生成するようなエンティティを指す場合、そのHDは「割当権限者」を指していることになる。あるHDが、ある特定の「車両管理局事務所位置」のような、個体識別子が配布される（とはいえ、その個体識別子は別の場所で別のエンティティにより生成されるかもしれないが）位置を指す場合、その HD は「割当施設」を指していることになる。これら2つの異なるHDの使用法は、拡張データ型の多くに登場する。
HDで示された割当権限は、コード化要素データ型の、コード体系（およびバージョン）の部分の役割に似ている。いずれも、一組のより個別な個体識別子を指定している点である。違いは HD で示されるより個別な個体の集合は、患者や医療に関するオーダと言う「実世界」の事物の識別子を持っているが、コード化要素で示されるより個別な個体の集合は概念の識別子（コード）であるという点である。
HD はローカル識別子（<ネームスペース ID>のみ指定された状態）としても、公的に割り当てられた識別子、UID（<汎用 ID>と<汎用 ID 型>の両方が指定された状態）としても、両方使えるよう設計されている。文法的には、HD は2つの識別子の組である。最初の成分で定義されるローカル識別子と、2番目、3番目の成分で示される汎用識別子である。3番目の成分（汎用ID型）が設定されているHDでは、その3番目の成分で示される一連の ID の中で一意的な値を持った2番目の成分を設定しなければならない。

・第1成分 Namespace ID ネームスペース ID（IS）
「使用者定義表 0300－ネームスペース ID」がこの成分に対する値の使用者定義表が HL7 識別子として使用される。

使用者定義表 0300－ネームスペース ID

Value	Description
	No suggested values defined 推奨値は定義されない

・第2成分 Universal ID 汎用 ID （ST）
HDの2番目の成分<汎用ID>(UID)は、3番目の成分<汎用ID型>(UID型)で示される体系に基づいて整形された文字列である。UIDはUID型内で期間に関わらず重複がないことが意図されている。これは厳格に決められている。各々のUIDは（UID型で示される）は明確に列挙された体系のひとつに属さなければならない。UID（2番目の成分）は特定の汎用識別子体系〈3番目の要素で示される〉の文法規則に従わなければならない。これらの文法規則はHL7内部で定義されているのではなく、特定の汎用識別子体系〈3 番目の要素で示される〉にて定義されていることに注意。

・第3成分 Universal ID Type 汎用ID型（ID）
HDの2番目成分の解釈を決定する。3番目の成分が、「HL7表0301－汎用ID型」に存在する既知のUIDである場合、2番目の成分はその型の 汎用IDである。

HL7表0301－汎用ID型

Value	Description
DNS	インターネットで指定された名前。ASCII文字あるいは整数値のいずれか。
GUID	UUIDと同じ。
HCD	CEN ヘルスケアコード体系デジグネータ(DICOM で使用される識別子はこの割当計画に従う)。
HL7	将来のHL7登録計画のためにリザーブ。
ISO	国際標準化機構オブジェクト識別子
L、M、N	ローカルで定義されたコード体系のためにリザーブ。
ランダム	一般的にランダムビットのbase64コード化文字列。一意性は、ビットの長さに依存する。メール・システムは、ランダムビットおよびシステム名の組合せから、ASCII 文字列の「一意的な名」を生成することが多い。明らかに、そのような識別子は base64 文字集合によって束縛されない。

UUID	DCE 汎用一意性 ID
x400	X400 MHS 書式 ID
x500	X500 ディレクトリ名

2番目と3番目の成分のみが指定されている、ISOについての例：

|^1.2.344.24.1.1.3^ISO|

|1.2.34.4.1.5.1.5.1,1.13143143.131.3131.1^ISO |

2番目の成分の形式は、HL7ではなく（HL7では2番目の成分はSTデータ型であると定義している）オブジェクト識別子についてのISO標準で定義されている。従って、2番目の成分のピリオド(".")やコンマ(",")はISOの形式の一部であり、HL7のSTデータ型の定義にしたがっているのではない。

GUIDの例：

|14344.14144321.4122344.14434.654^GUID|

インターネットの例：

|falcon.iupui.edu^DNS|

乱数UID：

|40C983F09183B0295822009258A3290582^RANDOM|

ローカルな識別子を使ったISデータ型類似のHD：

|LAB1|

|RX.PIMS.SystemB.KP.CA.SCA|

最初の成分の文法はHL7で定義されているのではなく、施設でその固有の必要に応じて決まっていることに注意：唯一の必要条件は最小成分の構造は、ISデータ型において値として使われていた、HL7の文字列（ST）データ型で許されている形式であることである。

成分2と3のみ使ったローカルな識別子：

|^RX.PIMS.SystemB.CA.SCA^M|

前の例をコード化する別の方法として、3番目の要素の値に"M"（上の「HL7表0301－汎用ID型」を参照）をローカルに定義された識別子集合を示すための使用することを説明している。2番目の成分は前の例と同じであるが、この例では施設により定義された、識別子集合"M"について使用可能な値集合の要素として定義されている。

2番目3番目の成分を伴うローカル識別子：

|PathLab^UCF.UC^L|

「PathLab」アプリケーションは、ネームスペース成分で示されるが、同時に2番目、3番目の成分でも（すなわち、ローカル定義のUID体系"L"によって）示される。2つの識別子は等価である。

これは、ローカル定義される 2 番目の成分が、それ自体が構造化されている、より複雑な HD である。上の ISO の例にあるように、2 番目の成分の構造は HL7 で定義されているのではなく、施設でその固有の必要性によって定義される：唯一の必要条件は 2 番目の成分の構造が、HL7 文字列(ST)データ型で許容されていることである。

ローカル識別子とユニバーサル ID 型：

|LAB1^1.2.3.3.4.6.7^ISO|

UID としての ISO の「オブジェクト識別子」とローカル定義のシステム名をもつ HD。最初の成分と 2 番目、3 番目（あわせて解釈される）の成分が同じ実態を指す。この例はローカルの値とユニバーサル ID の値がひとつの HD フィールドで送信されうることを示す。

ID HL7定義表コード化値

HL7成分表－ID　HL7定義表コード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
	Variable			Coded Value for HL7-Defined Tables HL7 で定義された表のコード化された値

この種のフィールドで使う値は、正当な表の値から引用される以外はSTフィールドで使う書式規則に従う。IDフィールドの例として性別などがある。

IS 使用者定義表コード化値

HL7成分表－IS　使用者定義表コード化値

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
	20			Coded Value for User-Defined Tables 使用者定義表のコード化された値

このフィールドの値は、使用者定義表から引用され、STフィールドの書式規則に従う。
ISデータ型に関連したHL7表番号があるものとする。例えば事象理由コードである。

MOC 金額およびチャージコード

HL7成分表－MOC　金額およびチャージコード

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	20	MO	O	Monetary Amount　金額
2	705	CWE	O	Charge Code　請求コード

注：HL7 Ver.2.5 より、OBR-23、および OBR-23 に用いられる CM データ型を置き換える。
金額に関する情報と、行われたサービスに付随する請求コードを送信する。

・第1成分　Monetary Amount　金額(MO)
　　請求コードと結び付けられた金額と通貨。

・第2成分　Charge Code　請求コード(CWE)
　　行われたサービスの依頼したエンティティに対する請求を特定するコード。

© JAHIS 2012

MSG メッセージタイプ

HL7成分表－MSG メッセージ型

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	3	ID	R	Message Code メッセージコード
2	3	ID	R	Trigger Event トリガイベント
3	7	ID	R	Message Structure メッセージ構造

注：HL7 Ver.2.5 より、MSH-9 に用いられる CM データ型を置き換える。
このフィールドは、メッセージのメッセージ型、トリガイベントおよびメッセージ構造 ID を含む。

・第1成分 Message Code メッセージコード(ID)
メッセージ型コードを示す。提案される値については、「HL7表0076－メッセージ型」を参照。

・第2成分 Trigger Event トリガイベント (ID)
トリガイベントコードを指定。提案される値については、「HL7表0003－イベント型」を参照。

・第3成分 Message Structure メッセージ構造(ID)
抽象的なメッセージ構造のコードを示す。提案される値については、「HL7表0354－メッセージ構造」を参照。

NA 数値配列

HL7成分表－NA 数値配列

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	16	NM	R	Value1 値1
2	16	NM	O	Value2 値2
3	16	NM	O	Value3 値3
4	16	NM	O	Value4 値4
・ ・ ・				・ ・ ・

このデータ型は一連の数値 (配列) を表すのに用いる。この型のフィールドは 1 次元の数値の配列 (ベクトルまたは列) を含むことができる。またフィールドの反復を許せば、2 次元の数値の配列 (表) をこの形式を使って送信することができる。このときその表の各行はこのフィールドの 1 繰り返しとして表現される。1 つまたは複数の値が存在しない配列も送信されることがある。「存在しない」値は、2 つの隣り合った成分デリミタで表現される。行の最後で値が存在しないことが起こったら、最後の成分デリミタは省略してよい。表全体の行が価値を持たなかった場合、成分デリミタはひとつも必要ではない。(この場合 2 つの反復デリミタが隣り合うことになる。

例 1： 8 数字のベクトル
|125^34^-22^-234^569^442^-212^6|

例 2： 3x3 の数値配列
|1.2^-3.5^5.2~2.0^3.1^-6.2~3.5^7.8^-1.3|

例3： (1,1), (2,2), (2,3), (3,3), (3,4), (4,1), (4,2), (4,3), および(4,4)の位置に値が存在しない5x4の数値配列。
|^2^3^4~5^^^8~9^10~~17^18^19^20|

© JAHIS 2012

NDL 日付と場所を伴う名前

HL7成分表－NDL　日付と場所を伴う名前

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	409	CNN	O	Name　名前
2	26	TS	O	Start Date/time　開始日付／時間
3	26	TS	O	End Date/time　終了日付／時間
4	20	IS	O	Point of Care　ケアの場所
5	20	IS	O	Room　病室
6	20	IS	O	Bed　病床
7	227	HD	O	Facility　施設
8	20	IS	O	Location Status　場所の状態
9	20	IS	O	Patient Location Type　患者場所型
10	20	IS	O	Building　建物
11	20	IS	O	Floor　階

注：HL7 Ver.2.5 より、OBR-32、OBR-33、OBR-34、OBR-35 の CM データ型を置き換える。
サービスを行う人の名前およびサービスを行う時と場所を示す。

・第1成分　Name　名前(CNN)
　この成分はサービスを行う人の名前を示す。

・第2成分　Start Date/time　開始日付／時間(TS)
　この成分はこの人がサービスを行うのを開始する日付／時間を示す。

・第3成分　End Date/time　終了日付／時間(TS)
　この成分はこの人がサービスを行うのを終了する日付／時間を示す。

・第4成分　Point of Care ケアの場所(IS)
　この成分は患者のケアを行う場所のコードを示す。これには患者の所在場所型（例えば、病棟あるいは診療科あるいは診療所）による条件がつく。提案されている値については、「使用者定義表0302－ケアの場所」を参照。

・第5成分　Room　病室(IS)
　この成分は患者の病室のコードを示す。ケアの場所の次に、人の場所の指定として最も一般的である。提案されている値については「使用者定義表0303－病室」を参照。

・第6成分　Bed　病床(IS)
　この成分は患者の病床のコードを示す。病室の次に最も一般的な人の場所の指定である。提案されている値については、「使用者定義表0304－病床」を参照。

・第7成分　Facility　施設(HD)
　この成分は施設での解釈によるが、一般的には医療機関、病院あるいは医療法人の一番高いレベルでの物理的な場所の指定である。最も一般的な人の場所の指定である。

・第8成分　Location Status　場所の状態(IS)
　この成分は場所の状態や空き状況のコードを示す。例えば、この成分は病床の状況を表すことがある。提案されている値については、「使用者定義表0306－場所の状態」を参照。

© JAHIS 2012

・第9成分 Patient Location Type 患者場所型(IS)

患者場所型は、施設、建物、階、ケアの場所、病室あるいは病床によって示される人の場所の範疇である。必須のフィールドではないが、使用される場合は唯一値を持つフィールドとなる場合がある。この成分は通常、病棟、診療科、診療所、SNF（熟練看護施設）や診察室といった値を含む。提案されている値については、「使用者定義表0305－患者場所型」を参照。

・第10成分 Building 建物(IS)

この成分は、その人が場所する建物のコードを示す。施設の次に最も一般的な人の場所の指定である。提案されている値については、「使用者定義表0307－建物」を参照。

・第11成分 Floor 階(IS)

この成分は、その人が場所する下位を示す。建物の次に最も一般的な人の場所の指定である。提案されている値については、「使用者定義表0308－階」を参照。

NM 数値

HL7成分表－NM 数値

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	16			Numeric 数値

ASCII数字列として表記される数字は、オプションの先行符号(＋または－)、数字、そしてオプションの小数点から構成される。符号がない場合、その数値は正数であると仮定される。
小数点がない場合、その数値は整数であると仮定される。

例：
|999|
|-123.792|

先行ゼロまたは小数点の後の後書きゼロは無意味である。01.20と1.2という2つの数値は同一である。オプションの先行符号(＋または－)およびオプションの小数点(.)を除き、数字以外のASCII文字の使用は許されない。従って、値“<12”は、文字列データ型としてコード化しなければならない。

© JAHIS 2012

PL 所在場所

HL7 成分表－PL　所在場所

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	20	IS	O	Point of Care ケアの場所
2	20	IS	O	Room　病室
3	20	IS	O	Bed　病床
4	227	HD	O	Facility　施設
5	20	IS	O	Location Status　場所の状態
6	20	IS	C	Person Location Type　所在場所型
7	20	IS	O	Building　建物
8	20	IS	O	Floor　階
9	199	ST	O	Location Description　場所の詳細
10	427	EI	O	Comprehensive Location Identifier　包括的な場所識別子
11	227	HD	O	Assigning Authority for Location　場所についての割当権限者

定義：
このデータ型は医療施設内における患者の所在場所を特定するために用いる。どの成分に値を設定するかは現場の要求による。例えば、在宅で治療を受けている患者については、患者所在場所型のみ値が設定される。このデータ型は患者の所在場所を特定するのに最もよく使用されるが、医療現場に関わる人の他のタイプを参照することもある。

注記：
このデータ型は、最も一般的なものから最も特別なものまで次の順番で考慮すべきいくつかの位置識別子からなる：施設、建物、階、ケアの場所、病室、病床。これらの成分で示されるすべての位置に関する付加的情報は次の成分で付加することができる：所在場所型、場所の詳細、場所の状態。

例：看護単位

Community Hospitalの看護単位：4東、136号室、ベッドB
4E^136^B^CommunityHospital^^N^^^

例：診療室

University Hospitalsの診療室：Brionesビル3階にある内科診療室
InternalMedicine^^^UniversityHospitals^^C^Briones^3^

例：在宅

患者の家で治療を受けている。
^^^^^H^^^

・第1成分　Point of Care　ケアの場所（IS)>

この成分は患者のケアを行う場所のコードを示す。これには患者の所在場所型（例えば、看護単位あるいは部門あるいは診療室）による条件がつく。提案されている値については「使用者定義表0302－ケアの場所」を参照。

使用者定義表0302－ケアの場所

Value	Description
	推奨できる値はない

・第2成分 Room 病室 (IS)

この成分は患者の病室のコードを示す。ケアの場所についで人の所在場所の指定として最も一般的である。提案されている値については「使用者定義表0303－病室」を参照。

使用者定義表0303－病室

Value	Description
	推奨できる値はない

・第3成分 Bed 病床 (IS)

この成分は患者の病床のコードを示す。病室の次に最も一般的な人の所在場所の指定である。提案されている値については「使用者定義表0304－病床」を参照。

使用者定義表0304－病床

Value	Description
	推奨できる値はない

・第4成分 Facility 施設 (HD)

この成分は施設での解釈によるが、一般的には医療機関、病院あるいは医療法人の一番高いレベルでの物理的な場所の指定である。最も一般的な人の所在場所の指定である。データ型に関する議論については「HL7成分表－HD階層的指定子」を参照。

・第5成分 Location Status 場所の状態 (IS)

この成分は場所の状態や空き状況のコードを示す。例えば、この成分は病床の状況を表すことがある。提案されている値については「使用者定義表0306－場所の状態」を参照。

使用者定義表0306－場所の状態

Value	Description
	推奨できる値はない

・第6成分 Person Location Type 所在場所型 (IS)

患者所在場所型は、施設、建物、階、ケアの場所、病室あるいは病床によって示される人の所在の範疇である。必須のフィールドではないが、使用される場合は唯一値を持つフィールドとなる場合がある。この成分は通常、看護単位、部門、診療室、SNF (熟練看護施設) や医局といった値を含む。提案されている値については「使用者定義表0305－所在場所型」を参照。

使用者定義表0305－所在場所型

Value	Description
C	Clinic 診療室
D	Department 部門
H	Home 在宅
N	Nursing Unit 看護単位 (病棟)
O	Provider’s Office 提供者事務所
P	Phone 電話
S	SNF 熟練看護施設

© JAHIS 2012

・第7成分　Building　建物（IS）

この成分は、その人が所在する建物のコードを示す。施設の次に最も一般的な人の所在場所の指定である。提案されている値については「使用者定義表0307－建物」を参照。

使用者定義表0307－建物

Value	Description
	推奨できる値はない

・第8成分　Floor　階（IS）

この成分は、その人が所在する階を示す。建物の次に最も一般的な人の所在場所の指定である。提案されている値については「使用者定義表0308－階」を参照。

使用者定義表0308－階

Value	Description
	推奨できる値はない

・第9成分　Location Description　場所の詳細（ST）

この成分はフリーテキストで場所の詳細を記述する。

・第10成分　Comprehensive Location Identifier　包括的な場所識別子（EI）

物理的場所を個々の成分に関わらず、全体として表現する一意的な識別子。この成分は、施設が物理的単位を示す別の方法を用いて、詳細度の低いレベルでコードをつけることを許容する。例えば、ケアの場所、病室および病床が不可分の1つのコードを持つこともありうる。

・第11成分　Assigning Authority for Location　場所についての割当権限者（HD）

個々の物理場所成分を作成したエンティティ。値が設定されている場合には、全ての値の設定された成分についての権限者である。HD成分の最初の副成分＜ネームスペースID＞に対する提案されている値については「使用者定義表0363－割当権限者」を参照。この成分により、このデータ型のフィールドが繰り返し使用された場合に、それぞれのコードを違えることが可能となる。

© JAHIS 2012

PPN 実施者タイムスタンプ

HL7成分表－PPN　実施者タイムスタンプ

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	15	ST	O	ID Number ID番号
2	194	FN	O	Family Name　姓
3	30	ST	O	Given Name　名
4	30	ST	O	Second and Further Given Names or Initials Thereof 2番目以降の名またはそれらのイニシャル
5	20	ST	O	Suffix (e.g., JR or III)　接尾語（例：JRまたはIII）
6	20	ST	O	Prefix (e.g., DR)　接尾語（例：DR）
7	5	IS	B	Degree (e.g., MD)　学位（例：MD）HL7 Ver.2.5より非推奨
8	4	IS	C	Source Table　ID管理表
9	227	HD	O	Assigning Authority　割当権限者
10	1	ID	O	Name Type Code　名前型コード
11	1	ST	O	Identifier Check Digit　識別子チェックデジット
12	3	ID	O	Check Digit Scheme　チェックデジット体系
13	5	ID	O	Identifier Type Code　識別子型コード
14	227	HD	O	Assigning Facility　割当施設
15	26	TS	O	Date/Time Action Performed　行為実施日付／時刻
16	1	ID	O	Name Representation Code　名前表記コード
17	705	CWE	O	Name Context　名前の文脈
18	17	DR	B	Name Validity Range　名前の有効範囲　HL7 Ver.2.5より非推奨
19	1	ID	O	Name Assembly Order　名前構成順序
20	26	TS	O	Effective Date　発行日付
21	26	TS	O	Expiration Date　失効日付
22	199	ST	O	Professional Suffix　専門職の接頭辞
23	705	CWE	O	Assigning Jurisdiction　割当管轄
24	705	CWE	O	Assigning Agency or Department　割当権限者または行政組織

このデータ型はTSデータ型につながれたXCNデータ型と等価なものであり、誰がいつアクションを実行したかを記録するために使用する。nullでない場合、実行者およびタイムスタンプの両方の値が設定されねばならない。

・第1成分　ID Number　ID番号(ST)
　成分8で示される使用者定義表によりコード化されたID。最初の成分が明示された場合にはID管理表または割当権限者に値を入れる必要がある。

・第2成分　Family Name　姓(FN)
　このデータ型はある個人の姓を完全に示すことを可能とする。必要なときは、このデータ型は個人の名前が、もともとの姓と配偶者の姓を含んでいる場合に、そのそれぞれを区別する。このデータ型はまた、メッセージにおいて、姓の接頭辞の部分（例えば"van"や"de"のような）と語根の部分とを区別することを可能にする。

・第3成分　Given Name　名(ST)
　ファーストネーム。

・第4成分　Second and Further Given Names or Initials Thereof　2番目以降の名またはそれらのイニシャル(ST)
　複数のミドルネームを空白で区切って入れることができる。

© JAHIS 2012

・第5成分　Suffix（e.g., JR or III）　接尾語（例、JRまたはIII）(ST)
　名前の接尾語を明記するのに用いる。(例、Jrまたは III)

・第6成分　Prefix（e.g., DR）　接尾語（例　DR）(ST)
　名前の接頭語を明記する。(例、Dr)

・第7成分　Degree（e.g., MD）　学位（例：MD）(IS)
　注：HL7 Ver.2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。
　専門職接頭語成分を参照。教育における学位（例、MD）を明記するのに用いる。提案されている値については「使用者定義表 0360－学位／免許／資格」を参照。

・第8成分　Source Table　ID管理表(IS)
　この成分に関する使用者定義表の値として「使用者定義表 0297－CNID 管理表」の HL7 識別子が使われている。最初の成分を記述するのに用いる。

使用者定義表 0297－CNID 管理表

Value	Description
	低何されている値はない

・第9成分　Assigning Authority　割当権限者(HD)
　割当権限者はそのデータを生成したシステム（あるいは組織、政府機関の部署）についての一義的な識別子である。これはHD データ型である。「使用者定義表 0363－割当権限者」が HD 成分の最初の副成分＜ネームスペース ID＞に与える値の HL7 識別子として用いられる。

・第10成分　Name Type Code　名前型コード(ID)
　名前の型を表すコード。有効な値については「HL7 表 0200－名前型」を参照。

・第11成分　Identifier Check Digit　識別子チェックデジット(ST)
　このデータ型でのチェックデジットは、メッセージ処理系により生成された後付けのものではない。識別番号の一部分で、送信側アプリケーションで使用される部分が、この成分でいうチェックデジットである。送信側のアプリケーションが自己生成のチェックデジットを識別番号に含めていない場合は、この成分は null にしなければならない。

・第12成分　Check Digit Scheme　チェックデジット体系(ID)
　使用されているチェックデジット方式の指定を含む。有効な値については「HL7 表 0061－チェックデジット形式」を参照。

・第13成分　Identifier Type Code　識別子型コード(ID)
　患者に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である。この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。有効な値については「HL7 表 0203－ID 型」を参照。

・第14成分　Assigning Facility　割当施設(HD)
　患者に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である。この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。

・第15成分　Date/Time Action Performed　行為実施日付／時刻(TS)
　この成分は行為がいつ実施されたかを記述する。

© JAHIS 2012

・第16成分　Name Representation Code　名前表記コード(ID)
同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきかを示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。有効な値について「HL7表0465－名前／アドレス表記」を参照。

・第17成分　Name Context　名前の文脈(CWE)
この成分は名前の使われる文脈を示すのに用いられる。主なユースケースはオーストラリアの保険医療においてである：異なる保険医療施設に入院する場合に、異なる名前を使用することを希望する先住民の患者である。別のユースケースは、米国で、医療従事者が少し異なる名前で免許を受けることができて、管理上の理由で正確な名前を届け出ることがきわめて重要な場合である。提案されている値については「使用者定義表0448－名前の文脈」を参照。

・第18成分　Name Validity Range　名前の有効範囲(DR)
注：HL7 Ver.2.5よりHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。
この成分は、この名前が有効な期間を示す開始と終了の日付／時間を含む。副成分の説明については「DR－日付／時刻範囲」を参照。PPN.20 発効日付およびPPN.21 失効日付を参照。この成分は十分に表現することができず、v2.4の誤りとして認識されている。

・第19成分　Name Assembly Order　名前構成順(ID)
この人名の構成要素の望ましい表示順を表す。有効な値については「HL7表0444－名前構成順」を参照。

・第20成分　Effective Date　発効日付(TS)
知られている場合には、住所が正当で有効となる最初の日。

・第21成分　Expiration Date　失効日付(TS)
知られている場合には、住所が正当で有効である最後の日。

・第22成分　Professional Suffix　専門職の接頭辞(ST)
その人の専門職種（例、免許、資格、学位、専門学会の会員）を証明する資格を表示する略語あるいは略語の文字列を示すのに用いられる。人名が表示されるときに、専門職の接頭辞は、通常、姓の後に表示される。この成分は、非整形の文字列で、表示目的のみで用いられることに注意すること。

・第23成分　Assigning Jurisdiction　割当管轄(CWE)
成分1の識別子を割り当てた地理・政治上のエンティティ。

・第24成分　Assigning Agency or Department　割当権限者または行政組織(CWE)
成分1の識別子を割り当てた割当権限者または割当組織。

© JAHIS 2012

PRL 親結果リンク

HL7成分表－PRL　親結果リンク

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	705	CWE	R	Parent Observation Identifier 親検査識別子 親結果のOBX-3で定義される
2	20	ST	O	Parent Observation Sub-identifier　親検査副識別子 親結果のOBX-4で定義される
3	250	TX	O	Parent Observation Value Descriptor　親検査の値の記述 親結果のOBX-5で定義される。

注：HL7 Ver.2.5 より、OBR-26、OBR-26 に用いられる CM データ型を置き換える。
現在のオーダの親結果に関連付けられている OBX セグメントを、OBR-29-親の中の情報と共に、一意的に示す。

使用上の注意：このデータ型は、OBR-26－親結果のみに、他の型のリンク（例、毒物学）についても情報を利用できるようにするときに適応される。この重要な情報は OBR-29-親の情報とともに、このオーダの親結果に関連付けられている OBX セグメントを一意的に示す。この親結果の OBX セグメントの値は、このセット検査が対象とする微生物あるいは化学分類である。例えば、現在のセット検査が抗菌物質感受性検査であった場合、親検査として特定された OBX は感受性検査が行われた微生物を特定する結果を保持している。この間接リンクの方法がより望ましいのは、親結果の微生物の名前は、最終確定に先立っていくつかの予備値を経ることがあるからである。

使用上の注意：このフィールドは親の結果フィールドの全てを持ってくるのではないことを強調しておく。このフィールドは微生物や化学副分類を特定するテキストの名前だけを意図している。このフィールドは、曖昧性のない検査 ID や副 ID を生成できないシステムに親結果に逆リンクをたどる手段を提供するためだけに加えられたものである。このフィールドは OBR-29-親によって親結果が特定され、その親が多数の結果のそれぞれに対し子オーダを発生される場合のみ提示される。

・第1成分　Parent Observation Identifier　親検査識別子(CWE)
　親結果のOBX-3で示される親検査の一意的な識別子を含む。この値はその親のOBX-3と同じである。

・第2成分　Parent Observation Sub-identifier　親検査副識別子(ST)
　親結果のOBX-3で示される親検査の副識別子を含む。この値はその親のOBX-4と同じである。

・第3成分　Parent Observation Value Descriptor　親検査の値の記述(TX)
　親結果のOBX-5で示される親検査の値の記述を含む。例えば、この3番目の成分は親結果で示された微生物の名前を直接記録するのに用いられる。

© JAHIS 2012

PT 処理型

HL7成分表－PT　処理型

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	1	ID	O	Processing ID　処理ID
2	1	ID	O	Processing Mode　処理モード

このデータ型は、HL7アプリケーションがHL7メッセージの処理をするべきか否か示す。

・第1成分　Processing ID　処理ID（ID）
　メッセージが本系、練習系、デバッグ系かどうかを示す値。有効な値については「HL7表0103－処理ID」を参照。

・第2成分　Processing Mode　処理モード（ID）
　メッセージが記録処理か初期導入かどうかを示す値。有効な値については「HL7表0207－処理モード」を参照。

RPT 繰り返しパターン

HL7成分表－RPT　繰り返しパターン

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	705	CWE	R	Repeat Pattern Code　繰り返しパターンコード
2	2	ID	O	Calendar Alignment　カレンダー上の位置
3	10	NM	O	Phase Range Begin Value　フェーズ範囲開始値
4	10	NM	O	Phase Range End Value　フェーズ範囲終了値
5	10	NM	O	Period Quantity　期間数値
6	10	IS	C	Period Units　期間単位
7	1	ID	O	Institution Specified　Time 施設設定の時刻
8	6	ID	O	Event　イベント
9	10	NM	O	Event Offset Quantity　イベントオフセット数値
10	10	IS	C	Event Offset Units　イベントオフセット単位
11	199	GTS	O	General Timing Specification　汎用タイミング指定

繰り返しパターンデータ型はイベントが発生する頻度を定義する必要がある場所で用いられるものである。このデータ型は繰り返しパターンを「稼動中」に定義する方法を提供する。繰り返しパターンはTQデータ型の成分2、副成分1（繰り返しパターン）と等価である。追加の成分が繰り返しパターンコードの意味を定義する。成分 2-10 は比較的単純な繰り返しパターンを定義するために用いられる。成分 11 は複雑な繰り返しパターンを定義するために提供されている。このデータ型の形式は量／タイミングからのHL7 Ver.2.xの繰り返しパターンとHL7 Ver.3.0のGTS汎用タイミング指定との橋渡しを形成する。成分1はVer.2.xの繰り返し概念である。成分2-7はVer.3.0のPIVLデータ型を取り入れたものである。成分8-10はVer.3.0のEIVLデータ型を取り入れたものである。繰り返しパターンが成分2-10を用いて定義できない場合には、成分11の汎用タイミング指定が提供されている。これによりVer.3.0のGTSデータ型を完全な形で正確に表現できる。

RPT データ型を用いるとき、成分 1 をアプリケーションが認識できなかった場合、そのアプリケーションは残りの成分を用いて適切な頻度を決定することを試みる。アプリケーションが成分 1 のコードを認識できた場合は、そのアプリケーションは残りの成分から頻度を決定する必要はない。
ユースケース：この提案を支持するユースケースは、オーダの発効するとき、稼動中に繰り返しパターンを定義する必要性である。TQ データ型は稼動中に繰り返しパターンの意味を定義する能力を持たない。この問題を回避するために、ベンダーはこの問題点を解決する様々な解決法を実装してきた。ひとつの方法は TQ データ型に繰り返しパターンの情報を送信する Z 成分を追加することであった。もうひとつの解決法は、繰り返しパターンコードを構文解析し、コードの意味するところを解読しようとする試みであった。

例：
|Q1H&Every 1 Hour&HL7xxx^^^^1^h|
|Q2J2&Every second Tuesday&HL7xxx^DW^2^^2^wk|
|BID&Twice a day at institution specified times&HL7xxx^^^^12^h^Y|
|QAM&Every morning at the institution specified time&HL7xxx^HD^00^11^1^d^Y|
|QHS&Every day before the hours of sleep&HL7xxx^^^^1^d^^AHS|
|ACM&Before Breakfast&HL7xxx^^^^^^^ACM|

・第 1 成分　繰り返しパターンコード (CWE)
　　このデータ型の他の成分で定義される繰り返しパターンを表すコード。提案されている値については、「使用者定義表 0335－繰り返しパターン」を参照。

使用者定義表0335－繰り返しパターン

Value	Description	Comment
Q＜整数＞S	＜整数＞秒ごと	
Q＜整数＞M	＜整数＞分ごと	
Q＜整数＞H	＜整数＞時間ごと	
Q＜整数＞D	＜整数＞日ごと	
Q＜整数＞W	＜整数＞週ごと	
Q＜整数＞L	＜整数＞月（月周期）ごと	
Q＜整数＞J＜日番号＞	週の特定の曜日に繰り返す	フランス語の Jour（日）より。＜整数＞がないとき繰り返し頻度は 1 と見なされる。＜日番号＞は 1=月曜日から 7=日曜日までである。したがって、Q2J2 は 2 週に 1 度の火曜日ごととなり、Q1J6 は毎日曜日となる。
BID	日に 2 回、施設で定められた時刻	例：9AM-4PM
TID	日に 3 回、施設で定められた時刻	例：9AM-4PM-9PM
QID	日に 4 回、施設で定められた時刻	例：9AM-11AM-4PM-9PM
xID	日に X 回、施設で定められた時刻で、X は数字の 5 より大きい	例： 5ID=日に 5 回、 8ID=日に 8 回
QAM	朝の施設で決められた時間に	
QSHIFT	8 時間の 3 回のシフトで 1 回づつ施設で決められた時間に	
QOD	1 日おきに	Q2D と同じ
QHS	毎日就寝時間の前に	
QPM	夕の施設で決められて時間に	
C	サービスは開始時刻から終了時刻まで連続的に提供される	

U〈指定〉	将来の使用のため、＜指定＞は UNIX の cron 仕様で定義された繰り返しの指定	
PRN	必要に応じて	
PRNxxx	xxx はある繰り返しコード	例：PRNQ6H、頻度の間隔で必要に応じて
Once	一回のみ	これもこの成分がnullの時のデフォルト
食事に関連したタイミング	＜タイミング＞C（“cum”）＜食事＞	
A	Ante（前）	
P	Post（後）	
I	Inter	例：前後の食事の間、夕食と終身の間
M	Cibus Matutinus 〈朝食〉	
D	Cibus Diurnus （昼食）	
V	Cibus Vespertinus （夕食）	

最初の成分は、空白文字で区切られた繰り返し地を伴って繰り返す場合がある。繰り返しは論理 AND で結合されていると解釈される。
例：
日に2度、1日おき：BID QOD
日に3度、毎月、水、金曜日：TID QJ135
この文法により、繰り返し値は空白を含んではならない。

・第2成分　カレンダー上の位置（ID）
カレンダーに対する繰り返しの位置を指定する(例えば､30日ごとと､毎月の5日を区別する)。
有効な値については「HL7表0527－カレンダー上の位置」を参照。

HL7表0527－カレンダー上の位置

Value	Description	Units of Time
MY	年の月	mo
WY	年の週	wk
DM	月の日	d
DY	年の日	d
DW	曜日（月曜からはじまる）	d
HD	日の時	h
NH	時の分	min
SN	分の秒	s

注：HL7表0527の単位は測定単位の統一コード(UCUM) [http://aurora.rg.iupui.edu/UCUM]から取った。

・第3成分　フェーズ範囲開始値（NM）
カレンダー上の位置で決まる繰り返しパターンについて特定の RPT-2（カレンダー上の位置）からフェーズの開始までの時間の数値を決めるのに用いる。
フェーズ範囲開始値が設定されるが、フェーズ範囲終了値が設定されない場合は、この成分は期間（RPT-5、6）がいつ始まるかを示す。
フェーズ範囲開始値とフェーズ範囲終了値の両方が設定された場合、この成分は期間（RPT-5、6）が始まる最も早い時点を示す。
この成分の測定単位はRPT-2のカレンダー上の位置から得られる。特定のカレンダー上の位置に関連付けられている時間を計る単位については「HL7表0527－カレンダー上の位置」を参照。

・第4成分　フェーズ範囲終了値（NM）
カレンダー上の位置で決まる繰り返しパターンについて特定の RPT-2（カレンダー上の位置）からフェーズの終了までの時間の数値を決めるのに用いる。
フェーズ範囲終了値が設定されるが、フェーズ範囲開始値が設定されない場合は、この成分は期間（RPT-5、6）がいつ始まるかを示す。
フェーズ範囲開始値とフェーズ範囲終了値の両方が設定された場合、この成分は期間（RPT-5、6）が始まる最も遅い時点を示す。
この成分の測定単位はRPT-2のカレンダー上の位置から得られる。特定のカレンダー上の位置に関連付けられている時間を計る単位については「HL7表0527－カレンダー上の位置」を参照。

・第5成分　期間数値（NM）
周期的な間隔の繰り返しの頻度を指定する時間の長さ。RPT-6（期間単位）がこの成分の時間の単位を示す。

・第6成分　期間単位（IS）
定義：RPT-5（期間数値）に用いる単位を示す。時間の単位に限定される。測定単位は統一コード（UCUM）[http://aurora.rg.iupui.edu/UCUM]で定義されている。
条件規則：この成分はRPT-5（期間数値）が設定された場合必須である。

・第7成分　施設設定の時刻（ID）
正確なタイミングが、スケジュールを実行するスタッフによるか（例えば、「8時間ごと」と「一日3回」を区別するか）どうかを示すコード。Y/N識別子を使用。
Y - 正確なタイミングはスケジュールを実行するスタッフによる。
N - 正確なタイミングは指定された通り。

・第8成分　イベント（ID）
日常生活の通常の（定期的な）活動に対するコード。有効な値については「HL7表0528－イベントに関係した期間」を参照。

HL7表0528－イベントに関係した期間

Value	Description
HS	就寝時（例 H18-22）
AC	食前（ラテン語ante cibusから）
PC	食後（ラテン語 post cibusから）
IC	食間（ラテン語 inter cibusから）
ACM	朝食前（ラテン語 ante cibus matutinusから）
ACD	昼食前（ラテン語ante cibus diurnusから）
ACV	夕食前（ラテン語ante cibus vespertinusから）
PCM	朝食後（ラテン語 post cibus matutinusから）
PCD	昼食後（ラテン語 post cibus diurnusから）
PCV	夕食後（ラテン語post cibus diurnusから）
ICM	朝食と昼食の間
ICD	昼食と夕食の間
ICV	夕食と就寝の間

・第9成分　イベントオフセット数値（NM）
イベントに関係した定期的な間隔の開始、幅および終了について、関係するイベントの各々が実際に起こる時間からのオフセットを示す間隔。正の数値はRPT-8のイベントより後の時間の数値を示す。負の数値はRPT-8のイベントより前の時間の数値を示す。
使用上の注意：この成分はRPT-8（イベント）が値を持たない限り設定すべきでない。

© JAHIS 2012

・第10成分　イベントオフセット単位（IS）
RPT-9（イベントオフセット数値）に用いられる単位を示す。時間の単位に制限される。測定単位は統一コード（UCUM）[http://aurora.rg.iupui.edu/UCUM]で定義されている。
条件規則：この成分はRPT-9（イベントオフセット数値）が設定されている場合は必須となる。

・第11成分　汎用タイミング指定（GTS）
HL7 Ver.3.0データ型文書で定義されている汎用タイミング指定。

SI シーケンスID

HL7成分表－SI　シーケンスID

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	4			Sequence ID　シーケンスID

NMフィールド形式の正整数。このフィールドの使用方法は、それが現れるセグメントとメッセージを定義している章で定義する。

SN 構造化数値

HL7成分表－SN　構造化数値

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	2	ST	O	Comparator　比較演算子
2	15	NM	O	Num1　数字1
3	1	ST	O	Separator/Suffix 区切り／接尾語
4	15	NM	O	Num2　数字2

構造化した数値データ型は、臨床検査結果を条件に基づき、曖昧なく表現するのに用いる。
このデータ型を受信側のシステムが成分を別々に保存し、数値によるデータベース照会の使用を可能とする。信頼できる完全な値の組となるよう、対応する値は＜比較演算子＞と＜区切り／接尾辞＞成分を用いて表す。

〈数字1〉および〈数字2〉が値を持つ場合、〈区切り／接尾辞〉は必須である。区切りが「－」である場合、その範囲は両端を含む。

例えば、〈数字1〉－〈数字2〉は、〈数字1〉 <= X <= 〈数字2〉であるような一連の数値Xを示す。数字1は数値。数字2は数値またはnullであり測定によって異なる。区切り／接尾辞は、、「－」、「＋」、「／」、「．」、「：」。

・第1成分　Comparator　比較演算子（ST）
大なり、小なり、大なりまたは等しい、小なりまたは等しい、等しい、等しくない をそれぞれ「>」、「<」、「>=」、「<=」、「=」および「<>」で表す。この成分に値が設定されない場合は、(「=」)にデフォルトされる。

・第2成分　Num1　数字1（NM）
数字。

・第3成分　Separator/Suffix　区切り／接尾辞（ST）
「-」、「+」、「.」または「:」。

・第4成分　Num2　数字2（NM）
測定方法により数字またはnull。

© JAHIS 2012

例：

|>^100| (greater than 100)、 |^100^-^200| (equal to range of 100 through 200)
|^1^:^128| (ratio of 1 to 128, e.g., the results of a serological test)
|^2^+| (categorical response, e.g., occult blood positivity)

SPS 検査材料

HL7成分表－SPS 検査材料

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	705	CWE	O	Specimen Source Name or Code 検査材料名またはコード
2	705	CWE	O	Additives 添加物
3	200	TX	O	Specimen Collection Method 検体採取方法
4	705	CWE	O	Body Site 部位
5	705	CWE	O	Site Modifier 部位修飾子
6	705	CWE	O	Collection Method Modifier Code 採取方法修飾子コード
7	705	CWE	O	Specimen Role 検体の役割

注：HL7 Ver.2.5 より、OBR-15、OBR-15、SAC-6、TCC-3 を置き換える。このデータ型はHL7 Ver.2.5 に限り HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。
このデータ型は試料が得られるべきあるいはサービスが実施されるべき部位を示す。

・第1成分 Specimen Source Name or Code 検査材料名またはコード(CWE)
検査材料名またはコード（CWEデータ型成分として）を含む。（検査の名前自体が検査材料名を含む場合でも、検査材料名は必須である。例、血液培養－心臓血）国家的に認知されたコード体系がこのフィールドに用いる。

・第2成分 Additives 添加物(CWE)
検体の採取前または採取時に使用される添加物を示す。有効な値については「HL7表0371－添加剤」を参照。この表の値はNCCL（米国臨床検査標準化委員会）AUTO4から取られている。値の集合はユーザ特有の値で拡張可能である。

・第3成分 Specimen Collection Method 検体採取方法(TX)
この情報がオーダの一部である場合に、検体採取の方法を記述する。検体採取の方法が論理的に検査の結果である場合には、その情報は結果のセグメント（すなわちOBXセグメント）として含まれるべきである。

・第4成分 Body Site 部位(CWE)
この成分は検体を採取する体の部位を示す。国家的に認知されたコード体系をこのフィールドに用いる。

・第5成分 Site Modifier 部位修飾子(CWE)
部位を修飾する。例えば、部位が肘正中静脈で、部位修飾子が「右」のような場合がありうる。

・第6成分 Collection Method Modifier Code 採取方法修飾子コード(CWE)
検体採取方法の一部として検体が冷凍されるかどうかを示す。提案されている値はF（冷凍）、R（冷蔵）である。成分が空白の場合、検体は室温と見なされる。

・第7成分 Specimen Role 検体の役割(CWE)
検体の役割を示す。提案されている値については「使用者定義表0369－検体役割」を参照。これらの値は通常、システムにて識別可能で、検体に関するデータ管理の処理に影響を与えることができる。

SRT ソート順

HL7成分表－SRT　ソート順

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	12	ST	R	Sort-by Field　ソート基準フィールド
2	2	ID	O	Sequencing　順番

ソートされるレスポンスとソート方法をこのパラメータで指定する。

・第1成分　Sort-by Field ソート基準フィールド (ST)

応答をソートする基準となるフィールドを示す。表形式の応答の場合、これはそれを基準にソートを行うコラム名となる。セグメントパターンおよび表示応答の場合、ソートの基準となるセグメントフィールド名である。セグメントフィールド名の定義については「セグメントフィールド名 (ST)」の QIP を参照。

・第2成分　Sequencing 順番 (ID)

フィールドやパラメータをソートする方法、およびソートが大文字小文字を区別する（デフォルト）かしないかを指定する。有効な値については 「HL7 表 0397－順序」を参照。

HL7 表 0397－順序

Value	Description	
A	Ascending	昇順
AN	Ascending、case Insensitive	大小文字区別無し昇順
D	Descending	降順
DN	Descending、 case Insensitive	大小文字区別無し降順
N	None	なし

ST 文字列データ

HL7成分表－ST　文字列データ

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	199			文字列データ

文字列データは、左詰めにする。空白がうしろに続いてもよい。任意の表示可能な(印刷可能な)ASCII文字(20から7Eまでの16進値)である。

© JAHIS 2012

TM 時間

HL7成分表－TM　時間

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
	16			Time 時刻

書式: HH[MM[SS[.S[S[S[S]]]]]] [+/-ZZZZ]

以前のHL7バージョンでは、24時間表記法による書式HHMM[SS[.SSSS]][+/-ZZZZ]を常に使用していた。表記する桁数で精度が規定される。秒指定(SS)はオプションである。存在しない場合、分までの精度と解釈される。小数の秒指定は同様にオプションである。小数の秒は、秒より高い精度の時間を必要とする場合に送信される。分、時間、またはそれ以上の時間単位を小数で表記することはできない。発信者の時間帯は、万国標準時(以前はグリニッジ標準時として知られていた)からのオフセットとしてオプションで送られることがある。発信者の時間帯が特定のTMフィールドに存在しないが、MSHセグメントの日時フィールドの一部として含まれる場合は、MSH値がデフォルトの時間帯として使われる。それ以外の場合、その時間は発信者の現地時間を参照するものと解釈される。真夜中は0000と表記する。

午前 6: 30 を示す場合：　　|0630|
秒の端数は1秒よりも細かい精密さを必要とする送信者により送られることがある。分、時あるいはその他のより大きな単位についての端数は許されていない。
任意で送信者のタイムゾーンを協定世界時 (以前のグリニッジ標準時) からのオフセットとして送信することができる。特定の TM フィールドでタイムゾーンが明示されず、MSH セグメントの日付／時刻フィールドの一部としてタイムゾーンが含まれている場合には、MSH の値がデフォルトのタイムゾーンとなる。それ以外の場合は、時刻は送信者の現地時間を参照していると理解される。

例：

Time	Description
|0000|	真夜中
|235959+1100|	協定世界時より11時間進んでいるタイムゾーン（すなわち、グリニッジより東）での真夜中の1秒前
|0800|	午前8時、送信者の現地時間
|093544.2312|	午前9時35分から44.2312秒後、送信者の現地時間
|13|	午後1時（時までの精度)、送信者の現地時間

HL7 Ver.2.3より以前にはこのデータ型はHHMM[SS[.SSSS]][+/-ZZZZ]の形式に定められていた。HL7 Ver.2.3より、分がもはや必須ではなくなった。HL7旧バージョンとの互換性を保たなければならない場合、施設特有の合意により、HHMM[SS[.SSSS]][+/-ZZZZ]の形式を用いることができる。

© JAHIS 2012

TQ タイミング／数量

HL7成分表ーTQ　タイミング／数量

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	722	CQ	O	Quantity　数量
2	206	RI	O	Interval　時間間隔
3	6	ST	O	Duration　継続期間
4	26	TS	O	Start Date/Time　開始日付／時刻
5	26	TS	O	End Date/Time　終了日付／時刻
6	6	ST	O	Priority　優先度
7	199	ST	O	Condition　条件
8	200	TX	O	Text　テキスト
9	1	ID	O	Conjunction　連結
10	110	OSD	O	Order Sequencing　オーダ順序
11	705	CWE	O	Occurrence Duration　発生継続期間
12	4	NM	O	Total Occurrences　総発生数

サービスの実施時期とその頻度を指定する。

数量／タイミング(ORC-7、OBR-27)は、オーダセグメントによって述べられたサービスがいつ、どのような頻度で行なわれるかを規定する手段を与える。それは、繰り返しを持つことができる複合多重成分フィールドである。すなわち複数回の数量／タイミング指定が、反復区切文字で分離されて表現される。数量／タイミング指定の成分を以下に述べる。
注：HL7 Ver.2.5 より TQ データ型は HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。第 7 章に定義されている TQ1 および TQ2 セグメントを参照。
【病理・臨床細胞】病理・臨床細胞では第6成分の優先度のみを使用する。

・第6成分　Priority　優先度(ST)
　要求の緊急度を述べる。次の値が提案される(優先度のデフォルトはRである)。

S	=	緊急	最も高い優先度で
A	=	できるだけ早く	S オーダの後
R	=	ルーチン	デフォルト
P	=	術前	
C	=	返信	
T	=	タイミングがクリティカル	要求は、要求された時間に最も近いことが重要であるという意味である。例えば、抗生物質血中濃度である
PRN	=	As Needed	

　値『T』(タイミングクリティカル)の程度は次のように明示できる。

TS<integer>	=	秒以内で
TM<integer>	=	分以内で
TH<integer>	=	時間以内で
TD<integer>	=	日以内で
TW<integer>	=	週以内で
TL<integer>	=	月以内で

　オーダの連続指定の場合、これらの値は、先行オーダから後に続くオーダ全部に対してタイミングの重要性を規定する。優先度成分を反復する場合はスペースで区切る。

© JAHIS 2012

TS タイムスタンプ

HL7成分表－TS　タイムスタンプ

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	24	DTM	R	Time　時刻
2	1	ID	B	Degree of Precision　精度

日付と時間を含む、イベントの正確な時間から成る。書式はつぎのようである。
Format: YYYY[MM[DD[HHMM[SS[.S[S[S[S]]]]]]]] [+/-ZZZZ] ^ <精度>

タイムスタンプの日付部は日付フィールドの規則に従う。時間部は時間フィールドの規則に従う。表記する桁数により精度が規定される。すなわち、誕生日として使われるとき、HHMM部が省略されれば日付であり、HHMM部を0000とすると、まさに明けようとしているその日の真夜中(0時0分)になる。HL7コード化規則の中で使われる特定のデータ表記はISO8824-1987 (E)との互換性がある。オプションの精度はHL7旧バージョンとの互換性のためにあり、その日時の精度を示す(Y = 年、L = 月、D = 日、H = 時間、M = 分、S = 秒)。

HL7規格では、すべてのシステムが日常的に時間帯オフセットを送るよう強く推奨するが、強制はしない。HL7システムではすべて時間帯オフセット受け入れる必要があるが、その実装はアプリケーションに任される。多くのアプリケーションの場合、関心ある時間はその発信者の現地時間である。たとえば、東部標準時間帯にあるアプリケーションが12月11日午後11:00にサンフランシスコで入院が発生したという通知を受けた場合、その入院を12月12日ではなくて(現地時間の)12月11日に発生したものとして扱うのがよい。
この規則における例外は、臨床システムが、互いに近くに存在しながら時間帯の異なる複数の病院で収集された患者データを処理する場合である。そのようなアプリケーションは、そのデータを共通の表記に変換することがある。同じような問題は、サマータイムとの切り替え時にも発生する。HL7は、情報の送信時に時間帯情報を含めるようにすることで対応する。
しかし、ここで検討した処理のどちらを受信システムが採用するかは指定しない。

・第1成分　Time　時刻(DTM)
　この成分の完全な記述については「DTM - 日付／時刻」を参照。

・第2成分　Degree of Precision　精度(ID)
　注：HL7 Ver.2.3より HL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持している。現在の精度の指定方法については成分1を参照。

　タイムスタンプの精度を示す (Y=年、L=月、D=日、H=時、M=分、S=秒)。有効な値については「HL7表0529－精度」を参照。

HL7表0529－精度

Value	Description
Y	年
L	月
D	日
H	時
M	分
S	秒

精度は最初の成分で示された精度と同一またはそれを上書きすることに注意。より精密な精度を指定してはいけない。以下の例では、2番目の成分は最初の成分を上書きし、粗い精度、1999年4月、を示す。
例：　|199904011200^L|

TX テキストデータ

HL7成分表－TX　テキストデータ

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	65536			テキストデータ

テキストデータは、ターミナルまたはプリンターによって使用者のために表示するためにある。文字列に先行空白を挿入した方が使用者は見やすいということもあるので、文字列は必ずしも左詰めにするわけではない。この種のデータは表示することが目的なので、表示装置を制御するためのエスケープ文字シーケンスを含むことがある。先行空白文字を挿入し、後書き空白を取り除くとよい。

例：| leading spaces are allowed.|

TXデータは表示するためにあるので、反復区切文字をTXデータフィールドで使うと、それは一連の反復行がプリンターまたはターミナル上に表示されることを意味する。従って反復区切文字は、パラグラフ・ターミネータまたはハード・キャリッジ・リターンとみなされる。(そのテキスト内にCR/LFが挿入されたように表示される)。

受信システムでは、任意の大きさの表示ウィンドウに合わせるためテキストを繰り返し区切り文字間でワードラップするが、反復区切文字で始まる行はすべて新たな行になる。

VID バージョン識別子

HL7成分表－VID　バージョン識別子

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	5	ID	0	0104	Version ID　バージョンID
2	705	CWE	0		Internationalization Code　国際化コード
3	705	CWE	0		International Version ID　国際化バージョンID

・第1成分　Version ID　バージョンID (ID)

HL7バージョンを表記するために使用。取りうる値は「HL7表0104－バージョンID」を参照。

HL7表0104－バージョンID

Value	Description	
2.0	Release 2.0	September 1988
2.0D	Demo 2.0	October 1988
2.1	Release 2.1	March 1990
2.2	Release 2.2	December 1994
2.3	Release 2.3	March 1997
2.3.1	Release 2.3.1	May 1999
2.4	Release 2.4	November 2000
2.5	Release 2.5	May 2003

・第2成分　Internationalization Code　国際化コード (CWE)

ISO3166国コードで国際支部の国を表記する。ISO3166テーブルに従い、3文字のコードを国コードと扱う。

・第3成分　International Version ID　国際化バージョンID (CWE)

各国支部がUSのバージョンに対し支部バージョンを持つ場合そのバージョン番号を表記する。

© JAHIS 2012

VR 値範囲

HL7成分表－VR　値範囲

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	6	ST	O	First Data Code Value　最初のデータコード値
2	6	ST	O	Last Data Code Value　最後のデータコード値

定義：このデータタイプはある範囲を成す下限値と上限値を含む。どちらかまたは両方の成分が設定される。

VRは数値範囲(NR)データタイプとは、値が数値に限定されない点のみが異なる。範囲が数値でない場合は、その集合は、アルファベット順のような、何らかの直感的な方法で順序を決めることができるか、あるいはデータタイプの用いられるフィールドで順序を定義する必要がある。

例１
　　|+^+++|
例２：虹の色
　　|violet^red|

・第１成分　First Data Code Value　最初のデータコード値(ST)
　　定義：下限値を示す。

・第２成分　Last Data Code Value　最後のデータコード値(ST)
　　定義：上限値を示す。

© JAHIS 2012

XAD 拡張住所

HL7成分表－XAD　拡張住所

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	184	SAD	O	Street Address　通りの住所
2	120	ST	O	Other Designation　その他表示
3	50	ST	O	City　市
4	50	ST	O	State or Province　州または省
5	12	ST	O	Zip or Postal Code　ZIPコードまたは郵便番号
6	3	ID	O	Country　国
7	3	ID	O	Address Type　住所型
8	50	ST	O	Other Geographic Designation　その他の地理表示
9	20	IS	O	County/Parish Code　郡／（ルイジアナ州の）郡コード
10	20	IS	O	Census Tract　国勢調査区域
11	1	ID	O	Address Representation Code住所表記コード
12	53	DR	B	Address Validity Range　住所有効範囲（HL7 Ver.2.5より非推奨
13	26	TS	O	Effective Date　発行日付
14	26	TS	O	Expiration Date　失効日付

注：HL7 Ver.2.3 から AD データ型を置き換える。
例：｜1234、Easy St.^Ste. 123^San Francisco^CA^95123^USA^B^^SF^｜

・第1成分　Street Address　通りの住所(SAD)
　この成分の記述については SAD 型を参照。

・第2成分　Other Designation　その他表(ST)
　住所の2行目。米国での使用では住所を修飾する。例：555 号室あるいは4階。施設を示すときには、この成分は通りの住所を表す。

・第3成分　City　市(ST)
　この成分は郵便用の住所を定める国の法制に基づいて、この住所の所在を管理する市、地区、場所を示す。

・第4成分　State or Province　州または省(ST)
　この成分はこの住所が所在する州または省を示す。州または省には、その国の公式な郵便番号が割り振られる。

・第5成分　Zip or Postal Code　ZIP コードまたは郵便番号(ST)
　この成分はこの住所が所在する ZIP コードまたは郵便番号を表す。ZIP コードまたは郵便番号はその国の公式なコードとして表現される。米国では ZIP コードは 9999[-9999]の形をとり、カナダの郵便番号は A9A9A9 の形をとり、オーストラリアの郵便番号は 9999 の形をとる。

・第6成分　Country　国(ID)
　この成分はこの住所が所在する国を表す。HL7 は国コードとして ISO 3166 形式の3文字（のアルファベット）を使用するよう定めている。有効な値については「HL7 表 0399－国コード」を参照。

・第7成分　Address Type　住所型(ID)
　この成分は住所の種類または型を表す。有効な値については、「HL7 表 0190－住所型」を参照。

© JAHIS 2012

HL7表0190－住所型

Value	Description
BA	誤った住所
N	出生（生まれ）（ほかに指定がなければ、出生の住所）
BDL	分娩の場所（誕生が行われた住所）
F	出身国
C	現住所または一時的な住所
B	会社／事業所
H	自宅
L	法律上の住所
M	郵送先
O	事務所
P	永久的な住所
RH	戸籍上の自宅。予防接種歴や癌登録のような患者情報を扱う公共医療機関の情報システムに関係する事が多い。患者が治療を受ける場所には無関係である。
BR	出生時の居住地（出生の際の自宅住所）

・第8成分　Other Geographic Designation　その他の地理表示(ST)

この成分は必要となり得る、その他のあらゆる地理表示を表す。国、生物学的地域、SMSAなどを含む。

・第9成分　County/Parish Code　郡/教区コード(IS)

指定された住所が所在する郡を示すコード。「使用者定義表0289－郡/教区」がこの成分に対するユーザ定義の値のHL7識別子として用いられる。この成分が郡を表すのに用いられるときには、成分8＜その他の地理表示＞には、それを重複させてはならない。（つまり、＜その他の地理表示＞を郡の表現をするために用いるのは､HL7旧バージョンとの互換性のためにのみ許されており、現在または将来のHL7のバージョンでは非推奨である。）

使用者定義表0289－郡／教区

Value	Description
	推奨できる値はない

・第10成分　Census Tract　国勢調査区域(IS)

指定された住所が所在する国勢調査区域を表すコード。「使用者定義表0288－国勢調査区域」がこの成分に対するユーザ定義の値のHL7識別子として用いられる。

使用者定義表0288－国勢調査区域

Value	Description
	推奨できる値はない

・第11成分　Address Representation Code　住所表記コード(ID)

同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。有効な値については「HL7表0465－名前／住所表記」を参照。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきかを示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。

・第12成分　Address Validity Range　住所有効範囲(DR)
　この成分は完全には表現できない。v2.4の誤りとして認識されている。HL7 Ver.2.5よりHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。発効日付および失効日付成分を参照。この成分はこの住所が有効な期間を定義する開始および終了の日付／時刻を含む。

・第13成分　Effective Date　発効日付(TS)
　判明しているならば、住所が正しく有効となる最初の日付。

・第14成分　Expiration Date　失効日付(TS)>
　判明しているならば、住所が正しく有効である最後の日付。

XCN 拡張複合IDと名前

HL7成分表－XCN　拡張複合IDと名前

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	15	ST	O	ID Number　ID番号
2	194	FN	O	Family Name　姓
3	30	ST	O	Given Name　名
4	30	ST	O	Second and Further Given Names or Initials Thereof 2番目以降の名またはそれらのイニシャル
5	20	ST	O	Suffix (e.g., JR or III)　接尾語（例：JRまたはIII）
6	20	ST	O	Prefix (e.g., DR)　接頭語（例：DR）
7	5	IS	B	Degree (e.g., MD)　学位（例：MD）HL7 Ver.2.5より非推奨
8	4	IS	C	Source Table　ID管理表
9	227	HD	O	Assigning Authority　割当権限者
10	1	ID	O	Name Type Code　名前型コード
11	1	ST	O	Identifier Check Digit　識別子チェックデジット
12	3	ID	C	Check Digit Scheme　チェックデジット形式
13	5	ID	O	Identifier Type Code　識別子型コード
14	227	HD	O	Assigning Facility　割当施設
15	1	ID	O	Name Representation Code　名前表記コード
16	705	CWE	O	Name Context　名前の文脈
17	53	DR	B	Name Validity Range　名前の有効範囲
18	1	ID	O	Name Assembly Order　名前構成順序
19	26	TS	O	Effective Date　発行日付
20	26	TS	O	Expiration Date　失効日付
21	199	ST	O	Professional Suffix　専門職の接頭辞
22	705	CWE	O	Assigning Jurisdiction　割当管轄
23	705	CWE	O	Assigning Agency or Department　割当権限者または行政組織

注：HL7 Ver.2.3.1のCNデータ型を置き換える。
ID番号と人の名前を示す必要があるところで用いられる。

```
|12372^RIGGINS^JOHN^""^""^""^MD^ADT1|
|12372|
|^RIGGINS^JOHN^""^""^""^MD|
|1234567^Smith^John^J^III^DR^PHD^ADT01^^L^4^M11^MR|
```

・第１成分　ID Number　ID 番号(ST)
　成分９で示される使用者定義表によりコード化された ID を示す文字列。最初の成分が明示された場合には ID 管理表または割当権限者に値を入れる必要がある。

・第２成分　Family Name　姓(FN)
　この成分はある個人の姓を完全に示すことを可能とする。必要なときは、このデータ型は個人の名前が、もともとの姓と配偶者の姓を含んでいる場合に、そのそれぞれを区別する。このデータ型はまた、メッセージにおいて、姓の接頭辞（例えば"van"や"de"のような）の部分と語根の部分とを区別することを可能にする。「FN－姓」を参照。

・第３成分　Given Name　名(ST)
　名を明記するのに用いる。

・第４成分　Second and Further Given Names or Initials Thereof　２番目以降の名またはそれらのイニシャル(ST)
　複数のミドルネームを空白で区切って入れることができる。

・第５成分　Suffix（e.g., JR or III）　接尾語（例、JR または III）(ST)
　名前の接尾語を明記するのに用いる。（例：Jr または III）

・第６成分　Prefix（e.g., DR）　接頭語（例：DR）(ST)
　名前の接頭語を明記する。

・第７成分　Degree（e.g., MD）　学位（例：MD）(IS)
　HL7 Ver.2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。専門職接頭語成分を参照。教育における学位（例、MD）を明記するのに用いる。提案されている値については「使用者定義表 0360－学位／免許／資格」を参照。

・第８成分　Source Table　ID 管理表(IS)
　この成分に関する使用者定義表の値として「使用者定義表 0297－CNID 管理表」の HL7 識別子が使われている。最初の成分を記述するのに用いる。

・第９成分　Assigning Authority　割当権限者(HD)
　割当権限者はそのデータを生成したシステム（あるいは組織、政府機関の部署）についての一義的な識別子である。これは HD データ型である。「使用者定義表 0363－割当権限者」が HD 成分の最初の副成分＜ネームスペース ID＞に与える値の HL7 識別子として用いられる。

・第 10 成分　Name Type Code　名前型コード(ID)
　名前の型を表すコード。有効な値については「HL7 表 0200－名前型」を参照。

© JAHIS 2012

HL7 表 0200－名前型

Value	Description
A	別名
B	出生時の名前
C	養子名
D	表示名称
I	免許での名前
L	法律的な名前
M	旧姓
N	ニックネーム／希望呼称／通称
P	バートナー／配偶者の名前（HL7旧バージョンとの互換性のためにのみ）
R	登録名〈動物のみ〉
S	匿名性保証のためのコード化された仮名
T	先住民族／部族／共同体での名前
U	不特定

・第 11 成分　Check Digit Scheme　識別子チェックデジット(ID)
使用されているチェックデジット形式の指定を含む。有効な値については「HL7 表 0061－チェックデジット形式」を参照。

・第 12 成分　Identifier Type Code　チェックデジット体系(ID)
識別子の型に対応するコード。場合によっては、このコードが「割当権限者」成分の修飾語として用いられることもある。有効な値については「HL7 表 0203－ID 型」を参照。

・第 13 成分　Identifier Type Code　識別子型コード
識別子の型に対応するコード。場合によっては、このコードが「割当権限者」成分の修飾語として用いられることもある。有効な値については「HL7 表 0203－ID 型」を参照。

・第 14 成分　Assigning Facility　割当施設(HD)
人に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である
この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。

・第 15 成分　Name Representation Code　名前表記コード(ID)
同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。有効な値について「HL7 表 0465－名前／アドレス表記」を参照。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきか示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。

HL7 表 0465－名前／アドレス表示

Value	Description
I	表意文字(漢字)
A	シングルバイト英数字
P	表音文字(ASCII、仮名)

© JAHIS 2012

・第16成分 Name Context 名前の文脈(CWE)
この成分は名前の使われる文脈を示すのに用いられる。主なユースケースはオーストラリアの保険医療においてである。
異なる保険医療施設に入院する場合に、異なる名前を使用することを希望する先住民の患者である。別のユースケースは、米国で、医療従事者が少し異なる名前で免許を受けることができて、管理上の理由で正確な名前を届け出ることがきわめて重要な場合である。提案されている値については「使用者定義表0448－名前の文脈」を参照。

使用者定義表0448－名前の文脈

Value	Description
	推奨できる値はない

・第17成分 Name Validity Range 名前の有効範囲(DR)
HL7 Ver.2.5よりHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。PPN.20発効日およびPPN.21失効日を参照。この成分は十分に表現することができず、HL7 Ver.2.4の誤りとして認識されている。この成分は、この名前が有効な期間を示す開始と終了の日付／時間を含む。副成分の記述については「DR－日付／時刻範囲」を参照。

・第18成分 Name Assembly Order 名前構成順 (ID)
この人名の構成要素の望ましい表示順を表す。有効な値については「HL7表0444－名前構成順」を参照。

HL7表0444－名前構成順

Value	Description
G	接頭辞 名 ミドルネーム 姓 接尾辞
F	接頭辞 姓 ミドルネーム 姓 接尾辞

・第19成分 Effective Date 発効日付(TS)
値が設定される場合は、住所が正当で有効となる最初の日。

・第20成分 Expiration Date 失効日付(TS)
値が設定される場合は、住所が正当で有効である最後の日。

・第21成分 Professional Suffix 専門職の接頭辞(ST)
その人の専門職種（例、免許、資格、学位、専門学会の会員）を証明する資格を表示する略語あるいは略語の文字列を示すのに用いられる。人名が表示されるときに、専門職の接頭辞は、通常、姓の後に表示される。この成分は、非整形の文字列で、表示目的のみで用いられることに注意すること。

・第22成分 Assigning Jurisdiction 割当管轄(CWE)
成分1の識別子を割り当てた地理・政治上のエンティティ詳細については、「割当管轄 (CWE)」を参照。

・第23成分 Assigning Agency or Department 割当権限者または行政組織(CWE)
成分1の識別子を割り当てた割当権限者または割当組織。詳細については、「割り当て機関あるいは行政組織 (CWE)」を参照。

© JAHIS 2012

XON 拡張複合組織IDと名称

HL7成分表－XON　拡張複合組織IDと名称

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	50	ST	O	Organization Name　組織名称
2	20	IS	O	Organization Name Type Code　組織名称型コード
3	4	NM	B	ID Number　ID番号
4	1	NM	O	Check Digit　チェックデジット
5	3	ID	O	Check Digit Scheme　チェックデジット体系
6	227	HD	O	Assigning Authority　割当権限者
7	5	ID	O	Identifier Type Code　識別子型コード
8	227	HD	O	Assigning Facility　割当施設
9	1	ID	O	Name Representation Code　名前表記コード
10	20	ST	O	Organization Identifier　組織識別子

組織の名前型では、法的な名前、表示する名前などを表す。
例：|HL7 Health Center^L^6^M11^HCFA|

・第１成分　Organization Name　組織名称(ST)
　指定した組織の名称。

・第２成分　Organization Name Type Code　組織名称型コード(IS)
　名称の型、すなわち法的な名称、表示名称などを表すコード。提案されている値については「使用者定義表 0204－組織名称型」を参照。

使用者定義表 0204－組織名称型

Value	Description
A	別名
L	法的な名前
D	表示する名前
SL	株式取引所に登録する名前

・第３成分　ID NumberID 番号(NM)
　この成分は HL7 Ver.2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。英数文字による識別子を受け付ける、成分 10 の組織識別子を用いることを推奨する。

・第４成分　Check Digit チェックデジット(NM)
　このデータ型でのチェックデジットは、メッセージ処理系により生成された後付けのものではない。識別番号の一部分で、送信側アプリケーションで使用される部分が、この成分でいうチェックデジットである。送信側のアプリケーションが自己生成のチェックデジットを識別番号に含めていない場合は、この成分は null にしなければならない。

・第５成分　Check Digit Scheme　チェックデジット体系(ID)
　使用されているチェックデジット方式の指定を含む。有効な値については「HL7 表 0061－チェックデジット形式」を参照。

・第６成分　Assigning Authority　割当権限者 (HD)
　割当権限者はそのデータを生成したシステム（あるいは組織、政府機関の部署）についての一義的な識別子である。これは HD データ型である。「使用者定義表 0363－割当権限者」が HD 成分の最初の副成分＜ネームスペース ID＞に与える値の HL7 識別子として用いられる。

© JAHIS 2012

・第7成分 Identifier Type Code 識別子型コード(ID)
識別子の型に対応するコード。場合によっては、このコードが「割当権限者」成分の修飾語として用いられることもある。有効な値については「HL7表0203－ID型」を参照。

・第8成分 Assigning Facility 割当施設(HD)
人に最初に識別子が割り当てられた、建物・場所の識別子。この成分は識別子の固有の部分ではないが、識別子の履歴に関する部分である：この成分は、特定の相互通信システムのために存在している。

・第9成分 Name Representation Code 名前表記コード(ID)
同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。有効な値について「HL7表0465－名前／アドレス表記」を参照。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきかを示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。

・第10成分 Organization Identifier 組織識別子(ST)
定義：この成分はXON.1で参照される項目を一意的に特定する文字の並び（コード）を含む。この成分はHL7 Ver.2.5よりXON.3 ID番号を置き換える。

XTN 拡張テレコミュニケーション番号

HL7成分表－XTN 拡張テレコミュニケーション番号

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	199	ST	B	Telephone Number 電話番号 HL7 Ver.2.3から非推奨
2	3	ID	O	Telecommunication Use Code テレコミュニケーション用途コード
3	8	ID	O	Telecommunication Equipment Type テレコミュニケーション装置型
4	199	ST	O	Email Address 電子メールアドレス
5	3	NM	O	Country Code 国コード
6	5	NM	O	Area/City Code 区域／市コード
7	9	NM	O	Local Number 市内番号
8	5	NM	O	Extension 内線
9	199	ST	O	Any Text 任意のテキスト
10	4	ST	O	Extension Prefix 内線接頭辞
11	6	ST	O	Speed Dial Code 短縮番号コード
12	199	ST	C	Unformatted Telephone number 非定型の電話番号

・第1成分 Telephone Number 電話番号(ST)
この成分はHL7 Ver.2.3よりHL7旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。

・第2成分 Telecommunication Use Code テレコミュニケーション用途コード(ID)
テレコミュニケーション番号の特定の用途を表すコード。有効な値については「HL7表0201－テレコミュニケーション用途コード」を参照。

© JAHIS 2012

HL7 表 0201－テレコミュニケーション用途コード

Value	Description
PRN	主要な自宅番号
ORN	他の自宅番号
WPN	勤務先番号
VHN	別荘番号
ASN	留守電話応答サービス番号
EMR	緊急番号
NET	ネットワーク(電子メール)アドレス
BPN	ポケットベルの番号

・第 3 成分 Telecommunication Equipment Type テレコミュニケーション装置型(ID)
テレコミュニケーション機器の型を表すコード。有効な値については「HL7 表 0202－テレコミュニケーション機器型」を参照。

HL7 表 0202－テレコミュニケーション機器型

Value	Description
PH	電話
FX	ファックス
MD	モデム
CP	携帯電話
BP	ポケットベル
INTERNET	インターネットアドレス：通信使用コードが NET である場合のみ使用
X.400	X.400 電子メールアドレス:通信使用コードが NET である場合のみ使用

・第 4 成分 Email Address 電子メールアドレス(ST)
このデータ型を CEN のテレコミュニケーションデータ属性グループと相互運用するために、第 2 成分に電子メールアドレス用途コードを設けた。電子メールアドレスを示すためにテレコミュニケーション用途コード表に NET という値を追加し、インターネットアドレスの型はテレコミュニケーション機器型表の Internet と X.400 という値で示される。インターネットアドレス用に用いられた場合は、XTN データ型の最初の成分は null となる。@記号が副成分デリミタに用いられた場合、インターネットアドレス（国コード(NM)を参照）をコード化する際には HL7 副成分エスケープシーケンスが使用される。

・第 5 成分 Country Code 国コード(NM)

・第 6 成分 Area/City Code 区域／市コード(NM)

・第 7 成分 Local Number 市内番号(NM)

・第 8 成分 Extension 内線(NM)

・第 9 成分 Any Text 任意のテキスト(ST)
電話番号に関するコメントを含む。
|^^^^^^^^Do not use after 5PM

© JAHIS 2012

・第10成分 Extension Prefix　内線接頭辞(ST)
会社の内線電話システムネットワーク内で成立している、内線にダイヤルするときに、内線番号成分の値の前につける符号として用いられる文字。内線番号接頭辞を用いる場合には、内線番号成分に値が与えられることが必要で、内線番号接頭辞には数字だけでなく特殊文字(例、*、#) が用いられることがあることに注意。

・第11成分　Speed Dial Code　短縮番号コード(ST)
会社の内線電話システムネットワーク内で成立している、電話をかけるのを容易にするために、電話番号より長さが短いので、(外線) 電話番号の替わりに用いられる文字。数字だけでなく特殊文字 (例、*、#) が用いられることがあることに注意。

・第12成分　Unformatted Telephone number　非定型の電話番号(ST)
機械解釈不能な文字列としての電話番号の表現。電話番号が、送信側システムに機械解釈不能なフリーテキストとして入力された。
|^^^^^^^^^^^1-800-Dentist|

XPN 拡張人名

HL7成分表－XPN　拡張人名

SEQ	LEN	DT	OPT	COMPONENT NAME
1	194	FN	O	Family Name　姓
2	30	ST	O	Given Name　名
3	30	ST	O	Second and Further Given Names or Initials Thereof 2番目以降の名またはそれらのイニシャル
4	20	ST	O	Suffix (e.g., JR or III)　接尾語 (例：JRまたはIII)
5	20	ST	O	Prefix (e.g., DR)　接頭語 (例：DR)
6	6	IS	B	Degree (e.g., MD)　学位 (例：MD)
7	1	ID	O	Name Type Code　名前型コード
8	1	ID	O	Name Representation Code　名前表記コード
9	705	CWE	O	Name Context　名前の文脈
10	53	DR	B	Name Validity Range　名前の有効範囲
11	1	ID	O	Name Assembly Order　名前構成順序
12	26	TS	O	Effective Date　発行日付
13	26	TS	O	Expiration Date　失効日付
14	199	ST	O	Professional Suffix　専門職の接頭辞

注：HL7 Ver.2.3からPNデータ型を置き換える。
例：|Smith^John^J^III^DR^PHD^L|
|日本^太郎^^^^D^I~にほん^たろう^^^^D^P~ NIHON^Tarou^^^^D^A|

・第1成分　Family Name　姓(FN)
この成分はある個人の姓を完全に示すことを可能とする。必要なときは、この成分は個人の名前が、もともとの姓と配偶者の姓を含んでいる場合に、そのそれぞれを区別する。この成分はまた、メッセージにおいて、姓の接頭辞の部分 (例えば"van"や"de"のような) と語根の部分とを区別することを可能にする。FN型を参照。

・第2成分　Given Name　名(ST)
ファーストネーム。

・第3成分 Second and Further Given Names or Initials Thereof 2番目以降の名またはそれらのイニシャル(ST)
複数のミドルネームを空白で区切って入れることができる。

・第4成分 Suffix (e.g., JR or III) 接尾語 (例、JRまたはIII) (ST)
名前の接尾語を明記するのに用いる。(例、Jrまたは III)

・第5成分 Prefix (e.g., DR) 接頭語 (例 DR) (ST)
名前の接頭語を明記する。(例、Dr)

・第6成分 Degree (e.g., MD) 学位 (例 MD) (IS)
HL7 Ver.2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。専門職接頭語成分を参照。教育における学位 (例、MD) を明記するのに用いる。提案されている値については「使用者定義表0360－学位／免許／資格」を参照。

・第7成分 Name Type Code 名前型コード(ID)
名前の型を表すコード。有効な値については「HL7表0200－名前型」を参照。

・第8成分 Name Representation Code 名前表記コード(ID)
同じ名前／住所に対する別の名前／住所型および名前／住所表記は、このフィールドを、名前／住所型および／または名前／住所表記を違えて、繰り返すことで表現すべきである。有効な値について「HL7表0465－名前／アドレス表記」を参照。一般的にこの成分はデータ項目で提供される表記の指示を行う。使用されている文字セットを示すことは必要ではない。したがって、表記は何を期待すべきかを示すが、それでもなお、送信側は自由に望むどんな文字集合を使っても内容をコード化することができる。この成分は受信者にヒントのみ与えるので、受信側は何が送られてきて何を表示する能力があるかをもとに選択を行うことができる。

・第9成分 Name Context 名前の文脈(CWE)
この成分は名前の使われる文脈を示すのに用いられる。主なユースケースはオーストラリアの保険医療においてである：異なる保険医療施設に入院する場合に、異なる名前を使用することを希望する先住民の患者である。別のユースケースは、米国で、医療従事者が少し異なる名前で免許を受けることができて、管理上の理由で正確な名前を届け出ることがきわめて重要な場合である。提案されている値については「使用者定義表0448－名前の文脈」を参照。

・第10成分 Name Validity Range 名前の有効範囲(DR)
HL7 Ver.2.5 より HL7 旧バージョンとの互換性のためにのみ保持されている。PPN.20 発効日および PPN.21 失効日を参照。この成分は十分に表現することができず、v2.4 の誤りとして認識されている。この成分は、この名前が有効な期間を示す開始と終了の日付／時間を含む。副成分の記述については DR 型を参照。

・第11成分 Name Assembly Order 名前構成順(ID)
この人名の構成要素の望ましい表示順を表す。有効な値については「HL7表0444－名前構成順」を参照。

・第12成分 Effective Date 発効日付(TS)
知られている場合には、住所が正当で有効となる最初の日。

・第13成分 Expiration Date 失効日付(TS)
知られている場合には、住所が正当で有効である最後の日。

© JAHIS 2012

・第 14 成分　Professional Suffix　専門職の接頭辞(ST)

その人の専門職種（例、免許、資格、学位、専門学会の会員）を証明する資格を表示する略語あるいは略語の文字列を示すのに用いられる。人名が表示されるときに、専門職の接頭辞は、通常、姓の後に表示される。この成分は、非整形の文字列で、表示目的のみで用いられることに注意すること。専門職の接頭辞の中味に関する詳細な情報は、15 章　職員管理の適切なセグメントを用いることで得られる。

一部の国々では、表意文字あるいは表音（音声の）文字セットを使用しているので、アルファベットフォーマットの他にこれらのフォーマットの片方または両方で名前を送信することが、ときどき必要である。異なる文字セット間を切り替えるには、JIS X0202－ISO 2022 のような文字セットを使用するが、これは異なる文字セット間および単一バイトとマルチ・バイトの文字表現の間を切り替える。名前フィールドを繰り返す場合、名前の異なる反復はこれらの異なる文字セットによって表されても良い。詳細は以下のとおりである。

・　HL7 は、日本の文字のための下記基準をサポートする

JIS X0201	対象 ISO－IR13（日本の片仮名）
	対象 ISO－IR14（日本のローマ字）
JIS X0208	対象 ISO－IR87（日本の漢字、平仮名および片仮名）
JIS X0212	対象 ISO－IR159（補足的な日本の漢字）

・　HL7 は欧州 の文字のための下記基準をサポートする

ISO－8859（1－9）　対象 ISO－IR100、101、109、110、144、127、126、138 および 148。

文字セットは、HL7 の中で ASCII、8859／1..8859／2、JAS2020 および JIS X0202 として引用されている。DICOM は、形式「ISO－IRxxx」の、ISO 2375 の中にレイアウトされたコードを使用する。HL7 はこの命名法をサポートするが、それは相互操作性を促進するためである。

HL7 は、ISO 646：1990（ISO IR－6）の国際参照バージョンの基本の G0 セットを、文字列に対するデフォルト文字レパートリーとして使用する。これは単一のバイト文字セットであり、ASCII と同一である。

XPN フィールドの各反復はデフォルト文字セットから始まると仮定される。別の文字セットを使用することになっている場合、HL7 に定義されたエスケープであって文字セットを宣言するため使用されるものが、反復の初めになければならない。また、HL7 に定義されたエスケープであってデフォルト文字セットを始めるため使用されるものが、反復の終わりになければならない。さらに注意すべきことは、いくつかの文字セットを単一の反復内に混ぜ合わせてもよいが、反復がデフォルト文字セットへの復帰で終わることが条件であるということである。

アプリケーションは、その適合文およびフィールド・MSH-18 文字セットの中でどの文字セットをアプリケーションがサポートするか明示しなければならない。送信および受信アプリケーションは、をエスケープするために文字セット名（すなわち ISO-IRxxx）をマップするか知っていると仮定されている。

例えば、多くの日本語のメッセージでは、ローマ字（すなわちローマ文字）、片仮名（外国の単語の発音表現）、平仮名（日本語の単語の発音表現）および漢字（絵文字）の混合がある。そのようなメッセージは、4 つの文字セットが MSH の中で指定されることを要求する。

© JAHIS 2012

・　名前の国際化のための参考文献

1. “Understanding Japanese Information Processing” by Ken Lunde, O’Reilly Press
2. “DICOM Supplement 9 : Multi-Byte Character Set Support”, ACR-NEMA
3. ANSI X3.4:1986 ASCII character set
4. ISO 646:1990 Information Processing - ISO 7-bit coded character set for information interchange
5. ISO/IEC 2022:1994 Information Technology - Character code structure and extension techniques
6. ISO 2375:1986 Data Processing - Procedure for the registration of escape sequences
7. ISO 6429:1990 Information Processing - Control functions for 7-bit and 8-bit coded character sets
8. ISO 8859 (1-9) Information Processing - 8-bit single-byte coded graphic character sets - parts 1-9
9. ENV 41 503:1990 Information systems interconnection - European graphic character repertoires and their coding
10. ENV 41 508:1990 Information systems interconnection - East European graphic character repertoires and their coding
11. JIS X 0201-1976 Code for Information Exchange
12. JIS X 0212-1990 Code of the supplementary Japanese Graphic Character set for information interchange
13. JIS X 0208-1990 Code for the Japanese Graphic Character set for information interchange
14. RFC 1468 Japanese Character Encoding for Internet Messages

この方法はDICOMと整合している。
DICOMによってサポートされた文字レパートリーは、補遺9の第5部、節62E1の中で定義されている。それによれば、「テキストまたは文字列である値は、図形および制御文字から構成されることができる。図形文字セットは、そのコード化と無関係に、文字レパートリーと呼ばれる。アプリケーションエンティティがDICOM規格を使用してデータを交換したい元来の文脈に依存して、異なる文字レパートリーが使用されている。DICOM によってサポートされた文字レパートリーはISO 8859の中で定義されている。」
さらに、DICOMは、日本語のための次の文字レパートリーをサポートする。

JIS X0201－1976　情報交換のためのコード対象 ISO－IR14（日本のローマ字）
JIS X0208－1990　情報交換のための日本の図形文字セットのコード
JIS X0212－1990　情報交換のための補足の日本の図形文字セットのコード

© JAHIS 2012

５．５．　患者プロファイルコードについて

病理･臨床細胞部門では患者の感染症などの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているものがあればそれを活用するが、存在しない項目については以下のような項目コードを定義して、OBX セグメントに記載することを考える。コーディングシステム名は ‘JSAP’ を設定する。

検体検査の項目に関しては、より細かく分類された標準コードが存在するが、ここでは病理・臨床細胞部門で参照するマクロなレベルのコードを定義する。その両者のコード変換に関してどのサブシステムで行うかは施設毎に考慮すべきものとなるだろう。

テーブル JSAP001－Observation Identifier 検査付帯項目

Value	Description
01-01	身長
01-02	体重
01-03	ABO 式血液型
02-01	造影剤副作用
02-02	気管支喘息
02-03	腎機能障害
02-04	胃部の手術歴
02-05	大腸の手術歴
02-06	胆嚢の手術歴
02-07	その他腹部の手術歴
02-08	体内ペースメーカー
02-09	体内金属
03-01	HBs 抗原
03-02	HCV 抗体
03-03	TPHA 法
03-04	STS 法
03-05	ツ反
03-06	TB 塗抹
03-07	TB 培養
03-08	HIV 抗体
03-09	HTLV-I 抗体
03-10	MRSA
03-11	クレアチニン値
03-12	BUN 値
04-01	聴覚障害
04-02	言語障害
04-03	視覚障害
04-04	運動障害
04-05	意識障害

© JAHIS 2012

テーブル JSAP002－Observation Value 検査値

Value	Description
0	－
1	擬陽性
2	+
3	++
4	+++
SV	Severe 重度
MO	Moderate 中程度
MI	Mild 軽度
U	Unknown 不明
A	A
B	B
O	O
AB	AB

＊ テーブル JSAP002 は、JSAP001 の各項目の検査値を表現するのに使用する。
＊ 検査中は OBX-11 を I（保留）で表現する。
＊ 患者プロファイルの値を表現するには CWE データ型を用いる。

© JAHIS 2012

５．６．　検査結果コメントの扱い

診断・検査結果コメントを必要とする場合、必要とするOBXに続いてNTEでコメントするか、検査項目IDを接尾辞で修飾することによりOBXを追加する方法がある。コメントの性格が明確になる後者の方法を推奨する。以下にその方法について解説する。

５．６．１．　OBXに伴う叙述的報告について

放射線科などの部門から送信される読影レポートは通常、多くの副成分から構成される(たとえば胸部X線レポートは、記述、診断、指導から構成することができる)。心電図などのその他の検査には、そのような類似の成分だけでなく数値検査(左心室拡張期の直径など)も含まれる。外科病理学レポートには、採取部位、概略記述、詳細記述および各検体の仮診断など複数の検体・レポート関連情報を含むことができる。

HL7は、叙述的報告共通成分に使う検査IDを構築するためのコード接尾辞を定義した(「Observation ID suffices 検査項目接尾辞」参照)。そのような成分に使う検査項目は、適切な接尾辞を検査群ID(どのようなコーディング方式の場合でも先行OBRの「OBR－4－検査群ID」内のID)に連結することで得られる。たとえば、胸部X線診断用の検査IDは、胸部X線検査ID(CPT4の場合、71020)、副成分区切り文字、それに接尾辞“IMP”から構成される(つまり71020&IMPになる)。

送り手と受け手が合意した場合、結果セグメントの“検査ID”成分は、先行OBRの検査IDと同じならば、オプションで省略することができるだろう。この場合、結果セグメントのOBX－3－検査項目内には&IMP、&RECなどと記述して、&と接尾辞だけを送信すればよい。

Observation ID suffices 検査項目接尾辞

Coded Results	Suffix	Type
Diagnostic Impression 所見	IMP	CWE
Recommendation 指導	REC	CWE
Confirming Procedures 処置確認	CNP	CWE
Procedure Medication 投薬治療	MED	CWE
Anatomic Site 部位	ANT	CWE
Device/Instrument 機器/器具	DEV	CWE
Serial # Device/Instrument 機器/器具の連番	SER	ST
Bulk Text Reports テキスト・レポート		
Gross Or General Description Of The Study 診断・検査の概略記述または概要	GDT	TX or FT
Microscopic Or Secondary Description 詳細または2次的記述	MDT	TX or FT
Technician's Comment 医療技術者のコメント	TCM	TX or FT
Addendum Note 追加メモ	ADT	TX or FT
Other その他		
Diagnosis Onset Date/Time 診断開始日時	ITM	TS
Diagnosis Resolution Date/Time 診断終了日時	RTM	TS
Comparison Study 比較検査	CMS	CWE
Comparison Date/Time 比較日時	CMT	TS
Comparison Results 比較結果	CMR	CWE
Comparison Change 比較変化	CMC	CWE
Predicted Value 推定値	PRD	ST
Percent Predicted 推定率	PPR	ST
After Drug Observed 投薬後観察	AFD	ST
Predicted Value After Drug 投薬後推定値	ADP	ST
Percent Predicted After Drug 投薬後推定率	APP	ST
Timing Information タイミング	TIM	TS
Channel Definition Data チャネル定義	CHN	CD
Waveform Digital Data 波形デジタルデータ	WAS	NA or MA
Waveform Annotation 波形注釈	ANO	CWE

© JAHIS 2012

５．６．２．　叙述的報告の共通成分に使う検査 ID を定義するための接尾辞の解説

・Diagnostic impressions 所見(IMP)

接尾辞がIMPの場合結果は診断か所見でありCWEデータ型として保管される。僧帽弁脱出症と大動脈弁狭窄症など、複数の別個の診断が報告されている場合、それぞれの診断は個別のOBXセグメントで送るべきである。1個のコード化結果セグメントに複数のコードが含まれているのは、そのようなコードが主要診断の修飾子である場合に限られる。つまり主要診断に関する追加詳細情報を報告するためであり、全く異なる診断を報告するためではない。

所見用コード化データ型が存在するからといって、報告部門でそのような所見をすべて実際にコード化しなければならないということではない。所見は書き取りテキストとして送信できるが、テキストは、CWEデータ型の第2成分で送信することにより、コードを区別すべきである、つまり、テキストの前には成分区切り文字を記述すべきである(たとえばˆうっ血性心不全のように)。複数のテキスト所見が報告されている場合、個別のOBXセグメントで報告し、それらのテキスト所見が別個の所見であることを示すべきである。

・Recommendations 指導(REC)

接尾辞がRECの場合、その値はCWE結果であり、反復テスト、フォローアップ、あるいは治療に関する読影医師の指導を表している。たとえば、疑わしい病変結果がマンモグラフィ上で見られたら、読影医師は、6か月以内にマンモグラフィを再実施するかあるいは直ちに穿刺生検を実施するよう指導することができる。指導手順は、コードとして、および(もしくは)コード化識別子構造のテキスト記述として記録する。複数のフォローアップ検査が推奨されている場合、そのような指導はそれぞれ個別のRECで送られる。

・Confirming procedure 処置確認(CNP)

処置確認OBX接尾辞は、IMP OBXに報告された診断を確定するのに使用される追加検査を識別する。たとえば、電子顕微鏡を使って外科病理学診断を確定する場合、電子顕微鏡「OBX－3－検査項目」用識別子は、処置確認を表す接尾辞の付いた検査IDの値フィールドとして保管されるだろう。処置確認は、外科病理学レポートにおいて最も重要である。しかし処置確認は病理診断・臨床細胞検査などのサービスでも使用され、処置確認として生検や培養などを実施したと記録することもできる。

・Procedure medication 処置投薬治療(MED)

接尾辞MEDの付いたOBX－3－検査項目は、造影剤の投薬、生理反応を引き起こすことを目的とした投薬(ストレス試験などを実施するために)、あるいは事前投薬など、手順の一部として投薬を実施した場合その薬剤に関する情報が含まれていることを示す。患者が複数の投薬を受ける場合、それぞれの薬剤は個別のOBX投薬セグメントで報告すべきである。伝送システムで投薬にコードを利用できる場合、そのようなコードはOBX－3－検査項目の第1成分として記録する。薬剤名と(または)投薬量は、OBX－5－検査結果値の第2成分に含むことができる。

・Anatomic site 解剖部位(ANT)

単一レポートに複数部位についての検査を含むような診断観察がある。たとえば患者が胆嚢手術に伴い虫垂切除術を受けた場合、両検体に対する病理・臨床細胞学者の病理診断は通常、1つのレポートの単一検体番号に含まれるだろう。それぞれ個別の部位は、接尾辞ANT(OBX－3－検査項目)を持つ個別のOBXセグメントとして報告されることになる。

© JAHIS 2012

・Devices 装置(DEV)

要求があれば、検査の実施などに使用した器具あるいは装置を検査の追加“結果”として転送することができる。この場合、OBX－3－検査項目の接尾辞はDEVである。たとえば、臨床検査室の自動化装置、放射線科の画像装置とそのモデル番号、病棟の自動血圧測定器など。装置の識別子はいずれコードとして指定されることが予想されるので、コード化された入力値として装置を指定する。とりあえず当初は、装置関連情報のほとんどをCWE識別子の第2成分のテキストとして転送すると期待される。

・Serial# Device / Instrument 機器/器具の連番(SER)

必要に応じ、検査などに使用した機器や器具の製造番号などの連番を表記する場合に用いる。

・Gross or general description 概略記述もしくは一般記述(GDT)

一般記述を表す接尾辞により、診断・検査の記述成分が識別される。解剖病理学の場合には、一般記述は検体についての概略記述に適用される。記述が複数のパラグラフから成る場合、受信コンピュータ側でパラグラフをパラグラフとして表示できるようにするため、パラグラフは反復区切り文字により分離すべきである。レポートが簡潔に表現できる通常検査やEKG検査などの場合は、診断セグメントですべての情報を表現し尽くしていれば、レポート用記述セグメントを含む必要はないだろう。

・Secondary or microscopic description 2次的記述もしくは詳細記述(MDT)

ほとんどの検査では２次的記述は必要ないだろう。しかし、外科病理学の場合には、詳細記述はレポートの独立箇所として存在する。それは顕微鏡を通して見られるような顕微鏡組織診断について記述する。詳細記述は、OBX－3－検査項目の接尾辞に MDT を指定したセグメントで送られるだろう。

・Technician comment 医療技術者コメント(TCM)

医療技術者がコメントを記述するのに使用するフリーテキストであり、OBX－3－検査識別子の接尾辞がTCMである結果セグメントに保管される。このコメントの内容は通常、処置を実施する際の技術情報である。

・Addendum note 追加情報メモ(ADT)

オリジナルの叙述の後に追加情報として加えられ、レポートの個別のラベル付きセクションとして送られる情報を報告するのに使用する。

Diagnosis (problem) onset date-time 診断(プロブレム)開始日時(ITM)プロブレムが存在するとはじめて認識された日時を記録するのに使用。

Diagnosis (problem) resolution date-time 診断(プロブレム)終了日時(RTM)プロブレムが治療されたか軽減した日時を記録するのに使用。

・Diagnosis (problem) onset date-time 診断(プロブレム)開始日時(ITM)

プロブレムが存在するとはじめて認識された日時を記録するのに使用。

・Diagnosis (problem) resolution date-time 診断(プロブレム)終了日時(RTM)

プロブレムが治療されたか軽減した日時を記録するのに使用。

・Comparison study 比較検査(CMS)

診断レポートの読み手が現在の診断・検査結果を以前の診断・検査結果と比較する場合、この接尾辞により、比較検査の性質を個別の結果として報告することができる(つまり検査IDの接尾辞がCMSであるセグメントを持つOBXセグメント)。他の任意の比較値が転送されていれば、他の比較OBXセグメント内の検査IDによりテストが識別されるので、通常これは必要とされない。

© JAHIS 2012

・Comparison date-time 比較日時(CMT)

診断処置の読み手が以前の診断・検査結果と現在の診断・検査結果を比較する場合、この接尾辞により、以前の診断・検査の日時を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

・Comparison results 比較結果(CMR)

診断処置の読み手が、現在の結果を同じ患者に関する以前の結果と比較する場合、この接尾辞により、以前の結果(診断)を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

・Comparison change 比較変化(CMC)

診断部門が現在の診断・検査と以前の診断・検査の比較を報告する場合、この接尾辞を使って変化の程度を個別の結果としてレポートに報告する。(たとえば、大幅に悪化、悪化、最小限悪化しないこと、変化なし、少し回復、回復、非常に回復、正常に回復)現行の書き取りレポートでは、比較に関する情報は通常、診断・検査記述に含まれる。上に列記した比較接尾辞の規定は、この情報を個別の成分として送信しなければならないという意味ではない。単に比較変数を使用できるという意味である。システム側で個別のレポート成分としてこの情報を転送したい場合、これらの接尾辞により所望の比較を選択することができる。

・Predicted 推定(PRD)

多くの肺活量測定の場合がそうであるように、検査に推定値がある場合、この接尾辞により推測と実測定が区別される。最大肺活量を表すAS4コードは94010.1である。推定される最大肺活量は94010.1&PRDになるだろう。

・Percent of predicted 推定率(PPR)

これは(実測)/(推測)により計算される観察である。最大肺活量の場合、推定率は94010.1&PPRとなるだろう。

・After drug observed 投薬後検査(AFD)

投薬の前後に検査を実施する場合がある。これは特に肺活量測定で生じる。投薬前検査は基本IDにより識別される。投薬後測定は接尾辞「AFD」により識別される。最大肺活量に基本コード「AS4」を使用して、投薬後結果は94010.1&AFDとして特定されるだろう。

・Predicted value after drug 投薬後推測値(ADP)

投薬後推測値は、接尾辞「ADP」により識別される。上記のパターン例に従い、94010.1&ADPとなるだろう。

・Percent predicted after drug 投薬後推測率(APP)

投薬後の推測率は、基本単位コードへ接尾辞「APP」を適用することで識別される―― 最大肺活量にAS4コードを使用して94010.1&APPとなる。

・Timing Informationタイミング情報(TIM)

TIM属性OBX結果セグメントは、波形チャネルをグループ化する与えられた検査サブIDにおいて、第1のデータポイントの日付および時間を確立する。波形データの時間シーケンスでギャップがある場合、これは、同じ検査サブIDを備えた事後のWAV属性結果セグメントに先立ち、新しいTIM属性結果セグメントの送信によって示されるべきである。

・Channel Definition Data チャネル定義データ(CHN)

CHN属性OBX結果セグメントは、ディジタルでサンプリングされた時系列波形のための1つ以上の記録チャネルを定義する。OBX-5－検査値フィールドは補足チャネルを定義するために反復することがある。

© JAHIS 2012

・Waveform Digital Data 波形ディジタルデータ(WAV)

WAV属性OBX結果セグメントは、実際の波形データ(アナログ/デジタル変換器(ADC)またはサンプリングされた時系列ディジタルデータ)を送信するためである。WAV属性結果セグメントは、それらの対応チャネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に検査サブIDを介して関係している。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャネルの数は、それに関連したWAV属性結果セグメントに含まれていた、多重化データのチャネルの数を指定する。すべてのチャネルに対する多数の連続の時間での波形データの与えられたセットは、単一のWAV属性結果セグメント中で送信される(ただし検査値フィールドの長さがOBXセグメントの最大定義フィールド長さの65536を超過しなければである)。または多数の連続のWAV属性結果セグメント中で送信される。このときは、おそらく他の種類の点在した結果セグメントとともにである(例えば注釈、すなわちコメントを含んで)。

WAV属性結果セグメントのデータ型はNA(数値の配列)またはMA(多重化される配列)である。

NAデータ型を使用すると、データ値は「チャネルブロック」、すなわち「多重化されていない」書式で記録される。各チャネルのためのディジタルサンプルは、成分の区切記号を使用して分離される。また、連続のチャネルは、反復区切記号を使用して分離される。MAデータ型を使用すると、データ値は「多重化チャネル」の書式で記録される。すなわち、第1時間サンプルの値(すべてのチャネル)が最初に送信される。次に第2時間サンプルの値(すべてのチャネル)が送信される。以下同様にすべてのサンプルが送信されるまで続く。各チャネルのディジタルデータは成分区切記号によって分離される。また、連続のデータは反復区切記号によって分離される。チャネル多重化書式が使用できるのは、多重化チャネルがすべて同じ有効なサンプリング周波数を持っているときだけである。

・Waveform Annotation 波形注釈(ANO)

ANO属性OBXセグメントが使用されるのは、波形注釈(波形記録中に与えられたときに関連したコード化された入力)を送信するためである。ANO属性結果セグメントは、それらの対応するチャネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に対して、検査サブIDを介して参照される。

CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャネルの数は、それに関連した任意のANO属性結果セグメントに含まれる注釈のチャネルの数を指定する。

ANO属性結果セグメントのデータ型はCWEである。連続のチャネルへの注釈コード化入力は、反復区切記号を使用して分離される。隣接する反復区切り記号が使用されるのは、チャネルの注釈コード化入力が多重チャネルの結果セグメントの中にないときである。値については「使用者定義表0317－注釈」を参照。

使用者定義表 0317－注釈

Value	Description
9900	ペーススパイク
9901	SAS マーカー
9902	感知マーカー
9903	ビートマーカー
9904	etc

© JAHIS 2012

５．７．　用語・コードの扱いについて

５．７．１．　依頼情報について(内視鏡部門連携の観点から)

内視鏡検査の中で生検を行った場合、組織診断をして最終判断をする必要がある。そのため内視鏡部門から病理部門へのオーダ（以下病理オーダと述べる）が発生する。

本規約では、部門間のオーダは直接行わず、HIS を介してオーダを発行するという考え方をとる。即ち、EISからHISに対し､病理オーダに必要な情報を含む内視鏡検査報告書を送り(内視鏡データ交換規約Ver.2.04 章の「⑨検査報告書通知」)、HIS がその情報を基に、病理オーダを発行する。

そのため、コメント種別コードは、データ互換性を考慮し、可能な限り内視鏡データ交換規約 Ver.2.0 と同じものを利用することが望ましい。

テーブル JSAP010－コメント種別コード

Value	Description
PF-01	実施加算項目
DC-01	内視鏡依頼
DC-02	他科依頼
DC-03	報告者
DC-04	病理診断
DC-05	検査後指示
MS3-02	部位
MS3-03	内視鏡所見
MS3-04	内視鏡検査理由
MS3-05	内視鏡診断
MS3-06	手技
MS3-07	偶発症
MS3-24	外来所見
MS3-34	臨床病名
AP-001	病理診断・臨床細胞検査目的
AP-011	手術室番号
AP-021	報告希望日
AP-031	シェーマ
AP-091	オーダキャンセル理由
AP-101	検体受付番号
AP-201	報告書のリンク情報

これらの情報には様々な情報が格納されるため、記述するのに適した型を選択するものとするが、用語及びコードをローカルで定義し、それを基に記述することを推奨する。この場合、データ互換性を考慮し、MST／ICD／SNOMED-CT／HOT／JAN などの一般的用語・コードセットを基礎とすることが望ましい。

５．７．２．　HL7 定義以外のテーブル

当規約においてはHL7 の標準定義表および使用者定義表以外の定義表を使用することができる。

HL7 で定義された表以外の表を使用する場合、当該テーブルを規定している規約を明らかにする必要がある。要素として<name of coding system>を有するデータタイプにおいては、ここにテーブルを規定した規約をあらわす略号を設定する。

当規約においては、次の略号を使用するものとする。

JSAP:　　本規約で規定したことを示す。

© JAHIS 2012

５．８．　コード体系表

この表はASTM E1238-94、診断、処置、検査、薬物ID、健康上のアウトカムおよび他のコード体系を示す。コードセットを発行している機関は、複数のコードセットを作成していることがある。そのため、コード体系を一意に表現するためには、コード化専門機関の名称と、コードセットまたは表名称の組み合わせで表現する。CWEデータ型にHL7の表が用いられた場合、コード化体系の名称の欄には、HL7表番号nnnnに対し、HL7nnnnと定義される。同様にISOの表はISO番号がnnnnの場合、ISOnnnnと名づけられる。

HL7表0396－コード体系表

Value	Description	Comment/Source
一般的なコード		
L	Local general code	送信側または受信側の目的のためにローカルに定義されたコード。下位互換性のため、本規約では非推奨。
99zzz	Local general code (where z is an alphanumeric haracter)	送信側または受信側の目的のためにローカルに定義されたコード。ローカルコードは99zzz (zはアルファベットと数字を組み合わせた文字) により識別される。
LB	Local billing code	特定地域内の支払いコードまたは名前（もし必要なら、拡張有り)。
HL7nnnn	HL7 Defined Codes where nnnn is the HL7 table number	nnnn は HL7(Health Level Seven) 表 ナンバー
ISOnnnn	ISO Defined Codes where nnnn is the ISO table number	International Standards Organization where nnnn is the ISO table number
ISO+	ISO 2955.83 (units of measure) with HL7 extensions	
医薬品コード		
ART	WHO Adverse Reaction Terms	WHO Collaborating Centre for International Drug Monitoring, Box 26, S-751 03, Uppsala, Sweden.
CAS	Chemical abstract codes	これらは、後発品も含めてすべての一般的な薬を含む。コードは違った形態の服用のなかでは区別されない。さまざまな同等のCAS 番号が存在したとき、USANに最初に記載されているものを使う。 USAN 1990 and the USP dictionary of drug names, William M. Heller, Ph.D., Executive Editor, United States Pharmacopeial Convention, Inc., 12601 Twinbrook Parkway, Rockville, MD 20852.
CDCM	CDC Methods/Instruments Codes	Public Health Practice Program Office, Centers for Disease Control and Prevention, 4770 Buford Highway, Atlanta, GA, 30421. Also available via FTP: ftp.cdc.gov/pub/laboratory_info/CLIA and Gopher: gopher.cdc.gov:70/11/laboratory_info/CLIA
FDDC	First DataBank Drug Codes	全国医薬品データファイル。 First DataBank, Inc. (800) 633-3453, or http://www.firstdatabank.com の所有物。
FDDX	First DataBank Diagnostic Codes	薬-診断上の相互作用チェックに使う。 First DataBank, Inc.の所有物。FDDC参照。
MDDX	Medispan Diagnostic Codes	薬-診断上の相互作用チェック。所有権のある製品。 MediSpan, Inc., 8425 Woodfield Crossing Boulevard, Indianapolis, IN 46240. Tel: (800) 428-4495. http://www.espan.com/medispan/pages/ medhome.html. As above for MGPI.
MEDC	Medical Economics Drug Codes	薬を識別するための所有権のあるコード。 Medical Economics Data, Inc. (800) 223-0581の製品。

MEDR	Medical Dictionary for Drug Regulatory Affairs (MEDDRA)	Dr. Louise Wood, Medicines Control Agency, Market Towers, 1 Nine Elms Lane, London SW85NQ, UK Tel: (44)0 171-273-0000 http://www.open.gov.uk/mca/mcahome.htm
MEDX	Medical Economics Diagnostic Codes	薬-診断上の相互作用チェック。 Medical Economics Data, Inc. (800) 223-0581 の製品。
MGPI	Medispan GPI	薬の製造元やサイズまでのレベルで薬を識別する Medispan hierarchical drug コード。 MediSpan, Inc., 8425 Woodfield Crossing Boulevard, Indianapolis, IN 46240. Tel: (800) 428-4495 の製品。
MVX	CDC Vaccine Manufacturer Codes	CVX と同様。
W1	WHO record # drug codes (6 digit)	World Health organization record number code。 一意的な連続した番号は、それぞれ一意的な成分薬とそれぞれ一意的な多様成分薬に割り当てられる。8 つの数は次のようなコードに割り当てられる：6 つの数は効果のある薬剤を識別し、2 つの数は塩を識別する。6 つの数は調剤ユニットでに一意的な薬剤を示している。6 つの指数コードは W1 によって分類され、8 つの指数は W2 によって分類される。
W2	WHO record # drug codes (8 digit)	
W4	WHO record # code with ASTM extension	ASTM extensions (参照： 実装ガイド)といっしょに WHO コードは、血清レベルレポート、薬使用教育での患者応諾、平均日常服用量などに使用される (参考：Appendix X1 実装ガイド)。
WC	WHO ATC	WHO の ATC コードは治療上の部類によって薬の階層的分類を与える。それらは上記に記したレコード番号にリンクする。
NDC	National drug codes	このコードは投薬形式、メーカーおよびパッケージングに関して、個々の薬に一意的ななコードを与える。 (National Drug Code Directory, FDA, Rockville, MD および他の文献より)
CST	COSTART	薬副作用の反対のための国際コードシステム. In the USA, maintained by the FDA, Rockville, MD.
CVX	CDC Vaccine Codes	国民免疫プログラム。 Centers for Disease Control and Prevention, 1660 Clifton Road, Atlanta, GA, 30333
医療品以外の特定のコード		
ACR	American College of Radiology finding codes	American College of Radiology, Reston,VA の Radiological Diagnosis Revised, 3rd Edition 1986 からの索引。
AS4	ASTM E1238/ E1467 Universal	American Society for Testing & Materials and CPT4 (参考： Appendix X1 of Specification E1238 and Appendix X2 of Specification E1467).
AS4E	AS4 Neurophysiology Codes	神経生理学のための ASTM の診断コードと検査結果コード/グレードシステム. 参考：ASTM Specification E1467, Appendix 2.
ATC	American Type Culture Collection	生物学的材料と関連するデータに関係する培養 (微生物、組織培養など.)の参照。 American Type Culture Collection, 12301 Parklawn Dr, Rockville MD, 20852. (301) 881-2600. http://www.atcc.org
C4	CPT-4	American Medical Association, P.O. Box 10946, Chicago IL 60610.
C5	CPT-5	(発展途上のため、上記と同じ連絡先)
CD2	CDT-2 Codes	American Dental Association's Current Dental Terminology (CDT-2) code. American Dental Association, 211 E. Chicago Avenue,. Chicago, Illinois 60611.
CDS	CDC Surveillance	CDC 監視コード。公衆衛生監視に必要な独自のデータ。

		Epidemiology Program Office, Centers for Disease Control and Prevention, 1600 Clifton Rd, Atlanta, GA, 30333. (404) 639-3661.
CE	CEN ECG diagnostic codes	CEN PT007. ECG の診断コード（略記）と説明の包括的なセットが CENTC251 によって副-標準として発行された。 以下から入手可能： CENTC251 secretariat, c/o Georges DeMoor, State University Hospital Gent, De Pintelaan 185-5K3, 9000 Gent, Belgium or Jos Willems, University of Gathuisberg, 49 Herestraat, 3000 Leuven, Belgium.
CLP	CLIP	Simon Leeming, Beth Israel Hospital, Boston MA. Codes for radiology reports.
CPTM	CPT Modifier Code	上記 CPT に明記した AMA から得られる。これらのコードは Appendix A of CPT 2000 Standard E. (CPT 2000 Standard Edition, American Medical Association, Chicago, IL)により創られた。
DCM	DICOM Controlled Terminology	DICOM コンテンツの原文でコードが定義されている。 Digital Imaging and Communications in Medicine (DICOM). NEMA Publication PS-3.16 National Electrical Manufacturers Association (NEMA). Rosslyn, VA, 22209. Available at: http://medical.nema.org
E	EUCLIDES	Euclides Foundation International nv, Excelsiorlaan 4A, B-1930 Zaventem, Belgium; Phone: 32 2 7. 17 90 60 から得られる。
E5	Euclides quantity codes	Euclides Foundation International nv (上記参照)から得られる。
E6	Euclides Lab method codes	Euclides Foundation International nv,Excelsiorlaan 4A, B-1930 Zaventem, Belgium; Phone: 32 2 720 90 60 から得られる。
E7	Euclides Lab equipment codes	Euclides Foundation International nv (上記参照)から得られる。
ENZC	Enzyme Codes	生化学と分子生物学の国際協会の酵素委員会。 Enzyme Nomenclature: Recommendations on the Nomenclature and Classification of Enzyme-Catalysed Reactions. London: Academic Press, 1992.
FDK	FDA K10	Dept. of Health & Human Services, Food & Drug Administration, Rockville, MD 20857. (device & analyte process codes).
HB	HIBCC	Health Industry Business Communications Council, 5110 N. 40th St., Ste 120, Phoenix, AZ 85018.
HCPCS	CMS (formerly HCFA) Common Procedure Coding System	医療の設備、注射薬、交通サービスなど CPT4 には含まれていないサービスのためのコードが含まれる。
HCPT	Health Care Provider Taxonomy	X12 に外部のものとして、コード構造が分類されるように、BlueCross および Blue Shield 協会は、供給者分類学の管理者の役割をするだろう。進行中のメンテナンスは ANSI ASC X12N の内に単独でワークグループ 15(供給者情報)、あるいは仕事グループの後継者にまかされている。 Blue Cross and Blue Shield Association, 225 North Michigan Avenue, Chicago, IL 60601, Attention: ITS Department, ECNS Unit. http://www.wpc-edi.com/taxonomy/ 第 1 次配布は上記ウェブサイトで、そのワールドワイド・ウェブ・サイトを通って、ワシントン出版社にゆだねられている。
HHC	Home Health Care	Home Health Care Classification System; Virginia Saba, EdD, RN; Georgetown University School of Nursing; Washington, DC.
HI	Health Outcomes	Stratis Health（以前の Health Care Evaluation と Health Outcomes Institute)の治療効果を表す Health Outcomes Institute コード, 2901 Metro

		Drive, Suite 400, Bloomington, MN, 55425-1525; (612) 854-3306 (voice); (612) 853-8503 (fax); dziegen@winternet.com. See examples in the Implementation Guide.
HPC	CMS (formerly HCFA) Procedure Codes (HCPCS)	修正.を含む、Health Care Financing Administration (HCFA) Common Procedure Coding System (HCPCS)。
I10	ICD-10	World Health Publications, Albany, NY
I10P	ICD-10 Procedure Codes	Procedure Coding System (ICD-10-PCS.) See http://www/hcfa.gov/stats/icd10.icd10.htm for more information. Procedure Coding System (ICD-10-PCS.) 参照：http://www/hcfa.gov/stats/icd10.icd10.htm
I9	ICD9	World Health Publications, Albany, NY.
I9C	ICD-9CM	Commission on Professional and Hospital Activities, 1968 Green Road, Ann Arbor, MI 48105 (includes all procedures and diagnostic tests).
IBT	ISBT	HL7 Ver.2.5 では HL7 旧バージョンとの互換性のために保持された。このコード値は IBTnnnn によって取って代わられた。 International Society of Blood Transfusion. Blood Group Terminology 1990. VOX Sanquines 1990 58(2):152-169.
IBTnnnn	ISBT 128 codes where nnnn specifies a specific table within ISBT 128.	International Society of Blood Transfusion. (specific contact information will be supplied to editor.) The variable suffix (nnnn) identifies a specific table within ISBT 128.
IC2	ICHPPC-2	International Classification of Health Problems in Primary Care, Classification Committee of World Organization of National Colleges, Academies and Academic Associations of General Practitioners (WONCA), 3rd edition. An adaptation of ICD9 intended for use in General Medicine, Oxford University Press.
ICDO	International Classification of Diseases for Oncology	International Classification of Diseases for Oncology, 2nd Edition. World Health Organization: Geneva, Switzerland, 1990. Order from: College of American Pathologists, 325 Waukegan Road, Northfield, IL, 60093-2750. (847) 446-8800.
ICS	ICCS	Commission on Professional and Hospital Activities, 1968 Green Road, Ann Arbor, MI 48105.
ICSD	International Classification of Sleep Disorders	International Classification of Sleep Disorders Diagnostic and Coding Manual, 1990, available from American Sleep Disorders Association, 604 Second Street SW, Rochester, MN 55902
IUPP	IUPAC/IFCC Property Codes	International Union of Pure and Applied Chemistry/International Federation of Clinical Chemistry. The Silver Book: Compendium of terminology and nomenclature of properties in clinical laboratory sciences. Oxford: Blackwell Scientific Publishers, 1995. Henrik Olesen, M.D., D.M.Sc., Chairperson, Department of Clinical Chemistry, KK76.4.2, Rigshospitalet, University Hospital of Copenhagen, DK-2200, Copenhagen. http://inet.uni-c.dk/~qukb7642/
IUPC	IUPAC/IFCC Component Codes	成分の数量を見分ける IUPAC/IFF によって使われるコード。 Contact Henrik Olesen、上記の IUPP のように。
LN	Logical Observation Identifier Names and Codes (LOINC®)	Regenstrief Institute, c/o LOINC, 1050 Wishard Blvd., 5th floor, Indianapolis, IN 46202. 317/630-7433. Available from the Regenstrief Institute server at http://www.Regenstrief.org/loinc/loinc.htm. Also available via HL7 file

		server: FTP/Gopher (www.mcis.duke.edu/standards/ termcode/loinclab and www.mcis.duke.edu/standards/termcode/loinclin) and World Wide Web (http://www.mcis.duke.edu/standards/termcode/loincl.htm). January 2000 version has identifiers, synonyms and cross-reference codes for reporting over 26,000 laboratory and related observations and 1,500 clinical measures.
MCD	Medicaid	Medicaid 支払いコード／名前。
MCR	Medicare	Medicare 支払いコード／名前。
NDA	NANDA	North American Nursing Diagnosis Association, Philadelphia, PA.
NIC	Nursing Interventions Classification	Iowa Intervention Project, College of Nursing, University of Iowa, Iowa City, Iowa.
NPI	National Provider Identifier	Health Care Finance Administration, US Dept. of Health and Human Services, 7500 Security Blvd., Baltimore, MD 21244.
OHA	Omaha System	Omaha Visiting Nurse Association, Omaha, NB.
OHA	Omaha	Omaha Visiting Nurse Association, Omaha, NB.
POS	POS Codes	HCFA Place of Service Codes for Professional Claims (see http://www.hcfa.gov/medicare/poscode.htm).
RC	Read Classification	The Read Clinical Classification of Medicine, Park View Surgery, 26 Leicester Rd., Loughborough LE11 2AG (includes drug procedure and other codes, as well as diagnostic codes).
SDM	SNOMED- DICOM Microglossary	College of American Pathologists, Skokie, IL, 60077-1034. (formerly designated as 99SDM).
SNM	Systemized Nomenclature of Medicine (SNOMED)	Systemized Nomenclature of Medicine, 2nd Edition 1984 Vols 1, 2, College of American Pathologists, Skokie, IL.
SNM3	SNOMED International	SNOMED International, 1993 Vols 1-4, College of American Pathologists, Skokie, IL, 60077-1034.
SNT	SNOMED topology codes (anatomic sites)	College of American Pathologists, 5202 Old Orchard Road, Skokie, IL 60077-1034.
UC	UCDS	Uniform Clinical Data Systems. Ms. Michael McMullan, Office of Peer Review Health Care Finance Administration, The Meadows East Bldg., 6325 Security Blvd., Baltimore, MD 21207; (301) 966 6851.
UML	Unified Medical Language	National Library of Medicine, 8600 Rockville Pike, Bethesda, MD 20894.
UPC	Universal Product Code	The Uniform Code Council. 8163 Old Yankee Road, Suite J, Dayton, OH 45458; (513) 435 3070
UPIN	UPIN	Medicare/CMS 's (formerly HCFA) universal physician identification numbers, available from Health Care Financing Administration, U.S. Dept. of Health and Human Services, Bureau of Program Operations, 6325 Security Blvd., Meadows East Bldg., Room 300, Baltimore, MD 21207
USPS	United States Postal Service	各州を表す 2 文字からなる略記が Publication 28, Postal Addressing Standards にリストされている。これは Address Information Products, National Address Information Center, 6060 Primacy Parkway, Suite 101, Memphis, Tennessee 38188-0001 で手に入れられる。 質問やコメントは the Office of Address and Customer Information Systems, Customer and Automation Service Department, US Postal Service, 475 Lenfant Plaza SW Rm 7801, Washington, DC 20260-5902 へ。
装置コード		
UMD	MDNS	Universal Medical Device Nomenclature System. ECRI, 5200 Butler Pike,

		Plymouth Meeting, PA 19462 USA. Phone: 215-825-6000, Fax: 215-834-1275.
その他		
ANS+	HL7 set of units of measure	HL7 の測量ユニットセットは ANSI X3.50 - 1986、ISO 2988-83 および US customary units/の chapter 7 section 7.4.2.6 を基本にしている。
CDCA	CDC Analyte Codes	As above, for CDCM.
HOT	Japanese Nationwide Medicine Code	
ICD10AM	ICD-10 Australian modification	
ICD10CA	ICD-10 Canada	
JC8	Japanese Chemistry	医療検査分別コード. Japan Association of Clinical Pathology. Version 8, 1990. A multiaxial code including a subject code (e.g., Rubella = 5f395, identification code (e.g., virus ab IGG), a specimen code (e.g., serum =023) and a method code (e.g., ELISA = 022).
JC10	JLAC/JSLM, nationwide laboratory code	Source: Classification &Coding for Clinical Laboratory. Japanese Society of Laboratory Medicine(JSLM, Old:Japan Society of Clinical Pathology). Version 10, 1997. A multiaxial code including a analyte code (e.g., Rubella＝5f395), identification code (e.g., virus ab IGG=1431), a specimen code (e.g., serum =023) and a method code (e.g., ELISA = 022).
JJ1017	Japanese Image Examination Cache	
NUBC	National Uniform Billing Committee Code	

６．　病理診断・臨床細胞検査依頼・結果メッセージ構文

６．１．　患者情報照会(QBP/RSP)

患者情報の問合せはQBPメッセージを使用し、応答には患者管理(RSP)応答を使用する。
QBP/RSP メッセージは以下のセグメントで構成される。

６．１．１．　QBP/RSP - 患者基本属性の問合せイベント(Q22､K22)

患者基本属性照会(Patient Demographics Query)メッセージ(Q22)は、IHE IT Infrastructure テクニカルフレームワークの PDQ プロファイルにおいて、患者 ID などを指定し、該当する患者の氏名、性別、年齢等、基本となる情報を照会するメッセージである。後述の患者基本属性及び所在照会(Patient Demographics and Visit Query)メッセージでは、患者所在情報が応答に付随するのに対して、本メッセージでは、患者の基本的な情報のみであり、入院外来の区別や所在情報は応答メッセージに含まれない。
本メッセージは、IHE IT Infrastructure テクニカルフレームワーク の PDQ プロファイル使用時にのみ使用可能なメッセージである。

QBP/RSP 患者情報照会メッセージ

は未使用セグメント

QBP	Patient Information Query
MSH	Message Header
QPD	Query Parameter Definition Segment
RCP	Response Control Parameters
[DSC]	Continuation Pointer

RSP	Patient Information Response
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error
QAK	Query Acknowledgement
QPD	Query Parameter Definition Segment
[	
{	
PID	Patient Identification
[QRI]	Query Response Instance
}	
]	
[DSC]	Continuation Pointer

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSH はメッセージに一つ必須である。
- MSA はメッセージに一つ必須である。
- QBP メッセージの場合、MSH-9 は「QBP^Q22^QBP_Q21」、
  QPD-1 は「IHE PDQ Query」となる。
- RSP メッセージの場合、MSH-9 は「RSP^K22^RSP_K22」となる。

© JAHIS 2012

６．２．　患者情報通知(ADT/ACK)

患者情報の通知には患者管理メッセージ（ADT）を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

６．２．１．　ADT/ACK - 患者管理メッセージイベント(A01、A03、A09)

患者管理メッセージは下記の各イベントで使用する。

入退院系では、
イベントA01 入院
イベントA03 退院
イベントA04 患者の登録
イベントA08 患者情報の登録/更新
イベントA11 入院取消
イベントA13 退院取消

A06(外来患者→入院患者)やA07(入院患者→外来患者)は使用せず、上記の入院/退院を用いる。
また、日本の場合、A04は外来の患者受付に相当する。患者情報の登録/更新はA08のみで扱う。

ADT/ACK 患者管理メッセージ

は未使用セグメント

ADT	ADT Message
MSH	Message Header
EVN	Event Type
PID	Patient Identification
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.
[{ AL1 }]	Allergy Information

ACK	General Acknowledgment
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- PIDはメッセージに一つ必須である。

© JAHIS 2012

６．３．　病理診断・臨床細胞検査依頼照会(OSQ/OSR)

病理診断・臨床細胞検査依頼の照会時には、依頼照会メッセージ(OSQ)を用い、それに対する応答には依頼照会応答メッセージ(OSR)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

６．３．１．　OSQ/OSR - 病理診断・臨床細胞検査依頼照会イベント(Q06)

依頼照会（Q06）は依頼のオーダ状態の問合せ及び問合せに対する応答を返すイベントである。

OSQ 病理診断・臨床細胞検査依頼照会メッセージ

は未使用セグメント

OSQ Order	Status Query
MSH	Message Header
QRD	Query Definition
[QRF]	Query Filter
[DSC]	Continuation Pointer

OSR 病理診断・臨床細胞検査依頼照会応答メッセージ

は未使用セグメント

OSR	Order Status
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgement
[{ ERR }]	Error
[{ NTE }]	Notes and Comments (for ERR)
QRD	Query Definition
[QRF]	Query Filter
[	
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for PID)
[	
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit 2
]	
[{ AL1 }]	Allergy
{	
ORC	Order Common
[	
{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}	
]	
[	
OBR	Observations Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBR)
[	
{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBX)
}	
]	

© JAHIS 2012

```
    ]
  }
]
[ DSC ]         Continuation Pointer
```

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に一つ必須である。
- QRD、QRFは問い合わせメッセージに含まれる同一セグメントをエコーバックする。
- PID以降は、問い合わせの結果が異常であるときは省略される。
- ORCを含む以降のブロックは、問合せ結果に該当するオーダの数だけ繰り返す。
- TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが【病理・臨床細胞】ではTQ1のみを使用する。
  優先度に関してはTQ1-9を使用する。

© JAHIS 2012

６．４．　病理診断・臨床細胞検査依頼(OML/ORL)

病理診断・臨床細胞検査の依頼時にはオーダメッセージ(OML)を用い、それに対する応答にはオーダ肯定応答メッセージ(ORL)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

６．４．１．　OML - オーダメッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼)イベント(O21)

オーダメッセージ（O21）は、依頼をするイベントである。

OML 病理診断・臨床細胞検査依頼メッセージ

は未使用セグメント

OML	Laboratory Order Message
MSH	Message Header
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)
[	
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)
PV1	Patient Visit
[PV2]	Patient Visit 2
[{ AL1 }]	Allergy
{	
ORC	Order Common
{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}	
OBR	Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))
[	
{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)
}	
]	
[	
{	
SPM	Specimen
[{ SAC }]	Container
}	
]	
}	
]	

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

６．４．２．　ORL - オーダ肯定応答メッセージ(病理診断・臨床細胞検査依頼応答)イベント(O22)

オーダ肯定オーダメッセージ（O22）は、依頼に対する応答をするイベントである。

ORL 病理診断・臨床細胞検査依頼応答メッセージ

は未使用セグメント

ORL		General Laboratory Order Acknowledgment Message
MSH		Message Header
MSA		Message Acknowledgment
[{ ERR }]		Error
[{ NTE }]		Notes and Comments (for Header)
[		
PID		Patient Identification
[{ NTE }]		Notes and Comments (for Patient ID)
{		
ORC	Order Common	
[		
{		
TQ1		Timing/Quantity
[{ TQ2 }]		Timing/Quantity Order Sequence
}		
]		
[OBR]		Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail)	
}		
[		
{		
SPM		Specimen
[{ SAC }]		Container
}		
]		
]		

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

６．５．　病理診断・臨床細胞検査結果情報照会(QBP/RSP)

結果照会時には問合せメッセージ(QRY)を用い、応答は病理診断・臨床細胞検査結果メッセージ（ORF）を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

６．５．１．　QBP/RSP - 病理診断・臨床細胞検査結果情報の照会イベント(ZB5､ZB6)

病理診断・臨床細胞検査結果情報照会（ZB5）で結果の照会をし、病理診断・臨床細胞検査結果（ZB6）は問合せ結果を返すイベントである。

QBP/RSP 病理診断・臨床細胞検査結果情報照会メッセージ

は未使用セグメント

QBP		Observation Reporting Query
MSH		Message Header
QPD		Query Definition
RCP		Response Control Parameters
RSP		Observation Reporting Response
MSH		Message Header
MSA		Message Acknowledgment
[ERR]	Error	
QAK		Query Acknowledgement
QPD		Query Parameter Definition Segment
[		
{		
PID	Patient ID	
{		
SPM		Specimen
{		
OBR		Observation request
[{ TQ1}]		Timing/Quantity
[{ OBX}]		Observation／Result
}		
}		
}		
]		
[DSC]	Continuation Pointer	

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- MSAはメッセージに一つ必須である。
- QBP メッセージの場合、MSH-9 は「QBP^ZB5^QBP_Q11」、QPD-1 は「ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01」となる。
- RSP メッセージの場合、MSH-9 は「RSP^ZB6^RSP_ZB6」となる。

© JAHIS 2012

６．６．　検体到着通知(ORU/ACK)

検体到着通知時には結果メッセージ(ORU)を用いる。イベントタイプは、‘R01’である。

６．６．１．　検体到着通知

検体到着通知時には結果メッセージ(ORU)を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

ORU/ACK - 検体到着通知メッセージイベント (R01)

は未使用セグメント

ORU	Observational Results
MSH	Message Header
{	
PID	Patient Identification
[{ NTE }]	Notes and Comments (for PID)
[PV1]	Patient Visit
{	
[ORC]	Order Common
OBR	Observations Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBR)
[	
{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}	
]	
[	
{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBX)
}	
]	
}	
}	
[DSC]	ontinuation Pointer

ACK	Acknowledgment
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に一つ必要である。
- PIDは少なくとも1個必須である。
- 基本的にひとつの依頼に対して、ひとつの到着確認のメッセージが送信される。
- TQ1、TQ2 はV2.5で追加されたが【病理・臨床細胞】ではTQ1のみを使用する。
  優先度に関してはTQ1-9を使用する。

© JAHIS 2012

６．７． 報告書状態通知(MDM/ACK)

病理診断・臨床細胞検査報告書の状態を通知するには報告書通知メッセージ(MDM)を用いる。
イベントタイプは、‘T02である。

６．７．１． 報告書状態通知

報告書状態通知時には報告書通知メッセージ(MDM)用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

MDM/ACK - 報告書状態通知メッセージイベント (T02)

報告書状態通知メッセージイベント (T02) は病理診断・臨床細胞検査報告書状態を通知するイベントである。

は未使用セグメント

MDM	Original Document Notification
MSH	Message Header
PID	Patient Identification
PV1	Patient Visit
[	
{	
ORC	Order Common
[	
{	
TQ1	Timing/Quantity
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence
}	
]	
OBR	Observation Request
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail)
}	
]	
TXA	Document Notification
{	
OBX	Observation/Result
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)
}	

ACK	Acknowledgment
MSH	Message Header
MSA	Message Acknowledgment
[{ ERR }]	Error

注: [ ]は省略可能、{ }は繰返し可能を示す。

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に一つ必要である。
- PID、PV1は必須である。
- HL7 CDA R2準拠の文書ファイルを格納するOBXが必須である。

© JAHIS 2012

７．　関連セグメント詳細

７．１．　MSH - Message Header Segment メッセージヘッダセグメント

MSH セグメントは、メッセージの構文の目的、発信源、宛先、特性を定義する。

HL7 属性表－MSH - Message Header メッセージヘッダ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	1	ST	R	R		00001	Field Separator フィールド区切文字
2	4	ST	R	R		00002	Encoding Characters コード化文字
3	227	HD	O	O		00003	Sending Application 送信アプリケーション
4	227	HD	O	O		00004	Sending Facility 送信施設
5	227	HD	O	O		00005	Receiving Application 受信アプリケーション
6	227	HD	O	O		00006	Receiving Facility 受信施設
7	26	TS	O	R		00007	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間
8	40	ST	O	O		00008	Security セキュリティ
9	15	MSG	R	R		00009	Message Type メッセージ型
10	20	ST	R	R		00010	Message Control ID メッセージ制御 ID
11	3	PT	R	R		00011	Processing ID 処理 ID
12	60	VID	R	R		00012	Version ID バージョン ID
13	15	NM	O	O		00013	Sequence Number シーケンス番号
14	180	ST	O	O		00014	Continuation Pointer 継続ポインタ
15	2	ID	O	O		00015	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型
16	2	ID	O	O		00016	Application Acknowledgment Type アプリケーション応答型
17	3	ID	O	O		00017	Country Code 国コード
18	16	ID	O	R	Y	00692	Character Set 文字セット
19	250	CWE	O	O		00693	Principal Language of Message 主要言語
20	20	ID	O	C		01317	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法
21	427	EI	O	O		01598	Message Profile Identifier メッセージプロファイル識別子

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS 仕様での取り扱い)
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

MSH フィールド定義

MSH-1 Field Separator フィールド区切文字 (ST) 00001

定義：セグメントIDと最初の実フィールド(MSH-2-コード化文字)間のセパレータ。そのようなセパレータとしての他に、残りのメッセージでセパレータとして使う文字を定義する。推奨値は「|」(ASCII 124)である。

MSH-2 Encoding Characters コード化文字 (ST) 00002

定義：次の順番で並べられた4文字、つまり、成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字、副成分セパレータ。推奨値は「**^~\&**」(ASCII 94,126,92 and 38) である。メッセージ区切文字の解説を参照。

MSH-3 Sending Application 送信アプリケーション (HD) 00003

成分:<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、ネットワーク全体の他のすべてのアプリケーションの中でどれが送信アプリケーションを一意的に識別するために用いる。ネットワーク全体は、施設内のHL7 メッセージの交換に参加するすべてのアプリケーションから成る。完全にサイト定義である。「使用者定義表0361-アプリケーション」は、第1成分に対する値の使用者定義表として使用される。

使用者定義表0361－アプリケーション

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

注:サイトでの合意により、実施者は第１成分用に「使用者定義表0300－ネームスペースID」を引き続き使うことが出来る

MSH-4 Sending Facility 送信施設 (HD) 00004

成分:<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義:このフィールドは、送信アプリケーション、MSH-3-送信アプリケーションをさらに詳細に記述する。HD データ型への拡張により、この利用法は送信機能だけでなく、次のような他の組織エンティティが含まれるまで広げられた。a)送信アプリケーションに責任のある組織エンティティ、b)責任のあるユニット、c)製品やベンダの識別子、等。完全にサイト定義である。「使用者定義表0362－施設」は、第1成分に対する値の使用者定義表のためのHL7識別子として使用される。

使用者定義表0362－施設

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

注:サイトでの合意により、実施者は第1成分用に「使用者定義表0300－ネームスペースID」を引き続き使うことが出来る

© JAHIS 2012

MSH-5 Receiving Application 受信アプリケーション (HD) 00005

成分:<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、ネットワーク全体の他のすべてのアプリケーションの中でどれが受信アプリケーションかを一意的に識別するために用いる。ネットワーク全体は、HL7メッセージの交換に参加するすべてのアプリケーションから成る。完全にサイト定義である。「使用者定義表0361－アプリケーション」は、第1成分に対する値の使用者定義表のためのHL7識別子として使用される。

注:サイトでの合意により、実施者は第1成分用に「使用者定義表0300－ネームスペースID」を引き続き使うことが出来る。

MSH-6 Receiving Facility 受信施設 (HD) 00006

成分:<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義:このフィールドは、異なる組織で動作しているアプリケーションの、多数の同一インスタンスの中で、どれが受信アプリケーションかを識別する。「使用者定義表0362－施設」は、第1成分に対する値の使用者定義表のためのHL7識別子として使用される。完全にサイト定義である。

注:使用場所での合意により、実施者は「使用者定義表0300－ネームスペースID」を第1成分として使いつづけてもよい。

MSH-7 Date/time Of Message メッセージ日付／時間 (TS) 00007

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：送信システムがメッセージを作成した日時。時間帯を指定した場合、それはメッセージ全体でデフォルトの時間帯として使われる。

MSH-8 Security セキュリティ (ST) 00008

定義：セキュリティの実装に関する情報であるが、その使用法は未定である。

MSH-9 Message Type メッセージ型 (MSG) 00009

成分:<Message Code (ID)> ^ <Trigger Event (ID)> ^ <Message Structure(ID)>

定義：第1成分は、「HL7表0076－メッセージ型」にリストされているメッセージ型である。第2成分は、「HL7表0003－イベント型コード」にリストされているトリガーイベントコードである。第3成分は、「HL7表0354－メッセージ構造」にリストされているメッセージ構造である。受信システムはこのフィールドを使い、認識すべきデータ・セグメントを知り、また、これを転送するアプリケーションを知る。

© JAHIS 2012

HL7 表 0076－メッセージ型（本規約関連のみ掲載）

Value	Description
ACK	General acknowledgment message 一般応答メッセージ
ADT	ADT message 患者管理(ADT)メッセージ
OML	Order message オーダメッセージ
ORL	Order acknowledgment message オーダ応答メッセージ
ORU	Observe result/unsolicited 検査結果
OSQ	Order status query オーダ状況問合せ
OSR	Order status response オーダ状況応答
QBP	Query by parameter 変数による照会
RSP	Segment pattern response セグメントパターン応答
MDM	Original document modification 報告書通知メッセージ

HL7 表 0003－事象型（本規約関連のみ掲載）

Value	Description
A01	ADT/ACK - Admit a patient 患者管理(ADT)/ACK - 入院／来院の通知
A03	ADT/ACK - Discharge/end visit 退院／来院終了
A04	ADT/ACK - Register a patient 患者管理(ADT)/ACK - 患者の登録
A08	ADT/ACK - Update patient information 患者管理(ADT)/ACK - 患者情報の更新
A11	ADT/ACK - Cancel admit 患者管理(ADT)/ACK - 入院／来院通知を取り消す
A13	ADT/ACK - Cancel discharge/end visit 退院／来院終了の取り消し
O21	OML - Laboratory Order Message オーダメッセージ
O22	ORL - General Laboratory Order Acknowledgment Message オーダメッセージ OML に対する応答
T02	MDM/ACK －Document Notification 検査書状態通知メッセージ
Q06	OSQ/OSR - Query for order status 検査依頼の照会
R01	ORU - Unsolicited transmission of an observation 検査結果転送

HL7 表 0354－メッセージ構造（本規約関連のみ掲載）

Value	Description	Comment
ACK	Varies	
ADT_A01	A01、A04、A08、A13	
ADT_A03	A03	
ADT_A09	A11	
ORF_R04	R04	
OML_O21	O21	
ORL_O22	O22	
ORU_R01	R01	
OSQ_Q06	Q06	
OSR_Q06	Q06	

MSH-10 Message control ID メッセージ制御 ID (ST) 00010

定義：メッセージを一意に識別する番号または他の識別子。

© JAHIS 2012

MSH-11 Processing ID 処理 ID (PT) 00011

成分:<Processing ID (ID)> ^<Processing Mode (ID)>

定義：メッセージを処理するかどうか決めるのに使用する。

HL7 表 0103－処理 ID

Value	Description
D	Debugging デバギング
P	Production プロダクション
T	Training トレーニング

HL7 表 0207－処理モード

Value	Description
A	Archive アーカイブ
R	Restore from archive アーカイブからの復元
I	Initial load 初期ロード
T	Current processing, transmitted at intervals(scheduled or on demand) 現在の処理、とびとびに転送される（計画的又は要求に応じて）
not present	Not present (the default, meaning current processing) 存在しない（デフォルト、すなわち現在の処理）

MSH-12 Version ID バージョン ID (VID) 00012

成分：<Version ID (ID)> ^ <Internationalization Code (CWE)> ^ <International Version ID (CWE)>

副成分 for Internationalization Code(CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> &<Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for International Version ID (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：受信システムは、バージョンIDを認識しメッセージが確実に解釈されるようにする。本規約のバージョンIDは2.5を指定する。

MSH-13 Sequence Number シーケンス番号 (NM) 00013

定義：値がnullでなければ、シーケンス番号管理が行われているものとする。送信側では受信アプリケーション・施設毎にシーケンス管理することとし、増分は1とする。

MSH-14 Continuation Pointer 継続ポインタ (ST) 00014

定義：アプリケーションに特有の方法で継続を定義するのに使用する。
施設にて定義（但し、推奨しない）。

MSH-15 Accept Acknowledgment Type 受諾応答型 (ID) 00015

定義：このメッセージに応答して受諾肯定応答を返すことが要求される条件を定義する。拡張肯定応答モードで要求される。取りうる値を「HL7表0155－受諾／アプリケーション応答条件」に示す。

© JAHIS 2012

MSH-16 Application Acknowledgment Type アプリケーション応答型 (ID) 00016

定義：このメッセージに応答してアプリケーション肯定応答を返すことが要求される条件を定義する。拡張肯定応答モードで要求される。取りうる値を「HL7表0155－受諾／アプリケーション応答条件」に示す。

HL7 表 0155－受諾／アプリケーション応答条件

Value	Description
AL	Always 常に
NE	Never 決してない
ER	Error/reject conditions only エラー/リジェクト状態のみ
SU	Successful completion only 正常終了時のみ
注記:MSH-15 と MSH-16 が省略(または両方とも null)の場合、オリジナルの肯定応答モード規則が使われる。	

MSH-17 Country Code 国コード (ID) 00017

定義：メッセージの発信国を定義する。主に通貨単位などのデフォルト要素を指定するのに使用される。ISO 3166は、使用可能な国コードのリストを提供する。
通常、本フィールドは使用しない。

HL7表0399－国コード

Value	Description	Comment
	use 3-character (alphabetic) form of ISO 3166	

MSH-18 Character Set 文字セット (ID) 00692

定義：文字セットを指定するためにフィールド MSH-18-文字セットを使用する。このフィールドの有効な値は「HL7 表 0211－代替文字セット」で指定されている。MSH-18-文字セットは空白、もしくは 1 つないしそれ以上の反復区切りで区切られている。もしこのフィールドが空白の場合、使用されている文字セットは 10 進数 0～127(16 進数 00～7F)の 7 ビット ASCII セットと解釈される。この既定値は明確に ASCII と指定されている。
1 つ以上の文字セットがメッセージ内で使用することができる。MSH-18 の初期値はメッセージのデフォルトである。2 回目やそれ以降の MSH-18-文字セットは使用されている追加文字セットを指定するために使用する。
単バイトもしくは複数バイトにかかわらず、どのような符号化システムも、MSH-18-文字セット内の既定文字符号を指定されなければならない。

© JAHIS 2012

HL7 表 0211－代替文字セット

Value	Description	comment
ASCII	印刷可能な 7 ビットの文字セット	（このフィールドを省略する場合、これがデフォルトである）
ISO IR14	情報交換用コード(1 バイト)(JIS X 0201-1976)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち"ISO IR14"
ISO IR87	日本のグラフィック文字集合用の情報交換コード (JIS X 0208-1990)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち"ISO IR87" 日本では JIS X 0208 はエスケープシーケンスを必要としており、エスケープ技術は ISO 2022 である。標準 ASCII では、エスケープシーケンス" escape" $B(16 進数、1B 24 42)は以下のバイトは 2 バイトの幅であることを自身に知らせる。ASCII へのもどるには 1B 28 42 である
ISO IR159	補助的な日本のグラフィック文字集合用の情報交換コード (JIS X 0212-1990)	コードはスペースを含んでいることに注意。すなわち"ISO IR159"
UNICODE UTF-8	UCS 変換フォーマット、8-bit 形式	UTF-8 は可変長符号であり、それぞれのコードは 1、2 もしくは 3 バイトで表され、コード値に依存する。7 ビット ASCII は UTF-8 の下位集合である。このコードは UTF の前にスペースを含んでも良いが、ハイフンの前後にスペースを含んではならないことに注意
注:文字セットにかかわらずフィールド区切り文字は 7-bit ASCII 文字セットである。		

a)もしフィールドに値が無い場合は、ASCII とみなし、メッセージ中で他の文字セットは使用できない

b)もしこのフィールドが繰り返され、第 1 要素が null(すなわち存在するが値がない)ならば、ASCII とみなす

c)シーケンスの残りの要素（すなわち要素 2..n）は、使用可能な代替文字セットであり、マルチバイトの文字セットを使用することができる。

半角カタカナは全てのフィールドで使用しないようにすること。漢字を使用する場合 ISOIR87 が一般的で、さらに JIS 補助漢字を使用する場合続けて~ISO IR159 とする。

MSH-19 Principal language of message 主要言語 (CWE) 00693

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：メッセージの主要言語を定義する。コードは ISO 639 を使用。

MSH-20 Alternate character set handling scheme 代替文字セット操作法 (ID) 01317

定義:代替文字セットが使用され(第2又は以降のMSH-18-文字セットの成分において指定され)、もし特別な操作方法が必要なら、この成分はその操作方法を指定するのに用いられる。これは次に示す「HL7表0356－代替文字セット操作法」に従う。本規格ではISO 2022-1994を使用する。

HL7表0356－代替文字セット操作法

Value	Description	comment
ISO 2022-1994	この規格は、"情報技術 - 文字コード構造と拡張技術"と名付けられている。	この規格は、基本的な1バイト文字セットから指定された異なる文字セットとの間の、遷移する手順を指定する。その遷移手順は、明示的に起動される交代文字セットを指定する。このモードでは、実際のASCIIエスケープ文字が、参照されるISO文書中で定義され使用される。代替文字セットへ（から）の遷移手順は、HL7区切り文字間内で起きるべきである。言い換えれば、HL7区切り文字は基本の 1 バイト文字だけであり、区切り文字の直前と直後の文字は、状態を符号化している基本的な 1 バイトセットであるべきである。
2.3	HL7 V2.5 の 2.7.2 節”複数文字セットをサポートするエスケープシーケンス”と 2.A.46 節”XPN-拡張人名で指定された、文字集合スイッチングモード。	このモードでの遷移手順は、ISO 2022-1994 で定義されているように ASCII "esc"文字は用いられないことに注意。
<null>	これはデフォルトであり、このメッセージ中に交代する文字セットが無いことを指定する。	これはデフォルトである。

MSH-21 メッセージプロファイル識別子 (EI) 01598

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：各サイトもしくはHL7で制定された文書の為に用いる。適合文書は文法、構文及び特別なメッセージの為に詳細な説明，または、メッセージのセットを含む。適合文書の使用例はHL7 V2.5 第5章の“照会”にある。

このフィールドの繰り返しはメッセージプロファイルの作成やネーミングにおいてより多くの柔軟性を許容する。繰り返しを用いることで、メッセージ適合性のメッセージプロファイル集を明確に出来る。例えば、最初の繰り返しで、ベンダーのメッセージプロファイルが参照できる。2番目で他の互換性のあるプロバイダーのプロファイルあるいは最初のベンダープロファイルの最新版を参照できる。詳しくはHL7 Ver.2.5 第2章2.12、"Conformance Using Message Profiles"を参照。

© JAHIS 2012

７．２．　NTE - Notes and Comments Segment 注釈コメントセグメント

注釈とコメントを送るためのメッセージに共通のフォーマットである。
他のメッセージやセグメントで表現可能な事項をNTEセグメントで代用してはならない。受信アプリケーションではNTEセグメントの内容を表示や印刷する以外のシステム的取り扱いはされない事を前提とする。

HL7 属性表 - NTE - Notes and Comments 注釈コメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O		00096	Set ID - NTE セット ID-NTE
2	8	ID	O	O		00097	Source of Comment コメント発生源
3	65536	FT	O	O	Y	00098	Comment コメント
4	250	CWE	O	O		00318	Comment Type コメントタイプ

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

NTE フィールド定義

NTE-1 Set ID - NTE セットID-NTE (SI) 00096

定義:ひとつのメッセージ中に複数のNTEセグメントが含まれる場合に使用される。番号付けについては、アプリケーション・メッセージの定義に記述されなければならない。

NTE-2 Source Of Comment コメント発生源 (ID) 00097

定義:このフィールドはコメントの発生源を識別するときに使用する。この表は実装時にローカルに拡張できる。有効な値は「HL7表0105－コメントの発生源」を参照。

HL7表0105－コメントの発生源

Value	Description
L	Ancillary (filler) department is source of comment 実施者がコメント発生源である
P	Orderer (placer) is source of comment 依頼者がコメント発生源である
O	Other system is source of comment 他のシステムがコメント発生源である

NTE-3 Comment コメント (FT) 00098

定義:このフィールドはセグメントに含まれるコメントを含んでいる。

注:Ver.2.2から、このフィールドはTXデータ型ではなくFTデータ型である。フォーマッティング・コマンドが埋め込まれていないFTデータ型はTXデータ型との間に違いがないため、この変更は旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。

NTE-4 Comment type コメントタイプ (CWE) 01318

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、特定のコメントレコード中で送られた、コメントテキストの型を識別する値を含んでいる。推奨値は、「使用者定義表0364－コメント型」を参照。

使用者定義表0364－コメント型

Value	Description
PI	Patient Instructions 患者指示
AI	Ancillary Instructions 追加指示
GI	General Instructions 一般的指示
1R	Primary Reason 一次理由
2R	Secondary Reason 二次理由
GR	General Reason 一般的理由
RE	Remark 備考
DR	Duplicate/Interaction Reason 重複/指示理由

© JAHIS 2012

７．３．　PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント

PIDセグメントは、患者識別情報を通信する主要な手段としてすべてのアプリケーションによって使用される。このセグメントは患者を永久に識別する情報と調査情報を含むが、この大部分はそれほど頻繁に変化しない。

HL7属性表―PID - Patient Identification 患者識別

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O		00104	Set ID - Patient ID セットID－患者ID
2	20	CX	B	B		00105	Patient ID 患者ID
3	250	CX	R	R	Y	00106	Patient Identification List 患者IDリスト
4	20	CX	B	B	Y	00107	Alternate Patient ID - PID 代替患者ID
5	250	XPN	R	R	Y	00108	Patient Name 患者氏名
6	250	XPN	O	N		00109	Mother's Maiden Name 母親の旧姓
7	26	TS	O	O		00110	Date/Time of Birth 生年月日年齢
8	1	IS	O	O		00111	Administrative Sex 性別
9	250	XPN	B	N	Y	00112	Patient Alias 患者別名
10	250	CWE	O	N		00113	Race 人種
11	250	XAD	O	O	Y	00114	Patient Address 患者住所
12	4	IS	B	N		00115	County Code 郡コード
13	250	XTN	O	O	Y	00116	Phone Number - Home 電話番号－自宅
14	250	XTN	O	O	Y	00117	Phone Number - Business 電話番号－勤務先
15	250	CWE	O	N		00118	Primary Language 使用言語
16	250	CWE	O	O		00119	Marital Status 婚姻状況
17	250	CWE	O	N		00120	Religion 宗教
18	250	CX	O	O		00121	Patient Account Number 患者会計番号
19	16	ST	B	N		00122	SSN Number - Patient 社会保険番号
20	25	DLN	B	N		00123	Driver's Lic Num - Patient 運転免許証番号
21	250	CX	O	O		00124	Mother's Identifier 母親の識別情報
22	250	CWE	O	N		00125	Ethnic Group 民族
23	250	ST	O	N		00126	Birth Place 出生地
24	1	ID	O	N		00127	Multiple Birth Indicator 多胎児識別情報
25	2	NM	O	N		00128	Birth Order 誕生順序
26	250	CWE	O	N	Y	00129	Citizenship 市民権情報
27	250	CWE	O	N		00130	Veterans Military Status 退役軍人状況
28	250	CWE	B	B		00739	Nationality 国籍
29	26	TS	O	O		00740	Patient Death Date and Time 患者死亡日時
30	1	ID	O	O		00741	Patient Death Indicator 患者死亡識別情報
31	1	ID	O	O		01535	Identity Unknown Indicator 識別情報の有無
32	20	IS	O	O	Y	01536	Identity Reliability Code 識別情報の信頼性
33	26	TS	O	O		01537	Last Update Date/Time 最終更新日
34	241	HD	O	O		01538	Last Update Facility 最終更新施設
35	250	CWE	C	C		01539	Species Code 種コード
36	250	CWE	C	C		01540	Breed Code 品種コード
37	80	ST	O	O		01541	Strain 血統情報
38	250	CWE	O	O	2	01542	Production Class Code 生産分類コード
39	250	CWE	O	N	Y	01840	Tribal Citizenship 所属種族

© JAHIS 2012

Optionality
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
　　N - not used usually. use only on the site
Repetition
　　 - no repetition
　　Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
　　(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

PID フィールド定義

PID-1 Set ID - Patient ID セットID−患者ID (SI) 00104

定義：セグメントの反復が許されるメッセージについては、反復を識別するためにセットIDフィールドが使用される。例えば、交換及び照会のトランザクションは、セットID値1、2、3、などの多数のPIDセグメントを持つことができる。

PID-2 Patient ID 患者ID (CK) 00105

定義：このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。旧バージョンでは「外部ID」と呼んでいた。PID-3患者IDリストをすべての患者識別情報として使うよう推奨されている。

PID-3 Patient Identification List 患者IDリスト (CX) 00106

成分：<ID Number (ST)> ^ <heck Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)>&<Universal ID (ST)>&<Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) :<Namespace ID (IS)>&<Universal ID (ST)>&<Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) :<Identifier (ST)>&<Text (ST)>&<Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>&<Coding System Version ID (ST)>&<Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) :<Identifier (ST)>&<Text (ST)>&<Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：患者を一意的に識別するID(例えば、患者IDやカルテ番号、請求書番号など)。患者番号を設定。

本規約では以下の形式で利用する。
成分：<患者ID>^^^^PI
患者IDが繰り返された場合は、1件目を患者IDとして解釈する。

PID-4 Alternate Patient ID - PID 代替患者ID (ST) 00107

定義：このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。すべての患者識別情報は「PID-3患者IDリスト」を使用することを推奨する。もしこのフィールドを旧バージョンのとの互換性のために使う時は、このフィールドには代替え、一時的、もしくは必要な場合には保留中のオプション患者識別情報、または補足的な患者識別情報に使用する。このフィールドはまた複数の患者IDを運ぶことに使うこともできる。その中には来院番号、来院日、社会保険番号も含む。

© JAHIS 2012

PID-5 Patient Name 患者氏名 (XPN) 00108

成分：<Family Name 姓(FN)> ^ <Given Name 名(ST)> ^ <Second and Further Given names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code 名前種別コード(ID)> ^ <Name Representation Code 名前表記コード(ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは患者の法律上の名前、またはその他の名前を示している。有効な値は、「HL7 表 0200－名前種別」、「HL7 表 0465－名前表記コード」を参照のこと。このフィールドは同じ名前について違う文字セットでの繰り返しが許されている。患者の名札や検査検体のラベルなどと本フィールドの内容が同じであるよう、法律上の名前「L」を用いることが望ましく、運用に注意すべきである。
患者氏名を MSH-18 文字セットで指定した文字コードで使用する。例えば MSH-18 に ASCII~ISO IR87 をセットした場合、PID-5 は Yamada^Tarou^^^^^L^A~山田^太郎^^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^^L^P となる。反復の順序には意味を持たない。姓と名の区別が困難な場合、姓のフィールドを代用するものとする。半角カタカナは全てのフィールドで使用しないようにすること。

© JAHIS 2012

HL7 表 0200－名前種別

Value	Description
A	Alias Name 別名
B	Name at Birth 誕生時の名前
C	Adopted Name 養子、帰化等による変更後の名前
D	Display Name 表示名
I	Licensing Name 許可を得た名前
L	Legal Name 法律上の名前
M	Maiden Name 旧姓(婚姻前の名前)
N	Nickname /" Call me" Name/Street Name あだ名／よび名／名義
R	Registered Name (animals only) 登録名 (動物のみ)
S	Coded Pseudo-Name to ensure anonymity 匿名のためのコード化された偽名
T	Indigenous/Tribal/Community Name 種族／部族／集落名
U	Unspecified 未定義

動物においては、名前種別が「R」が使われていた場合は、「Name Context」はこの動物の名前が登録されている機関を識別するために用いられる。

HL7 表 0465－名前表示コード

Value	Description
I	Ideographic (i.e., Kanji) 表意文字(漢字)
A	Alphabetic (i.e., Default or some single-byte) シングルバイトの英数字
P	Phonetic (i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc.) 表音文字(ASCII,仮名)

PID-6 Mother's Maiden Name 母親の旧姓 (XPN) 00109

定義：母親の旧姓、同じラストネームを持つ患者を明確に識別するために使用する。本フィールドに出現する名前タイプは「M」である。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-7 Date/Time Of Birth 生年月日年齢 (TS) 00110

定義：患者の生年月日、新生児などは誕生時刻まで記述。
生年月日に続けて年齢nnnuを記載することもできる、また年齢単位uとして Y 年令、L 月令、W 週令、D 日令を使用、省略時は年令Yとする(YYYYLLDDHHMMSS^nnnu)。例えば、 19900301^7 1990年3月1日生7才、^10 10才、^5D 5日齢など、和暦は不可。

PID-8 Administrative Sex 性別 (IS) 00111

定義：患者の性別。「使用者定義表0001－性別」を推奨する。

使用者定義表 0001－性別

Value	Description
F	Female 女性
M	Male 男性
O	Other その他
U	Unknown 未知
A	Ambiguous 両性具有
N	Not applicable 適応外

PID-9 Patient Alias 患者別名 (XPN) 00112

このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。患者の氏名はすべてPID-5患者氏名を使うことを推奨する。

© JAHIS 2012

PID-10 Race 人種 (CWE) 00113

定義：患者の同意を得て使用することができる。
通常、本フィールドは使用しない。

使用者定義表0005－人種

Value	Description
1002-5	American Indian or Alaska Native アメリカインディアン、アラスカ原住民
2028-9	Asian アジア人
2054-5	Black or African American 黒人またはアフリカ系アメリカ人
2076-8	Native Hawaiian or Other Pacific Islander ハワイ原住民または他の太平洋島民
2106-3	White 白人
2131-1	Other Race 他の人種

PID-11 Patient Address 患者住所 (XAD) 00114

成分：<Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

副成分 for Street Address (SAD):<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (ST)>

副成分 for Address Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは患者の郵送用の住所を示している。アドレス種別コードは「HL7 表 0190 ーアドレス種別」で定義している。同じ個人に対して複数の住所を次の順序で送ることができる：主たる郵送用住所は必ず最初になければならない（過去のバージョンへの互換性のため）；もし、郵送用アドレスを送らない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。

日本の場合は、
　新橋2丁目5番5号^^港区^東京都^105-0004^^H
のように記述する。

なお、住所を（都道府県や市町村などに）分離して管理していない場合は第８成分を使用することとし、例えば
　^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号
と扱うこととする。

© JAHIS 2012

HL7表0190－住所型

Value	Description
BA	Bad address
N	Birth (nee) (birth address, not otherwise specified)
BDL	Birth delivery location (address where birth occurred)
F	Country Of Origin
C	Current Or Temporary
B	Firm/Business
H	Home
L	Legal Address
M	Mailing
O	Office
P	Permanent
RH	Registry home. Refers to the information system, typically managed by a public health agency, that stores patient information such as immunization histories or cancer data, regardless of where the patient obtains services.
BR	Residence at birth (home address at time of birth)

PID-12 County Code 郡コード (IS) 00115

定義:患者の郡コード。このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。通常、本フィールドは使用しない。

PID-13 Phone Number - Home 電話番号－自宅 (XTN) 00116

成分:<Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義：このフィールドでは患者の個人的な電話番号を示す。すべての患者の個人電話番号は次の順序で送られる。最初は主として使われると思われる電話番号（旧バージョンとの互換性のため）である。もし、主として使われる電話番号がない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。有効な値については「HL7表0201－電話連絡使用コード」と「HL7表0202－電話連絡手段区分」を参照。

なお、電話番号は第12成分に記述することとし、例えば、

^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010

と扱うこととする。

HL7表0201－電話連絡使用コード

Value	Description
PRN	主要な自宅番号
ORN	他の自宅番号
WPN	勤務先番号
VHN	別荘番号
ASN	留守電話応答サービス番号
EMR	緊急番号
NET	ネットワーク(電子メール)アドレス
BPN	ポケットベルの番号

HL7表0202－電話連絡手段区分

Value	Description
PH	電話
FX	ファックス
MD	モデム
CP	携帯電話
BP	ポケットベル
INTERNET	インターネットアドレス：通信使用コードがNETである場合のみ使用
X.400	X.400電子メールアドレス：通信使用コードがNETである場合のみ使用

PID-14 Phone Number - Business 電話番号－勤務先 (XTN) 00117

成分:<Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone Number (ST)>

定義：このフィールドでは患者の職場の電話番号を示す。すべての職場の電話番号は次の順序で送られる。最初は主として使われる電話番号（旧バージョンとの互換性のため）である。もし主として使われる電話番号がない場合は、必ず最初に反復区切り文字を送る必要がある。有効な値については「HL7表0201－電話連絡使用コード」と「HL7表0202－電話連絡手段区分」を参照のこと。

なお、電話番号は第12成分に記述することとし、例えば、
　^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010
と扱うこととする。

PID-15 Primary Language 使用言語 (CWE) 00118

定義：患者の主要な言語。取りうる値は、「使用者定義表0296－主要言語」を参照。
通常、本フィールドは使用しない。

使用者定義表0296－主要言語

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

PID-16 Marital Status 婚姻状況 (CWE) 00119

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (IS)>

定義：患者の(社会的)婚姻状況。「使用者定義表0002－婚姻状況」を推奨する。

本規約では以下の形式で利用する。
成分：＜ＩＤ＞^＜テキスト＞

© JAHIS 2012

使用者定義表 0002－婚姻状況

Value	Description
A	Separated 別居
D	Divorced 離婚
M	Married 既婚
S	Single 独身
W	Widowed 未亡人
C	Common Law 法的
G	Living together 同居・同棲
P	Domestic partner 配偶者
R	Registered domestic partner 登録された配偶者
E	Legally Separated 法的な別居
N	Annulled 婚姻取消・無効
I	Interlocutory 裁判中・調停中
B	Unmarried 未婚
U	Unknown 不明
O	Other その他
T	Unreported 未報告

PID-17 Religion 宗教 (CWE) 00120

定義：このフィールドは患者の宗教からなる。推奨値は、「使用者定義表0006－宗教」を参照。通常、本フィールドは使用しない。

使用者定義表0006－宗教

Value	Description
BMA	Buddhist: Mahayana
BTH	Buddhist: Theravada
BTA	Buddhist: Tantrayana
BOT	Buddhist: Other
CFR	Chinese Folk Religionist
CHR	Christian
ABC	Christian: American Baptist Church
AMT	Christian: African Methodist Episcopal
AME	Christian: African Methodist Episcopal Zion
ANG	Christian: Anglican
AOG	Christian: Assembly of God
BAP	Christian: Baptist
CAT	Christian: Roman Catholic
CRR	Christian: Christian Reformed
CHS	Christian: Christian Science
CMA	Christian: Christian Missionary Alliance
COC	Christian: Church of Christ
COG	Christian: Church of God
COI	Christian: Church of God in Christ
COM	Christian: Community
COL	Christian: Congregational
EOT	Christian: Eastern Orthodox
EVC	Christian: Evangelical Church
EPI	Christian: Episcopalian

© JAHIS 2012

Value	Description
FWB	Christian: Free Will Baptist
FRQ	Christian: Friends
GRE	Christian: Greek Orthodox
JWN	Christian: Jehovah's Witness
LUT	Christian: Lutheran
LMS	Christian: Lutheran Missouri Synod
MEN	Christian: Mennonite
MET	Christian: Methodist
MOM	Christian: Latter-day Saints
NAZ	Christian: Church of the Nazarene
ORT	Christian: Orthodox
COT	Christian: Other
PRC	Christian: Other Protestant
PEN	Christian: Pentecostal
COP	Christian: Other Pentecostal
PRE	Christian: Presbyterian
PRO	Christian: Protestant
QUA	Christian: Friends
REC	Christian: Reformed Church
REO	Christian: Reorganized Church of Jesus Christ-LDS
SAA	Christian: Salvation Army
SEV	Christian: Seventh Day Adventist
SOU	Christian: Southern Baptist
UCC	Christian: United Church of Christ
UMD	Christian: United Methodist
UNI	Christian: Unitarian
UNU	Christian: Unitarian Universalist
WES	Christian: Wesleyan
WMC	Christian: Wesleyan Methodist
CNF	Confucian
ERL	Ethnic Religionist
HIN	Hindu
HVA	Hindu: Vaishnavites
HSH	Hindu: Shaivites
HOT	Hindu: Other
JAI	Jain
JEW	Jewish
JCO	Jewish: Conservative
JOR	Jewish: Orthodox
JOT	Jewish: Other
JRC	Jewish: Reconstructionist
JRF	Jewish: Reform
JRN	Jewish: Renewal
MOS	Muslim
MSU	Muslim: Sunni
MSH	Muslim: Shiite
MOT	Muslim: Other
NAM	Native American
NRL	New Religionist

© JAHIS 2012

Value	Description
NOE	Nonreligious
OTH	Other
SHN	Shintoist
SIK	Sikh
SPI	Spiritist
VAR	Unknown

PID-18 Patient Account Number 患者会計番号 (CX) 00121

定義：料金、支払いなどがすべて記録される勘定によって割り当てられる数字。患者の会計を識別するために使用される。

PID-19 SSN Number - Patient 社会保険番号 (ST) 00122

定義：患者の社会保障番号。このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。通常、本フィールドは使用しない。

PID-20 Driver's License Number - Patient 患者の運転免許証番号 (DLN) 00123

定義：患者の運転免許証番号。このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。患者に関するすべての識別情報はPID-3 患者IDリストを使うことを推奨する。通常、本フィールドは使用しない。

PID-21 Mother's Identifier 母親の識別情報 (CX) 00124

定義：例えば新生児用に関係を示すために使用される。一般的には患者IDあるいは会計番号が使用される。

PID-22 Ethnic Group 民族 (CWE) 00125

定義：患者の民族的起源を定義する。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-23 Birth Place 出生地 (ST) 00126

定義：患者の出生地を示す。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-24 Multiple Birth Indicator 多胎児識別情報 (ID) 00127

定義：患者が多胎児の一人であったかどうか示す。Y/N識別子を以下に示す。

Y多胎児の1人
N一児

通常、本フィールドは使用しない。

PID-25 Birth Order 誕生順序 (NM) 00128

定義：患者が多胎児の一人であった場合、誕生順序を示す値。
通常、本フィールドは使用しない。

PID-26 Citizenship 市民権情報 (CWE) 00129

定義：患者の市民権の国を示す。使用する場合は推奨値として、「使用者定義表0171－市民権」又はISO3166を参照。通常、本フィールドは使用しない。

使用者定義表0171－市民権

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

PID-27 Veterans Military Status 退役軍人状況 (CWE) 00130

通常は本フィールドを使用しない。

PID-28 Nationality 国籍 (CWE) 00739

定義：国籍。このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。
PID-10人種、PID-22民族、PID-26市民権を参照することを推奨する。患者の属する国籍や国グループを示す。

PID-29 Patient Death Date and Time 患者死亡日時 (TS) 00740

定義：患者死亡日時、臨床研究や管理用。

PID-30 Patient Death Indicator 患者死亡情報 (ID) 00741

定義：患者が死亡したか否かY/Nで示す。

Y患者は死亡している
N患者は死亡していない

PID-31 Identity unknown indicator 識別情報の有無 (ID) 01535

定義：このフィールドは患者確認が行われているかどうかをY/Nで示す。

Y身元不明
N身元確認済み

PID-32 Identity reliability code 識別情報の信頼性 (IS) 01536

定義：このフィールドは、トランザクション経由で送られた患者データの信頼性を示す。この値は、患者データのPIDの誕生日や社会保障番号が確認されたものかどうかを示す。「使用者定義表0445－識別情報の信頼性コード」を参照。

使用者定義表 0445－識別情報の信頼性コード

Value	Description
US	Unknown/Default Social Security Number　社会保障番号不明
UD	Unknown/Default Date of Birth　誕生日不明
UA	Unknown/Default Address　住所不明
AL	Patient/Person Name is an Alias　患者名不明

PID-33 Last update date/time 最終更新日 (TS) 01537

定義：患者情報PIDセグメントの最終更新日。このフィールドではPIDセグメントに含まれる患者／個人の識別情報や患者基本情報の最終更新日時を示す。受信側システムではこのフィールドを用いて、受信した患者情報をそのシステムで扱うかを判断するために使用する。もし、受信側システムが、既により新しい個人の情報を持っていた場合、そのトランザクションからの患者／個人基本情報、識別情報を使用しないと判断することができる。

PID-34 Last update facility 最終更新施設 (HD) 01538

定義：患者PIDセグメントの最終更新施設。これを元にこの情報を受信したデータを採用するかどうかを判断する。もし、受信したサイトはそのデータが信頼性の高い物であるならばそれを利用することの判断ができる。信頼の置ける施設からの更新情報は病院にとって信頼すべき物として扱われる。

© JAHIS 2012

PID-35 Species code 種コード (CWE) 01539

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier(ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (IS)>

定義：このフィールドは生物学的種類を示す。これは、一般的、もしくは科学的な名称を含む。SNOMEDは推奨されるコーディングシステムである。このフィールドが指定されていなければ人間として扱われる。「使用者定義表0446－種コード」を参照。
通常、本フィールドは使用しない。

使用者定義表 0446－種コード

Value	Description
	No suggested values defined 推奨値はない

条件付規則：もしPID-36 品種コードまたはPID-38 製品クラスコードが値を持つ時は、このフィールドも値を持つ必要がある。

例：...|L-80700^Canine, NOS^SNM3|...
...|L-80100^Bovine^SNM3|...
...|L-80A00^Feline^SNM3|...

PID-36 Breed code 品種コード (CWE) 01540

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding system (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (IS)>

定義：動物の特定な品種。このフィールドは動物の種や血統に用いる物であり、すべてのものに使える訳ではない。SNOMEDは推奨されるコーディングシステムである。「使用者定義表0447－品種コード」を参照のこと。
通常、本フィールドは使用しない。

使用者定義表 0447－品種コード

Value	Description
	No suggested values defined 推奨値はない

条件付規則：PID-37 血統が値を持つ時は、このフィールドは値を持たなくてはならない。

例：例えば動物飼育協会で使われている
...|L-80733^ Staffordshire bull terrier^SNM3^^American Staffordshire Terrier^99AKC|...
...|L-80900^Weimaraner^SNM3|...
...|L-80439^Peruvian Paso Horse^SNM3|...

PID-37 Strain 血統情報 (ST) 01541

定義：このフィールドは動物の血統情報を示す。このフィールドはどのような生物の血統情報にも、また動物以外にも拡張することができる。
通常、本フィールドは使用しない。

例： ...|DeKalb|...
...|Balb/c|...
...|DXL|...

PID-38 Production class code 生産分類コード (CWE) 01542

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (IS)>

定義：このフィールドは、動物の用途分類を示すコードとテキストを含む。「使用者定義表0429－生産分類コード」を参照。
通常、本フィールドは使用しない。

例： ...|DA^Dairy^L|...
...|MT^Meat^L|...
...|RA^Racing^L|...

使用者定義表 0429－生産分類コード

Value	Description
BR	Breeding/genetic stock 種畜/遺伝材料
DA	Dairy 酪農
DR	Draft 荷引き用
DU	Dual Purpose 多目的
LY	Layer, Includes Multiplier flocks 皮革（羊毛を含む）
MT	Meat 食肉用
OT	Other その他
PL	Pleasure ペット
RA	Racing 競争用
SH	Show ショウ
NA	Not Applicable 該当無し
U	Unknown 不明

PID-39 Tribal Citizenship 所属種族 (CWE) 01840

定義：このフィールドには個人の所属種族に関する情報が含まれる。もし個別に定義する場合は、「使用者定義表0171－市民権」を使わなければならない。個人が複数の種族に属したことがある場合、このフィールドは繰り返す。CWEデータ型のコードシステム名は種族が書かれた表によって識別される。
通常、本フィールドは使用しない。

７．４．　PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント

PV1セグメントは、会計や来院に関する情報を交換するために用いられる。

HL7 属性表 －PV1 - Patient Visit 来院情報

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O		00131	Set ID - PV1 セットID－PV1
2	1	IS	R	R		00132	Patient Class 患者区分
3	80	PL	O	C		00133	Assigned Patient Location 患者所在場所
4	2	IS	O	O		00134	Admission Type 入院タイプ
5	250	CX	O	O		00135	Preadmit Number 事前入院番号
6	80	PL	O	O		00136	Prior Patient Location 以前の患者所在場所
7	250	XCN	O	O	Y	00137	Attending Doctor 主治医
8	250	XCN	O	O	Y	00138	Referring Doctor 紹介医師
9	250	XCN	B	N	Y	00139	Consulting Doctor コンサルティング医師
10	3	IS	O	C		00140	Hospital Service 病院サービス
11	80	PL	O	N		00141	Temporary Location 一時的な所在場所
12	2	IS	O	N		00142	Preadmit Test Indicator 入院前検査標識
13	2	IS	O	N		00143	Readmission Indicator 再入院標識
14	6	IS	O	O		00144	Admit Source 入院元
15	2	IS	O	O	Y	00145	Ambulatory Status 外来の状況
16	2	IS	O	O		00146	VIP Indicator VIP 標識
17	250	XCN	O	O	Y	00147	Admitting Doctor 入院時医師
18	2	IS	O	N		00148	Patient Type 患者タイプ
19	250	CX	O	O		00149	Visit Number 来院番号
20	50	FC	O	O	Y	00150	Financial Class 財務分類
21	2	IS	O	N		00151	Charge Price Indicator 課金表識別
22	2	IS	O	N		00152	Courtesy Code 優待コード
23	2	IS	O	N		00153	Credit Rating 信用等級
24	2	IS	O	N	Y	00154	Contract Code 契約コード
25	8	DT	O	N	Y	00155	Contract Effective Date 契約発効日
26	12	NM	O	N	Y	00156	Contract Amount 契約金額
27	3	NM	O	N	Y	00157	Contract Period 契約期間
28	2	IS	O	N		00158	Interest Code 利息コード
29	4	IS	O	N		00159	Transfer to Bad Debt Code 不良負債転換コード
30	8	DT	O	N		00160	Transfer to Bad Debt Date 不良負債転換日
31	10	IS	O	N		00161	Bad Debt Agency Code 不良負債代理店コード
32	12	NM	O	N		00162	Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額
33	12	NM	O	N		00163	Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額
34	1	IS	O	N		00164	Delete Account Indicator 会計情報削除標識
35	8	DT	O	N		00165	Delete Account Date 会計情報削除日
36	3	IS	O	O		00166	Discharge Disposition 退院配置
37	47	DLD	O	O		00167	Discharged to Location 退院先
38	250	CWE	O	O		00168	Diet Type 給食タイプ
39	2	IS	O	N		00169	Servicing Facility サービス施設
40	1	IS	B	N		00170	Bed Status ベッド状況
41	2	IS	O	N		00171	Account Status 会計状況
42	80	PL	O	N		00172	Pending Location 保留所在場所
43	80	PL	O	N		00173	Prior Temporary Location 事前の一時的な所在
44	26	TS	O	O		00174	Admit Date/Time 入院日時
45	26	TS	O	O	Y	00175	Discharge Date/Time 退院日時
46	12	NM	O	N		00176	Current Patient Balance 未納額
47	12	NM	O	N		00177	Total Charges 総費用

© JAHIS 2012

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
48	12	NM	O	N		00178	Total Adjustments 総調整額
49	12	NM	O	N		00179	Total Payments 合計支払額
50	250	CX	O	O		00180	Alternate Visit ID 代替来院 ID
51	1	IS	O	N		01226	Visit Indicator 来院標識
52	250	XCN	B	N	Y	01224	Other Healthcare Provider 他の医療提供機関

Optionality
R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan (JAHIS仕様での取り扱い)
R - required
O - optional
C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
X - not used with this trigger event
B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
N - not used usually. use only on the site
Repetition
- no repetition
Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

PV1 フィールド定義

PV1-1 Set ID - PV1 セットID－PV1 (SI) 00131

定義：トランザクションの番号を示す。最初のセグメントはこのシーケンス番号は１でなければならない。次回以降は2、3、のように+1される。

PV1-2 Patient Class 患者区分 (IS) 00132

定義：その施設における患者の分類を行うために使用され共通の一致した定義はない。推奨値は、「使用者定義表0004－患者区分」を参照。

使用者定義表 0004－患者区分

Value	Description
E	Emergency　救急
I	Inpatient　入院患者
O	Outpatient　外来患者
P	Preadmit　事前登録
R	Recurring Patient　通院患者
B	Obstetrics　産科来院
C	Commercial Account　商用アカウント
N	Not Applicable　適応無し
U	Unknown　不明

“Commercial Account” は第三者に検査費用を請求する時、検体の分析料のために外部検査機関で使用される。検体の登録により費用請求が発生する。患者の識別情報は判っている場合と判らない場合がある。両方の場合でも課金と統計の目的で、患者区分を第三者に対する費用責任のため商用アカウントとして扱う。
“Not Applicable”はPV1セグメント自体が適応されないが、旧バージョンとの互換性のためメッセージ定義上残されている時にのみ使用する。(例えば、マネージドケアシステムが A28、A29 または A31 メッセージを患者の入会を示すためにシステムに送ったが、入院、来院の予定がない場合、PV1 セグメントは適応されない。)

PV1-3 Assigned Patient Location 患者所在場所 (PL) 00133

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI)：<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

© JAHIS 2012

定義：このフィールドでは、看護詰所、診療室、病棟、病室、ベッドなど患者に対して割り当てた場所あるいは患者の移動先の場所をPLデータ型で表現する。トランザクションの取消や退院（取消事象後や退院事象前）の場合、現在の患者の所在場所をこのフィールドに表現する。第5成分(所在場所状況)が存在する場合は、この値がPV1-40ベッド状況の値に優先する。

患者所在場所のデータ型はPL型なので、
入院の場合、
〈病棟コード〉^〈病室コード〉^〈ベッド番号〉^^^N
外来の場合
〈診療科コード〉^^^^^C
と設定する。
PL-6 person location type には、
C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する（「使用者定義表0305－所在場所型」参照）。
なお、診療科は入院・外来共に PV1-10 や ORC-17 に表現する。ORC-17 は入力者の所属を示すが、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱うことにした。
例：A nursing unit at Community Hospital: 4 East, room 136, bed B
4E^136^B^CommunityHospital^^N
例：A clinic at University Hospitals:Internal Medicine Clinic located in the Briones building, 3rd floor.
InternalMedicine^^^UniversityHospitals^^C^Briones^3^

使用者定義表0116－ベッド状況

Value	Description
C	Closed 閉鎖
H	Housekeeping 清掃
O	Occupied 使用
U	Unoccupied 空き
K	Contaminated 汚染
I	Isolated 隔離

PV1-4 Admission Type 入院タイプ (IS) 00134

定義：患者が入院する／した時の事情を示す。推奨値については、「使用者定義表 0007－入院区分」を参照。

使用者定義表 0007－入院区分

Value	Description
A	Accident 事故
E	Emergency 救急
L	Labor and Delivery 陣痛および出産
R	Routine 通常
N	Newborn (Birth in healthcare facility) 新生児（院内で誕生）
U	Urgent 緊急
C	Elective 選択

© JAHIS 2012

PV1-5 Pre-admit Number 事前入院番号 (CX) 00135

成分：<ID Number (ST)> ^ <heck Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) : <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：患者の入院前会計情報を一意的に識別する。いくつかのシステムでは事前入院番号をそのまま患者入院後の会計番号として継続使用することがある。過去のバージョンとの互換性のため、ST型で送ることもあり得るが、しかしながらHL7では新しい導入においては会計番号と同じCX型とすることを推奨している。登録機関や識別区分コードはCX型とすることを強く推奨する。

PV1-6 Prior Patient Location 以前の患者所在場所 (PL) 00136

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI) : <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分for Assigning Authority for Location (HD) : <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：患者が移送された時に直前の所在を示す。患者が入院した直後は「空(null)」である。第5成分（location status）に値がある場合は、この値がPV1-40ベッド状態の代わりとなる。

© JAHIS 2012

PV1-7 Attending Doctor 主治医 (XCN) 00137

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN)：<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE)：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR)：<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS)：<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS)：<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS)：<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS)：<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE)：<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE)：<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：担当医情報を示す。その同一の医師に対し、複数の氏名と識別情報を送ることができる。このフィールドの繰り返しにより複数の担当医を指定することはできない。最初に法的な名前を送らなければならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設の合意により、IDも氏名も空欄とすることができる。

PV1-8 Referring Doctor 紹介医師 (XCN) 00138

定義：紹介医師の情報を示す。その同一の医師に対して複数の氏名と識別情報を送ることができる。このフィールドの繰り返しにより複数の紹介医を指定することはできない。最初に法的な名前を送らなければならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設の合意により、IDも氏名も空欄とすることがある。

PV1-9 Consulting Doctor コンサルティング医師 (XCN) 00139

定義：このフィールドは、旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。換わりにROLセグメントでコンサルティング医師を示すことを推奨する。このフィールドの繰り返しは複数のコンサルティング医師を示すことに用いられる。導入施設との合意により、IDと名前のどちらかは空欄とすることができる。

PV1-10 Hospital Service 病院サービス (IS) 00140

定義：患者が受ける治療や手術の種類（受診科、入院科等）を示す。このフィールドはトリガイベントA01（入院／来院）では必須である。推奨値については、「使用者定義表0069－病院サービス」を参照。

使用者定義表0069－病院サービス

Value	Description
MED	Medical Service　内科
SUR	Surgical Service　外科
URO	Urology Service　泌尿器科
PUL	Pulmonary Service　呼吸器科
CAR	Cardiac Service　循環器科

PV1-11 Temporary Location 一時的な所在場所 (PL) 00141

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI)：<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：患者が指定されたられた場所と別の一時的な所在を示す。(例：手術部他) もし第5成分（location status）に値が存在する場合は、この値がPV1-40ベッド状態に代わる。

PV1-12 Pre-admit Test Indicator 入院前検査標識 (IS) 00142

定義：入院のための入院前検査が終わっている必要があるか否かを示す。

© JAHIS 2012

PV1-13 Re-admission Indicator 再入院標識 (IS) 00143

定義：患者がその医療機関に再入院で以前の状況が判るか否かを示す。再入院の時は「R」、そうではない時は「空(null)」を推奨する。「使用者定義表0092－再入院標識」を参照。

使用者定義表0092－再入院標識

Value	Description
R	Re-admission

PV1-14 Admit Source 入院元 (IS) 00144

定義：患者がどこに入院していたかを示す。推奨値は、「使用者定義表0023－入院元」を参照。

使用者定義表0023－入院元

Value	Description
1	Physician referral　医師による紹介
2	Clinic referral　クリニックによる紹介
3	HMO referral　HMOによる紹介
4	Transfer from a hospital　病院からの転送
5	Transfer from a skilled nursing facility　専門看護施設からの転送
6	Transfer from another health care facility その他の医療機関からの転送
7	Emergency room　救急処置室
8	Court/law enforcement　裁判所／法律による強制
9	Information not available　不明

PV1-15 Ambulatory Status 外来状況 (IS) 00145

定義：恒久的あるいは一時的な障害状況を示す。提案値として「使用者定義表 0009－外来状況」を参照すること。

使用者定義表 0009－外来状況

Value	Description
A0	No functional limitations 機能制限なし
A1	Ambulates with assistive device 補助機器を使用して来院
A2	Wheelchair/stretcher bound 車椅子/担架を使用して来院
A3	Comatose; non-responsive 昏睡状態、意識不明
A4	Disoriented 痴呆状態
A5	Vision impaired 視覚障害あり
A6	Hearing impaired 聴覚障害あり
A7	Speech impaired 言語障害あり
A8	Non-English speaking 英語が通じない
A9	Functional level unknown 障害レベル不明
B1	Oxygen Therapy 酸素治療
B2	Special equipment (tubes, IVs, catheters) 特殊器具(チューブ、IV、カテーテル)
B3	Amputee 四肢欠損
B4	Mastectomy 乳房切除
B5	Paraplegic 対麻痺患者
B6	Pregnant 妊婦中

PV1-16 VIP Indicator VIP標識 (IS) 00146

定義：VIPの種類を定義する。

PV1-17 Admitting Doctor 入院時医師 (XCN) 00147

定義：入院時の医師情報を示す。その同一医師に対して複数の氏名と識別情報を送ることができる。このフィールドの繰り返しにより複数の入院時医師を示すことにはできない。最初に法的な名前を送らなければならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設の合意により、IDも氏名も空欄とすることがある。

PV1-18 Patient Type 患者タイプ (IS) 00148

定義：施設特有の患者の種類の識別情報を示す。

PV1-19 Visit Number 来院番号 (CX) 00149

成分：<ID Number (ST)> ^ <heck Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)>&<Universal ID (ST)>&<Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD) :<Namespace ID (IS)>&<Universal ID (ST)>&<Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE) :<Identifier (ST)>&<Text (ST)>&<Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>&<Coding System Version ID (ST)>&<Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE) :<Identifier (ST)>&<Text (ST)>&<Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：個々の患者の来院に対する一意的な番号を示す。

PV1-20 Financial Class 財務分類 (FC) 00150

成分：<Financial Class Code (IS)> ^ <Effective Date (TS)>

副成分 for Effective Date (TS) :<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

定義：返済元を識別するため患者に指定された保険種別を示す。

PV1-21 Charge Price Indicator 課金表識別 (IS) 00151

定義：病室およびベッドの料金にどの価格表を使用するか決めるために使用されるコード。

PV1-22 Courtesy Code 優待コード (IS) 00152

定義：患者が特定の優待を受けるかどうか示すコード。

PV1-23 Credit Rating 信用等級 (IS) 00153

定義：過去の信用経験を決定する使用者定義コード。

© JAHIS 2012

PV1-24 Contract Code 契約コード (IS) 00154

定義：費用の支払いに関する医療機関と保証人との間で結ばれる契約の種類を示す。

PV1-25 Contract Effective Date 契約発効日 (DT) 00155

定義：契約が開始する日または開始した日を示す。

PV1-26 Contract Amount 契約金額 (NM) 00156

定義：保証人が契約の各機関に支払う費用の総額を示す。

PV1-27 Contract Period 契約期間 (NM) 00157

定義：使用者が定義する期間で、契約の持続期間を指定する。

PV1-28 Interest Code 利息コード (IS) 00158

定義：未払い費用に対して保証人が支払う利息の総額を示す。

PV1-29 Transfer To Bad Debt Code 不良負債転換コード (IS) 00159

定義：費用が不良負債となったことと、その理由を示す。

PV1-30 Transfer To Bad Debt Date 不良負債転換日 (DT) 00160

定義：費用が不良負債となった日を示す。

PV1-31 Bad Debt Agency Code 不良負債代理店コード (IS) 00161

定義：費用が転換された不良負債代理店の一意的識別情報を示す。

PV1-32 Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額 (NM) 00162

定義：不良負債に転換された金額。

PV1-33 Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額 (NM) 00163

定義：保証人から回収できた費用の総額を示す。

PV1-34 Delete Account Indicator 会計情報削除標識 (IS) 00164

定義：会計情報が削除されたこと及びその理由を示す。

PV1-35 Delete Account Date 会計情報削除日 (DT) 00165

定義：会計情報が削除された日付を示す。

© JAHIS 2012

PV1-36 Discharge Disposition 退院処置 (IS) 00166

定義：退院時の患者の転出先を示す（例：退院して自宅へ、死亡、他）。推奨値については、「使用者定義表0112－退院配置」を参照。

使用者定義表0112－退院配置

Value	Description
01	Discharged to home or self care (routine discharge) 自宅または自己介護施設へ退院（通常退院）
02	Discharged/transferred to another short term general hospital for inpatient care 短期間の入院管理のため他病院へ退院／転送
03	Discharged/transferred to skilled nursing facility (SNF) 熟練看護施設（SNF）へ退院／転送
04	Discharged/transferred to an intermediate care facility (ICF) 中間的な診療施設へ退院／転送
05	Discharged/transferred to another type of institution for inpatient care or referred for outpatient services to another institution 異なる種類の入院診療施設へ退院／転送、または他の外来通院施設への紹介
06	Discharged/transferred to home under care of organized home health service organization 退院／転送して在宅看護組織へのもとに在宅管理
07	Left against medical advice or discontinued care 医療的なアドバイスを無視して離院、もしくは治療の継続中止
08	Discharged/transferred to home under care of Home IV provider 退院／転送して在宅静脈注射供給者のもとで在宅管理
09	Admitted as an inpatient to this hospital この病院に入院
10 …19	Discharge to be defined at state level, if necessary 退院可能と定義された状態（必要時）
20	Expired (i.e. dead) 終了（死亡）
21 ... 29	Expired to be defined at state level, if necessary 死亡と定義された状態（必要時）
30	Still patient or expected to return for outpatient services (i.e. still a patient) 患者状態の継続か、外来通院が必要な患者（患者状態の継続）
31 … 39	Still patient to be defined at state level, if necessary (i.e. still a patient) 患者状態の継続と定義された状態（必要時、患者状態の継続）
40	Expired (i.e. died) at home 自宅にて終了（死亡）
41	Expired (i.e. died) in a medical facility; e.g., hospital, SNF, ICF, or free standing hospice 医療機関（例えば、病院、SNF、ICF、ホスピス）で終了（死亡）
42	Expired (i.e. died) - place unknown 終了（死亡）-場所不明

PV1-37 Discharged To Location 退院先 (DLD) 00167

成分：<Discharge Location (IS)> ^ <Effective Date (TS)>

副成分 for Effective Date (TS)：<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

定義：患者の退院先の施設を示す。

© JAHIS 2012

PV1-38 Diet Type 給食タイプ (CWE) 00168

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：患者用の特別の食事の種別を示す。

PV1-39 Servicing Facility サービス施設 (IS) 00169

定義：複数の施設環境の中でこの来院が関係している施設を示す。

PV1-40 Bed Status ベッド状況 (IS) 00170

定義:本フィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。この情報はPV1-3 PLデータ型の第5成分に記載する。推奨値は、「使用者定義表0116－ベッド状況」を参照。

PV1-41 Account Status 会計状況 (IS) 00171

定義：会計状態を示す。

PV1-42 Pending Location 保留所在場所 (PL) 00172

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI)：<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：患者が移動予定の診療場所、病室、ベッド、施設IDとベッド状況を示す。最初の成分は患者の所在地としてナースステーションを示すかもしれない。また、入院患者でなければクリニック、診療部門、自宅かもしれない。もし第5成分（location status）に値が存在する場合は、その値はPV1-40ベッド状況に優先する。

© JAHIS 2012

PV1-43 Prior Temporary Location 事前の一時的な所在 (PL) 00173

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI)：<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは（手術部または放射線部門のような）患者の一時的な場所を示す時に使用される。それは指定された場所へ移動する前の一時的な場所や、別の一時的な場所へ移動する前の一時的な場所でもある。入院患者の場合、最初の成分はナースステーションであるかもしれないし、非入院患者の場合はクリニック、診療部門、自宅のこともある。

PV1-44 Admit Date/Time 入院日時 (TS) 00174

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：入院日時、外泊時の帰院日時を示す。例えば、事後更新の場合などには事象の日時は実際の入院日時と異なる場合がある。また、このフィールドは外来患者、救急患者の登録日時を反映するために使用される。

PV1-45 Discharge Date/Time 退院日時 (TS) 00175

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：退院日時、外泊時の外泊開始日時を示す。例えば、事後更新の場合などには事象の日時は実際の退院日時と異なることがある。また、このフィールドは外来患者、救急患者の退院日時を反映するために使用される。

PV1-46 Current Patient Balance 未納額 (NM) 00176

定義：来院患者の未納額を示す。

PV1-47 Total Charges 総費用 (NM) 00177

定義：来院費用の総額を示す。

PV1-48 Total Adjustments 総調整額 (NM) 00178

定義：来院時の総調整額を示す。

PV1-49 Total Payments 合計支払額 (NM) 00179

定義：来院時の合計支払額を示す。

© JAHIS 2012

PV1-50 Alternate Visit ID 代替来院ID (CX) 00180

成分：<ID Number (ST)> ^ <heck Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分：for Assigning Authority (HD)：<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分:for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)>&<Universal ID (ST)>&<Universal ID Type (ID)>

副成分:for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)>&<Text (ST)>&<Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>&<Coding System Version ID (ST)>&<Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分：for Assigning Agency or Department (CWE)：<Identifier (ST)>&<Text (ST)>&<Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：必要な時に使用される代替、一時的、もしくは保留中のオプションの来院番号を示す。

PV1-51 Visit Indicator 来院標識 (IS) 01226

定義:送られたデータのレベルを指定する。これは来院と会計の2種類のデータを送るために使用される識別子である。HL7ではそのメッセージが会計のレベルの場合は、「A」か、値を送らないことを推奨する。また、「V」の場合は来院レベルであることを示す。推奨値については、「使用者定義表0326－来院標識」を参照。

使用者定義表 0326－来院標識

Value	Description
A	Account Level 会計
V	Visit Level 来院

PV1-52 Other Healthcare Provider 他の医療提供機関 (XCN) 01224

定義：本フィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。

７．５．　ORC - Order Common Segment 共通オーダセグメント

共通オーダセグメント(ORC)は、すべてのオーダに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORCは文字列ORC|OK|<依頼者オーダ番号>|<実施者オーダ番号>|<CR>のように単純になる。
詳細内容がオーダのために必要ないならば、オーダ詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダを保留するためには、ORCで次のフィールドを付けて伝達する(HDの値付きのORC-1－オーダ制御、ORC-2－依頼者オーダ番号、およびORC-3実施者オーダ番号)。
ORCのフィールドとオーダ詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。
これらは以下の節に述べる。原則として、ORCとOBRに重複する情報は、OBRセグメントのものを優先する。

ORC 使用注記

a)依頼者オーダグループ

本規格では、複数のオーダを1つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは1人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。
オーダグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダ(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべてのORCsおよびすべての詳細セグメントから成る。オーダは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。
新規オーダは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

b)重複フィールド

ORCは､すべてのオーダ(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部のORCフィールドは、一部のオーダ詳細セグメント(たとえばOBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2依頼者オーダ番号は、OBR-2依頼者オーダ番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよびASTMとの上位互換性が保たれる。
これらのフィールドを使用する規則では､ORCに現われない値はオーダ詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方の箇所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

c)親/子 － キャンセル、保留、中断

親オーダのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダおよびすべての関連の子オーダに対して再帰的に適用されるよう意図されている。

例：
1)EKGアプリケーションが3回のEKGに対するオーダを受け､これが3日連続で毎朝行われるとする。
2)EKGアプリケーションは3つの子オーダを、各々の要求されたEKGに対して1つずつ作成する。
3)元の親オーダを取消す要求が受取られた時に1日目のEKGが実施されていた｡(親は取消せなかった)
4)残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

© JAHIS 2012

HL7 属性表 - ORC - Common Order 共通オーダ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		00215	Order Control オーダ制御
2	22	EI	C	C		00216	Placer Order Number 依頼者オーダ番号
3	22	EI	C	C		00217	Filler Order Number 実施者オーダ番号
4	22	EI	O	O		00218	Placer Group Number 依頼者グループ番号
5	2	ID	O	RE		00219	Order Status オーダ状態
6	1	ID	O	O		00220	Response Flag 応答フラグ
7	200	TQ	B	B	Y	00221	Quantity/Timing 数量/タイミング
8	200	EIP	O	O		00222	Parent 親
9	26	TS	O	O		00223	Date/Time of Transaction トランザクション日時
10	250	XCN	O	O	Y	00224	Entered By 入力者
11	250	XCN	O	O	Y	00225	Verified By 検証者
12	250	XCN	O	O	Y	00226	Ordering Provider 依頼者
13	80	PL	O	O		00227	Enterer's Location 入力場所
14	250	XTN	O	O	Y/2	00228	Call Back Phone Number コールバック用電話番号
15	26	TS	O	O		00229	Order Effective Date/Time オーダ有効日時
16	250	CWE	O	O		00230	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由
17	250	CWE	O	O		00231	Entering Organization 入力組織
18	250	CWE	O	O		00232	Entering Device 入力装置
19	250	XCN	O	O	Y	00233	Action By 発動者
20	250	CWE	O	O		01310	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード
21	250	XON	O	O	Y	01311	Ordering Facility Name オーダ施設名
22	250	XAD	O	O	Y	01312	Ordering Facility Address オーダ施設住所
23	250	XTN	O	O	Y	01313	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号
24	250	XAD	O	O	Y	01314	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所
25	250	CWE	O	O		01473	Order Status Modifier オーダ状態修飾子
26	250	CWE	C	O		01641	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由
27	26	TS	O	O		01642	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時
28	250	CWE	O	O		00615	Confidentiality Code 守秘コード
29	250	CWE	O	RE		01643	Order Type オーダタイプ
30	250	CNE	O	O		01644	Enterer Authorization Mode 入力者承認モード

© JAHIS 2012

Optionality
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
　　N - not used usually. use only on the site
Repetition
　　 - no repetition
　　Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
　　(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

ORC フィールド定義

ORC-1 Order Control オーダ制御 (ID) 00215

定義：オーダセグメントの機能を決定する。取りうる値は「HL7表0119－オーダ制御」を参照。コードは大別すると次の3つのカテゴリに入る。

a)イベント要求
イベントを発動するために、『NW』(新規オーダ)とか『CA』(オーダ要求のキャンセル)のようなコードが使用される。

b)イベント肯定応答承認
イベント要求に返答するために、『OK』(オーダが受け入れられた)とか『CR』(要求されたようにオーダが取り消された)のようなコードが使用される。

c)イベント通知
イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』(オーダが取り消された)とか『OD』(オーダが中断された)のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント肯定応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに応答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント肯定応答、およびイベント通知型トリガーイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード(例 CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード(例 CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7 表 0119－オーダ制御コード

Value	Description	Comment
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	Placer Applications. AF は依頼者が補充または補充の量を許可する RF への応答である。
CA	Cancel order/service request オーダキャンセル要求	Placer Applications. オーダキャンセルは、以前にオーダしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、例えば、CR の ORC-1 オーダ制御値を持つメッセージである。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求通りオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能。
CH	Child order/service 子オーダ	Placer or Filler Applications. PA とあわせて使用－親オーダコントロールコード。詳細は PA オーダコントロールコードを参照。
CN	Combined result 統合検査結果	Filler Applications. 統合検査結果コードは、複数のオーダに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。この状態は、放射線科医が通常複数のオーダで表示された複数の検査に対して単一のレポートを作成するときの放射線科レポートに見られる。例えば、放射線科医はリューマチ性の関節炎患者のひざと手のフイルムに対してひとつのレポートを生成することがある。 その結果報告のときに、最後の ORC を除く RE はすべて CN コードに置換される、

Value	Description	Comment
		結果は最後の ORC とその OBR に続く。以下 3 つの ORC に対する単一のレポート例は下記の通りである。 MSH|...<cr> PID|...<cr> ORC|CN|...<cr> OBR|1|A4461XA^HIS|81641^RAD|73666^Bilateral Feet|...<cr> ORC|CN|...<cr> OBR|2|A4461XB^HIS|81642^RAD|73642^Bilateral Hand PA|...<cr> ORC|RE|...<cr> OBR|3|A4461XC^HIS|81643^RAD|73916^Bilateral Knees|...<cr> OBX|1|CE|73916&IMP|1|Radiologist's Impression|...<cr> OBX|2|CE|73642&IMP|1|Radiologist's Impression|...<cr> OBX|3|FT|73642&GDT|1|Description|...<cr>
CR	Canceled as requested 要求通りオーダキャンセル完了	**Filler Applications.** キャンセル（依頼者アプリケーションからの CA）の要求が成功したことを示す実施者アプリケーションからの応答
DC	Discontinue order/service request オーダ中断要求	**Placer Applications.** 実施者アプリケーションに前もって要求したサービスを中断するための依頼者アプリケーションからの要求。中断とキャンセルの違いとして、中断はオーダ／サービスおよび今後起こるすべての動作に影響、キャンセルは現在のアクションだけに影響する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求通りオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能
DE	Data errors データエラー	**Placer or Filler Applications.**
DF	Order/service refill request denied 補充オーダ要求拒否	**Placer Applications.** 補充許可(RF)に対する実施者アプリケーションの応答、DF は依頼者がオーダの補充を許可しないことを意味する。ORC-16 オーダ制御コードの理由は要求拒否の理由を意味する。提案された値は以下を含む： AA Patient unknown to the provider 患者は依頼者、 提供者、医療機関(provider)に知られていない。 AB Patient never under provider care 依頼者の看護下の患者ではない AC Patient no longer under provider care 依頼者の長期看護下の患者ではない AD Patient has requested refill too soon 患者はすぐに補充を要請した AE Medication never prescribed for the patient 患者の薬剤は一度も処方されていない。 AF Patient should contact provider first 患者は最初に依頼者に連絡しなければならない AG Refill not appropriate 補充は適していない。 注：これらの値は NCPDP SCRIPT 応答セグメントコードリストに由来する。 資料の複製は©National Council for Prescription Drug Programs, Inc. （米国規格協会認定の機関）1988, 1992, 2002 NCPDP の承諾を得てください。
DR	Discontinued as requested 要求通りオーダ中断	**Filler Applications.** 実施者は、中断（依頼者アプリケーションからの DC）の要求に応じて、オーダ／サービスを中断する。

Value	Description	Comment
FU	Order/service refilled, unsolicited 補充オーダ済、未承諾	**Filler Applications.** FU は依頼者に実施者が患者要求のオーダに対して補充を発行したことを通知する。
HD	Hold order request オーダ保留要求	**Placer Applications.** 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求通りオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能。
HR	On hold as requested 要求通りオーダ保留	**Filler Applications.**
LI	Link order/service to patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールへのリンクオーダ	**Placer or Filler Applications.** 本規約では取り扱わない。 詳細は HL7 Ver.2.5 第 12 章：患者看護を参照。
NA	Number assigned 割り当て番号	**Placer Applications.** オーダ番号の要求に関与する 3 つの状態がある（ORC-2－依頼者オーダ番号または ORC-3－実施者オーダ番号）。 (1) 実施者アプリケーションが、例えば、HIS のような中央型アプリケーションから ORC-3－実施者オーダ番号を要求する必要があるとき。 SN－送信オーダ番号コードは、実施者が集中アプリケーション（下記の表で“other” と呼ばれている） 例えば、中央 HIS から ORC-3－実施者オーダ番号を要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1－オーダ制御値を含んでいる ORM メッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-3－実施者オーダ番号と ORC-2－依頼者オーダ番号を持つ。これらは実施者がオーダを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 オーダ（SN 型）メッセージは、以下 2 つの方法のいずれかで応答される： a) OK の ORC-1－オーダ制御値を持つオーダアプリケーション ACK メッセージ。未承諾オーダメッセージは、割り当てられた実際の数値を提供するために NA の ORC-1－オーダ制御値 NA の ORC を含み、後で送ることができる。 b) 以下に記載の NA の ORC-1－オーダ制御値を含むオーダアプリケーション ACK メッセージ NA－コードを割り当てられた番号は“other”アプリケーションが最近割り当てられた実施者オーダ番号を実施者アプリケーションに知らせることを許可する。NA の ORC-1－オーダ制御値は、ORC-2－依頼者オーダ番号（SN 値を持つ ORC から）および最近割り当てられた実施者オーダ番号を含む。

Value	Description	Comment

Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number
SN	filler application	placer order number^filler application ID	null
NA	other application	placer order number^filler application ID	filler order number^filler application ID

Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID
注：依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号は実施者のアプリケーション ID を持ちます。

(2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション（例：オーダエントリ）から ORC-2 依頼者オーダ番号を要求する必要があるとき

SN －送信オーダ番号コードは、実施者アプリケーションが ORC-2－依頼者オーダ番号をその他のアプリケーション（下記表で“other”と記載）から要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1－オーダ制御値を含みオーダメッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-2－依頼者オーダ番号と ORC-3－実施者オーダ番号を持つ。これらは実施者がオーダを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。

オーダ（SN 型）メッセージは、2 つの方法によって応答される。

a) OK の ORC-1－オーダ制御値を含むオーダアプリケーション ACK メッセージ。修正オーダメッセージは、割り当てられた実際の番号を提供するため NA の ORC-1－オーダ制御値を含んでいて、後で送られる。

b) 以下で述べるNAのORC-1－オーダ制御値を含むオーダACKメッセージ。

NA －コードを割り当てられた番号は、“other”アプリケーションが新しく割り当てられた ORC-2－依頼者オーダ番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORC は NA の ORC-1－オーダ制御値、新しく割り当てられた ORC-2－依頼者オーダ番号、および ORC-3－実施者オーダ番号(SN 値を持つ ORC から)を含む。

© JAHIS 2012

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
<table>
<tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr>
<tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>null</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
<tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer or filler number^placer application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
<tr><td colspan="4">Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application ID
注：新しいORC-2依頼者のオーダ番号は依頼者のアプリケーションIDを持ちます。</td></tr>
</table>

3) アプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダのORC-3実施者オーダ番号を割り当てたい場合。
NW －オーダを作成するアプリケーション(実施者アプリケーションではない)が、新規オーダの実施者オーダ番号を割り当てたいとき。
または
RO －（RPに続くRO）この場合、“other”のアプリケーションがORC3－実施者オーダ番号を完成する。このときには実施者オーダ番号の2番目の項目として、実施者アプリケーションIDを使用する。
<table>
<tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr>
<tr><td>NW or RO</td><td>Other application to filler application</td><td>placer order number^placer application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>NW</td><td>New order/service
新規オーダ</td><td>Placer Applications.
NAのコメントを参照－番号は割り当て</td></tr>
<tr><td>OC</td><td>Order/service canceled
オーダキャンセル完了</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OD</td><td>Order/service discontinued
オーダ中断</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OE</td><td>Order/service released
オーダ開放</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OF</td><td>Order/service refilled as requested
要求通り補充オーダ済</td><td>Filler Applications.
OFは依頼者システムからの補充要求に直接応答する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>OH</td><td>Order/service held
オーダ保留</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OK</td><td>Order/service accepted & OK
オーダ受付&OK</td><td>Filler Applications.
NA のコメントを参照－番号割り当て。</td></tr>
<tr><td>OP</td><td>Notification of order for outside dispense
外部調剤へのオーダ通知</td><td>Placer Applications.
これらオーダ制御コードはオーダが情報提供目的とされるシステム間でオーダを通信するために使用される。例えば、通信システムの企業外部のベンダーによってオーダは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダに関連した情報の維持が必要であるが、オーダされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。
OP は NW の情報提供バージョンを表す。PY は RO だけの情報提供バージョンといえる。NW と RO の表注記は OP と PY それぞれにも適用できる。</td></tr>
<tr><td>OR</td><td>Released as requested
要求通りオーダ開放</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>PA</td><td>Parent order/service
親オーダ</td><td>Filler Applications.
親(PA)と子(CH)のオーダ制御コードは親（オリジナルオーダ）を変えることなく「親オーダ」から「子オーダ」を作成可能である。PA の ORC-1－オーダ制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントは CH の ORC-1－オーダ制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントが後に続く。ORC-6－応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうか決定される。

例えば、細菌培養で 2 つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がでたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次の通りである

<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>ORC</td><td>PA</td><td>1st parent ORC</td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>1st child ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st child order</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>2nd child ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd child order</td></tr>
</table>

親－子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者が SN/NA トランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダを作成する場合、そこで 2 つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダ番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するために SN/NA トランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダ番号を作成する。

ORC セグメントの ORC-8－親に子オーダが送られるときは、親の実施者番号(実施者から開始するならば）および親の依頼者番号（実施者、あるいは依頼者から開始するならば）が割り振られる。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>親子のメカニズムは、例えば、毎朝、連続して 3 回の EKG のオーダを発行するといったように、親オーダを拡張するために使用される。</td></tr>
<tr><td>PR</td><td>Previous Results with new order/service
以前の結果</td><td>Placer Applications.
PR は ORC オーダに組み込まれた過去の検査を含む ORU 構造の一部だと示す。

少なくとも 2 つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダとともに転送されるために必要とする。

・ 診断検査室が結果（HIV 等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。

・ 診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。</td></tr>
<tr><td>PY</td><td>Notification of replacement order for outside dispense
外部調剤へのオーダ修正通知</td><td>Placer Applications.
OP（外部調剤へのオーダ通知）のコメントを参照。</td></tr>
<tr><td>RE</td><td>Observations/Performed Service to follow
検査付帯情報</td><td>Placer or Filler Applications.
検査付帯情報コードはオーダとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダ詳細セグメント（例えば、OBR）の後には 1 個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORU メッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダの直後に結果が次にくる。
次の例は、3 個の処方オーダのためのセグメントのシーケンスを、RE コードの使用例で示す。

<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>MSH</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>PID</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>First new order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>First order segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>2nd new order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>2nd order segment</td></tr>
<tr><td>[ORC</td><td>RE</td><td>Patient-specific observation, optional in V 2.2</td></tr>
<tr><td>OBR]</td><td></td><td>Observation OBR, optional in V 22</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>An observation segment</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>3rd order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>3rd order segment</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

© JAHIS 2012

Value	Description	Comment
		HL7 のこのバージョンにおいて、結果は 1 個あるいはそれ以上の OBX セグメントとしてオーダとともに送ることができる。ただし ORC と OBR セグメントを必ずしも含む必要はない。 検査情報は ORC を使用せずに ORU メッセージを用いて伝えることができる。ORU メッセージの OBR セグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORC が ORU メッセージに含まれていることを推奨する。 オーダ制御値 RE はオーダの後に検査結果(OBX)が続くことを示すために ORM メッセージにおいてのみ要求される。RE コードは ORU メッセージでは必要ではない。なぜなら OBR セグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。
RF	Refill order/service request 補充オーダ要求	**Placer or Filler Applications.** RF は実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。 標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関しては AF－補充オーダ要求承認、DF-補充オーダ要求拒否; 依頼者要求には、RE－検査付帯情報、UF－補充不能
RL	Release previous hold 前回保留オーダ開放	**Placer Applications.**
RO	Replacement order 修正後オーダ	**Placer or Filler Applications.** オーダ修正依頼は以前に依頼された 1 個以上のオーダの置き換えである。 修正されたオーダはあたかも取り消されたオーダのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。 オリジナルのオーダが元の状態を保つことをサイトが要求するならば、親／子オーダ制御コードを使用する。以下の場合は、オーダ修正コードを使用しない。 修正される各オーダには RP（実施者に対するオーダ修正依頼）の ORC-1－オーダ制御値または RU（実施者によって作成された未承認オーダ修正）を使用すること。RU は実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local agreement)によって、ORC セグメント（RP または RU と）の後には、そのオリジナルのオーダ詳細セグメントが続いてもよい。ORC セグメント（RP または RU を含む）の後には、RO（修正後オーダを示す）の ORC-1－オーダ制御値を持つ、ORC セグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO 値を持つ ORC は、オーダ詳細セグメントが後に続いてもよい。 例えば、部門のアプリケーションが 2 個の OBR オーダを 3 つの異なったオーダで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次の通りになる。

Value	Description	Comment

Seg	Order Control	Comment
ORC	RU	1st replaced ORC
OBR		1st replaced orders detail segment
ORC	RU	2nd replaced ORC
OBR		2nd replaced order's detail segment
ORC	RO	1st replacement ORC
OBR		1st replacement order's detail segment
ORC	RO	2nd replacement ORC
OBR		2nd replacement order's detail segment
ORC	RO	3rd replacement ORC
OBR		3rd replacement order's detail segment

ORC-6－応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうかが決定される。

この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う：
1 個から 1 個へ、多数から 1 個へ、1 個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に 2 つの RP 付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとすると、2 つの RU（未承認のオーダ修正）は 2 つの RQ（要求どおりオーダ修正）となる。

Seg	Order Control	Comment
ORC	RQ	1st replaced ORC
OBR		1st replaced order's detail segment
ORC	RQ	2nd replaced ORC
OBR		2nd replaced order's detail segment
ORC	RO	1st replacement ORC
OBR		1st replacement order's detail segment
ORC	RO	2nd replacement ORC
OBR		2nd replacement order's detail segment
ORC	RO	3rd replacement ORC
OBR		3rd replacement order's detail segment

© JAHIS 2012

Value	Description	Comment
		修正オーダコードは実施者のアプリケーションによってオーダされたサービスの正確な取り換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダ制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型(RP または RU)によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値を含む最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 オーダ制御値 RO の ORC。 任意の OBR セグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる）。 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く。 NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
RP	Order/service replace request オーダ修正要求	**Placer Applications.** オーダ修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダのコメントを参照 オーダ修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダと取り換えることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型(RP または RU)によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。

Value	Description	Comment
		修正シーケンスがORUメッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。
RQ	Replaced as requested 要求通りオーダ修正	Filler Applications. オーダ修正依頼は、以前に依頼された、1個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダのコメントを参照。 オーダ修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が1個あるいはそれ以上の新規オーダを1個あるいはそれ以上の新規オーダと修正することを許可する。 修正後オーダコードは実施者アプリケーションによってオーダされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記のRPとRUのオーダ制御コードによって使用される。 ROの制御値を持つORCセグメントのオーダ番号の規則は修正型(RPまたはRU)によって決定される。 RU型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RUのオーダ制御値つきの最初に送られたORCの依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスがORUメッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる） c) オプションで、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。

Value	Description	Comment
RR	Request received 要求受付	Placer or Filler Applications. 旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいてはACK(確認応答)の受諾に等しい。要求受信コードはオーダメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダ修正	Filler Applications. オーダ修正依頼は以前に依頼された、1個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためにはRO-修正後オーダのコメントを参照。 未承諾オーダ修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は取り換え型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は RU のオーダ制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 取り換えシーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント(任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる) c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
SC	Status changed 状態変更	Placer or Filler Applications.
SN	Send order/service number 送信オーダ番号	Placer Applications. NA に関してはコメントを参照－番号割り当て
SR	Response to send order/service status request 送信オーダ状態要求応答	Filler Applications.
SS	Send order/service status request 送信オーダ状態要求	Placer Applications.

Value	Description	Comment
UA	Unable to accept order/service 受付オーダキャンセル	Filler Applications. オーダ受付不可コードが使用されるのは新しいオーダを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方を要求したこと、またはそのオーダを実施するための機器が利用できないこと（例えば、オーダが記入できないなど）が考えられる。これはMSAセグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダキャンセル不能	Filler Applications. オーダキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用はORC-6－応答フラグに従う。
UD	Unable to discontinue オーダ中断不能	Filler Applications.
UF	Unable to refill 補充不能	Filler Applications. UFは実施者システムがRF－許可補充要求／サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダ保留不能	Filler Applications.
UM	Unable to replace オーダ修正不能	Filler Applications.
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールからのリンクオーダ解除	Placer or Filler Applications.
UR	Unable to release オーダ開放不能	Filler Applications.
UX	Unable to change オーダ変更不能	Filler Applications.
XO	Change order/service request オーダ変更要求	Placer Applications.
XR	Changed as requested 要求通りオーダ変更	Filler Applications.
XX	Order/service changed unsolicited. オーダ変更（未承諾）	Filler Applications.

Value	Description	Comment
MC	Miscellaneous Charge - not associated with an order 雑費－オーダとは関連なし	applies to DFT^P03^DFT_P03 and DFT^P11^DFT_P11 DFT^P03^DFT_P03 と DFT^P11^DFT_P11 を適用。

注記：HL7 Ver.2.5 の当該表は、オーダ制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 Ver.2.7 の当該表を採用した。

ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI) 00216

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：依頼アプリケーションのオーダ番号

第1成分は、個々のオーダ(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダの中から一意に一つのオーダを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。

このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

a) RU取替えに続く、ROのORC-1-オーダ制御値の場合。
b) CH(子オーダ)のORC-1-オーダ制御値の場合。
c) SN(番号を送ること)のORC-1-オーダ制御値の場合。

ORC-2-依頼者オーダ番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、
ORC-1-オーダ制御の下のテーブルの注を参照すること。
ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダの依頼者および実施者以外)がOMLとORLのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダ番号は、OBR-2-依頼者オーダ番号と同じである。依頼者オーダ番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわちORC-2-依頼者オーダ番号およびOBR-2-依頼者オーダ番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果がORUメッセージで送られるとき、ORCは必要ないが、依頼者オーダ識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。これらの規則は、上位互換性のためORCとOBRの両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダ依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI) 00217

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：実施アプリケーションに関連したオーダ番号。その第1成分は、オーダ詳述セグメントを識別する文字列である(例 OBR)。それは、オーダ実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例 臨床検査)の他のオーダから、そのオーダ(オーダ詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。
第2成分は、実施アプリケーションIDを含んでいる。実施アプリケーションIDは、6文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダ番号の第2成分は、オーダの実際の実施者を常に識別する。
ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダの依頼者および実施者以外)がOMLとORLのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて確認したように)。
ORC-3-実施者オーダ番号は、OBR-3-実施者オーダ番号と同じである。実施者オーダ番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない（この規則はORCおよびOBRの中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性およびASTMとの互換性を促進する）。これが特に重要なのは、結果がORUメッセージで送られる時である。この場合、ORCは必要ないが、実施者オーダ識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。
実施者オーダ番号(OBR-3あるいはORC-3)は、オーダとその関連した検査を一意に識別する。
たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会される、と仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダ番号と依頼者オーダ番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。
同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダの第三者アプリケーションが、オーダの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者にOMLメッセージを送る。そこには、『CA』に等しいORC-1オーダ制御の付いたORCセグメント、およびオリジナル依頼者オーダ番号および実施者オーダ番号を含む。
いずれもそれ自身が割り当てることはない。
本規約ではOBR-3-実施者オーダ番号と同一内容とする。

ORC-4 Placer Group Number 依頼者グループ番号 (EI) 00218

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：オーダ依頼アプリケーションが複数セットのオーダを一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。
第1成分の文字列がすべての他のオーダグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORCの依頼者オーダ番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。
第 2 成分は、依頼アプリケーション ID であり、これは ORC-2-依頼者オーダ番号の第 2 成分と同じである。

© JAHIS 2012

ORC-5 Order Status オーダ状態(ID) 00219

定義：オーダの状態。取りうる値については「HL7表0038－オーダ状態」を参照すること。
このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダの状態を報告することであり、オーダ自体を処理する事ではない。オーダ状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。
HL7表0038に示すオーダ状態は、「HL7表0119－オーダ制御」と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダ状態は、ORC-1-オーダ制御値のSRまたはSCにおいて典型的に使用される。これはオーダの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。

HL7 表 0038－オーダ状態

Value	Description
A	Some, but not all, results available 部分的完了
CA	Order was canceled オーダが取り消された
CM	Order is completed オーダが完了した
DC	Order was discontinued オーダが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダが見つからない
HD	Order is on hold オーダが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダが取替えられた
SC	In process, scheduled 進行中、予定

ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

定義：これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドがnullであるとき、フィールドのデフォルト値はDである。取りうる値については「HL7表0121－応答フラグ」を参照のこと。

HL7 表 0121－応答フラグ

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child E と同じ、また取換えおよび親子
D	Same as R, also other associated segments R と同じ、また他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly D と同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSA セグメントのみが返却される

© JAHIS 2012

ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

成分：<Quantity (CQ)> ^ <Interval (RI)> ^ <Duration (ST)> ^ <Start Date/Time (TS)> ^ <End Date/Time (TS)> ^ <Priority (ST)> ^ <Condition (ST)> ^ <Text (TX)> ^ <Conjunction (ID)> ^ <Order Sequencing (OSD)> ^ <Occurrence Duration (CWE)> ^ <Total Occurrences (NM)>

副成分 for Quantity (CQ):<Quantity (NM)> & <Units (CWE)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Interval (RI):<Repeat Pattern (IS)> & <Explicit Time Interval (ST)>

副成分 for Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Order Sequencing (OSD):<Sequence/Results Flag (ID)> & <Placer Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Placer Order Number: Namespace ID (IS)> & <Filler Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Filler Order Number: Namespace ID (IS)> & <Sequence Condition Value (ST)> & <Maximum Number of Repeats (NM)> & <Placer Order Number: Universal ID (ST)> & <Placer Order Number: Universal ID Type (ID)> & <Filler Order Number: Universal ID (ST)> & <Filler Order Number: Universal ID Type (ID)>

副成分 for Occurrence Duration (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> &<Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：（このフィールドは下位互換を保つ目的のためだけに残されている）TQ1セグメントを参照のこと。

ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

成分：<Parent's Placer Order Number (EI)> ^ <Parent's Filler Order number (EI)>

副成分 of Parent's Placer Order Number:<Entity Identifier (ST)> & <Application Identifier 1(IS)> & <Universal Identifier (UI)>

副成分 of Parent's Filler Order number:<Entity Identifier (ST)> & <Application Identifier 1(IS)> & <Universal Identifier (UI)>

定義：親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダ制御の注のところで述べられる。第1成分は、親オーダの依頼者オーダ番号を含んでいる。それは、オーダが子であるとき要求される。
第2成分は、親オーダの実施者オーダ番号を含んでいる。
依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。ORC-8-親は、OBR-29-親と同じである。ORCに親が記載されていない場合、関連付けられたOBRに記述されるべきである。

© JAHIS 2012

ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このトランザクションがオーダアプリケーションに入る日時。新規オーダを作成するメッセージの場合は、これは、オーダが入れられた日付および時間である。
たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダへの訂正のための『取り換え』た時刻ではない。同様に、このセグメントのORC-10-入力者、ORC-11-検証者、およびORC-13-入力の場所も現在のトランザクションに関連付けられ、オリジナルのオーダに関連付けてはいない。

© JAHIS 2012

ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE) :<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証跡となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。
要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者のID。

ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ < Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。
現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

© JAHIS 2012

ORC-12 Ordering Provider 依頼者 (XCN) 00226

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義： 要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。ORC-12-オーダ依頼者は、OBR-16-オーダ依頼者と同じである。
要求を作成することに責任がある依頼する医師などのID。

© JAHIS 2012

ORC-13 Enterer's Location 入力場所 (PL) 00227

成分：<Point of Care (IS)>^<Room (IS)>^<Bed (IS)>^<Facility (HD)>^<Location Status (IS)>^<Person Location Type (IS)>^<Building (IS)>^<Floor (IS)>^<Location Description (ST)>^<Comprehensive Location Identifier (EI)>^<Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)>&<Universal ID (ST)>&<Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)>&<Namespace ID (IS)>&<Universal ID (ST)>&<Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD):<Namespace ID (IS)>&<Universal ID (ST)>&<Universal ID Type (ID)>

定義：要求を入力した人の場所(たとえば、部門、階)。それは、部門のあるサブカテゴリーを含むためサイト固有のベースに基づいて使用されてもよい複合フィールドである。たとえば、ICU4は、4階のICUの場所の呼称とするなど。
入力者の場所のデータ型はPL型なので、
入院の場合、
　<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^^N
外来の場合
　<科コード>^^^^^C
と設定することにし、person location type の指定を必須とした。
person location type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。

ORC-14 Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN) 00228

成分：<DEPRECATED-Telephone Number (ST)>^<Telecommunication Use Code (ID)>^<Telecommunication Equipment Type (ID)>^<Email Address (ST)>^<Country Code (NM)>^<Area/City Code (NM)>^<Local Number (NM)>^<Extension (NM)>^<Any Text (ST)>^<Extension Prefix (ST)>^<Speed Dial Code (ST)>^<Unformatted Telephone Number (ST)>

定義：要求またはオーダに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。ORC-14-コールバック用電話番号は、OBR-17-オーダコールバック用電話番号と同じである。

© JAHIS 2012

ORC-15 Order Effective Date/Time オーダ有効日時 (TS) 00229

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。
ORC-9-トランザクション(日時)が､ORC-15-オーダ有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORCおよびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。
ORC-9-トランザクション日時がORC-15-オーダ有効日時より前ならば、ORCおよびその下位セグメントのデータ値は、オーダ有効日時に有効になるよう計画される。
有効ORC-15-オーダ有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならばMSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

ORC-15-オーダ有効日時(同じORCセグメントのオーダ制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は､ORC-15-オーダ有効日時が優先する。一例としてORCイベントが実施者への連続オーダに対する中断要求であり､かつオーダ有効日時がORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダ有効日時が優先する。ORCの中で識別されたオーダが子を持っているならば､開始しなかった子は取り消される必要がある;プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

ORC-16 Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由 (CWE) 00230

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^<Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：オーダ制御コード(HL7表0119)によって述べたオーダイベントの理由の説明。
コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい｡オーダ特定のセグメント(たとえば､XO、ORO、OBR)の後のNTEは、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダ制御コード理由の目的には、そのオーダイベントの理由を拡張することがある。
ORC-1-オーダ制御がNWであるときは､ORC-16-オーダ制御コード理由に､普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。
良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。
それが薬理相互作用のためにこのオーダをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

ORC-17 Entering Organization 入力組織 (CWE) 00231

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^<Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義:入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織(医療グループや診療部門)を示す。
要求を入力した人はORC-10-入力者によって定義される。
なお､診療科は入院･外来共にPV1-10やORC-17に表現する｡ORC-17は入力者の所属を示すが、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱う。

ORC-18 Entering Device 入力装置 (CWE) 00232

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^<Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：オーダを入力するため使用された物理的装置(端末やPC)の識別子

© JAHIS 2012

ORC-19 Action By 発動者 (XCN) 00233

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードがCA(オーダキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

© JAHIS 2012

ORC-20 Advanced beneficiary notice code 受益者通知コード (CWE) 01310

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは潜在的な保険外サービスに対する支払い責任のための患者のまたは患者の代理人の承諾状態を示す。この要素は、外来患者に対する CMS 医療要求を満たすことを促す。この要素は次のような内容で、(a)関連付けられたサービスの診断コードが医療上必要な処置の対象かどうか。(b)この種のサービスに対して、それらがサービスのための支払い責任があることを患者に通知されているか。(c)そして、患者がサービスに対する請求に同意しているか。そのフィールドの値は、「使用者定義表 0339－受益者通知コード」から引用される。

使用者定義表 0339－受益者通知コード

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは医学の必要性がある手続きである
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者は支払いの義務があり，それを通知されている
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者は支払いを了承し請求書を送ることを要求している
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 受益者注意はサインされていない

ORC-21 Ordering facility name オーダ施設名 (XON) 01311

成分：<Organization Name (ST)> ^ <Organization Name Type Code (IS)> ^ <DEPRECATED-ID Number (NM)> ^ <Check Digit (NM)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Organization Identifier (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する。オーダが発行された医療機関ID等。

© JAHIS 2012

ORC-22 Ordering facility address オーダ施設住所 (XAD) 01312

成分：<Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

副成分 for Street Address (SAD):<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (ST)>

副成分 for DEPRECATED-Address Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する。

ORC-23 Ordering facility phone number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313

成分：<DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義：このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する。

ORC-24 Ordering provider address オーダ依頼者住所 (XAD) 01314

成分：<Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

副成分 for Street Address (SAD):<Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (ST)>

副成分 for DEPRECATED-Address Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する。

© JAHIS 2012

ORC-25 Order status modifier オーダ状態修飾子 (CWE) 01473

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding system (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更、または、再生の記述をする。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態はHL7により定義されたものとは異なり、APにより状態コードを任意に設定できる。データタイプはCWEである。
使用規則：このフィールドはORC-5 オーダ状態が指定されていれば使用される。

ORC-26 Order status modifier 受益者通知上書き理由 (CWE) 01641

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、患者が受益者通知コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。

条件：このフィールドはORC-20 受益者通知コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。例えば、ORC-20 が利用者定義表0339―受益者通知コードに「3」或いは「4」の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時 (TS) 01642

成分：<Time(DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision(ID)>

定義：このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。例えば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^<Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。（例えば厳重注意、注意不要、注意など）。可能な値に関しては、「使用者定義表0177ー守秘コード」を参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

使用者定義表 0177－守秘コード

Value	Description
V	Very restricted 非常に限定
R	Restricted 限定
U	Usual control 通常管理
EMP	Employee 従業員
UWM	Unwed mother 未婚の母
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者
AID	AIDS patient AIDS 患者
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール／薬物中毒治療患者

ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていなければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、「HL7表0482－オーダタイプ」を参照のこと。

例：理学療法を続行するために発行されるオーダを取り消す前に、或いは地域薬局で処方箋をもらうオーダを取り消す前は、その患者は、PV1 によると入院患者だが、そのオーダ自体は外来患者に発行される場合。

HL7 表 0482－オーダタイプ

値	内容	コメント
I	入院患者オーダ	
O	外来患者オーダ	

ORC-30 Enterer Authorization Mode 入力者承認モード (CNE) 01644

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、「HL7表0483－承認モード」を参照のこと。

© JAHIS 2012

HL7 表 0483－承認モード

値	内容	コメント
EL	Electronic 電子的	
EM	E-mail 電子メール	
FX	Fax ファックス	
IP	In Person 本人自ら	
MA	Mail 郵便	
PA	Paper 紙	
PH	Phone 電話	
RE	Reflexive (Automated system) 再帰的（自動化システム）	
VC	Video-conference TV 会議	
VO	Voice 口頭	

© JAHIS 2012

７．６．　OBR - Observation Request Segment 検査要求セグメント

概説(ASTM 1238－91から抜粋)

検査要求(OBR)セグメントは、診断、検査、身体検査あるいは所見などを要求するオーダに特有な情報を伝送する。
検査要求セグメントは、診断要求(たとえば生理検査、EKG)あるいは検査要求(たとえば生体検査、身体検査)など特定要求の属性を定義する。依頼者があるまとまった検査を要求する場合、必ずオーダセグメントを指定する。

HL7 属性表 － OBR － Observation Request 検査要求

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	C		00237	Set ID - Observation Request ID 設定 － 検査要求
2	22	EI	C	C		00216	Placer Order Number 依頼者オーダ番号
3	22	EI	C	O		00217	Filler Order Number + 実施者オーダ番号
4	250	CWE	R	R		00238	Universal Service ID 検査項目 ID
5	2	ID	B	B		00239	Priority 優先度
6	26	TS	B	B		00240	Requested Date/time 要求日時
7	26	TS	C	C		00241	Observation Date/Time 検査日時
8	26	TS	O	O		00242	Observation End Date/Time 検査終了日時
9	20	CQ	O	O		00243	Collection Volume 採取量
10	250	XCN	O	O	Y	00244	Collector Identifier 採取者識別子
11	1	ID	O	O		00245	Specimen Action Code 検体処置コード
12	250	CWE	O	O		00246	Danger Code 危険(検体)コード
13	300	ST	O	O		00247	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報
14	26	TS	B	B		00248	Specimen Received Date/Time 検体受理日時
15	300	SPS	B	B		00249	Specimen Source 検査材料
16	250	XCN	O	O	Y	00226	Ordering Provider 依頼者
17	250	XCN	O	O	Y/2	00250	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号
18	60	ST	O	O		00251	Placer field 1 依頼者フィールド 1
19	60	ST	O	O		00252	Placer field 2 依頼者フィールド 2
20	60	ST	O	O		00253	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1
21	60	ST	O	O		00254	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2
22	26	TS	C	O		00255	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時
23	40	MOC	O	O		00256	Charge to Practice + 課金
24	10	ID	O	O		00257	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID
25	1	ID	C	C		00258	Result Status + 結果状態
26	400	PRL	O	O		00259	Parent Result + 親結果
27	200	TQ	B	B	Y	00221	Quantity/Timing 数量/タイミング
28	250	XCN	O	O	Y/5	00260	Result Copies To 結果配布先
29	200	EIP	O	O		00261	Parent Number 親番号
30	20	ID	O	O		00262	Transportation Mode 患者搬送モード
31	250	CWE	O	O	Y	00263	Reason for Study 検査理由
32	200	NDL	O	O		00264	Principal Result Interpreter + 結果判定責任者
33	200	NDL	O	O	Y	00265	Assistant Result Interpreter + 結果判定アシスタント

© JAHIS 2012

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
34	200	NDL	O	O	Y	00266	Technician + 医療技術者
35	200	NDL	O	N	Y	00267	Transcriptionist + 転記者
36	26	TS	O	O		00268	Scheduled Date/Time + 予定日時
37	4	NM	O	O		01028	Number of Sample Containers 検体容器数
38	250	CWE	O	O	Y	01029	Transport Logistics of Collected Sample 採取検体搬送
39	250	CWE	O	O	Y	01030	Collector's Comment 採取者コメント
40	250	CWE	O	O		01031	Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者
41	30	ID	O	O		01032	Transport Arranged 搬送調整結果
42	1	ID	O	O		01033	Escort Required 随行者要否
43	250	CWE	O	O	Y	01034	Planned Patient Transport Comment 計画患者搬送コメント
44	250	CWE	O	O		00393	Procedure Code 手続きコード
45	250	CWE	O	O	Y	01316	Procedure Code Modifier 手続きコード修飾子
46	250	CWE	O	O	Y	01474	Placer Supplemental Service Information 依頼者補給サービス情報
47	250	CWE	O	O	Y	01475	Filler Supplemental Service Information 実施補給サービス情報
48	250	CWE	C	C		01646	Medically Necessary Duplicate Procedure Reason 医学的に必要な重複手続きの理由
49	2	IS	O	O		01647	Result Handling 結果の取り扱い

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

OBR フィールド定義

このセグメント内の(+)項目は依頼者ではなく実施者が作成し、その値は、OBR セグメントが報告書の一部として返信されたとき必要に応じて設定する。したがって、実施者が新規オーダを受理する場合、(+)項目の値を設定することはない。ただし実施者がオーダを開始する場合は例外である。その場合、実施者オーダ番号が設定されるが、依頼者オーダ番号はブランクでもよい。
検体関連検査の場合、星印(＊)の付いたフィールドのみが関係する。依頼者が検体を受理する場合は、依頼者がこれらのフィールドを指定する。実施者が検体を受理する場合、実施者がこれらのフィールドを指定する。
OBR-7－検査／採取日時および OBR-8－検査／採取終了日時(フラグを#に設定)は生体関連検査時間である。検体検査の場合、この 2 つの情報は検体採取の開始と終了を表す。患者を直接検査する(すなわち血圧や胸部 X 線など)場合は、検査の開始・終了時刻を表す。
これらの日時は SPM セグメント (SPM-17－検体採取日時) にも存在する。この様に HL7 Ver.2.5 では、各検体についての情報を記載する SPM セグメントや、オーダ全体のタイミングについての情報を記載する TQ1 セグメントが追加されたため、OBR 上に存在していた検体やタイミングのフィールドについては、同一メッセージに SPM セグメントや TQ1 セグメントなどが存在する場合そちらのフィールドを優先する。

OBR-1 Set ID - Observation Request ID設定 - 検査要求 (SI) 00237

定義:最初の送信オーダには通し番号1が割り当てられ、2番目のオーダには通し番号2が割り当てられるものとする。3番目以降同様。
上位ORCに対する通番。初期値１、増分１。
必要に応じ同一ORCセグメントに対して１から付番される通し番号（オプション）。

OBR-2 Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI) 00216

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID type (ID)>

定義：ORC－2－依頼者オーダ番号に同じ。
第1成分の文字列で個々のOBRを識別する。これは依頼アプリケーションによって割り当てられ、ある依頼アプリケーションから送信されるすべてのオーダの中から特定のオーダを一意に識別する。第2の成分ネームスペースIDは、ユーザによって定義されたコード化された値であり、特定のアプリケーションと一意に結び付けられている。

OBR-3 Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI) 00217

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID type (ID)>

定義：このフィールドは、実施アプリケーションと関連したオーダ番号である。オーダおよびその関連する検査に対する永久的な識別子。
第1成分は個々のオーダセグメント(例えばOBR)を識別する文字列である。これはオーダ実施(受信) アプリケーションによって割り当てられ、ある実施アプリケーション (例えばAPIS) によるすべてのオーダの中から特定のオーダを一意に識別する。第2の成分はユーザに定義されたコード化された値であって、ネットワーク上の他のアプリケーション中から特定のアプリケーションを一意に識別する。

© JAHIS 2012

OBR-4 Universal Service ID 検査項目ID (CWE) 00238

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：要求された検査/試験/セットの識別子コード。このコードは、ローカル・コードまたは”汎用”コードのいずれか、もしくはその両方を基準に設定できる。”汎用”手順による識別子を使用することが望ましい。

OBR-5 Priority 優先度 (ID) 00239

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。

OBR-6 Requested Date/Time 要求日時 (TS) 00240

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。

OBR-7 Observation Date/Time 検査日時 (TS) 00241

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：検査開始日時。検体関連検査の場合、このフィールドは検体を採取した日時を表すものとする。これは結果専用フィールドである。ただし、依頼者あるいは第三者が検体をすでに採取している場合はこの限りでない。又、メッセージ上にSPMセグメントが存在する場合、本情報はSPMセグメントにて記述するものとする。

OBR-8 Observation End Date/Time 検査終了日時 (TS) 00242

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：検査終了日時。検査が長時間にわたって実施される場合、検査期間の終了時期を表す。検査が瞬時に終わる場合は、このフィールドはnullになる。これは結果フィールドである。ただし、依頼者、あるいは実施者以外の第三者がすでに検体を採取してしまっている場合はこの限りでない。又、メッセージ上にSPMセグメントが存在する場合、本情報はSPMセグメントにて記述するものとする。

OBR-9 Collection Volume 採取量 (CQ) 00243

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義:検体検査の場合検体量。デフォルト単位はML である。これは結果専用フィールドである。ただし、依頼者あるいは第三者が検体をすでに採取している場合はこの限りでない。又、メッセージ上にSPMセグメントが存在する場合、本情報はSPMセグメントにて記述するものとする。

© JAHIS 2012

OBR-10 Collector Identifier 採取者識別子 (XCN) 00244

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：検体検査が要求された場合、このフィールドは、検体を採取した個人、部門あるいは施設を識別する。名前もしくはIDコード(あるいはその両方)を指定できる。

© JAHIS 2012

OBR-11 Specimen Action Code 検体処置コード (ID) 00245

定義：このオーダに伴ってあるいは先行して実施される検体処置。検体に関する一般処置は、このフィールドに付随するORCセグメント内のオーダ制御コードにより示されるが、このフィールドで一般処置をさらに詳細に規定する。例えば、新規オーダ(ORC－“NW”)が検査室へ送られた場合、検査室で検体を採取すべきかどうか(“L”あるいは“O”)がこのフィールドによって伝えられる。「HL7表0065－検体処置コード」を参照。

HL7表0065－検体処置コード

Value	Description
A	Add ordered tests to the existing specimen　依頼検査を既存の検体に追加する
G	Generated order; reflex order　生成オーダ；反映オーダ
L	Lab to obtain specimen from patient　検査室が患者から検体を採取する
O	Specimen obtained by service other than Lab　検査室以外のサービスによる検体採取
P	Pending specimen; Order sent prior to delivery　保留検体；採取以前に依頼されたオーダ
R	Revised order　改訂オーダ
S	Schedule the tests specified below　指定した検査をスケジュールする

OBR-12 Danger Code 危険(検体)コード (CWE) 00535

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義:危険であることが知られている、あるいは疑われる患者・検体を示すコードかテキスト、あるいはその両方(例えば、陽性結核患者、肝炎患者の血液などの感染情報)。コードとテキストのどちらかあるいはいずれも指定しない場合がある。しかしながらコードは第1成分の位置に置かれ、フリーテキストは第2成分の位置に置かれる。したがって、フリーテキストのみが記述される場合、フリーテキストの前に区切り記号が先行しておかれる。

OBR-13 Relevant Clinical Information 関連臨床情報 (ST) 00247

定義：このフィールドには、患者に関する追加臨床情報が記述される。このフィールドは、診断・検査が要求された場合、疑われる病状や臨床所見を報告するのに使用する。たとえば、血中ガスの二酸化炭素量、パップ試験時の月経周期、および診断・検査に影響を及ぼすその他の条件を報告する場合など。

ただし、オーダセグメントの直後に一連のOBXセグメントを追加することで、より構造化された形式でこの種の情報を送ることが可能である。従って、身体情報(身長・体重やバイタルサインなど)、検査情報、投薬情報などはOBXセグメントを利用することを推奨する。

OBR-14 Specimen Received Date/Time 検体受領日時 (TS) 00248

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。本情報は SPM セグメント (SPM-18 検体受領日時) にて記述される。

OBR-15 Specimen Source 検査材料 (SPS) 00249

成分：<Specimen Source Name or Code (CWE)> ^ <Additives (CWE)> ^ <Specimen Collection Method (TX)> ^ <Body Site (CWE)> ^ <Site Modifier (CWE)> ^ <Collection Method Modifier Code (CWE)> ^ <Specimen Role (CWE)>

副成分 for Specimen Source Name or Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Additives (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Body Site (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Site Modifier (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Collection Method Modifier Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Specimen Role (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。HL7 Ver.2.5 では、SPM セグメントを使用する。

© JAHIS 2012

OBR-16 Ordering Provider 依頼者 (XCN) 00226

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義： 検査依頼者のID。IDコードあるいは名前、またはその両方を指定できる。これはORC－12－依頼者と同じである。検査依頼医師をセットする。

© JAHIS 2012

OBR-17 Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号 (XTN) 00250

成分：<DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義：状態あるいは結果を標準フォーマットで報告する際の電話番号。可能であれば、内線または呼出番号(あるいはその両方)も併せて指定する。

OBR-18 Placer Field #1 依頼者フィールド1 (ST) 00251

定義：依頼者フィールド＃1。依頼者によって送られたテキストは、結果と共に返される。

OBR-19 Placer Field #2 依頼者フィールド2 (ST) 00252

定義：依頼者フィールド＃1に類似。

OBR-20 Filler Field #1 実施者フィールド1 (ST) 00253

定義：実施者(診断サービス)により任意の使用目的に定義可能。

OBR-21 Filler Field #2 実施者フィールド2 (ST) 00254

定義：実施者フィールド＃1に類似（実施者により任意の使用目的に定義可能）。

OBR-22 Results Rpt/Status Cheng - Date/Time 結果報告/状態変更ー日時 (TS) 00255

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：結果の報告日時、あるいは状態の変更日時。このフィールドでは、結果を報告書に書込み・発行した日時を示す。あるいはオーダ状態に定義にされたような状態が入力・変更された日時を示す。通常、依頼側は最後に結果を受信した日時(前回更新日)より後で報告された結果だけ入力すべきである。(電文発信日ではない)

OBR-23 Charge To Practice 課金 (MOC) 00256

成分：<Monetary Amount (MO)> ^ <Charge Code (CWE)>

副成分 for Monetary Amount (MO):<Quantity (NM)> & <Denomination (ID)>

副成分 for Charge Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：適用可能な場合、実行された検査の為のオーダ全体の料金である。HISは検査項目から課金情報を生成する。

© JAHIS 2012

OBR-24 Diagnostic Serv Sect ID 診断部門ID (ID) 00257

定義：診断を実施した診断サービス部門。検査が外部サービスによって実施された場合、そのサービスのIDがここに記録される。取りうる値については、「HL7表0074－診断サービス部門ID」を参照のこと。外注先検査センターをセットする。

HL7表0074－診断サービス部門ID

Value	Description	Value	Description
AU	Audiology	OUS	OB Ultrasound
BG	Blood gases	OT	Occupational Therapy
BLB	Blood bank	OTH	Other
CUS	Cardiac Ultrasound	OSL	Outside Lab
CTH	Cardiac catheterization	PHR	Pharmacy
CT	CAT scan	PT	Physical Therapy
CH	Chemistry	PHY	Physician
CP	Cytopathology		(Hx. Dx, admission note, etc.l)
EC	Electrocardiac	PF	Pulmonary function
	(e.g., EKG, EEC, Holter)	RAD	Radiology
EN	Electroneuro (EEG, EMG,EP,PSG)	RX	Radiograph
HM	Hematology	RUS	Radiology ultrasound
ICU	Bedside ICU Monitoring	RC	Respiratory Care (therapy)
IMM	Immunology	RT	Radiation therapy
LAB	Laboratory	SR	Serology
MB	Microbiology	SP	Surgical Pathology
MCB	Mycobacteriology	TX	Toxicology
MYC	Mycology	VUS	Vascular Ultrasound
NMS	Nuclear medicine scan	VR	Virology
NMR	Nuclear magnetic resonance	XRC	Cineradiograph
NRS	Nursing service measures		

OBR-25 Result Status 結果状態 (ID) 00258

定義：このオーダの結果状態。状態は、オーダに関連する結果すべてに適用される。オーダ状態の照会の際､OBXセグメントで実現されるレベルの応答より詳細なレベルの応答が必要でないときに、このフィールドがよく使用される。このフィールドへは、実施者しか値を設定することができない。各結果の状態が必要な場合、OBX－11－検査結果状態を使用することができる。取りうる値については、「HL7表0123－結果状態」を参照。

© JAHIS 2012

HL7 表 0123－結果状態

Value	Description
O	Order received; specimen not yet received オーダ受信；検体未到着
I	No results available; specimen received, procedure incomplete 結果無効；検体到着、手続き不完全
S	No results available; procedure scheduled, but not done 結果無効；手続き予定未実施
A	Some, but not all, results available 部分的結果あり
P	Preliminary: A verified early result is available, final results not yet obtained 予備；初期結果確認無効、最終結果未確認
C	Correction to results 結果訂正
R	Results stored; not yet verified 結果ストア；未確認
F	Final results; results stored and verified. Can only be changed with a corrected result. 最終結果；結果格納・確認済。訂正結果のみ書き換え可能
X	No results available; Order canceled. 結果無効；オーダキャンセル
Y	No order on record for this test. (Used only on queries) オーダによらない検査結果(参照のみ可能)
Z	No record of this patient. (Used only on queries) 患者に対する結果なし(参照のみ可能)

到着確認時 ‘I’、部分結果報告時 ‘A’、未承認結果報告時 ‘R’、最終結果報告時 ‘F’ とする。

OBR-26 Parent Result 親結果 (PRL) 00259

成分:<OBX-3-observation identifier of parent result(CWE)> ^ <OBX-4-sub-ID of parent result(ST)> ^ <OBX-5-observation results from parent (*)>

副成分 for Parent Observation Identifier (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義:このフィールドは他のタイプ(たとえば毒物学)との連携を可能にするために定義される。この重要な情報は、OBR-29-親番号の情報と組合せて、このオーダに関する親結果のOBXセグメントを一意に識別する。

© JAHIS 2012

OBR-27 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

成分：<Quantity (CQ)> ^ <Interval (RI)> ^ <Duration (ST)> ^ <Start Date/Time (TS)> ^ <End Date/Time (TS)> ^ <Priority (ST)> ^ <Condition (ST)> ^ <Text (TX)> ^ <Conjunction (ID)> ^ <Order Sequencing (OSD)> ^ <Occurrence Duration (CWE)> ^ <Total Occurrences (NM)>

副成分 for Quantity (CQ):<Quantity (NM)> & <Units (CWE)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Interval (RI):<Repeat Pattern (IS)> & <Explicit Time Interval (ST)>

副成分 for Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Order Sequencing (OSD):<Sequence/Results Flag (ID)> & <Placer Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Placer Order Number: Namespace ID (IS)> & <Filler Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Filler Order Number: Namespace ID (IS)> & <Sequence Condition Value (ST)> & <Maximum Number of Repeats (NM)> & <Placer Order Number: Universal ID (ST)> & <Placer Order Number: Universal ID Type (ID)> & <Filler Order Number: Universal ID (ST)> & <Filler Order Number: Universal ID Type (ID)>

副成分 for Occurrence Duration (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは下位互換を保つためだけに残している。TQ1セグメントを参照のこと。このフィールドは1回のサービスで施すサービスの数、そのサービスの繰り返し数に関する情報を含んでいる。これにより要求の継続時間が決まる。

© JAHIS 2012

OBR-28 Result Copies To 結果配布先 (XCN) 00260

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ < Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：検査報告書を受け取る人。ローカルの取り決めによって、ID番号あるいは名前のいずれかを省略してもよい。報告書送付先として科別や病棟を指示してもよい。

© JAHIS 2012

OBR-29 Parent Number 親番号 (EIP) 00261

成分：<Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)>&<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)>&<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：ORC－8－親と同一。但し、ORUメッセージ（到着確認／検査結果）では、OMLメッセージのORC-2(,ORC-3)と同一。子オーダの場合に、このフィールドが必要になる。
親フィールドには、成分が2つある。第1成分には親の依頼者オーダ番号が入る。第2成分はオプションであり、ここには親の実施者オーダ番号が入る。このフィールドは、副成分をもつ、依頼者オーダ番号成分と実施者オーダ番号成分の2つの成分で伝達される。

OBR-30 Transportation Mode 患者搬送モード (ID) 00262

定義:適用可能な場合、患者を移動するかどうか(あるいは移動方法)。取りうる値に関しては、「HL7表0124－患者移動モード」を参照のこと

HL7 表 0124－患者移動モード

Value	Description
CART	Cart - patient travels on cart or gurney 患者はカートまたは担架で移動する
PORT	The examining device goes to patient's location 検査装置が患者のもとへ移動する
WALK	Patient walks to diagnostic service 患者は歩行により移動する
WHLC	Wheelchair 車いすを使用する

OBR-31 Reason For Study 検査理由 (CWE) 00263

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：適切な回答を得るのにこのフィールドを使用しなければならない検査もある。

© JAHIS 2012

OBR-32 Principal Result Interpreter 結果判定責任者 (NDL) 00264

成分：<Name (CNN)> ^ <Start Date/time (TS)> ^ <End Date/time (TS)> ^ <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)>

副成分 for Name (CNN):<ID Number (ST)> & <Family Name (ST)> & <Given Name (ST)> & <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> & <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> & <Prefix (e.g., DR) (ST)> & <Degree (e.g., MD (IS)> & <Source Table (IS)> & <Assigning Authority - Namespace ID (IS)> & <Assigning Authority - Universal ID (ST)> & <Assigning Authority - Universal ID Type (ID)>

副成分 for Start Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：検査を診断し、報告書の内容に責任を負う医師あるいは臨床医のID。

OBR-33 Assistant Result Interpreter 結果判定アシスタント (NDL) 00265

成分：<Name (CNN)> ^ <Start Date/time (TS)> ^ <End Date/time (TS)> ^ <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)>

副成分 for Name (CNN):<ID Number (ST)> & <Family Name (ST)> & <Given Name (ST)> & <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> & <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> & <Prefix (e.g., DR) (ST)> & <Degree (e.g., MD (IS)> & <Source Table (IS)> & <Assigning Authority - Namespace ID (IS)> & <Assigning Authority - Universal ID (ST)> & <Assigning Authority - Universal ID Type (ID)>

副成分 for Start Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：この検査の診断を支援した立会臨床医。

© JAHIS 2012

OBR-34 Technician 医療技術者 (NDL) 00266

成分：<Name (CNN)> ^ <Start Date/time (TS)> ^ <End Date/time (TS)> ^ <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)>

副成分 for Name (CNN):<ID Number (ST)> & <Family Name (ST)> & <Given Name (ST)> & <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> & <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> & <Prefix (e.g., DR) (ST)> & <Degree (e.g., MD (IS)> & <Source Table (IS)> & <Assigning Authority - Namespace ID (IS)> & <Assigning Authority - Universal ID (ST)> & <Assigning Authority - Universal ID Type (ID)>

副成分 for Start Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：実施担当臨床技師。

OBR-35 Transcriptionist 転記者 (NDL) 00267

成分：<Name (CNN)> ^ <Start Date/time (TS)> ^ <End Date/time (TS)> ^ <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)>

副成分 for Name (CNN):<ID Number (ST)> & <Family Name (ST)> & <Given Name (ST)> & <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> & <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> & <Prefix (e.g., DR) (ST)> & <Degree (e.g., MD (IS)> & <Source Table (IS)> & <Assigning Authority - Namespace ID (IS)> & <Assigning Authority - Universal ID (ST)> & <Assigning Authority - Universal ID Type (ID)>

副成分 for Start Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：報告書の口述筆記を担当する人、通常、本フィールドは使用しない。

OBR-36 Scheduled - Date/Time 予定日時 (TS) 00268

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：実施者がスケジュールした検査日時。このフィールドは、ある特定の検査をスケジュールして欲しいという要求に対する結果を表しており、これによりスケジュールされた検査日時を依頼者に通知することができる(結果専用)。

OBR-37 Number Of Sample Containers 検体容器数 (NM) 01028

定義：受領検体容器の数。検体受領の検証のために使用、オーダの全検体数とは異なるかもしれない。同一検体・同一採取容器での採取量オーバーフロー時の採取容器本数を記述する。記述なしの場合を含め、通常は1と解釈する。本情報はSPMセグメントにて記述される。

© JAHIS 2012

OBR-38 Transport Logistics Of Collected Sample 採取検体搬送 (CWE) 01029

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは診断サービス実施者への検体到着で意味がある。これにより検査スケジュールや結果に要する期間などが可能となる。例えば、定期トラック便、郵便など。

OBR-39 Collector's Comment 採取者コメント (CWE) 01030

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検体に関する付加的コメント。

OBR-40 Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者 (CWE) 01031

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：予約検査などで検体搬送の手配などを行った者。例えば依頼者、実施者、患者など。

OBR-41 Transport Arranged 搬送調整結果 (ID) 01032

定義：検体搬送手配の結果状態。

HL7 表 0224－搬送調整

Value	Description
A	Arranged 手配済み
N	Not Arranged 未手配
U	Unknown 不明

© JAHIS 2012

OBR-42 Escort Required 随行者要否 (ID) 01033

定義：患者が診断サービス部門へ出向くに必要な随行者の要否。OBR-43 の併用が一般的。

HL7 表 0225－随行者要否

Value	Description
R	Required 必要
N	Not Required 不要
U	Unknown 不明

OBR-43 Planned Patient Transport Comment 計画患者搬送コメント (CWE) 01034

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：患者が診断サービス部門へ出向く際の搬送や随行に関するコメント。

OBR-44 Procedure code 手続きコード (CWE) 00393

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義:このフィールドのもしあればフィールドOBR-4において報告された汎用サービスIDと共に関連した手続きに割り当てられた唯一の識別子である。「使用者定義表0088－手続きコード」を参照。このフィールドは，臨床関連のシステムと互換性を取る為CWEタイプである。

使用者定義表0088－手続きコード

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

OBR-45 Procedure code modifier 手続きコード修飾子 (CWE) 01316

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義:このフィールドはOBR-44 において報告された手続きコードに適用できれば手続きコード修飾子を含む。推奨値は、「使用者定義表0340－手続きコード修飾子」を参照。

使用者定義表0340－手続きコード修飾子

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

© JAHIS 2012

OBR-46 Placer supplemental service information 依頼者補給サービス情報 (CWE) 01474

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、依頼者システムから OBR-4 汎用サービス ID で報告された手続きコードにより実施者システムまで送られた補給サービス情報を含む。このフィールドは OBR セグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。複数の補助サービス情報の要素が報告されるかもしれない。「使用者定義表 0411－補助サービス情報値」を参照。

このフィールドは、検査が右部にされたか左部にされたか、例えば、検査部位が腕のどこかになされたがオーダマスタファイルには右腕か左腕か区別されない場合とか、(オーダマスタファイルに区別はなく)検査が対比有りか無しかで実施されたかというような詳細情報を記述するのに使われる。

OBR-47 Filler supplemental service information 実施者補給サービス情報 (CWE) 01475

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、OBR-4汎用サービスIDで報告されている処理コードのための実施者から依頼者に送付される補助サービス情報を含んでいる。このフィールドは、OBRセグメントの特別なフィールドとして、オーダでは利用できないオーダリング情報の詳細を報告するのに使われるであろう。実施者システムがこのフィールドを使って実際に果たした事を報告するケースでオーダが改変されない限りにおいては、典型的には、それはOBR-46－依頼者発行の追加サービス情報の中の実施者システムへ送られた情報と同じ情報を反映するであろう。複数の補助サービス情報の要素が報告されるかもしれない。「使用者定義表0411－補助サービス情報値」を参照。

このフィールドは、検査が右部にされたか左部にされたか、例えば、検査部位が腕のどこかになされたがオーダマスタファイルには右腕か左腕か区別されない場合とか、(オーダマスタファイルに区別はなく)検査が対比有りか無しかで実施されたかというような詳細情報を記述するのに使われる。

使用者定義表 0411－補助サービス情報値

Value	Description
	No suggested values Individual implementations may use vocabularies such as the SNOMED DICOM Micro-glossary (SDM) or private (local) entries. 特別な導入では SNOMED や DICOM, マイクログロッサリ, そして私用な物も用いられる

OBR-48 Medically Necessary Duplicate Procedure Reason
医学的に必要な重複手続きの理由 (CWE) 01646

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、OBR-44 - 手続きコード内の手続きが、同じ患者に関する同じ日のサービスに対して既にオーダ或いは課金されたものと重複している場合に文書化する目的で使用される。かつ医学的に必要と判断された場合に限る。理由は、コード化されるか自由なテキスト形式で入力される。
このフィールドは、誰に重複した手続きによって請求するかの会計システム情報を提供することを意図している。推奨値は、「使用者定義表 0476－医学的に必要な重複手続きの理由」を参照。

使用者定義表0476－医学的に必要な重複手続きの理由

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

OBR-49 Result Handling 結果の取り扱い (IS) 01647

定義：結果の取り扱いに関する情報伝達。例えば、あるオーダでは、結果（例えば、X 線フィルム）は患者に与えられるべきで、これは請求者に対する成果である。推奨値に関しては、「使用者定義表 0507－結果の取り扱い」を参照のこと。仮にこのフィールドが入力されていない場合、通常の取り扱いを意味する。

使用者定義表 0507－結果の取り扱い

Value	Description
F	Film-with-patient 患者へのフィルム提供
N	Notify provider when ready 準備が出来次第通知

© JAHIS 2012

７．７．　OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント

OBXセグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。OBXセグメントはCDAドキュメントやDICOMイメージのようなカプセル化されたデータも含むことが出来る。

その主な機能はレポート・メッセージで検査関連情報を伝達することである。しかし、OBXを検査オーダに含めることもできる。この場合、実施者が作成する検査結果を解釈できるように、実施者が必要とする臨床情報をOBXで伝送する。

HL7 属性表－OBX-検査結果

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	C		00569	Set ID - OBX セット ID - OBX
2	2	ID	C	C		00570	Value Type 値型
3	250	CWE	R	R		00571	Observation Identifier 検査項目
4	20	ST	C	C		00572	Observation Sub-ID 検査副 ID
5	65536	*	C	C	Y	00573	Observation Value 検査値
6	250	CWE	O	O		00574	Units 単位
7	60	ST	O	O		00575	References Range 基準値範囲
8	5	IS	O	O	Y	00576	Abnormal Flags 異常フラグ
9	5	NM	O	O		00577	Probability 確率
10	2	ID	O	O	Y	00578	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質
11	1	ID	R	R		00579	Observation Result Status 検査結果状態
12	26	TS	O	O		00580	Effective Date of Reference Range 基準値範囲有効日付
13	20	ST	O	O		00581	User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検
14	26	TS	O	O		00582	Date/Time of the Observation 検査日時
15	250	CWE	O	O		00583	Producer's ID 実施者 ID
16	250	XCN	O	O		00584	Responsible Observer 検査責任者
17	250	CWE	O	O	Y	00936	Observation Method 検査方法
18	22	EI	O	O	Y	01479	Equipment Instance Identifier 装置 ID
19	26	TS	O	O		01480	Date/Time of the Analysis 分析日時

© JAHIS 2012

Optionality
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
　　N - not used usually. use only on the site
Repetition
　　 - no repetition
　　Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
　　(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

検査結果コメントの例

検査材料、検査方法、検査結果への補足、検査できなかったことへの説明、などのコメントは検査結果のOBXに続くOBXで表現する。コメントの値型はSTやTXが代表的と考えられるがコメントコードでの運用しか出来ない場合は二者間の協議により値型CWEでコードでの運用も可能である。出来る限りコメント内容に制限のないフリーテキストを推奨する。

© JAHIS 2012

OBX フィールド定義

OBX-1 Set ID - OBX セットID - OBX (SI) 00569

定義：同一の OBR セグメントに対し１から付番される通し番号。

OBX-2 Value Type 値型 (ID) 00570

定義:この項目は、OBX内の検査結果値のフォーマットを含んでいる。OBX-11「検査結果状態」が「X」でない場合、それは値を持たねばならない。値がCWEである場合、結果はコード化入力値でなければならない。値型がTXまたはFTである場合、結果はテキスト群である。値型の検査で取りうる値は「HL7表0125－値型」に列記される。

検査値は、第5章5.4節「データタイプ」で定義されたデータ型のフォーマットに応じて表記されなければならない。例えば、PNは成分区切り文字により分離した6つの成分から成る。

NMは有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることが多いので(結果が測定器ではかりきれないことを示すために＞300を使う場合など）、文字列（ST）データ型を持つことがある。例えば”＞300”では、”＞”は記号であり桁”300”は数値と考えられる。しかしながら、STタイプのこの使用は推奨されない。なぜならSN（構造化した数値）データ型は今そのような報告を受入れ、さらにSNデータ型によって受信システムが大きさを解釈できるからである。

HL7データ型はすべて有効であり表0125に含まれている。ただし、CM、CQ、SIおよびIDは除く。CM定義が意味を持つためには、CMに関する詳細が項目定義に含まれていなければならない。

OBX-5－検査値はデータ型OBX-3によって影響を及ぼされる一般的な項目定義である。したがって、CMはこの文脈中で定義されない。CQは無効である。なぜならOBX-5－検査値のためのユニットが、OBX-6ユニットを備えたOBXセグメント中で明示的に常に指定されるからである。SIは無効である。なぜなら、それは単にHL7メッセージ・セグメントに適用されるに過ぎないからである。IDは無効である。なぜなら、それは一定の項目定義を必要とするからである。

実際の検査値がOBXでは送られていないが、他のどこかに存在する場合、RP値（参照ポインタ）を使用しなければならない。例えば、検査が画像（ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像）から成る場合、画像そのものはOBXで送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、DICOMなどの他の標準インタフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

© JAHIS 2012

HL7表0125－値型

Value	Description
AD	Address
CE	Coded Entry
CF	Coded Element With Formatted Values
CK	Composite ID With Check Digit
CN	Composite ID And Name
CP	Composite Price
CX	Extended Composite ID With Check Digit
DT	Date
ED	Encapsulated Data
FT	Formatted Text (Display)
MO	Money
NM	Numeric
PN	Person Name
RP	Reference Pointer
SN	Structured Numeric
ST	String Data.
TM	Time
TN	Telephone Number
TS	Time Stamp (Date & Time)
TX	Text Data (Display)
XAD	Extended Address
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations
XPN	Extended Person Number
XTN	Extended Telecommunications Number

値型の構成成分については 5.4データ型を参照のこと

これらのデータ型の十分な定義は5章の節5.4「データ型」の中で与えられる。構造化した数値（SN）データ型は、バージョン2.3で初めて扱われ、それが提供するものは、報告範囲（例えば3－5あるいは10－20）、適定濃度（例えば1：10）および範囲外インディケータ（例えば>50）であって、構造化されコンピュータが解釈できる方法で提供される。
我々は、OBXセグメント中のFTデータ型を許可する。しかし、その使用は推奨しない。フォーマッティングされたテキストは意味のある構造を通常意味する。例えば異なるライン上で報告された独立している3つの診断のリストを意味する。しかし、理想的には、独立している診断の3つの文中の構造は3つの個別のOBXセグメントとして報告される。
大量のテキストを送るとき以外、TXは使用されてはならない。TXデータ型では、反復区切記号が段落の区切りを識別するためだけに使用できる。短い、そして恐らくコード化できるテキスト文字列を送る場合はSTを使用すること。
CDAドキュメントは、ドキュメント(MDMまたはORUのような)を交換することができるすべてのメッセージ中でOBXセグメントで交換されることになっている。OBXセグメント内では、MIMEパッケージがカプセルに入れられた(ED)データタイプとしてコード化される。

© JAHIS 2012

OBX-3 Observation Identifier 検査項目 (CWE) 00571

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目IDを接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照。
大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスタテーブルを参照するために使用される。検査IDと検査項目マスタテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスタテーブルの関係に類似している。

OBX-4 Observation Sub-ID 検査副ID (ST) 00572

定義：1つのOBRの下で編成された複数のOBXセグメントが同じ検査項目IDを持つ場合、それぞれのOBXセグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部X線レポートには独立した3つの診断が含まれることがある。標準では、3つのOBXセグメント(1つの診断所見に1つのOBXセグメント)が必要である。これらOBXセグメントの1番目のサブIDに1、2番目のサブIDに2、および3番目のサブIDに3を入れることにより、HL7は、編集あるいは交換に際し各OBXセグメントを一意に識別することができる。

OBX-5 Observation Value 検査値 (*) 00573

定義：検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中のOBX－2－値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドはOBXセグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかに関わらず、回答はASCII文字コードで記録されるものとする。
数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列STの場合と構造化数値SNの場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、例えば、ST型では100以上（>100）や 2+であるが、SN型では >^100 や ^2^+ となる。可能な限りSN型を使用することを推奨する。

論理上独立している検査の報告

病理・臨床細胞検査や「病歴・身体計測」などの叙述的レポートの主要箇所は、個別のOBXセグメントとして報告される。また、論理上独立している個々の検査は、個別のOBXセグメントで報告すべきである；つまり、1個のOBXセグメントには、論理上独立している複数検査の“結果”を含んではならない。この要求事項により、OBX－6－単位およびOBX－8－異常フラグ、およびOBX－9－確率の内容が明白に解釈できるようになる。たとえば電解質およびバイタルサイン・セットは、4つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。2つの診断(うっ血性心不全と肺炎など)は、それが退院サマリの一部として報告されたのかあるいは胸部X線レポートの一部として報告されたのかに拘らず、さらに2つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。同様に、単一の細菌培養内で分離された2つの細菌性生物は、2つの個別のOBXセグメントとして報告されるだろう。
1つのOBXセグメントで、独立した2つの診断“記述文”を報告することはできないが、2つの診断“記述文”がそれぞれ一部(修飾子)として一緒になって1つの診断記述文を構築するのであれば、定性値として複数回応答することができる(通常、反復区切り文字により分離されたCWEデータ型として)。たとえば、右上葉(1つのコードとして記録される)と肺炎(別のコードとして記録される)の両方を1つのOBXセグメントで報告できるだろう。そのような複数の“値”は反復区切り文字により分離されるだろう。

© JAHIS 2012

共通の検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメント

いくつかのシステムでは、単一の検査に複数データ型の“一部”が含まれることがある。よくある例は、数値結果の後にコード化注記(CWE)が続くことである。この場合、論理検査情報は複数のOBXセグメントで送ることができる。たとえば、あるセグメントは、数値結果を表すための数値データ型あるいは文字列データ型であるが、もう1つのセグメントはコード化注記を表すCWEデータ型である場合など。実施者が複数のコード化注記を報告しているとすると、その複数のコード化注記はすべて単一の論理検査情報を修正してしまうので、反復区切り文字で分離された1つのOBXセグメントで送信されるだろう。同じ検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメントは、最も重要なOBXセグメント(正常なフラグ/単位、および/あるいは、基準値および状態フラグを持つOBXセグメント)を最初に指定して、常に連続して送信すべきである。OBX6～12の値は、同じOBX－3－検査項目とOBX－4－検査サブIDを持つ後続のOBXセグメントではnullとすべきである。置換または削除をする場合、同じ検査IDとサブIDを持つ複数のOBXセグメントは1単位として扱われる。どれか1つが置換または削除されると、すべてが置換される。

コード化値

OBXセグメントにCWEデータ型の値が含まれる場合、検査はコードおよび(または)テキストの組合せとして保管される。(「OBR 1」の1番目と2番目のOBXセグメント、「OBR 2」の1番目と2番目のOBXセグメントに記述されている結果)検査は、(推奨検査を表す)検査セットID、(診断を表す)診断コードか所見、または病理学レポートで使う部位、あるいは他の任意の種類のコード化結果などである。

コード化検査に保管された情報は必ずしもコード化する必要はない。たとえば、胸部X線診断がCWEデータ型であったとしても、純粋テキストとして転送することができるだろう。この場合は、たとえば以下のように記述して、“結果コード”の第2成分としてテストを記録しなければならない。

```
OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE.
```

しかし、個別の診断、 指導などは、純粋テキストとして記録するとしても、個別の結果セグメントに記録すべきである。すなわち、うっ血性心不全と肺炎は、

```
OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE AND PNEUMONIA|
```

ように送信するのでなく、以下のように送信すること。

```
OBX|1|CWE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE|
OBX|2|CWE|71020&IMP|2|^PNEUMONIA|.
```

テキスト記述(成分2)の代わりに、あるいはテキスト記述(成分2)に加えて、コンピュータが理解し得るコードを含む完全コード化結果(成分1)を送信すればさらによい。

CWE値の中に複数の値を含むようにしても良い。これらはコードとテキストの混合物でありうる。しかしそれらが1つの診断、所見あるいは概念を構築するため必要な場合に限る。テキストが独立している値としてコードの後に来る場合、それはコードの装飾子あるいは追加として解釈される。例えば、

```
OBX|1|CWE|710120&IMP^CXR|1|428.0^CONGESTIVE HEART FAILURE^I1C~^MASSIVEHEART
```

成分2のテキストは成分1のコードの正確な記述とすべきである。同様に、もし使用されれば成分5のテキストは成分4のコードの正確な記述とするべきである。

OBX のCDA への挿入：

CDAドキュメントはOBXセグメントを交換に使用する。OBX－2結果値タイプの値はEDである。OBX－5検査結果にMIMEデータも含む。その成分は以下に通りである。

OBX－2 データ構成タイプの設定
OBX-5.3-データサブタイプ 値'x-hl7-cda-level-one'の設定
OBX-5.4-エンコード値 'A'.（注意: MIME package はそれ自身は Base64 でエンコードしない。多くのMIME package は Base64 でエンコードされる。あるMIME package は ASCII テキストで送信される。もちろん値の内容は 'A' not 'Base64'である。）

OBX-5.5-データ値 MIME package. MIME package は Base64 でエンコードされている。2 章にあるように、データ要素はHL7のデリミタで分離されなければならない（他の文字は 改行のように ASCII印字されない文字かASCII 文字以外)、そして節2.7 でエスケープ文字を定義している。受信アプリケーションではそのデータは解除する必要がある。その結果、CR/LF は MIME package でもエスケープされる（i.e., converted to '\X0D0A\'）。最初のMIME コンテンツタイプは 'application/x-hl7-cda-level-one+xml' に設定される、CDA はそれを含んでいる。CDA ドキュメントはマルチメディアを参照するため転送時にMIME として問題ないようにしなければならない。

OBX-6 Units 単位 (CWE) 00574

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：単位のデータ型はCWE データ型である。国内の臨床検査においては、現在普遍的な単位コード体系が定められていないので、検査結果に単位が付属する場合、必須フィールドとし、次のような成分で記載するものとする。

< 単位(ASCII)(ST) > ^ < 単位名称(漢字可)(ST) > ^ < コード体系名(L)(ST) >

識別子成分またテキスト成分のいずれかは省略可能とする。

OBX-7 References Range 基準値範囲 (ST) 00575

成分：数値型データの場合の書式は次のようである：

a) 下限値-上限値 （下限値と上限値の両方が定義された場合。例えば、3.5 - 4.5 の様に記載する）
b) >下限値 （上限値が存在しない場合。例えば、>10）
c) <上限値 （下限値が存在しない場合。例えば、<15）

文字型データの場合： 正常値をこのフィールドに記載する。

定義：OBX-3で示された検査項目の、基準値範囲を記載する。検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。検査で薬剤の量を計測する場合、下限により治療の期待できる最小量を表し、上限によりそれ以上の薬剤投与により通常副作用が発生し得ることを表す。

© JAHIS 2012

OBX-8 Abnormal Flags 異常フラグ (IS) 00576

定義：この項目は結果の正常状態を示すテーブルルックアップを含んでいる。適用できる場合は、この値を送ることを強く推奨する。検査が抗菌物質感受性の場合、解釈コードは次のとおりである： S＝敏感;R＝耐性;I＝中間;MS＝少し敏感;VS＝過敏。(詳細については、ASTM 1238－調査－を参照）。取りうる値については、「使用者定義表0078－異常フラグ」を参照。

検査室で､胸部X線あるいは微生物培養などのテキスト･レポートの正常状態を識別できる場合、正常な場合はN、異常な場合はAとして報告すべきである。複数のコード（例えば異常と悪化）を報告する場合は、反復区切り文字（例えばA～W）により分離されるだろう。

使用者定義表 0078－異常フラグ

Value	Description
L	基準値下限以下
H	基準値上限以上
LL	パニック下限以下
HH	パニック上限以上
<	測定限界下限未満
>	測定限界上限超
N	正常（非数値結果に適用）
A	異常（非数値結果に適用）
AA	非常に異常（数値単位のパニック値に対応するが、これは非数値単位に適用される
null	範囲未定義、もしくは正常が適用されない
U	大幅な上昇変化
D	大幅な下降変化
B	改善－－方向が適用されない場合使用
W	悪化－－方向が適用されない場合使用
微生物感受性の場合のみ	
S	敏感
R	耐性
I	中間
MS	少し敏感
VS	過敏

結果は、結果の正確な数値を指定せずに正常状態を報告することによってメモ書きによって報告されることがある。そのようなメモは、臨床ノートはありふれたことで、その場合医師は「グルコース結果は正常であった」と書くだけである。そのようなメモ報告は薬品の経験報告にも見られる。そのような場合、結果は、OBX-5－検査値の中でなにかの値を指定せずに、「OBX-8－異常なフラグ」中の正常コードを報告することによって、OBXの中で報告できる。

OBX-9 Probability 確率 (NM) 00577

定義：定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。主として離散的コード化結果に適用される。0～1(0と1を含む)のASCII文字列で表した10進数である。

© JAHIS 2012

OBX-10 Nature Of Abnormal Test 異常検査の性質 (ID) 00578

定義：判定の元になった集団を指示。取りうるコードについては、「HL7表0080－異常検査の特質」を参照。複数のコードを適用できる。コードは反復区切記号で分離され、例えば、年齢、性別および人種に基づいた正常値は、A ~ S ~ Rとなる。

HL7表0080－異常検査の特質

Value	Description
A	An age-based population 年齢別集団
N	None - generic normal range 無し － 一般正常範囲
R	A race-based population 人種別集団
S	A sex-based population 性別集団
SP	Species 種
B	Breed 品種
ST	Strain 血統

OBX-11 Observation Result Status 検査結果状態 (ID) 00579

定義：取りうるコードについては、「HL7表0085－検査結果状態」を参照。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。

検査依頼時に動的に検査要求を指定しなければならない場合、たとえば糖負荷試験におけるサンプリング時間（前、30、60、120分など）、OBXセグメントの結果状態を"O"とすることでOMLメッセージにおける検査項目の定義として使用できる。その場合検査項目は必須であるがOBX-2、OBX-5はnullである。

HL7 表 0085－検査結果状態

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record OBX レコードを削除する
F	Final results; Can only be changed with a corrected result. 最終結果： 修正結果でのみ変更可能
I	Specimen in lab; results pending 臨床検査室の検体；結果保留
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought.
O	Order detail description only (no result) 依頼詳細記述（結果なし）
P	Preliminary results 事前結果
R	Results entered — not verified 結果を入力 —— 未検証
S	Partial results 部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない
U	Results status change to Final. Without retransmitting results already sent as ‘preliminary. 結果状態を最終へ変更。結果は変化しなかった(テストを転送しない) たとえば、放射線科により状態が事前から最終へ変更される
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient

OBX-12 Effective Date of Reference Range 基準値範囲有効日付 (TS) 00580

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更日付などを表す。
正常値または単位がない場合null。存在する場合、記録日付と対応するこの日付の変更。新規結果と旧結果を区別するためにローカルシステムで新規検査項目IDに現IDを割り当てるべきかどうかを判断できるよう、受信システムは、結果をマニュアルで見直すようトリガーをかけるべきである。

OBX-13 User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検 (ST) 00581

定義：これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようになる。

OBX-14 Date-Time Of the Observation 検査日時 (TS) 00582

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：次の2つの状態で必要になる。まず、1つのレポートヘッダー(OBR)の下で報告された複数の検査が互いに異なる日付を持つ場合である。これが起こりえるのは、同じセットのある測定と別の測定が異なる時間を持つ可能性がある、照会、負荷試験・シーケンス、あるいはクリアランス検査の場合である。
次に、OBXセグメントを依頼者から実施者へ送る場合にも検査日時は必要である。この場合には、転送中の検査の日付は要求検査の日付とは何の関係もないだろう。フランスでは慣例として、要求側部門が、新規セットの検査要求に加えて、1セットの最終検査結果を送る。これらの検査の日付は実施者検査室にとって重要である。
どのような場合でも、検査日時は生理学的日時あるいは生理学的日時に最も近い日時である。検体に対して行われるテストの場合は、該当日時は検体採集日時である。患者に対して直接行われる測定(例えば、X線画像、病歴、身体測定)の場合には、検査日時は測定が行われた日時である。

OBX-15 Producer's ID 実施者ID (CWE) 00583

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査実施責任者の一意な識別子。例えば、検査結果が外部検査室により提供される場合、実施者IDを明示的に報告すべきである。このフィールドがnullの場合、受信システム側は、送信施設が検査を実施したと仮定する。外注先検査センターをセットする。

© JAHIS 2012

OBX-16 Responsible Observer 検査責任者 (XCN) 00584

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ < Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

© JAHIS 2012

定義：要求された場合、検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。看護部門では、検査実施者は通常、検査(血圧測定)を実行した専門家である。検査室では、検査実施者は解析を実行・検証した医療技術者である。検査実施者を表すコードはCWEデータ型として記録される。ローカルコードとしてコードを送る場合、OBX-15－実施者IDと組み合わせた時に、一意にして明白でなければならない。

OBX-17 Observation Method 検査方法 (CWE) 00936

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。

OBX-18 Equipment instance identifier 装置ID (EI) 01479

成分：<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別ＩＤである。これは、施設の装置マスタリストからきている識別IDである。マスタリストにおいて施設はnamespace IDをもとに、若しくはそれがない場合は実施者ID (OBX-15)をもとに識別される。装置タイプ、シリアルナンバーなどの情報はマスタリストより取得することが可能であろうが､それらの情報を全てのOBXに格納して送信することを想定しているわけではない。このフィールドの繰り返しにより、装置の階層構造を示すことができる（低階層が先）。
つまり、装置のモジュール、モジュールで構成した装置、複数の装置をさらにまとめたクラスタなどである。

OBX-19 Date/time of the analysis 分析日時 (TS) 01480

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは装置ID(上記参照)で特定される機器によって、分析結果の生成と関連したタイムスタンプを転送するために用いられる。

© JAHIS 2012

７．８．　TQ1 - Timing/Quantity タイミング/数量セグメント

TQ1セグメントは、イベントとアクションの複雑なタイミングを指定するのに使用される。このセグメントは、サービスの量、頻度、優先度、及びタイミングを決定する。このセグメントの繰返しを許すことで、あるサービス要求（時間にこだわらず）での量、頻度、優先度の値に幅を持たせることが可能になる。

HL7属性表－TQ1－Timing/Quantity タイミング／数量

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O		01627	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1
2	20	CQ	O	O		01628	Quantity 数量
3	540	RPT	O	O	Y	01629	Repeat Pattern 繰返しパターン
4	20	TM	O	O	Y	01630	Explicit Time 明示的な時間
5	20	CQ	O	O	Y	01631	Relative Time and Units 関連時間/単位
6	20	CQ	O	O		01632	Service Duration サービス継続期間
7	26	TS	O	RE		01633	Start date/time 開始日時
8	26	TS	O	O		01634	End date/time 終了日時
9	250	CWE	O	RE	Y	01635	Priority 優先度
10	250	TX	O	O		01636	Condition text 条件テキスト
11	250	TX	O	O		01637	Text instruction テキスト指令
12	10	ID	O	O		01638	Conjunction 連結
13	20	CQ	O	O		01639	Occurrence duration 発生期間
14	10	NM	O	O		01640	Total occurrence's 総発生

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

TQ1 フィールド定義

TQ1-1 Set ID - TQ1 セットID - TQ1 (SI) 01627

定義：最初の伝送時、シーケンス番号は１、二回目の伝送時、シーケンス番号は２、以下同順。

TQ1-2 Quantity 数量 (CQ) 01628

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE)：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、サービスが各々のサービス間隔で提供されるべき量を数量的に指定する。
もし、複数のサービスが要求される場合、複数のサービス要求が発行され、各々のサービスに各自固有な発行者/実行者番号が与えられることを強く推奨する。

TQ1-3 Repeat Pattern 繰返しパターン (RPT) 01629

成分：<Repeat Pattern Code (CWE)> ^ <Calendar Alignment (ID)> ^ <Phase Range Begin Value (NM)> ^ <Phase Range End Value (NM)> ^ <Period Quantity (NM)> ^ <Period Units (IS)> ^ <Institution Specified Time (ID)> ^ <Event (ID)> ^ <Event Offset Quantity (NM)> ^ <Event Offset Units (IS)> ^ <General Timing Specification (GTS)>

副成分 for Repeat Pattern Code (CWE)：<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：繰返しの頻度は、その治療が管理されるべき頻度である。オーダエントリシステムで使用された頻度とSIG コード表と同様である。
このフィールドは、もっと複雑な繰返しパターンを構築するために繰り返される。例えば、毎日就寝時は、"|QD^HS|"として繰り返される。
数量タイミング仕様がある期間の後異なる繰返しパターンに変化しなければならない時、新しいTQ1 セグメントが新しい繰返しを示すために使用されなければならない。現状のTQ1 の終了日は現状タイミング仕様の終了を示し、次のTQ1 の開始日は新しいタイミング仕様が開始する時を示す。TQ1-12 の結合フィールドが次のTQ1 セグメントが連続して或いは平行して実行されるかを決定する。

TQ1-4 Explicit Time 明示的な時間 (TM) 01630

定義:このフィールドはTQ1-3 のコードによって参照された実際の時間を明示的にリストする。
このフィールドは、実際の管理時間が施設内でまちまちであるケースでTQ1-3 を明確化するために使用される。仮にサービスの時間が一日よりももっと長い期間を要求する場合、このフィールドはサービス要求があった各々の日に同じ管理時間が発生する場合にのみ実行が可能となる。仮にサービス要求（TQ1-7 によって与えられる）の実際の開始時間が最初の明示的時間よりも後である場合、開始時間後、最初の明示的時間に最初の管理が行われる。患者が明示的時間の異なる組み合わせを持つ場所に移動したケースでは、既存のサービス要求は、変更された明示的時間を示す新しい数量/タイミングによって更新される。

使用上の注意：このフィールドは、繰返しパターンが存在しない場合には無効。

© JAHIS 2012

TQ1-5 Relative Time and Units 関連時間／単位 (CQ) 01631

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>
副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはサービス要求或いはボトル記録のためのスケジュールの間隔を定義するために使用される。仮にこのフィールドが値を持つ場合、明示的時間間隔フィールドの値を上書きする。CQ データ型の単位コンポーネントは、時間単位に制約される。

例:

```
TQ1|1|1|Q1H||60^min&&ANS+ - Q1Hはサービス間隔60分ごとと定義される
TQ1|1|1|Q6H||6^hr&&ANS+ - Q6Hはサービス間隔6時間ごとと定義される
TQ1|1|1|QD||1^d&&ANS+ - QDはサービス間隔1日ごとと定義される
```

TQ1-6 Service Duration サービス継続期間 (CQ) 01632

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>
副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、サービスが要求される期間を含む。
このフィールドの数量成分は、ポジティブで、ゼロでない数字でなければならない。このフィールドの単位ポーションは、時間の単位に制約される。

例：ワールプール（whirlpool 渦流浴槽）を20分間1日3回、3日間。3日間はサービス継続期間。

```
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+||||||20^min&&ANS+|9<cr>
```

TQ1-7 Start date/time 開始日時 (TS) 01633

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、サービスが開始されるべき最早日/時間を示す場合に、要求者によって指定される。しかしながら、多くの場合、開始日/時間は暗示されるかサービス要求記録（例えば緊急-STAT）の他のフィールドによって定義される。これらの場合、このフィールドは空である。
サービス実施では、しばしばサービス要求を受け取った後、このフィールドに値が記録される。しかしながら、終了時間は、サービス実施の内部使用のため、開始日/時間をベースとして計算している。

© JAHIS 2012

TQ1-8 End date/time 終了日時 (TS) 01634

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：サービス要求者によって実施される場合、このフィールドはサービスが実行されるべき最遅日/時間を含む。仮に指定された時間によってサービスが実行されなかった場合、そのサービスはまったく実行されるべきではない。要求者はいつもこの値を記入するものではなく、サービス実施が終了日/時間を記入するかも知れない。それを受け取る施設と実際開始時間をベースとして。
終了日/時間の値に関わらず、サービスは期間或いは終了日/時間によって指定された最早日/時間で停止されるべき。

TQ1-9 Priority 優先度 (CWE) 01635

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、要求の緊急性を記述する。仮にこのフィールドがブランクならデフォルトはR である。推奨値は、「使用者定義表 0485－拡張優先度コード」を参照。

使用者定義表 0485－拡張優先度コード

値	内容	コメント
S	Stat	最も高い優先度（緊急）
A	ASAP	S オーダの後で記入（できるだけ早く）
R	Routine	デフォルト（ルーチン）
P	Preop	（術前）
C	Callback	
T	Timing critical	要求はできるだけ要求時間に近づけることが重要。例えば抗菌レベル。
TS<integer>		タイミングは<整数値>秒以内であることが重要
TM<integer>		タイミングは<整数値>分以内であることが重要
TH<integer>		タイミングは<整数値>時間以内であることが重要
TD<integer>		タイミングは<整数値>日以内であることが重要
TW<integer>		タイミングは<整数値>週以内であることが重要
TL<integer>		タイミングは<整数値>月以内であることが重要
PRN	As needed	

TQ1-10 Condition text 条件テキスト (TX) 01636

定義：これは薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。
このフィールドの存在は、この薬がどのように、かつ或いはいつ与えられるべきかを決定するために人間のレビューが必要であるということを意味するためと捉えるべき。
複合コードの条件は以下の TQ2 セグメントを参照。（本規約では TQ2 は取り扱わない）

TQ1-11 Text instruction テキスト指令 (TX) 01637

定義：このフィールドは、指示のフルテキスト版である。（オプション）

© JAHIS 2012

TQ1-12 Conjunction 連結 (ID) 01638

定義:このフィールドは、２番目のTQ1 セグメントを従える。可能な値に関しては、「HL7表0472－TQ連結ID」を参照のこと。

HL7 表 0472－TQ 連結 ID

値	内容	コメント
S	同期 (Synchronous)	同期。今回の指定の後に次の指定を行う(TQ1-7－開始日時、および TQ1-8－終了日時により制限を受けなければ) 。“S” 指定は、最初のタイミング･シーケンスの後に 2 番目のタイミング･シーケンスが続くことを示す。例えば、最初の 1 時間は Q15 分ごとに血圧を測定し、次の日には 2 時間ごとに血圧を測定するよう依頼する。
A	非同期 (Asynchronous)	今回の指定と並行して次の指定を行う(TQ1-7－開始日時、および TQ1-8－終了日時により制限を受けなければ) 。連結 “A” により、投薬時などに散見される、2 つの指示の並行指定が可能になる。例えば、月曜、水曜、金曜にプレドニゾン 1 錠、火曜、木曜、土曜、日曜には 1／2 錠。
C	これは開始時間である (Actuation Time)	このコードの後にはサービスの終了時間が続く。このコードにより、サービスを起動すべき(採血など)時間･優先度から、サービスを終了すべき(結果報告など) 時間･優先度が区別できるようになる。

連続サービスあるいは循環サービスの場合、サービスを実際に停止するポイントは、TQ1-8 終了日時及びTQ1-6 継続時間の、どちらかより早い停止時間を示す成分により決定される。通常、この2 つの成分のうち1 つだけが存在する。

条件ルール：TQ1 セグメントがメッセージ内で繰返される場合、TQ1 セグメントに続く連続を意味する適切な継続時間コードで入力されるべきである。

TQ1-13 Occurrence duration 発生期間 (CQ) 01639

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>
副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはサービスの単独能力についての期間を含んでいる。このフィールドの数量成分は、入力時ポジティブかつゼロでない数字でなければならない。単位成分は、時間の単位に制約される。

例えばワールプールを３日間、１日で２０分を３回。ＴＱオプションで繰り返し無し。
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+|||||20^min&&ANS+|9<cr>

TQ1-14 Total occurrence's 総発生 (NM) 01640

定義：このフィールドは、サービス要求の結果であるべきサービスの発生総数を含む。仮に終了日/時間(TQ1-8)と発生総数の両方が値を持ち、その発生数が終了日/時間を越えて延びる場合は、終了日/時間を優先する。その他の場合は発生数を優先する。

例：ワールプールを３日間、１日で２０分を３回。総発生数が９回。
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+|||||20^min&&ANS+|9<cr>

© JAHIS 2012

７．９．　MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ応答セグメント

MSA セグメントは、送られた他のメッセージの受諾応答の情報からなる。

HL7 属性表 - MSA - Message Acknowledgment メッセージ応答セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		00018	Acknowledgment Code 応答コード
2	20	ST	R	R		00010	Message Control ID メッセージ制御 ID
3	80	ST	B	B		00020	Text Message テキストメッセージ
4	15	NM	O	O		00021	Expected Sequence Number 予想シーケンス
5			W	W		00022	Delayed Acknowledgment Type 遅延応答タイプ
6	250	CWE	B	B		00023	Error Condition エラー状態

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

MSA フィールド定義

MSA-1 Acknowledgment Code 応答コード (ID) 00018

定義：このフィールドでは肯定応答コードを含んでおり、メッセージ処理規則に従っている。「HL7表0008－応答コード」を参照。

HL7 表 0008－応答コード

Value	Description
AA	基本モード:アプリケーション受諾 拡張モード:アプリケーション肯定応答:受諾
AE	基本モード:アプリケーションエラー 拡張モード:アプリケーション肯定応答:エラー
AR	基本モード:アプリケーションリジェクト 拡張モード:アプリケーション肯定応答:リジェクト
CA	拡張モード:受諾肯定応答:コミット受諾
CE	拡張モード:受諾肯定応:コミットエラー
CR	拡張モード:受諾肯定応:コミットリジェクト

MSA-2 Message Control ID メッセージ制御ID (ST) 00010

定義：このフィールドは送信システムから送られてきたメッセージのメッセージ制御IDを含んでいる。送信システムは、この応答と、それが目的とするメッセージを関連付ける。

MSA-3 Text Message テキストメッセージ (ST) 00020

定義：エラー条件をより詳細に記述するオプションのテキストフィールド。このテキストは、エラーログに印刷するか、あるいはエンドユーザに提示することができる。

MSA-4 Expected Sequence Number 予想シーケンス (NM) 00021

定義：シーケンス番号プロトコルで使用するオプションの数値フィールド。

MSA-5 Delayed Acknowledgment Type 遅延応答タイプ (ID) 00022

定義：このフィールドは下位互換性のためのものである。

HL7 表 0102－遅延肯定応答タイプ

Value	Description
D	メッセージが受領され、後の処理に備えて蓄積された
F	処理の後の承認

注意:MSA-5はv2.2で否定されたので、詳細はv2.5の規格からは削除されている。

MSA-6 Error Condition エラー状態 (CWE) 00023

成分：<Identifier (ID)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ID)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ST)>

※エラーコードに関しては両者間で調整の上用いる。

定義：このフィールドは、応答システムがAR、AE型の応答を使用者定義エラーコードによりさらに詳細に指定するためにある。

MSA-6 は HL7 V2.4 で否定された。ERR セグメントを参照して頂きたい。ERR セグメントはエラー状況についてより詳細な記述が可能である。
有効な値は「HL7 表 0357－メッセージエラー条件コード」を参照。

７．１０．　ERR - Error Segment エラーセグメント

ERR セグメントを使用して、エラーコメントを肯定応答メッセージに加える。

HL7 属性表 - ERR - エラーセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	493	ELD	B	B	Y	00024	Error Code and Location エラーコードと位置
2	18	ERL	O	O	Y	01812	Error Location エラー位置
3	705	CWE	R	R		01813	HL7 Error Code HL7 エラーコード
4	2	ID	R	R		01814	Severity 影響度
5	705	CWE	O	O		01815	Application Error Code アプリケーションエラーコード
6	80	ST	O	O	Y/10	01816	Application Error Parameter アプリケーションエラーパラメータ
7	2048	TX	O	O		01817	Diagnostic Information 診断情報
8	250	TX	O	O		01818	User Message ユーザメッセージ
9	20	IS	O	O	Y	01819	Inform Person Indicator 人への通知指標
10	705	CWE	O	O		01820	Override Type 無効型
11	705	CWE	O	O	Y	01821	Override Reason Code 無効理由コード
12	652	XTN	O	O	Y	01822	Help Desk Contact Point ヘルプデスクコンタクトポイント

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

ERR フィールド定義

ERR-1 Error Code and Location エラーコードと位置 (ELD) 00024

成分：<Segment ID (ST)> ^ <Segment Sequence (NM)> ^ <Field Position (NM)> ^ <Code Identifying Error (CWE)>

副成分 for Code Identifying Error (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義:このフィールドは別のメッセージ内の誤ったセグメントを識別する。V2.5 のみにおいて旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。ERR-2 とERR-3 をかわりに参照のこと。有効な値については「HL7表0357－メッセージエラー条件コード」を参照のこと

ERR-2 Error Location エラー位置 (ERL) 01812

成分：<Segment ID (ST)> ^ <Segment Sequence (NM)> ^ <Field Position (NM)> ^ <Field Repetition (NM)> ^ <Component Number (NM)> ^ <Sub-Component Number (NM)>

定義:識別されたエラー、警告、もしくはメッセージに関係するメッセージ内の位置を識別する。もし複数の反復が存在した場合、エラーは場所を組み合わせた値に起因する。

ERR-3 HL7 Error Code HL7エラーコード (CWE) 01813

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義:HL7(コミュニケーション)エラーコードを識別する。有効な値については「HL7表0357－メッセージエラー条件コード」を参照のこと。

HL7 表 0357－メッセージエラー条件コード

Value	Description	comment
0	メッセージ受諾	成功。オプションでは、AA が成功を伝えるだけ。常時状態コードを返す必要があるシステムのために利用される
100	セグメントシーケンスエラー	エラー:メッセージセグメントが適当な順番でないか、要求されたセグメントが失われている
101	要求されたフィールドの消失	エラー:要求されたセグメントが消失している
102	データ型エラー	エラー:フィールドが不正なエラーを含んでいる。例えば NM フィールドが”F00”を含んでいる
103	表の値が見つからない	エラー: データ型 ID か IS のフィールドが対応する表と比較され、合致するものが無い
200	提供されていないメッセージ型	却下:そのメッセージ型は提供されていない
201	提供されていないイベントコード	却下:そのイベントコードは提供されていない
202	提供されていない処理 ID	却下:その処理 ID は提供されていない
203	提供されていないバージョン ID	却下:そのバージョン ID は提供されていない
204	不明なキー識別子	却下:患者、オーダ等の ID が見つからない。付加以外ではトランザクションに用いられる。例えば存在しない患者の転送

© JAHIS 2012

Value	Description	comment
205	キー識別子の重複	却下:患者やオーダ等の ID が既に存在している。付加トランザクションの応答で用いられる（許可、新オーダ等）
206	アプリケーションレコードがロックされている	トランザクションが、アプリケーション格納レベルで実行することができなかった（例えばデータベースのロック）
207	アプリケーション内部エラー	却下:他のコードで明示的に対象としていない、包括的な内部エラー用

ERR-4 Severity 影響度 (ID) 01814

定義:アプリケーションエラーの影響度を識別する。もし何かがエラーであるとわかると、警告や情報にアプリケーションがそのエラー内容に対処する方法が示される。有効な値は「HL7表0516－エラー影響度」を参照のこと。もしERR-3 の値が”0”の場合、ERR-4 の値は”I”となる。

例:警告は、注意すべきことがあるが、それは自動的に処理されず、さらに情報が消失してしまったこと示すために使われる。

情報の例:要求を受理した際、受理者は下限値の範囲内であることを示してよい。

HL7 表 0516－エラー影響度

Value	Description	comment
W	警告	トランザクションは成功したが、何か問題がある
I	情報	トランザクションは成功したが、何か情報を含む, 例）患者へ伝えるべき情報
E	エラー	トランザクションが失敗した。

ERR-5 Application Error Code アプリケーションエラーコード (CWE) 01815

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義:発生した特定のエラーを識別するためのアプリケーション特定のコード。推奨される値は、「使用者定義表0533－アプリケーションエラーコード」を参照のこと。
もしコードと関連するメッセージにパラメータがある場合、メッセージは
java .text.MessageFormat approach フォーマットで表されることが推奨されている。
このスタイルはパラメータ型の情報に数値、データ、時間を供給することができ、それらは言語に合わせて適当にフォーマットされる。

使用者定義表 0533－アプリケーションエラーコード

Value	Description	comment
	推奨値なし	

ERR-6 Application Error Parameter アプリケーションエラーパラメータ (ST) 01816

定義:特別なエラー条件/警告/その他を理解するために、アプリケーションエラーコードと共に付加される追加情報。このフィールドは最大10 パラメータまで反復が可能である。

例:ERR-5 で指定されているアプリケーションエラーコードが英語のメッセージ”この患者は、{1,日付,媒体}までの期間、{0,数字,通貨単位}の免責をうけることができる”と一致し、ERR-6 における最初の2 つの反復が”250”と”20021231”であった場合、アメリカの受信アプリケーションは”この患者は2002 年12月31 日までの期間、250 ドルの免責をうけることができる”というメッセージを表示する。

ERR-7 Diagnostic Information 診断情報 (TX) 01817

定義:ヘルプデスクや、問題を診断するサポート人物によって使われる情報。

ERR-8 User Message ユーザメッセージ (TX) 01818

定義:アプリケーションユーザに対して表示されるテキストメッセージ。

例:
|この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡して下さい。|
これは実際のエラーコードと違い、より詳細な診断情報を提供する。

ERR-9 Inform Person Indicator 人への通知指標 (IS) 01819

定義:誰(だれでも)に対してエラーを知らせるかを示すコード。このフィールドはまた、特定の人物にエラーを知らせてはいけない場合にも使用される(患者に知らせてはいけない場合など)。推奨される値は、「使用者定義表0517－情報人物コード」を参照のこと。

使用者定義表 0517－情報人物コード

Value	Description	comment
PAT	患者に知らせる	
NPAT	患者に知らせてはいけない	
USR	ユーザに知らせる	
HD	ヘルプデスクに知らせる	

ERR-10 Override Type 無効型 (CWE) 01820

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義:特定のエラーを無効にする際に使われる無効型を識別する。推奨される値は、「使用者定義表0518－無効型」を参照のこと。

使用者定義表 0518－無効型

Value	Description	comment
EXTN	拡張無効	命令された期間より長くサービスを実行する際に指定する無効
INLV	間隔無効	命令された間隔よりも早くサービスの反復を実行する際に指定される無効
EQV	等価無効	システムが事前に命令されたサービスと等価であると認識できない命令を実行する際に指定される無効

© JAHIS 2012

ERR-11 Override Reason Code 無効理由コード (CWE) 01821

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義:エラーを発生させたアプリケーション規則を無効にした際に使われた無効コードのリストを提供する。推奨される値は、「使用者定義表0519－無効理由」を参照のこと。

使用者定義表 0519－無効理由

Value	Description	comment
	推奨値なし	

ERR-12 Help Desk Contact Point ヘルプデスクコンタクトポイント (XTN) 01822

成分：<DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義:特定のエラーに関係するヘルプデスクサポートの電話、E メール、ファックスその他関係のある番号のリスト。

© JAHIS 2012

７．１１．　QRD - Query Definition Segment 問合せ定義セグメント

QRDセグメントを使用して問合せを定義する。応答では問い合わせメッセージのQRDセグメントをエコーバックする。

HL7 属性表 - QRD - 問い合わせ定義

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	26	TS	R	R		0025	Query Date/Time 照会日付/時間
2	1	ID	R	R		0026	Query Format Code 照会フォーマットコード
3	1	ID	R	R		0027	Query Priority 照会優先度
4	10	ST	R	R		0028	Query ID 照会 ID
5	1	ID	O	N		0029	Deferred Response Type 遅延応答型
6	26	TS	O	N		0030	Deferred Response Date/Time 遅延応答日付/時間
7	10	CQ	R	R		0031	Quantity Limited Request 量限定要請
8	250	XCN	R	R	Y	0032	Who Subject Filter 対象人物フィルタ
9	250	CWE	R	R	Y	0033	What Subject Filter 対象主題フィルタ
10	250	CWE	R	R	Y	0034	What Department Data Code 対象部門データコード
11	20	VR	O	O	Y	0035	What Data Code Value Qual. 対象データコード修飾子
12	1	ID	O	O		0036	Query Results level 照会結果レベル

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

QRD フィールド定義

QRD-1 Query Date/Time 照会日付/時間 (TS) 00025

定義：このフィールドはアプリケーションプログラムによって照会が作成された日時を含む。

QRD-2 Query Format Code 照会フォーマットコード (ID) 00026

定義：このフィールドの有効値は「HL7表0106－照会応答フォーマットコード」を参照。
通常はR（診療記録用モード）を指定する。

HL7 表 0106－照会応答フォーマットコード

Value	Description
D	応答が表示モードにある
R	応答が診療記録用モードにある
T	応答が表用フォーマットにある

QRD-3 Query Priority 照会優先度 (ID) 00027

定義：このフィールドは応答が期待される時間枠を含んでいる。取りうるコードについては、「HL7表0091－照会優先度」参照。テーブル値と以降のフィールドは、応答の時間枠を指定する。
D（遅延応答）はバッチ問合せ時に、ホスト側の処理の問題で即時応答が保証できない様な場合に使用する。応答日付／時間指定遅延応答は処理や運用が複雑になる可能性があり、通常は使用しない。

HL7 表 0091－照会優先度

Value	Description
D	Deferred 遅延
I	Immediate 即時

QRD-4 Query ID 照会ID (ST) 00028

定義：このフィールドは照会に対し特有の識別子を含む。照会アプリケーションによって割り当てられ、応答アプリケーションによりそのまま返される。

QRD-5 Deferred Response Type 遅延応答型 (ID) 00029

定義:このフィールドでは取りうる値については、「HL7表0107－遅延応答タイプ」を参照。QRD-3で記述した理由により通常は使用しない。

HL7 表 0107－遅延応答タイプ

Value	Description
B	指定された日付／時間の前に
L	指定された日付／時間の後に

QRD-6 Deferred Response Date/Time 遅延応答日付／時間 (TS) 00030

定義：このフィールドは遅延応答を送る前か後の日時を含んでいる。存在しない場合、応答は可能になった時点で送ることができる（上記QRD-5－遅延応答タイプを参照）。
QRD-3で記述した理由により通常は使用しない。

© JAHIS 2012

QRD-7 Quantity Limited Request 量限定要請 (CQ) 00031

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CE)>

副成分 for Units (CE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義:このフィールドは要求システムが受諾できる応答の最大長を含んでいる。有効な応答は、第2成分内で指定した単位で与えられた数値である。取りうる値については、「HL7表0126－数量制限請求」を参照。デフォルトはLIである。通常RD（診療記録）を指定する。

HL7表0126－数量制限請求

Value	Description
CH	文字
LI	行
PG	ページ
RD	診療記録
ZO	ローカルに定義される

© JAHIS 2012

QRD-8 Who Subject Filter 対象人物フィルタ (XCN) 00032

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは対象人物、あるいは誰に関する照会かを識別する。
通常の運用では次のフォーマットになる。

患者 ID^姓^名

ここで、姓・名は半角カナ以外の文字とする。（2 バイトコードも可）
（注）このフィールドは繰り返し可であるが、複数の患者を指定した場合は QRD-10（対象部門データコード）で指定する内容と各患者の対応が判別できなくなるため、このフィールドを用いて複数の患者を指定する場合は QRD-10 を使用しないものとする。

© JAHIS 2012

QRD-9 What Subject Filter 対象主題フィルタ (CWE) 00033

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは要求に応えるために必要な情報の種類を記述する。有効なコードはトランザクション問合せのタイプを定義し、実装時に施設で拡張することができる。
OSQ メッセージ（オーダ照会）においては ORD を使用する。

HL7 表 0048－対象主題フィルタ

Value	Description
ADV	助言／診断
ANU	看護ユニットルックアップ（ベッドにいる患者を返す。空きベッドは除く）
APN	患者名ルックアップ
APP	医師ルックアップ
ARN	看護ユニットルックアップ（ベッドの患者を返す。空きベッドも含む）
APM	カルテ番号問合せ。そのカルテ番号の受付け番号を返す。
APA	口座番号問合せ。一致した受付け番号を返す。
CAN	取り消し。問合せを取り消すために使用される。
DEM	デモグラフィックス
FIN	財務
GOL	目標
MRI	最近の入院患者
MRO	最近の来院患者
NCK	ネットワーク時刻
NSC	ネットワーク状態変更
NST	ネットワーク統計
ORD	オーダ
OTH	他
PRB	問題
PRO	手順
RES	結果
RAR	処方管理情報
RER	処方コード化オーダ情報
RDR	処方調剤情報
RGR	処方投与情報
ROR	処方箋情報
SAL	すべての予約関連情報。空いた予約枠、予約された予約枠、予約停止枠予約枠を含む
SBK	識別された予定における予約された予約枠
SBL	識別された予定における予約停止枠予約枠
SOP	識別された予定における空いた予約枠
SSA	単一の予約に利用できる時間予約枠
SSR	再度の予約に利用できる時間予約枠
STA	状態
VXI	予防接種情報

© JAHIS 2012

QRD-10 What Department Data Code 対象部門データコード (CWE) 00034

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは検査番号、手順番号、薬剤コード、項目番号、オーダ番号などが指定可能である。このフィールドの内容は、直前のフィールドの内容により決定される。このフィールドには、反復区切り文字で区切ることにより、複数の発生を含むことができる。
本フィールドには、原則としてORC-2（依頼者番号）を指定するものとする。

QRD-11 What Data Code Value Qual. 対象データコード修飾子 (VR) 00035

成分:<First Data Code Value (ST)> ^ <Last Data Code Value (ST)>

定義：このフィールドは対象データコード値修飾子を含んでいる。その問合せをさらに規定するウィンドウまたは範囲。このフィールドには、成分セパレータによって区切られた開始／停止が含まれることがある。
QRD-10で指定する番号の範囲指定はこのフィールドで行う。

QRD-12 Query Results level 照会結果レベル (ID) 00036

定義：このフィールドは結果の詳細レベルを制御するのに使用する。取りうるコードについては、「HL7表0108－照会結果レベル」を参照。

HL7 表 0108－照会結果レベル

Value	Description
O	オーダとオーダ状態
R	長文を除いた結果
S	状態のみ
T	すべての結果

© JAHIS 2012

７．１２．　QRF - Query Filter Segment 問合せフィルタセグメント

QRFセグメントはQRDセグメントとともに使用し、問合せの内容をさらに細かくする。応答では問い合わせメッセージのQRFセグメントをエコーバックする。

HL7 属性表 - QRF - 問い合わせフィルタ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	20	ST	R	R	Y	00037	Where Subject Filter 対象場所フィルタ
2	26	TS	O	O		00038	When Data Start Date/Time 対象データ開始日時
3	26	TS	O	O		00039	When Data End Date/Time 対象データ終了日時
4	60	ST	O	N	Y	00040	What User Qualifier 対象ユーザ資格名
5	60	ST	O	N	Y	00041	Other QRY Subject Filter 他の QRY 主題フィルタ
6	12	ID	O	O	Y	00042	Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子
7	12	ID	O	O	Y	00043	Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状態修飾子
8	12	ID	O	O	Y	00044	Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子
9	60	TQ	O	O		00694	When Quantity/Timing Qualifier 数量/タイミング修飾子
10	10	NM	O	O		01442	Search Confidence Threshold サーチ範囲

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

QRF フィールド定義

QRF-1 Where Subject Filter 対象場所フィルタ (ST) 00037

定義：このフィールドは照会が関連する部門、システムまたはサブシステムを識別する。このフィールドはLAB~HEMO等の中のように繰り返してよい。

QRF-2 When Data Start Date/Time 対象データ開始日時 (TS) 00038

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは対象となるデータの開始日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-3 When Data End Date/Time 対象データ終了日時 (TS) 00039

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは対象となるデータの終了日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-4 What User Qualifier 対象ユーザ資格名 (ST) 00040

定義：このフィールドは関心データの特性をさらに定義する識別子を含んでいる。
通常、本フィールドは使用しない。

QRF-5 Other QRY Subject Filter 他のQRY主題フィルタ (ST) 00041

定義：このフィールドは2つのシステム間で使用する施設定義のフィルタを含んでいる。このフィルタは、関係するアプリケーションや施設に対し特定の意味を持つコードとフィールド定義を使用する。
通常、本フィールドは使用しない。

QRF-6 Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子 (ID) 00042

定義：このフィールドはQRF-2－対象データ開始日時とQRF-3－対象データ終了日時で参照される日付のタイプを指定する。

HL7 表 0156－対象日時修飾子

Value	Description
ANY	範囲内の任意の日時
COL	収集日時。フィルムまたはサンプル収集日時と同等
ORD	オーダ日時
RCT	取り消し日時。検体受領日時。臨床検査部門での検体の受領
REP	結果報告日時。臨床検査部門での報告日時
SCHED	予定日時

© JAHIS 2012

QRF-7 Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状態修飾子 (ID) 00043

定義：このフィールドはQRF-2－対象データ開始日時およびQRF-3対象データ終了日時により定義された日付範囲で選択した対象の状況のタイプを示す。
通常はANY（任意の状態）を指定する。

HL7表0157－対象日時状況修飾子

Value	Description
ANY	任意の状態
CFN	現在の最終値。最終か修正かを問わない。
COR	修正のみ（修正付きの最終なし）
FIN	最終のみ（修正なし）
PRE	予備
REP	報告完了日時

QRF-8 Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子 (ID) 00044

定義：このフィールドはその日時範囲で特定のタイプの値が指定できる。
通常はREV（範囲内の全ての値）を指定する。

HL7表0158－日時選択修飾子

Value	Description
1ST	範囲内の最初の値
ALL	範囲内のすべての値
LST	範囲内の最終値
REV	範囲内のすべての値であって、日時の逆順に返されたもの （別途指示がないかぎりこれがデフォルトである）

© JAHIS 2012

QRF-9 When Quantity/Timing Qualifier 数量／タイミング修飾子 (TQ) 00694

成分:<Quantity (CQ)> ^ <Interval (RI)> ^ <Duration (ST)> ^ <Start Date/Time (TS)> ^ <End Date/Time (TS)> ^ <Priority (ST)> ^ <Condition (ST)> ^ <Text (TX)> ^ <Conjunction (ID)> ^ <Order Sequencing (OSD)> ^ <Occurrence Duration (CE)> ^ <Total Occurrences (NM)>

副成分 for Quantity (CQ):<Quantity (NM)> & <Units (CE)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Interval (RI):<Repeat Pattern (IS)> & <Explicit Time Interval (ST)>

副成分 for Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Order Sequencing (OSD):<Sequence/Results Flag (ID)> & <Placer Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Placer Order Number: Namespace ID (IS)> & <Filler Order Number: Entity Identifier (ST)> & <Filler Order Number: Namespace ID (IS)> & <Sequence Condition Value (ST)> & <Maximum Number of Repeats (NM)> & <Placer Order Number: Universal ID (ST)> & <Placer Order Number: Universal ID Type (ID)> & <Filler Order Number: Universal ID (ST)> & <Filler Order Number: Universal ID Type (ID)>

副成分 for Occurrence Duration (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドによって、間隔定義が使用され問合せに対する多重応答を指定することができる。この実施者を追加すると、新しい問合せ使用は、「QRF-2－データ開始日付／時間の時」および「QRF-3－データ終了日付／時間の時」を将来の導入において使用できなくなる。

QRF-10 Search confidence threshold サーチ範囲 (NM) 01442

定義：このフィールドは、条件に合った閾値を確立した、数値を含んでいる。この値は応答システムの条件に合った患者のレコードを返すとき、利用される。

例: |0.50| or |8.25|

オプションフィールドの使い方として、検索システムが患者とのマッチ数を採用する数値アルゴリズムを潜在的に決定する。

© JAHIS 2012

７．１３．　QAK - Query Acknowledgment Segment 照会応答セグメント

QAK セグメントは問合せの応答と共に送られる情報である。QAK は拡張照会に対する応答の中で必要とされるセグメントであるが、オリジナルモードの照会に対するどんな応答メッセージの中でも ERR セグメント(optional)の後にオプショナルセグメントとして表れてもよい。

HL7 属性表－QAK－Query Acknowledgment 照会応答

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	32	ST	C	C		00696	Query Tag 問合せタグ
2	2	ID	O	O		00708	Query Response Status 問合せ応答ステータス
3	250	CWE	O	O		01375	Message Query Name メッセージ問合せ名
4	10	NM	O	O		01434	Hit Count 合致データトータル数
5	10	NM	O	O		01622	This payload この応答中の合致データ数
6	10	NM	O	O		01623	Hits remaining 残りの合致データ数

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

QAK フィールド定義

QAK-1 Query tag 問合せタグ (ST) 00696

定義：問合せを識別するために、問合せ側システムがこのフィールドに値を設定する。このフィールドは問合せメッセージと応答メッセージの組み合わせ照合に用いられる。もしこの値が存在するならば､応答システムは問合せ応答セグメント(QAK)の最初のフィールドとしてこの値を返す必要がある。このフィールドはMSA-2-message control IDとは異なる。その値はある問合せに関係した各メッセージ(すなわち、すべての継続するメッセージ)に対して一定である。一方、MSA-2-message control IDは継続するメッセージで変化するかもしれない。なぜなら、それは問合せ全体としてではなく独立したメッセージに関係するためである。オリジナルモードの照会の時、QAK-1-Query Tagは使用しない。

QAK-2 Query response status 問合せ応答ステータス (ID) 00708

定義：このフィールドは応答システムが正確な応答ステータスを返すためのものである。このフィールドは、特に問合せパラメータに合致するデータが見つからなかったが、エラーは発生しなかった場合に有効である。値は「HL7表0208－問合せ応答ステータス」にて定義される。

HL7 表 0208－問合せ応答ステータス

Value	Description
OK	Data found, no errors (this is the default) データ検出、エラーなし（デフォルト）
NF	No data found, no errors データ未検出、エラーなし
AE	Application error アプリケーションエラー
AR	Application reject アプリケーション拒絶

QAK-3 Message query name メッセージ問合せ名 (CWE) 01375

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは問合せの名称を含む。これらの名称は、機能ごとの章にて割当てられる。サイト固有の事象の場合、問合せ名は”Z”で始まる。「使用者定義表0471－照会名」を参照。

QAK-4 Hit Count Total 合致データトータル数 (NM) 01434

定義：このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバが検出した問合せに対する合致データのトータル数を含む。表形式の応答(tabular response)では、これは検出した列の数に相当する。その他の応答タイプでは、コンフォーマンス・ステートメントにて“合致”の意味を定義する。

QAK-5 This payload この応答中の合致データ数 (NM) 01622

定義：このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバがカレントの応答の中で送る合致データの数を含む。継続プロトコルが応答伝達に用いられる場合、この数はQAK-4-Hit count totalで送られる値とは一致しない。

QAK-6 Hits remaining 残りの合致データ数 (NM) 01623

定義：このフィールドが用いられる場合、このフィールドはサーバがまだ送っていない合致データの数を含む。このフィールドは、サーバが応答を伝達するのに継続プロトコルを用いる場合にのみ意味がある。

© JAHIS 2012

７．１４．　QPD - Query parameter definition 照会パラメータ定義

QPD セグメントは照会のパラメータを定義する。

HL7 属性表 - QPD - Query Parameter Definition 照会パラメータ定義

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	250	CWE	R	R		01375	Message Query Name 照会メッセージ名
2	32	ST	C	C		00696	Query Tag 照会タグ
3-n	256	varies		C		01435	User Parameters (in successive fields) 使用者パラメータ

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

QPD フィールド定義

QPD-1 Message query name 照会メッセージ名 (CWE) 01375

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは照会名を含む。これらの名前は、この仕様の機能に特定した章に指定されている。照会名に関しては、コンフォーマンス・ステートメントと一対一であり、実は、そのコンフォーマンス・ステートメントのための識別子である。サイトで定義した照会名は、文字「Z」から始まる。提案された値については、「使用者定義表0471－照会名」参照。

使用者定義表 0471－照会名

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

例)
患者情報照会メッセージ イベント(ZC0):ZC0^Get Patient Information^IOB_Qpd01
検査結果情報照会メッセージ イベント(ZB5):ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01
患者基本属性照会メッセージ イベント(Q22):IHE PDQ Query

QPD-2 Query tag 照会タグ (ST) 00696

定義：このフィールドは、照会を識別するために開始するシステムによって値が入れられ、そして応答メッセージを起こされた照会に合わせるために使われる。もしこのフィールドの値が評価されれば、応答するシステムは、照会承認セグメント(QAK)の最初のフィールドとしてそれをエコーバックすることを要求される。

その値が照会に関係があるそれぞれのメッセージ(すなわちすべての継続メッセージ)では定数として残っているので、このフィールドは、MSA －2-メッセージ・コントロールIDと異なる。MSA-2-メッセージ・コントロールIDは、それが全体としての照会ではなく、それぞれの個々のメッセージに関係があるので、それぞれの継続メッセージによって異なるかもしれない。

[実装時の考慮：ソケットの返答メッセージだけが、今送られた照会に対して唯一の応答になる場合には、実装でこのフィールドに値を入れる必要がない。逆に、多くの照会、応答、および他のメッセージが、同じソケットを越えて双方向に伝えられる「非同期」の場合には、サーバがどちらの照会に答えているかをクライアントが知れるように、このフィールドに値が入ることが必須である。]

© JAHIS 2012

QPD-3 User parameters 使用者パラメータ (Varies) 01435

定義：これらの連続的なパラメーター・フィールドは、クライアントがサーバにパスする値を保持する。

クライアント・データは、一連のHL７フィールドとして存在する。QPD －3-ユーザー・パラメータから始まって、QPDセグメントの残っているフィールドは、ユーザー・パラメーター・データを伝える。それぞれのQPDユーザー・パラメーター・フィールドは、それぞれの名前、タイプ、オプション、および繰り返しが指定されている、コンフォーマンス・ステートメントで定義された１つのパラメータに相当する。これらのパラメータが通常共に“ANDでつながれた(anded)”されると知られている一方で、ユーザは、適切にそれぞれを理解するために、要求されたコンフォーマンス・ステートメントを注意深く調べなくてはいけない。QSC別形を除いて、パラメータ名は照会で述べられる必要がなく、それらは、コンフォーマンス・ステートメントに基づいた位置にあると理解される。

それぞれのパラメーター・フィールドは、複雑なQIPおよびQSCタイプを含めて、どんな単一のデータタイプとしてでもコンフォーマンス・ステートメントに指定できる。パラメーター・フィールドは、また、以下のセクション5.4.5.3.1、および5.4.5.3.2で定義された、ソート・コントロール(SRT)フィールドあるいはセグメントグループ(ID)フィールドを含んでもよい。QPDセグメントのパラメーター・フィールドは、コンフォーマンス・ステートメントのように同じオーダに現れる。

Query by example variantのためのQPD使用法の注意

注意:Query By Example:Query by exampleは、Query By Parameter(QBP)の拡張である。QBPの検索パラメータはそれらを運ぶセグメントのなかでそれらを送ることにより渡される。したがってQuery by exampleを用いて”find_candidates”問合せを実行したいならば、問合せパラメータでないフィールドは空のままでPIDかつ／またはPD1セグメントで検索するための情報を送るだろう。例えば、もし“宗教”が問合せパラメータの１つでなかったら、PIDが問合せで送られるときPID-17は空のままであろう。HL7メッセージのなかで自然に発生しないパラメーター―検索アルゴリズム、信頼レベル、など―はQPDセグメントの中で送られ続けるだろう。問合せパラメータとして使用するために利用できるセグメントとフィールドは、問合せのためのコンフォーマンス・ステートメントで宣言されるだろう。

QPD-1にて推奨したメッセージ問合せ名に対応するユーザ定義パラメータを以下に示す。

a)メッセージ問合せ名=IHE PDQ Queryの場合

QPD Input Parameter Specification

Field Seq (Query ID =)	Name	Key/ Search	Sort	LEN	TYPE	Opt	Rep	Match Op	TBL	Segment Field Name	Service Identifier Code
1	Message Query Name			705	CWE	R			01375		
2	Query Tag			32	ST	R			00696		
3	Demographics Fields			80	QIP	R					
8	What Domains Returned			80	CX	O					

b)メッセージ問合せ名=ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01の場合

QPD Input Parameter Specification

Field Seq (Query ID = ZRD)	Name	Key/ Search	Sort	LEN	TYPE	Opt	Rep	Match Op	TBL	Segment Field Name	Service Identifier Code
1	Message Query Name	S		705	CWE	R					
2	Query Tag	S		32	ST	R					
3	Patient Identifier List	S		250	CX	O				PID.3	PID-3: Patient Identifier List
4	Universal Service Identifier	S			CWE	O				OBR.4	OBR-4: Universal Service Identifier
5	Ordering Provider List	S			XCN	O				ORC.12 OBR.16	ORC-12 / OBR-16: Ordering Provider
6	Report Date	S			TQ	O				OBX.14	OBX-14: Date/Time of the Observation
7	Collect Date	S			TQ	O				SPM.17-1	SPM-17: Specimen Collection Date/Time
8	Observe Result Status				ID	O				OBR-25	OBR-25: Result Status

© JAHIS 2012

７．１５．　RCP - response control parameter segment 応答制御パラメータセグメント

RCP セグメントは、照会に対する応答で返送されるべきデータの、量を制限するために使われる。

HL7 属性表 - RCP - Response Control Parameter 応答制御パラメータ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	1	ID	O	O		00027	Query Priority 問合せ優先度
2	10	CQ	O	O		00031	Quantity Limited Request 量限定要求
3	250	CWE	O	O		01440	Response Modality 応答モダリティ
4	26	TS	C	N		01441	Execution and Delivery Time 実行伝達時間
5	1	ID	O	N		01443	Modify Indicator 修正フラグ
6	512	SRT	O	N	Y	01624	Sort-by Field フィールドごとのソート制御
7	256	ID		O	Y	01594	Segment group inclusion セグメントグループ包含

Optionality
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7

Japan (JAHIS仕様での取り扱い)
- R - required
- O - optional
- C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
- X - not used with this trigger event
- B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
- N - not used usually. use only on the site

Repetition
- - no repetition
- Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
- (integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

RCP フィールド定義

RCP-1 Query Priority 問い合わせ優先度 (ID) 00027

定義：このフィールドは応答が期待されるタイムフレームが含まれる。
提案される値については、「HL7表0091－照会優先度」を参照。表値とその後のフィールドは、応答のためのタイムフレームを指定する。

HL7 表 0091－照会優先度

Value	Description	Comment
D	Deferred	
I	Immediate	

RCP-2 Quantity limited request 数量限定要求 (ID) 00031

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>
副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、要求しているシステムにより受け入れられる応答の最大長が含まれる。
有効な入力は、第2のコンポーネントで指定されたユニットで与えられる数値(最初のコンポーネントに)である。デフォルトはLI（ライン）。

第2のコンポーネントの有効なエントリーは、「HL7表0126－数量制限要求」を参照。セグメントパターン応答では、ラインは1つのセグメントとして定義される。

HL7 表 0126－数量制限要求

Value	Description	Message Usage	Comment
CH	Characters	RSP/RTB/RDY	Used where size of input buffer has limitations
LI	Lines	RTB/RDY	
PG	Pages	RDY	
RD	Records	RSP/RTB/RDY	In RSP record = hit
ZO	Locally defined		

例) 1^RD

© JAHIS 2012

RCP-3 Response Modality 応答モダリティ (CWE) 01440

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding system Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding system Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、応答メッセージのタイミングとグルーピングを指定する。有効な値については、「HL7表0394－応答形式」を参照。

HL7 表 0394－応答形式

Value	Description
R	Real Time
T	Bolus (a series of responses sent at the same time without use of batch formatting)
B	Batch

RCP-4 Execution and Delivery Time 実行伝達時間 (TS) 01441

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

返送される応答の時間を指定する。このフィールドは、RCP-1照会優先度がD (遅延)の値の時に限り、評価される (値が入れられる)

RCP-5 Modify Indicator 修正フラグ (ID) 01443

定義：このフィールドは、申し込みが新しいものか、あるいは変更がされつつあるのかを指定する。有効な値については、「HL7表0395－変更指示子」を参照。

HL7 表 0395－変更指示子

Value	Description	Comment
N	New Subscription	
M	Modified Subscription	

RCP-6 Sort-by Field フィールドごとのソート制御 (SRT) 01624

成分：<Sort-by Field (ST)> ^ <Sequencing (ID)>

定義：表になっている返答を求める照会のために、このフィールドは、どちらのフィールドによって、応答がソートされるかということ、そして、区分けをする順序を指定する。QSC別形が用いられていないときに、このフィールドの最初のコンポーネントのために指定された値は、アウトプット仕様および注釈のColNameフィールドから引き出される。
QSC別形が使われるときには、これらの値はインプット／アウトプット仕様および注釈のColNameフィールドから引き出される。例についてはセクション5.9.4.1を参照。
このフィールドのそれぞれの繰り返しは、1つのソート・フィールドを指定する。このように、このフィールドの最初の繰り返しは、第一次的なソート・フィールドを指定する、第2の繰り返しは、第二次的なソート・フィールドを指定する、etc。

© JAHIS 2012

RCP-7 Segment Group Inclusion セグメントグループ包含 (ID) 01594

定義：応答に含まれるオプション・セグメント・グループを指定する。セグメントグループの値については、「HL7表0391－セグメントグループ」を参照。これは、複数のセグメントグループを含めるための繰り返しフィールドである。このフィールドのデフォルト (表されていない) は、すべての関連するグループが含まれることを意味する。

注:セグメントグループのためのコードは、HL7表0391から取り出されるが、セグメントグループ(e.g. PIDG)の正確なセグメント-レベルの定義は、そのセグメントグループが現れる、その照会のコンフォーマンス・ステートメントの中だけから与えられる。

例：

HL7 表 0391－セグメントグループ

Value	Description	Comment
PIDG	PID group	
OBRG	OBR group	
ORCG	ORC group	
RXAG	RXA group	
RXDG	RXD group	
RXEG	RXE group	
RXOG	RXO group	
Etc		

注：HL７表0391－セグメントグループは、現在、HL7によって定義されたいかなる値も含まない。値はHL7技術委員会によって投票により同意されたものがコンフォーマンス・ステートメント中にあるので、それらがこの表に含まれるだろう。

© JAHIS 2012

７．１６．　TXA - Transcription Document Header Segment 電子媒体化文書ヘッダセグメント

TXA セグメントは電子媒体化された文書に特有の情報を含んでいるが、文書のテキストを含んでいない。このメッセージは文書状態変更の結果として作成される。この情報は、他のヘルスケア・システムを更新したり、それらのシステムが電子媒体化システム内の利用可能な報告を識別するために使用される。これらのシステム内に TXA メッセージ情報を維持することによって、全体の文書テキストを要求する電子媒体化システムへの問合せを構築する場合、この情報が利用可能になる。

HL7 属性表 - TXA - Transcription Document Header Segment 電子媒体化文書ヘッダ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	SI	R	R		00914	Set ID - TXA セット ID－TXA
2	30	IS	R	R		00915	Document Type 文書タイプ
3	2	ID	C	C		00916	Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション
4	26	TS	O	O		00917	Activity Date/Time 活動日付／時刻
5	250	XCN	C	C	Y	00918	Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード／名前
6	26	TS	O	O		00919	Origination Date/Time 開始日付／時刻
7	26	TS	C	C		00920	Transcription Date/Time 電子媒体化日付／時刻
8	26	TS	O	O	Y	00921	Edit Date/Time 編集日付／時刻
9	250	XCN	O	O	Y	00922	Originator Code/Name 起案者コード／名前
10	250	XCN	O	O	Y	00923	Assigned Document Authenticator 指定された文書確証担当者
11	250	XCN	C	C	Y	00924	Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード／名前
12	30	EI	R	R		00925	Unique Document Number 一意的な文書番号
13	30	EI	C	C		00926	Parent Document Number 親文書番号
14	22	EI	O	O	Y	00216	Placer Order Number 依頼者発注番号
15	22	EI	O	O		00217	Filler Order Number 実施者発注番号
16	30	ST	O	O		00927	Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名
17	2	ID	R	R		00928	Document Completion Status 文書完成状態
18	2	ID	O	O		00929	Document Confidentiality Status 文書機密性状態
19	2	ID	O	O		00930	Document Availability Status 文書利用可能性状態
20	2	ID	O	O		00932	Document Storage Status 文書保管状態
21	30	ST	C	C		00933	Document Change Status 文書変更理由
22	250	PPN	C	C	Y	00934	Authentication Person, Time Stamp 確証担当者、時刻スタンプ
23	250	XCN	O	O	Y	00935	Distributed Copies (Code and Name of Recipients) 配布されたコピー(受取人のコードおよび名前)

© JAHIS 2012

Optionality
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
　　N - not used usually. use only on the site
Repetition
　　 - no repetition
　　Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
　　(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

TXA フィールド定義

TXA-1 Set ID - TXA セットID－TXA (SI) 00914

定義：このフィールドは、トランザクションの追加、変更、削除の目的でトランザクションを一意的に識別する数字を含んでいる。

TXA-2 Document Type 文書タイプ (IS) 00915

定義:このフィールドは､文書のタイプを識別する(電子媒体化システムで定義されたように)。示唆値については「使用者定義表0270－文書タイプ」を参照すること。組織は自由により多くの入力を加えることができる。

使用者定義表 0270－文書タイプ

Value	Description
AR	Autopsy report 解剖報告書
CD	Cardiodiagnostics 心臓診断
CN	Consultation 診察
DI	Diagnostic imaging 画像診断
DS	Discharge summary 退院要約
ED	Emergency department report 緊急究明室報告書
HP	History and physical examination 病歴および理学検査
OP	Operative report 手術報告書
PC	Psychiatric consultation 精神分析診察
PH	Psychiatric history and physical examination 精神分析病歴および理学検査
PN	Procedure note 手順ノート
PR	Progress note 進行ノート
SP	Surgical pathology 外科病理学
TS	Transfer summery 転院要約

TXA-3 Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション (ID) 00916

定義：これは、メッセージがいくつかのOBXセグメント中で示されるような内容を含んでいる場合は常に要求される条件付きのフィールドである。このフィールドはこの文書が入手されたか、または作成された方法を識別する。有効な値については、「HL7表0191－参照データの主要なタイプ」を参照すること。

HL7 表 0191－参照データの主要なタイプ

Value	Description
AP	Other application data, typically uninterpreted binary data 他のアプリケーションデータ。典型的には解釈されていないバイナリデータ(HL7 V2.3 及び以降)
AU	Audio data 音声データ (HL7 V2.3 及び以降)
FT	Formatted text フォーマッティングされたテキスト (HL7 V2.2 のみ)
IM	Image data 画像データ (HL7 V2.3 及び以降)
Multipart	MIME multipart package MIME マルチパートパッケージ(CDA の 2.5.2 による)
NS	Non-scanned image スキャンされていない画像(HL7 V2.2 のみ)
SD	Scanned document スキャンされた文書 (HL7 V2.2 のみ)
SI	Scanned image スキャンされた画像 (HL7 V2.2 のみ)
TEXT	Machine readable text document 機械で読めるテキスト文書(HL7 V2.3.1 及び以降)
TX	Machine readable text document 機械で読めるテキスト文書 (HL7 V2.2 のみ)

© JAHIS 2012

TXA-4 Activity Date/Time 活動日付／時刻 (TS) 00917

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、手順あるいは活動を実行した日付であるとして文書中で識別された日付／時刻を含んでいる。この日付は、手術、非侵襲的な手順、診察、検査などの日付を識別することができる。

TXA-5 Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード／名前 (XCN) 00918

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

© JAHIS 2012

定義：このフィールドは、手順あるいは活動の実行の、責任者として文書中で識別された人物の名前を含んでいる。このフィールドは、看護者のコードおよび名前（可能な場合）を含んでいる。このフィールドは、TXA-4－活動日付の値の存在に基づく条件付きフィールドである。

TXA-6 Origination Date/Time 開始日付／時刻 (TS) 00919

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、文書を作成した（口述診療記録した、診療記録したなど）日付および時刻を含んでいる。

TXA-7 Transcription Date/Time 電子媒体化日付／時刻 (TS) 年齢 00920

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、入力情報を実際に電子媒体化した日付および時刻を含んでいる。このフィールドは、「口述診療記録した」のケースを除きTXA-17－文書完成状態の値の存在に基づく条件付きフィールドである。

TXA-8 Edit Date/Time 編集日付／時刻 (TS) 00921

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、文書を編集した日付および時刻を含んでいる。

© JAHIS 2012

TXA-9 Originator Code/Name 起案者コード／名前 (XCN) 00922

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、文書を起こした（すなわち、口述診療記録した）人物を識別する。文書の作成者は、文書の認証に責任を負う人物と異なってもよい。

© JAHIS 2012

TXA-10 Assigned Document Authenticator 指定された文書確証担当者 (XCN) 00923

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは文書の認証に責任を負う人物を識別するが、この人物は作成者と異なってもよい。複数の人が不特定回数、認証に責任を負ってもよい。このフィールドは、繰り返すことが許される。

© JAHIS 2012

TXA-11 Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード／名前 (XCN) 00924

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義:このフィールドは、文書を電子媒体化する人物を識別する。これは条件付きの値である。この値はすべての電子媒体化された文書上で必要とされる。

© JAHIS 2012

TXA-12 Unique Document Number 一意的な文書番号 (EI) 00925

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義:このフィールドは､送信システムによって割り当てられた一意な文書番号を含んでいる。この文書番号は、受信システムが将来の更新のときにこの文書に一致させるために、また同様に問合せのとき文書を識別するため使用される｡ベンダーが一意な文書番号を提供しない場合、あるタイプの文書識別子をここに入力するのがよいか、あるいは一意な文書ファイル名を利用するのがよい。

TXA-13 Parent Document Number 親文書番号 (EI) 00926

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID(ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、この文書が属する親文書を識別する文書番号を含んでいる。親文書番号は、受信システムが将来の更新のときにこの文書に一致させるために使用される。これはT05（文書補遺通知）、T06（文書補遺通知および内容）、T09（文書置換通知）、およびT10（文書置換通知および内容）で常に要求される条件付きのフィールドである。

TXA-14 Placer Order Number 依頼者発注番号 (EI) 00216

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは依頼者アプリケーションのオーダ番号である。
これは複合フィールドである｡第1の成分は個々の順序を識別する文字列である(例えばOBR)。それは依頼者によって割り当てられる（オーダリング・アプリケーション)。それは、特定のオーダリング・アプリケーションで取り扱うすべてのオーダの中から1つのオーダを一意的に識別する。第2から第4までの成分は、依頼アプリケーションの（実施者）割当権限を含む。(実施者）割当権限はアプリケーションに一意的に関係している文字列である。与えられた機関あるいは互いに通信する機関のグループは、潜在的な依頼者および実施者であるアプリケーションの一意的なリストを確立し、一意的なエンティティ識別名を割り当てるのがよい。成分は成分区切り文字によって分離される。

TXA-15 Filler Order Number 実施者発注番号 (EI) 00217

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは実施者アプリケーションに関連するオーダ番号である。電子媒体化サービスあるいは類似した組織が文書を作成し、内部的に一意的な識別子を使用する場合、このフィールドにその番号を挿入するのがよい。その最初の成分は注文詳細セグメントを識別する文字列である（例えばOBR)。この文字列は､特定の実施者アプリケーションにおいてオーダ（オーダ詳細セグメントで指定されたように）を他のオーダから一意的に識別しなければならない（例えば電子媒体化サービス)。この一意性は時間が経過しても維持されなければならない。時間が経過してこの番号を再使用する場合､日付を一意的でない番号に添付することができるが、これは一意的でない番号を一意的にするためである。
第2から第4までの成分は（実施者）割当権限を含んでいる（実施者）割当権限は、ネットワーク上の他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意的に定義する文字列である。実施者オーダ番号の第2から第4までの成分は常にオーダの実際の実施者を識別する。

© JAHIS 2012

TXA-16 Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名 (ST) 00927

定義：このフィールドは、送信システムによって文書に割り当てられた一意的な名前を含んでいる。このファイル名は、受信システムが将来の更新のおり、この文書に一致させるのを支援するために使用される。

TXA-17 Document Completion Status 文書完成状態 (ID) 00928

定義：このフィールドは、文書の現在の完成状態を識別する。これは、要求されるテーブルに依存するフィールドである。有効な値について「HL7表0271－文書完成状態」を参照すること。

HL7 表 0271－文書完成状態

Value	Description
DI	Dictated 口述記録された
DO	Documented 文書化された
IP	In Progress 進行中
IN	Incompleted 不完全
PA	Pre-authenticated 認証される前の
AU	Authenticated 認証された
LA	Legally authenticated 法律上認証された

TXA-18 Document Confidentiality Status 文書機密性状態 (ID) 00929

定義：この情報に特別の機密性保護をどの程度適用するのがよいかを識別するオプションのフィールドである。データ要素をこれらの分類に割り当てるかどうかは、医療組織の裁量に任されている。有効な値に関しては「HL7表0272－文書機密状態」を参照すること。

HL7 表 0272－文書機密状態

Value	Description
V	Very restricted 非常に制限された
R	Restricted 制限された
U	Usual control 通常の管理

TXA-19 Document Availability Status 文書利用可能性状態 (ID) 00930

定義：診療での利用に対する文書の利用可能性を識別するオプションのフィールドである。
もし文書を認証する前に文書を診療に使用することを、組織の業務規則が許している場合、このフィールドの値は「AV」に設定されるのがよい。文書が診療に利用可能になった場合、それを変更または削除することができない。ある時点で誤った文書が利用可能になっており、置換が適切でない場合、それは「取り消された」とマークして除去するが、これは文書が誤った患者に割り当てられる場合と同様である。追加情報が補遺を介して提供されねばならないが、補遺は別途認証され日付／時刻が刻印される。もし状態が「利用可能である」文書の内容を改訂しなければならない場合、これは代替文書を発行することによって行うが、代替文書は別途認証され日付／時刻が刻印される。有効な値については、「HL7表0273－文書利用可能性状態」参照すること。

HL7 表 0273－文書利用可能性状態

Value	Description
AV	Available for patient care 患者ケアに利用可能
CA	Deleted 削除された
OB	Obsolete 廃棄
UN	Unavailable for patient care 患者ケアに利用不可能

© JAHIS 2012

TXA-20 Document Storage Status 文書保管状態 (ID) 00932

定義：このオプションのフィールドは文書の保管状態を識別する。有効な値については、「HL7表0275－文書保管状態」を参照すること。

HL7 表 0275－文書保管状態

Value	Description
AV	Active 有効
AA	Active and Archived 有効かつ保管された
AR	Archived 保管された（有効ではない）
PU	Purged 除去された

TXA-21 Document Change Reason 文書変更理由 (ST) 00933

定義：この自由なテキストフィールド（30文字までの制限）は、文書状態変更の理由を含んでいる。

© JAHIS 2012

TXA-22 Authentication Person, Time Stamp (set) 確証担当者、時刻スタンプ (PPN) 00934

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Date/Time Action Performed (TS)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Date/Time Action Performed (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

© JAHIS 2012

定義：このフィールドは一組の「誰」が「いつ」認証したかの成分を含んでいる（認証が手作業あるいは電子的のいずれにしても）。日付/時刻の領域は認証された日付/時刻を記述している。残る領域は認証者を特定している。もし、認証者あるいは認証時刻にnullではない値が入っているとき双方の値はnull以外の値が入る。これは条件付きのフィールドである。
「TXA-17－文書完成状態」の状態がAU（認証された）あるいはLA（法律上認証された）の場合、すべての成分が要求される。

© JAHIS 2012

TXA-23 Distributed Copies (Code and Name of Recipients) 配布されたコピー （受取人のコードおよび名前) (XCN) 00935

成分:<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

副成分 for DEPRECATED-Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
注 副成分は副-副成分を含んでいる

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはこの文書の写しを受け取った人物を識別する。

© JAHIS 2012

７．１７．　EVN - Event Type Segment 事象型セグメント

EVNセグメントは受信アプリケーションに必要なトリガイベント情報を通知するときに使用する。

HL7 属性表- EVN - Event Type 事象型

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	3	ID	B	B		00099	Event Type Code 事象型コード
2	26	TS	R	R		00100	Recorded Date/Time 事象記録日時
3	26	TS	O	C		00101	Date/Time Planned Event 事象計画日時
4	3	IS	O	O		00102	Event Reason Code 事象理由コード
5	3225	XCN	O	O	Y	00103	Operator ID 操作者 ID
6	26	TS	O	C		01278	Event Occurred 事象発生日時
7	227	HD	O	RE		01534	Event Facility 事象施設

Optionality
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan (JAHIS仕様での取り扱い)
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
　　N - not used usually. use only on the site
Repetition
　　 - no repetition
　　Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
　　(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

EVN フィールド定義

EVN-1 Event Type Code 事象型コード (ID) 00099

定義：このフィールドは旧バージョンとの互換性のためにのみ残されている。事象型コード情報の伝達のためには、「MSH-9メッセージ型」の2番目の成分（トリガイベント）を用いることが推奨される。このフィールドは、入院、転科転棟、または患者登録などのトリガイベントに相当する事象からなる。有効な値についてはHL7表0003を参照のこと。

EVN-2 Recorded Date/Time 事象記録日時 (TS) 00100

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：殆どのシステムではトランザクションが入力されたシステム日時をデフォルトとしているが、上書きすることも許可されている。

EVN-3 Date/Time Planned Event 事象計画日時 (TS) 00101

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドはこの事象が計画された日時からなる。PV2-8 予定入院日時、PV2-9予定退院日時、PV2-47予定帰院日時の場合できる限り使用するよう推奨する。

EVN-4 Event Reason Code 事象理由コード (IS) 00102

定義：このフィールドはこの事象についての理由からなる。推奨値は、「使用者定義表0062－事象理由」を参照。

使用者定義表 0062－事象理由

Value	Description	Comment
01	Patient request 患者の要求	
02	Physician/health practitioner order 医者／医療提供者のオーダ	
03	Census management 調査管理	
O	Other その他	
U	Unknown 不明	

© JAHIS 2012

EVN-5 Operator ID 操作者ID (XCN) 00103

成分：<ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ < Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ < Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN):<Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 for Assigning Authority (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Facility (HD):<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Name Context (CWE):<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^< Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

副成分 for Name Validity Range (DR):<Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Effective Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Expiration Date (TS):<Time (DTM)> & <Degree of Precision (ID)>

副成分 for Assigning Jurisdiction (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

© JAHIS 2012

定義：このフィールドはトリガイベントに対して責任のある個人を識別する。推奨値は、「使用者定義表0188－操作者ID」を参照。

使用者定義表 0188－操作者 ID

Value	Description	Comment
	推奨値なし	

EVN-6 Event Occurred 事象発生日時 (TS) 01278

成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは事象が実際に発生した日時からなる。例えば、転科転棟 (A02転科転棟) で、このフィールドは実際に患者が転科転棟した日時からなる。取消事象で、このフィールドは実際に取消が発生した日時からなる。

EVN-7 Event Facility 事象施設 (HD) 01534

成分：<Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドはその事象が発生した実際の施設を識別しメッセージを送信した施設 (MSH-4) と区別される。おそらく操作者 (EVN-5) がその事象を入力した施設である。

使用例：システムAはその患者が最初に登録されたところにある。この登録メッセージはMPI、システムBに送信される。MPIはこの更新事象を同報する必要があり、送信施設となる。この新しいフィールドにより事象が発生した最初の施設情報を保持することができる。MPIは最初の事象発生施設について権限割当機能を実行しているといえるID番号について権限を割り当てることができる。

© JAHIS 2012

７．１８．　SPM - Specimen Segment 検体セグメント

このセグメントの意図は検体の特性について記述することである。それは、OBRがオーダに特有の情報を示す点でOBR の意図と異なる。それはSACが検体コンテナ属性に取り組む点でSACセグメントと異なる。個別の検体セグメントによって与えられた利点は、それがオーダ、結果、検体および検体コンテナ中の多数の関係を一般化するということである。

検体は「個人、グループ、アイテムあるいはグループ、クラスあるいは全体に関する結論を引き出す目的で観察や分析の対象である、より大きなグループ、クラスあるいは全体の部分代表である、物理的な実体」として定義される。世の中のどんな物理的な実体も検体になる可能性を持っていることに注意されたい。

検体がどこから採取され、どこから分離されたかを明確にし、その違いを表す。検体は、検査の間にすべて、もしくは部分的に消費される。また、検体の残る部分も持続的に保管することができる。

このセグメントも、「仮想の」検体についてある制約をもって記述するために使用されてもよい。特性を識別することは、特に、特定の観察か検査の状況で必要なため要求した。

まとめとして、SPMセグメントは検体の識別とその属性を認識するためにある。

HL7 属性表 - SPM - Specimen 検体

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	RE		01754	Set ID - SPM セット ID - SPM
2	80	EIP	O	RE		01755	Specimen ID 検体 ID
3	80	EIP	O	O	Y	01756	Specimen Parent Ids 親検体 ID
4	250	CWE	R	R		01900	Specimen Type 検体タイプ
5	250	CWE	O	O	Y	01757	Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子
6	250	CWE	O	O	Y	01758	Specimen Additives 検体添加物
7	250	CWE	O	O		01759	Specimen Collection Method 検体採取法
8	250	CWE	O	RE		01901	Specimen Source Site 検査材料・検査部位
9	250	CWE	O	O	Y	01760	Specimen Source Site Modifier 検体材料修飾子
10	250	CWE	O	O		01761	Specimen Collection Site 検体採取部位
11	250	CWE	O	O	Y	01762	Specimen Role 検体役割
12	20	CQ	O	O		01902	Specimen Collection Amount 検体採取量
13	6	NM	C	C		01763	Grouped Specimen Count 検体総数
14	250	ST	O	O	Y	01764	Specimen Description 検体記述
15	250	CWE	O	O	Y	01908	Specimen Handling Code 検体取り扱いコード
16	250	CWE	O	O	Y	01903	Specimen Risk Code 検体リスクコード
17	26	DR	O	R		01765	Specimen Collection Date/Time 検体採取日時
18	26	TS	O	O		00248	Specimen Received Date/Time 検体受領日時
19	26	TS	O	O		01904	Specimen Expiration Date/Time 検体有効日時
20	1	ID	O	O		01766	Specimen Availability 検体有効性
21	250	CWE	O	C	Y	01767	Specimen Reject Reason 検体拒否理由
22	250	CWE	O	O		01768	Specimen Quality 検体品質
23	250	CWE	O	O		01769	Specimen Appropriateness 検体適合性
24	250	CWE	O	O	Y	01770	Specimen Condition 検体条件
25	20	CQ	O	O		01771	Specimen Current Quantity 検体量
26	4	NM	O	O		01772	Number of Specimen Containers 検体コンテナ数
27	250	CWE	O	O		01773	Container Type コンテナタイプ
28	250	CWE	O	O		01774	Container Condition コンテナ状態
29	250	CWE	O	O		01775	Specimen Child Role 子検体役割

© JAHIS 2012

Optionality
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
　　N - not used usually. use only on the site
Repetition
　　 - no repetition
　　Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
　　(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

SPM フィールド定義

SPM-1 Set ID - SPM セットID - SPM (SI) 01754

定義：このフィールドはシーケンス番号を持ち、同じメッセージ中のSPMセグメントの繰り返しを識別する。

SPM-2 Specimen ID 検体ID (EIP) 01755

成分：<Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)>&<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)>&<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、依頼者アプリケーション、実施者アプリケーション、またはその両方で検体を識別するためのユニークなIDを持つ。

SPM-3 Specimen Parent IDs 親検体ID (EIP) 01756

成分：<Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)>&<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI):<Entity Identifier (ST)>&<Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、セグメント実例によって記述される検体に寄与した検体(複数可)のための確認を含んでいる。
このフィールドが繰り返される場合、SPM-11-検体役割は「L」(プール検体)と評価される。その後、この項目の反復は、プールに寄与する親検体の検体 ID を示す。

© JAHIS 2012

SPM-4 Specimen Type 検体タイプ (CWE) 01900

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、検査の原材料の正確な性質について記述する。
身体から得られたどんなものでも検体となりうるだろう。それが複合の有機体(例えば、ダチョウ)であろうと、特有の細胞塊(例えば、特有の筋肉組織) であろうと、この属性の特定の実体についてできるだけ正確に記述する。
この属性は OBR-15- Specimen Source と SAC-6 - Specimen Source の第 1 のコンポーネント- Specimen source name or code に相当する。これらのコンポーネント、そして SPS データタイプはこのセグメントの開発において非難された。
一般に認識されるコーディング体系は､このフィールドのために使用されることになっている。
このフィールドで有効なコードには次のものがある:

・「HL7表0487－検体タイプ」
・SNOMED、その他。
･獣医学では､その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。

HL7表0487－検体タイプ

Value	Description	Comment

SPM-5 Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子 (CWE) 01757

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは検体タイプについて修飾あるいは限定する記述からなる。
この属性の仕様は、SPM-4-検体タイプによって記述された実体を修正するか、制限するか、さらに限定するものである。SPM-4-検体タイプの中で使用されるコード・セットで完全に記述できない場合、これは特に有用である。例えば、もし検体の性格が「毛細血管静脈血」とすると、コード・セットが単に「静脈血」を使用したならば、修飾語「毛細血管」を加えるためにこの属性を使用することができる。「使用者定義表 0541－検体タイプ修飾子」を参照。

使用者定義表0541－検体タイプ修飾子

Value	Description	Comment
	No suggested values	

SPM-6 Specimen Additives 検体添加物 (CWE) 01758

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、採取前に、あるいは採取時に検体にどんな添加物が導入されたかを識別する。これらの添加物は検体の特性や要素を、保存、維持、増強するために導入される。「HL7表0371－添加剤」を参照。

© JAHIS 2012

SPM-7 Specimen Collection Method 検体採取法 (CWE) 01759

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検体の採取過程、方法について記述する
このフィールドには、SNOMEDを含む国家的に認識されたコード体系を使用する。代替として、「HL7表0488－検体採取法」が使用される。獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。

HL7表0488－検体採取法

Value	Description	Comment
FNA	Aspiration, Fine Needle	
PNA	Aterial puncture	
BIO	Biopsy	
BCAE	Blood Culture, Aerobic Bottle	
BCAN	Blood Culture, Anaerobic Bottle	
BCPD	Blood Culture, Pediatric Bottle	
CAP	Capillary Specimen	
CATH	Catheterized	
EPLA	Environmental, Plate	
ESWA	Environmental, Swab	
LNA	Line, Arterial	
CVP	Line, CVP	
LNV	Line, Venous	
MARTL	Martin-Lewis Agar	
ML11	Mod. Martin-Lewis Agar	
PACE	Pace, Gen-Probe	
PIN	Pinworm Prep	
KOFFP	Plate, Cough	
MLP	Plate, Martin-Lewis	
NYP	Plate, New York City	
TMP	Plate, Thayer-Martin	
ANP	Plates, Anaerobic	
BAP	Plates, Blood Agar	
PRIME	Pump Prime	
PUMP	Pump Specimen	
QC5	Quality Control For Micro	
SCLP	Scalp, Fetal Vein	
SCRAPS	Scrapings	
SHA	Shaving	
SWA	Swab	
SWD	Swab, Dacron tipped	
WOOD	Swab, Wooden Shaft	
TMOT	Transport Media	
TMAN	Transport Media, Anaerobic	
TMCH	Transport Media, Chalamydia	
TMM4	Transport Media, M4	
TMMY	Transport Media, Mycoplasma	
TMPV	Transport Media, PVA	

© JAHIS 2012

TMSC	Transport Media, Stool Culture	
TMUP	Transport Media, Ureaplasma	
TMVI	Transport Media, Viral	
VENIP	Venipuncture	

SPM-8 Specimen Source Site 検査材料・検査部位 (CWE) 01901

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検体採取源を指定する（試料が得られた材料や臓器、サービスの適用部位を指定する)。例えば、肝臓バイオプシーが経皮的な針によって得られる時に、材料は肝臓となる。
このフィールドには､SNOMEDを含む国家的に認識されたコード体系を使用する｡代替として｢HL7表0070－検体検査材料・採取部位コード」が使用される。獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。

HL7表0070－検体検査材料・採取部位コード

Value	Description	Value	Description	Value	Description
ABS	腫物	FLU	体液、unsp	SER	血清
AMN	羊水	GAS	ガス	SKN	皮膚
ASP	吸入	GAST	胃液／内容物	SKM	骨格筋
BPH	好塩基球	GEN	生殖器	SPRM	精子
BIFL	胆汁	GENC	生殖器頚部	SPT	痰
BLDA	動脈血	GENL	生殖器悪露	SPTC	痰－咳をした
BBL	血液バッグ	GENV	生殖器膣部	SPTT	痰－気管吸入
BLDC	毛細血	HAR	毛髪	STON	石（CALC を使用すること）
BPU		IHG	吸入ガス	STL	便 = 排泄物
BLDV	静脈血	IT	挿管チューブ	SWT	汗
BON	骨	ISLT	分離株	SNV	関節滑液（関節液）
BRTH	呼気(EXHLD を使用)	LAM	薄膜	TEAR	涙
BRO	気管支	WBC	白血球	THRT	喉
BRN	火傷	LN	ライン	THRB	紡錘細胞（血小板）
CALC	結石（=石）	LNA	ライン、動脈	TISS	組織
CDM	心筋	LNV	ライン、静脈	TISG	組織胆嚢
CNL	カニューレ	LIQ	鼻汁	TLGI	組織大腸
CTP	カテーテル・チップ	LYM	リンパ球	TLNG	組織肺
CSF	髄液	MAC	マクロファージ	TISPL	組織胎盤
CVM	子宮頚管粘液	MAR	骨髄	TSMI	組織小腸
CVX	頚部	MEC	胎便	TISU	組織潰瘍
COL	初乳	MBLD	月経血	TUB	鼻管
CBLD	臍帯血	MLK	乳	ULC	潰瘍
CNJT	結膜	MILK	母乳	UMB	臍血
CUR	掻爬	NAIL	爪	UMED	未知の薬剤
CYST	嚢胞	NOS	鼻（鼻腔）	URTH	尿道
DIAF	透析液	ORH	その他のもの	UR	尿
DOSE	投与薬剤または物質	PAFL	膵液	URC	尿、クリーンキャッチ
DRN	排液	PAT	患者	URT	尿カテーテル
DUFL	十二指腸液	PRT	腹膜液／腹水	URNS	尿沈渣
EAR	耳	PLC	胎盤	USUB	未知の物質
EARW	耳垢	PLAS	血漿	VOM	吐物

© JAHIS 2012

ELT	電極	PLB	血漿バッグ	BLD	全血
ENDC	心内膜	PLR	胸水	BDY	全身
ENDM	子宮内膜	PMN	多形核好中球	WAT	水
EOS		PPP	血小板乏血漿	WICK	ガーゼ
RBC		PRP	血小板多血漿	WND	傷
EYE		PU	膿	WNDA	傷腫物
EXHLD		RT	投薬経路	WNDE	傷浸出物
FIB		SAL	唾液	WNDD	傷排液
FLT		SEM	精液	XXX	メッセージの別の部分で指定されること
FIST					

SPM-9 Specimen Source Site Modifier 検査材料修飾子 (CWE) 01760

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは検査材料について修飾あるいは限定する記述からなる。
この属性の使用は、SPM-8-検査材料について記述された実体を修飾、制限、さらに限定するものである。SPM-8-検査材料の中で使用されるコード・セットが完全に記述できない場合、これは特に有用である。例えば、もし検体が正確には「左橈骨静脈」とすると、コード・セットが単に「橈骨静脈」を使用したならば、修飾語「左」を加えるためにこの属性を使用することができる。
獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。「使用者定義表0542－検査材料タイプ修飾子」を参照。

使用者定義表0542－検査材料タイプ修飾子

Value	Description	Comment
	No suggested values	

SPM-10 Specimen Collection Site 検体採取部位 (CWE) 01761

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、特定の部位(例えば、解剖学的位置)経由で到達すべき原点部位である時にSPM-8-検査材料とは異なる。例えば、肝臓バイオプシーが経皮的な針によって得られる時に、採取部位は針のエントリーのポイントになる。左の橈骨静脈から採取された静脈血については、採取部位が「肘前窩」となる。獣医学では、その分野で決定したこのフィールドの要素をサポートする表を選択してもよい。「使用者定義表0543－検体採取部位」を参照。

使用者定義表0543－検体採取部位

Value	Description	Comment
	No suggested values	

© JAHIS 2012

SPM-11 Specimen Role 検体役割 (CWE) 01762

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、検体の役割を示す（「使用者定義表 0369－検体役割」を参照)。それらの検体の役割はシステムにより異なり、検体関連データの管理や工程の管理などに使われる。このフィールドは一般的ではない。記述された検体に対して検査のために特別の視点でみる役割である。そのような検体は、分析のために意図される患者検体、環境上の検体および他の検体を含んでいる。
グループ化された検体は、個々の確認者を持っていない多数の個人からのもの、および同じサービスが実行されない同一の検体タイプから成る。検体役割の値がそのとき「G」である場合、グループ化された検体数(SPM-13)は、グループに含まれていた検体の総数で評価される。
検体役割が「L」である場合、親検体 ID(SPM-4)の反復はプールされた検体に関連する個々の親検体を表す。「使用者定義表 0369－検体役割」を参照。

使用者定義表0369－検体役割

Value	Description	Comment
B	Blind Sample 精度管理用ブラインド検体	
C	Calibrator キャリブレータ, used for initial setting of calibration	
E	Electronic QC 予測QC 値, used with manufactured reference providing signals that simulate QC results	
F	Specimen used for testing proficiency of the organization performing the testing (Filler) 検査室検体	
G	Group (where a specimen consists of multiple individual elements that are not individually identified) 個別ID なし	
L	Pool (aliquots of individual specimens combined to form a single specimen representing all of the components.) プール検体	
O	Specimen used for testing Operator Proficiency 検査者検体	
P	Patient 親検体	
Q	Control specimen 精度管理検体	
R	Replicate 複製	
V	Verifying Calibrator キャリブレーション検証, used for periodic calibration checks	

SPM-12 Specimen Collection Amount 検体採取量 (CQ) 01902

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは採取された検体の総量(volume or mass)を示す。検体検査の場合それは検体採取量である。単位はISOにより決められた省略単位を使用すべきである（ISO-2955, 1977)。これは依頼者またはその関係者が既に検体に記載したものを除いて、ただ結果だけのフィールドである。(HL7 Ver.2.5 第7 章の単位を参照)。

© JAHIS 2012

SPM-13 Grouped Specimen Count 総検体数 (NM) 01763

定義：このフィールドは検体の実体によって表される特定タイプの個々の検体の数を示す。このフィールドの使用は、検体に関連する属性がすべて同一の検体に限られる。検体役割属性が値「G」を持っている場合、この項目の意味はない。

SPM-14 Specimen Description 検体記述 (ST) 01764

定義：このフィールドはテキスト表現される。特別に検体情報を追加したい場合メッセージとして送信される。

SPM-15 Specimen Handling Code 検体取り扱いコード (CWE) 01908

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：これは採取から検査開始までの間に検体/容器をどのように扱うかを記載する。この項目は一般的ではないので条件により利用される。「使用者定義表0376－検体取り扱いコード」を参照。

使用者定義表0376－検体取り扱いコード

Code	Description	Comment/Usage Note/Definition
C37	Body temperature 体温	Critical to keep at body temperature: 36 - 38d° C.
AMB	Ambient temperature 環境温度	Keep at ambient (room) temperature, approximately 22 ° 2 degrees C. Accidental refrigeration or freezing is of little consequence
CAMB	Critical ambient temperature 重要な環境温度	Critical ambient - must not be refrigerated or frozen.
REF	Refrigerated temperature 冷蔵温度	Keep at refrigerated temperature: 4-8° C. Accidental warming or freezing is of little consequence
CREF	Critical refrigerated temperature 重要な冷蔵温度	Critical refrigerated - must not be allowed to freeze or warm until immediately prior to testing
FRZ	Frozen temperature 冷凍温度	Keep at frozen temperature: -4° C. Accidental thawing is of little consequence
CFRZ	Critical frozen temperature 重要な冷凍温度	Critical frozen - must not be allowed to thaw until immediately prior to testing
DFRZ	Deep frozen 凍結	Deep frozen: -16 to -20° C.
UFRZ	Ultra frozen 氷結	Ultra cold frozen: ~ -75 to -85° C. (ultra cold freezer is typically at temperature of dry ice).
NTR	Liquid nitrogen 液体窒素	Keep in liquid nitrogen.
PRTL	Protect from light 暗視保存	Protect from light (e.g., wrap in aluminum foil).
CATM	Protect from air 真空保存	Critical. Do not expose to atmosphere. Do not uncap.
DRY	Dry 乾燥保存	Keep in a dry environment.
PSO	No shock 禁ショック	Protect from shock.
PSA	Do not shake 禁シェーク	Do not shake.
UPR	Upright 垂直保存	Keep upright. Do not turn upside down.
MTLF	Metal Free 金属不可	Container is free of heavy metals including lead.

© JAHIS 2012

SPM-16 Specimen Risk Code 検体リスクコード (CWE) 01903

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは検体の知られている危険もしくは予見される危険について記載する。例えば、肝炎患者またはキャリアの血液。一方のコードおよび(または)テキストは無いこともある。しかし、コードは、第2のコンポーネントに、第1の構成要素の位置および任意の自由なテキストがデリミタの後に置かれる。「使用者定義表0489－リスクコード」を参照。

使用者定義表0489－リスクコード

Code	Description	Comment/Usage Note/Definition
BIO	Biological 生物製剤	The dangers associated with normal biological materials. I.e. potential risk of unknown infections. Routine biological materials from living subjects.
COR	Corrosive 腐食物	Material is corrosive and may cause severe injury to skin, mucous membranes and eyes. Avoid any unprotected contact.
ESC	Escape Risk 回避リスク	The entity is at risk for escaping from containment or control.
AGG	Aggressive 悪性	A danger that can be associated with certain living subjects, including humans.
IFL	Material Danger Inflammable 引火性物質	Material is highly inflammable and in certain mixtures (with air) may lead to explosions. Keep away from fire, sparks and excessive heat.
EXP	Explosive 爆発物	Material is an explosive mixture. Keep away from fire, sparks, and heat.
INF	Material Danger Infectious 感染性危険物質	Material known to be infectious with human pathogenic microorganisms. Those who handle this material must take precautions for their protection.
BHZ	Biohazard バイオハザード	Material contains microorganisms that is an environmental hazard. Must be handled with special care.
INJ	Injury Hazard 疾病障害	Material is solid and sharp (e.g., cannulas.) Dispose in hard container.
POI	Poison 毒薬	Material is poisonous to humans and/or animals. Special care must be taken to avoid incorporation, even of small amounts.
RAD	Radioactive 放射性物質	Material is a source for ionizing radiation and must be handled with special care to avoid injury of those who handle it and to avoid environmental hazards.

SPM-17 Specimen Collection Date/Time 検体採取日時 (DR) 01765

成分：<Range Start Date/Time (TS)> ^ <Range End Date/Time (TS)>

副成分 for Range Start Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 for Range End Date/Time (TS):<Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：採取元から検体を採取した日時。検体採取の終了時間を表現するため、日時範囲データタイプも許される（例えば、24時間採尿など)。
一時点で採取された検体のためには、第1コンポーネント(採取開始日時)が代入される。

© JAHIS 2012

SPM-18 Specimen Received Date/Time 検体受領日時 (TS) 00248

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：検体受領日時は診断部門が検体を受け取った時間である。記録される実際の時間は、検体の受取がどのように管理されるかにより異なることもある。これは基本的にSPM-17 Specimen Collection date/time 検体採取日時とは異なる。

SPM-19 Specimen Expiration Date/Time 検体有効日時 (TS) 01904

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは指示された検査目的のために検体がもはや使用することができない日付および時間である。例えば、血液銀行業務環境で、検体は輸血前の適合試験のために使用できないなど。
SPMセグメントはSPM-21-検体拒否理由の“EX”（期限切れ、この日付を過ぎている場合）を含む。

SPM-20 Specimen Availability 検体有効性 (ID) 01766

定義：これは検体があれば、それが現在分析に使用できるかどうかを記載する。取りうる値は、「HL7表0136－Yes/No標識」を参照。

HL7表0136－Yes/No標識

Value	Description	Comment
Y	Yes	
N	No	

SPM-21 Specimen Reject Reason 検体拒否理由 (CWE) 01767

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：これは、依頼された検査/結果/分析のために検体が拒絶される1つ以上の理由について記述する。取りうる値は、「HL7表0490－検体拒否理由」を参照。

HL7表0490－検体拒否理由

Value	Description	Comment
EX	Expired 期限切れ	
QS	Quantity not sufficient 量不足	
RB	Broken container 破損コンテナ	
RC	Clotting 凝固	
RD	Missing collection date 採取日漏れ	
RA	Missing patient ID number 親検体ID 漏れ	
RE	Missing patient name 患者名漏れ	
RH	Hemolysis 溶血	
RI	Identification problem ID 不具合	
RM	Labeling ラベル異常	
RN	Contamination 混濁	
RP	Missing phlebotomist ID（採血者、血液学者）漏れ	
RR	Improper storage 不適切保管	
RS	Name misspelling 氏名間違い	

© JAHIS 2012

SPM-22 Specimen Quality 検体品質 (CWE) 01768

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：受領検体の状態の程度。実施者がこの属性を代入する。推奨値は、「使用者定義表0491－検体品質」を参照。

使用者定義表0491－検体品質

Value	Description	Comment
E	Excellent 優秀	
G	Good 良好	
F	Fair 適正	
P	Poor 不適	

SPM-23 Specimen Appropriateness 検体適合性 (CWE) 01769

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：実施者によって決定されるような特別に計画された使用のための検体の適応性。推奨値は、「使用者定義表0492－検体適合性」を参照。

使用者定義表0492－検体適合性

Value	Description	Comment
P	Preferred 良好	
A	Appropriate 適切	
I	Inappropriate 不適切	
??	Inappropriate due to 期限切れ…	

SPM-24 Specimen Condition 検体状態 (CWE) 01770

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検体の特性であるモードもしくは状態を記述する。推奨値は、「使用者定義表0493－検体条件」を参照。

使用者定義表0493－検体条件

Value	Description	Comment
AUT	Autolyzed 自己解凍（溶血）	
CLOT	Clotted 凝固	
CON	Contaminated 混濁	
COOL	Cool 冷却	
FROZ	Frozen 冷凍	
HEM	Hemolyzed 溶血	
LIVE	Live 生	
ROOM	Room temperature 室温	
SNR	Sample not received 検体未受理	

© JAHIS 2012

SPM-25 Specimen Current Quantity 検体量 (CQ) 01771

成分：<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この属性は現在存在するあるいは次の検査に使用が可能である検体量からなる。

SPM-26 Number of Specimen Containers 検体コンテナ数 (NM) 01772

定義：このフィールドは、与えられたサンプルのためのコンテナの数を示す。サンプル受付時の検証目的で用いる。オーダに伴うサンプルの総数とは異なってもよい。

SPM-27 Container Type コンテナタイプ (CWE) 01773

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検体を入れるあるいは載せて移送するためのコンテナ。

SPM-28 Container Condition コンテナ状態 (CWE) 01774

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検体が検査室から検査室に移される場合、各受付で記録されるべき検体が移送されるコンテナの状態。コンテナがさまざまな(封印漏れ、コンテナ破損、検体漏れなど)危険にさらされる場合、これを法的な理由で記録する必要がある。「使用者定義表0544－コンテナ状態」を参照。

使用者定義表0544－コンテナ状態

Value	Description	Comment
	No suggested values	

© JAHIS 2012

SPM-29 Specimen Child Role 子検体役割 (CWE) 01775

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：子検体と親検体の関係を示す。このフィールドが代入されるときSPM-3親検体IDも代入しなければならない。このフィールドはSPM-15-検体役割とは異なり、このフィールドがオーダされた検査上の検体の役割ではなく親検体に関するこの検体の役割を示す。「HL7表0494－子検体役割」を参照。

HL7表0494－子検体役割

Value	Description	Comment
A	Aliquot 分注	
C	Component 成分	
M	Modified from original specimen 加工（希釈など）	

© JAHIS 2012

７．１９．　SAC - Specimen And Container Detail Segment 検体とコンテナの詳細セグメント

コンテナ詳細セグメントは臨床検査自動化システムで使用されるコンテナの取り扱いに必要なデータである。

HL7 属性表 - SAC - Specimen And Container Detail Segment 検体とコンテナの詳細

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	80	EI	O	O		01329	External Accession Identifier 外部識別 ID
2	80	EI	O	O		01330	Accession Identifier 識別 ID
3	80	EI	C	C		01331	Container Identifier コンテナ ID
4	80	EI	C	C		01332	Primary (parent) Container Identifier 親コンテナ ID
5	80	EI	O	O		01333	Equipment Container Identifier 装置コンテナ ID
6	300	CM	O	O		00249	Specimen Source 検査材料
7	26	TS	O	O		01334	Registration Date/Time 登録の日付／時間
8	250	CWE	O	O		01335	Container Status コンテナステータス
9	250	CWE	O	O		01336	Carrier Type キャリアタイプ
10	80	EI	O	O		01337	Carrier Identifier キャリア ID
11	80	NA	O	O		01338	Position in Carrier キャリア内の位置
12	250	CWE	O	O		01339	Tray Type - SAC トレイタイプ
13	80	EI	O	O		01340	Tray Identifier トレイ ID
14	80	NA	O	O		01341	Position in Tray トレイ内の位置
15	250	CWE	O	O	Y	01342	Location ロケーション
16	20	NM	O	O		01343	Container Height コンテナ高さ
17	20	NM	O	O		01344	Container Diameter コンテナ直径
18	20	NM	O	O		01345	Barrier Delta バリアデルタ
19	20	NM	O	O		01346	Bottom Delta ボトムデルタ
20	250	CWE	O	O		01347	Container Height/Diameter/Delta Units コンテナ高さ／直径／デルタの単位
21	20	NM	O	O		00644	Container Volume コンテナ容積
22	20	NM	O	O		01349	Available Specimen Volume 利用可能容積
23	20	NM	O	O		01350	Initial Specimen Volume 初期検体体積
24	250	CWE	O	O		01351	Volume Units 体積の単位
25	250	CWE	O	O		01352	Separator Type 分離剤タイプ
26	250	CWE	O	O		01353	Cap Type キャップタイプ
27	250	CWE	O	O	Y	00647	Additive 添加剤
28	250	CWE	O	O		01355	Specimen Component 材料成分
29	20	SN	O	O		01356	Dilution Factor 希釈率
30	250	CWE	O	O		01357	Treatment 処置
31	20	SN	O	O		01358	Temperature 温度
32	20	NM	O	O		01359	Hemolysis Index 溶血指数
33	250	CWE	O	O		01360	Hemolysis Index Units 溶血指数の単位
34	20	NM	O	O		01361	Lipemia Index 脂肪血指数
35	250	CWE	O	O		01362	Lipemia Index Units 脂肪血指数の単位
36	20	NM	O	O		01363	Icterus Index 黄疸指数
37	250	CWE	O	O		01364	Icterus Index Units 黄疸指数の単位
38	20	NM	O	O		01365	Fibrin Index フィブリン指数
39	250	CWE	O	O		01366	Fibrin Index Units フィブリン指数の単位
40	250	CWE	O	O	Y	01367	System Induced Contaminants システムの汚染物質
41	250	CWE	O	O	Y	01368	Drug Interference 薬剤干渉
42	250	CWE	O	O		01369	Artificial Blood 人工血液
43	250	CWE	O	O	Y	01370	Special Handling Code 特別の取り扱い注意
44	250	CWE	O	O	Y	01371	Other Environmental Factors その他の環境因子

© JAHIS 2012

Optionality
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
Japan（JAHIS仕様での取り扱い）
　　R - required
　　O - optional
　　C - conditional on the trigger event or on some other field(s)
　　X - not used with this trigger event
　　B - left in for backward compatibility with previous versions of HL7
　　N - not used usually. use only on the site
Repetition
　　 - no repetition
　　Y - the field may repeat an indefinite or site determined number of times
　　(integer)- the field may repeat up to the number of times specified in the integer

© JAHIS 2012

SAC フィールド定義

SAC-1 External Accession Identifier 外部識別ID (EI) 01329

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目は、臨床検査のIDを示す。このIDは外部臨床検査情報システムによって割り当てられる。

例：もし検査Aが検査Bに検体を送ると、検査B内でこの項目は検査Aの認証識別子に含まれる。

SAC-2 Accession Identifier 識別ID (EI) 01330

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目は臨床検査のIDを示す。このIDは検査を実施している臨床検査の情報システムにより割り当てられる。

SAC-3 Container Identifier コンテナID (EI) 01331

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目はコンテナを示す。この項目はコンテナの一意な ID で、対応する装置により割り当てられる。1 つのコンテナには、親材料または、材料の分注検体が入る。親検体の場合はこの項目に親コンテナ ID が入り、バーコード付きでない分注検体(例:micro-titter プレート)の場合は空白となる。
NCCLS 規格では臨床検査情報システムに導入されるコンテナにはそれぞれ一意の ID が要求される。親コンテナ ID、コンテナ ID、キャリア ID/位置、トレイ ID/位置の項目の組み合わせにより、LAS 内のコンテナが一意に識別される必要がある。自然で最良の方法は、機械で読みとれる一意の ID (当然、この ID は項目の組み合わせの一意性を保証する)をコンテナに貼付することである。このIDを記号化するバーコードは、NCCLS AUTO2(Laboratory Automation:Bar Codes for Specimen Container Identification)の規格案に適合すること。

SAC-4 Primary (parent) Container Identifier 親コンテナID (EI) 01332

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目に内容がある場合は、その検体の元のコンテナを示す。親検体の場合は、この項目は空白となる。分注検体の場合は、この項目には親コンテナのIDが入る。

© JAHIS 2012

SAC-5 Equipment Container Identifier 装置コンテナID (EI) 01333

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目は、特定の装置内のコンテナIDを示す(例:分析機内のカルーセル、またはコンテナラック中の1つのコンテナ、分析機に特定のバーコード割り当てなど)。

各種サンプルタイプのコンテナID項目の使用例

SAC field SAC 項目	Primary container 親コンテナ	Aliquot container with Bar-code バーコード付き分注コンテナ	Aliquot container without Bar-code, e.g. microtiter well バーコード無し分注コンテナ
“Container ID” コンテナ ID (SAC-3)	Primary container ID 親コンテナ ID	Aliquot container ID 分注コンテナ ID	ー
“Primary (parent) Container ID” 親コンテナ ID (SAC-4)	ー	Primary container ID 親コンテナ ID	Primary container ID 親コンテナ ID

© JAHIS 2012

SAC-6 Specimen Source 検査材料 (CM) 00249

成分:<Specimen Source Name or Code (CWE)> ^ <Additives (CWE)> ^ <Specimen Collection Method (TX)> ^ <Body Site (CWE)> ^ <Site Modifier (CWE)> ^ <Collection Method Modifier Code (CWE)> ^ <Specimen Role (CWE)>

副成分 for Specimen Source Name or Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Additives (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Body Site (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Site Modifier (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Collection Method Modifier Code (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 for Specimen Role (CWE):<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：この項目は、検体の採集部位またはサービスの実施部位を示す。
この項目は、下位互換のために存在する。SPMセグメントとSACセグメントが同時に使用されたらSPMセグメントを優先する。

SAC-7 Registration Date/Time 登録の日付／時刻 (TS) 01334

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：この項目は、そのコンテナが最後に自動システムに登録された日付と時刻を示す。

例：装置によってのコンテナバーコードの解読。

© JAHIS 2012

SAC-8 Container Status コンテナステータス (CWE) 01335

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は試料が取引を始めた時に位置するユニークなコンテナのステータスを識別する。「HL7表0370－コンテナステータス」を参照。必要とされるように、装置の特定のコンテナステータスは＜代わりの認証標識＞として送られるべきである。

HL7表0370－コンテナステータス

Value	Description
I	Identified 識別されている
P	In Position 装置の中にある
O	In Process 処理中
R	Process Completed 処理終了
L	Left Equipment 機器から解放された
M	Missing ミッシング
X	Container Unavailable コンテナ利用不能
U	Unknown 不明

コンテナステータスは（LAS内の）デバイス間の情報交換に関係する。全てではないが、LIS－LAS間のデーター転送にも関連する。

以下の記述はLASまたは機器と他のLASまたは機器とのインターフェースに関するものである。

Identifiedはシステムが他のシステムに対してコンテナを受け取った事を通知する。
LASとLIS間での情報交換ではIdentified は検体を受け取った「このラボ」のステータスをレポートする事が可能である。

最初のサンプルの認識と同一にはならないケースもある。

In Positionはシステムから他のシステムに対して検体搬送中のコンテナの位置を通知する。（例：コンテナがラックから取り出された。ピペッティング中、等）
In Processはシステムから他のシステムに対して特定のコンテナが機器によって処理されていることを通知する。これは特定の処理ステップが適切で無いとき、コンテナステータスについてのクエリーを応答するのに有用である。
Process Completedはシステムから他のシステムに対して処理が終了したが、コンテナは未だシステムから解放されていない状態を示す。
Left Equipmentはシステムから他のシステムに対してコンテナが解放されたことを示す。
Missingはシステムから他のシステムに対してコンテナが予想された位置に無い事を示す。
Cancelledはシステムから他のシステムへこのシステムの範疇でコンテナがもはや利用不可能であることを示す。（例：コンテナ破損、破棄）
Unknownはシステムから他のシステムに対してコンテナを受け取っていないことを示す。

© JAHIS 2012

SAC-9 Carrier Type キャリアタイプ (CWE) 01336

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目はキャリアのタイプを示す。値は、「使用者定義表0378－キャリアタイプ」を参照のこと。それぞれの形状が異なるので、可能ならキャリアタイプがキャリア内のポジションの数を示すようにする。
この定義は階層的にネストされていると想定している。「コンテナはキャリアの中にあり、キャリアはトレイの中にある。」のように。

使用者定義表0378－キャリアタイプ

Value	Description
	No suggested values defined 推奨値は定義されない

値の例:R01(one position carrier),R05(five position carrier)

SAC-10 Carrier Identifier キャリアID (EI) 01337

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目はキャリアを示す。このID（例：番号、バーコード）は、コンテナ（例：採取管）が置かれているキャリアを示す。

位置の定義は、階層的にネストされていると見なされる。つまり、コンテナはキャリア内にあり、キャリアはトレイ内にある。

例：キャリアが、1つまたは複数の検体コンテナ用のラックである場合、キャリアは通常、自動検体搬送に使用される。複数のキャリアをトレイにストックして、そのトレイを手動または自動で搬送してもよい。

SAC-11 Position in Carrier キャリア内の位置 (NA) 01338

成分:<Value1 (NM)> ^ <Value2 (NM)> ^ <Value3 (NM)> ^ <Value4 (NM)> ^ < ()>

定義：この項目はキャリア内のコンテナの位置、たとえばコンテナの位置(例:1…3…)を示す。必要なら、複数の座標軸情報（例えば、2次元キャリアなら（X^Y））を送るためにサブ要素を使用できる。

SAC-12 Tray Type - SAC トレイタイプ (CWE) 01339

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目はトレイのタイプを示す。値は、「使用者定義表0379－トレイタイプ」を参照のこと。それぞれの形状が異なるので、可能ならトレイタイプがトレイ内のポジションの数を示すようにする。
定義はむずかしい断層的な次のフレーズをつかって想定する：コンテナはキャリア位置している、キャリアはトレイに位置している。

使用者定義表0379－トレイタイプ

Value	Description
	No suggested values defined 推奨値は定義されない

© JAHIS 2012

SAC-13 Tray Identifier トレイID (EI) 01340

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：この項目はコンテナキャリアがあるトレイのID（例：トレイの番号またはトレイ上のバーコード）を示す。

SAC-14 Position in Tray トレイ内の位置 (NA) 01341

成分:<Value1 (NM)> ^ <Value2 (NM)> ^ <Value3 (NM)> ^ <Value4 (NM)> ^ < ()>

定義：この項目はトレイ内のキャリアの位置を示す。必要なら、複数の座標軸情報（例：2次元ならX^Y）を送るためにサブ要素を使用できる。

SAC-15 SAC-15 Location ロケーション (CWE) 01342

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、トランザクションが開始した時点の検体の物理的な場所を示す。ロケーションの記述はLASにより異なる。たとえば、ストレージ内のXYZ座標で表したり、コンテナキャリアのトレイがある冷蔵庫の番号や引き出しの番号で表したり、現在コンテナを所有している部署と臨床検査の名前で表す場合がある。この項目を繰り返すことにより、ロケーションを階層的に表現できる（最下位レベルから順に示す)。たとえば、棚番号、冷蔵保管庫番号、臨床検査番号、部署(施設)番号など。

SAC-16 Container Height コンテナ高さ (NM) 01343

定義：この項目はコンテナの高さを示す。

SAC-17 Container Diameter コンテナ直径 (NM) 01344

定義：この項目はコンテナの直径を示す。

SAC-18 Barrier Delta バリアデルタ (NM) 01345

定義：この項目は下に指定されたユニットでコンテナの中でセパレータ材料（バリア）への参照の点からの距離を識別する。分離器に触れないで、この距離は試料の中にサンプリング調査の挿入を容易にする道具そして／あるいは試料処理／取り扱い装置にLASによって提供されるかもしれない。

SAC-19 Bottom Delta ボトムデルタ (NM) 01346

この項目は下に指定されたユニットで参照の点からコンテナの外の底まで距離を識別する。

SAC-20 Container Diameter/Height/Delta Units コンテナ高さ／直径／デルタの単位 (CWE) 01347

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、コンテナの直径、高さ、デルタを示すために使用される単位を示す。ISO+単位の場合は、省略形で記録される。ANS+またはL(ローカル)単位の場合は、単位とソースコードの表を記録する必要がある。それ以外の場合は、要素の区切り文字はサブ要素の区切り文字に置き換えられなければならない。デフォルトの単位はミリメートル(mm)で、単位が示されていない場合は、この単位が仮定される。

© JAHIS 2012

SAC-21 Container Volume コンテナ容量 (NM) 00644

定義：この項目は、コンテナの容量を示す。

SAC-22 Available Volume 利用可能容量 (NM) 01349

定義：この項目は、このコンテナで現在使用できる容量を示す。

SAC-23 Initial Specimen Volume 初期検体容量 (NM) 01350

定義：この項目は、コンテナの吸引体積を示す。

SAC-24 Volume Units 体積の単位 (CWE) 01351

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、コンテナの容量を示すために使用される単位を示す。ISO+ 単位の場合は、省略形で記録される。デフォルトの単位はミリリットル(ml)で、単位が示されていない場合は、この単位が仮定される。

SAC-25 Separator Type セパレータタイプ (CWE) 01352

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は使われているセパレータのタイプを識別する（例えば、コンテナの中のジェルセパレーター―コミュニケーションセパレータと混同されないこと)。「使用者定義表0380－セパレータタイプ」を参照する。最初の表項目が“ No. Separator ”を意味する“ NO ”であることは勧められる。

使用者定義表0380－セパレータタイプ

Value	Description
	No suggested values defined 推奨値は定義されない

値の例:NO(no separator 分離剤なし)、GEL(gel separator ゲル状の分離剤)、MO1(manufacturer specific メーカー独自のもの)

SAC-26 Cap Type キャップタイプ (CWE) 01353

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、コンテナの開栓、ピアシングなどの機構に使用されるキャップのタイプを示す。「使用者定義表0381－キャップタイプ」に提案する値を示す。

使用者定義表0381－キャップタイプ

Value	Description
	No suggested values defined 推奨値は定義されない

値の例:SCR(screw capスクリュー栓)、PSH(push capプッシュ栓)、FOIL(foilシール栓)

© JAHIS 2012

SAC-27 Additive 添加剤 (CWE) 00647

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この項目は、採取前または採取の時点で検体に添加された添加剤を示す。繰り返し可能。「HL7表0371－添加剤」に提案する値を示す。
この表の値はNCCLS AUT04による。ユーザーによる拡張が可能である。

HL7表0371－添加剤

Value	Description
EDTK	Potassium/K EDTA
EDTN	Sodium/Na EDTA
HEPL	Lithium/Li Heparin ヘパリン
HEPN	Sodium/Na Heparin ヘパリン
C32	3.2% Citrate クエン酸
C38	3.8% Citrate クエン酸
BOR	Borate ホウ酸
HCL6	6N HCL 塩酸

SAC-28 Specimen Component 材料成分 (CWE) 01355

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は検体成分を識別する。例えば、上澄み、沈殿物など。「使用者定義表0372－検体成分」を参照する。
この表の値はNCCLS AUT04から取られている。この値はユーザーが拡張可能である。

使用者定義表0372－検体成分

Value	Description
SUP	Supernatant 上清
SED	Sediment 沈殿
BLD	Whole blood, homogeneous 全血
BSEP	Whole blood, separated 分離された全血
PRP	Platelet rich plasma 多血小板血漿
PPP	Platelet poor plasma 乏血小板血漿
SER	Serum, NOS (not otherwise specified)血清 (他に特徴のない)
PLAS	Plasma, NOS (not otherwise specified) 血漿 (他に特徴のない)

© JAHIS 2012

SAC-29 Dilution Factor 希釈率 (SN) 01356

成分:<Comparator (ST)> ^ <Num1 (NM)> ^ <Separator/Suffix (ST)> ^ <Num2 (NM)>

定義:この項目は、既に検体に実施されている希釈の希釈率を示す。希釈率を変更する装置は、この情報を他の装置に送信する責任を持つ。内因性の希釈剤内容物が計算に関係する場合は、マスターファイルを通じてシステム間で検体に特定の値が同意される必要がある。

使用例:

|^1^:^5| - means dilution 1 to 5, i.e., 1 part sample, 4 parts diluent
5倍希釈 例えば1が検体、4が希釈剤

|^1^+| - sample is diluted, but the factor is unknown
サンプルが希釈されたが、希釈率は不明

|^1^:^1| - not diluted sample
希釈されなかった

|| - dilution not changed
希釈率は普遍

SAC-30 Treatment 処置 (CWE) 01357

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義:この項目は検体収集処置を識別する。「使用者定義表0373－処置」を参照する。この表はNCCLS AUTO4のものを採用している。この値はユーザーで拡張が可能である。

使用者定義表0373－処置

Value	Description
LDLP	LDL Precipitation LDL 沈殿
REC	Recalcification カルシウム再添加
DEFB	Defibrination フィブリン除去
ACID	Acidification 酸化
NEUT	Neutralization 中和
ALK	Alkalization アルカリ化
FILT	Filtration 濾過
UFIL	Ultrafiltration 超濾過

SAC-31 Temperature 温度 (SN) 01358

成分:<Comparator (ST)> ^ <Num1 (NM)> ^ <Separator/Suffix (ST)> ^ <Num2 (NM)>

定義:この項目は、EQUセグメントにトランザクションが指定された時点の検体の温度(℃)を示す。

SAC-32 Hemolysis Index 溶血指数 (SN) 01359

定義:この項目は、検体の溶血指数を表すために使用される指数IDを示す。

SAC-33 Hemolysis Index Units 溶血指数の単位 (CWE) 01360

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義:この項目は、検体の溶血指数の単位を表すために使用される。推奨される単位はg/Lである。(OBXのオリジナルの使用法に換わり、この指数値の送信が追加された。理由は検体の詳細情報の送信頻度の点から、より効率的な機構の使用が望ましいためである。

© JAHIS 2012

SAC-34 Lipemia Index 脂肪血指数 (NM) 01361

定義：この項目検体の Lipemia （脂肪血漿）インデックスを記述するために使われているインデックス認証標識である。(absorbance ユニットで) 600nmにおいて光学式turbidityを使うことを勧められる。

SAC-35 Lipemia Index Units 脂肪血指数の単位 (CWE) 01362

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体の脂肪血指数を表すために使用される ID の単位を示す。
もし、この項目が null (空) であるなら、規定値と仮定される。

SAC-36 Icterus Index 黄疸指数 (NM) 01363

定義：この項目は、検体の黄疸指数を表すために使用されるIDを示す。

SAC-37 Icterus Index Units 黄疸指数の単位 (CWE) 01364

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体の黄疸指数を表すために使用される ID の単位を示す。
bilirubin (胆汁組織の一部) の mMol/Ｌを使うことは勧められる。
もし、この項目が null (空) であるなら、規定値と仮定される。

SAC-38 Fibrin Index フィブリン指数 (NM) 01365

この項目は、検体の繊維素指数を表すために使用される ID を示す。
ただ Absent と現在を区別するだけであることについてのケースで、我々はそれぞれ 0 と 1 を使うことを勧めて、そして単位ゼロの項目 Fibrin (繊維素) インデックスを送る。

SAC-39 Fibrin Index Units フィブリン指数の単位 (CWE) 01366

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体の繊維素指数を表すために使用される ID の単位を示す。

SAC-40 System Induced Contaminants システムの汚染物質 (CWE) 01367

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は検体と結び付けられる検体汚染物質を記述する。「使用者定義表0374－汚染物質」を参照する。この表の値はNCCLS AUTO4を採用している。値セットはユーザーの特定の値で延長されることができる。

使用者定義表0374－汚染物質

Value	Description
CNTM	Present, type of contamination unspecified 検体汚染有り、詳細不明

© JAHIS 2012

SAC-41 Drug Interference 薬剤干渉 (CWE) 01368

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は検体と結び付けられる薬剤干渉を記述する。「使用者定義表0382－薬剤干渉」を参照する。

使用者定義表0382－薬剤干渉

Value	Description
	No suggested values defined 推奨値は定義されない

SAC-42 Artificial Blood 人工血液 (CWE) 01369

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：「使用者定義表0375－人工血液」を参照する。この表の値はNCCLS AUT04から取られている。この値はユーザーで拡張することができる。

使用者定義表0375－人工血液

Value	Description
SFHB	Stromal free hemoglobin preparations 基質遊離ヘモグロビン製剤
FLUR	Fluorocarbons フルオロカーボン

SAC-43 Special Handling Code 特別の取り扱い注意 (CWE) 01370

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この項目は、検体に関連する特別の取り扱いを示す。(例：遠心分離)「使用者定義表0376－検体取り扱いコード」」に提案する値を示す。この表の値はNCCLS AUT04による。ユーザーによる拡張が可能である。

SAC-44 Other Environmental Factors その他の環境因子 (CWE) 01371

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：この項目は、検体に関連するその他の環境因子を示す(例：大気への露出)。「使用者定義表0377－その他の環境要因」に提案する値を示す。この表の値はNCCLS AUT04による。ユーザーによる拡張が可能である。

使用者定義表0377－その他の環境要因

Value	Description
ATM	Opened container, atmosphere/duration unspecified 開栓されたコンテナの露出時間は規定しない
A60	Opened container, indoor atmosphere, 60 minutes duration 開栓されたコンテナの露出時間は室内で 60 分

© JAHIS 2012

付録 - １．　メッセージの例

本メッセージ例において、メッセージ制御 ID（MSH-10）HIS_*****や APIS_*****は、
１秒間に１メッセージしか送信しない場合を想定して設定している。

Case 1　組織診におけるオーソドックスなオーダ

(1A-1)　病理診断・臨床細胞検査依頼　(HIS→APIS)

HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
病理組織診断の「病理診断・臨床細胞検査依頼メッセージ」HIS_20110120103020 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|
HIS_20110120103020|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

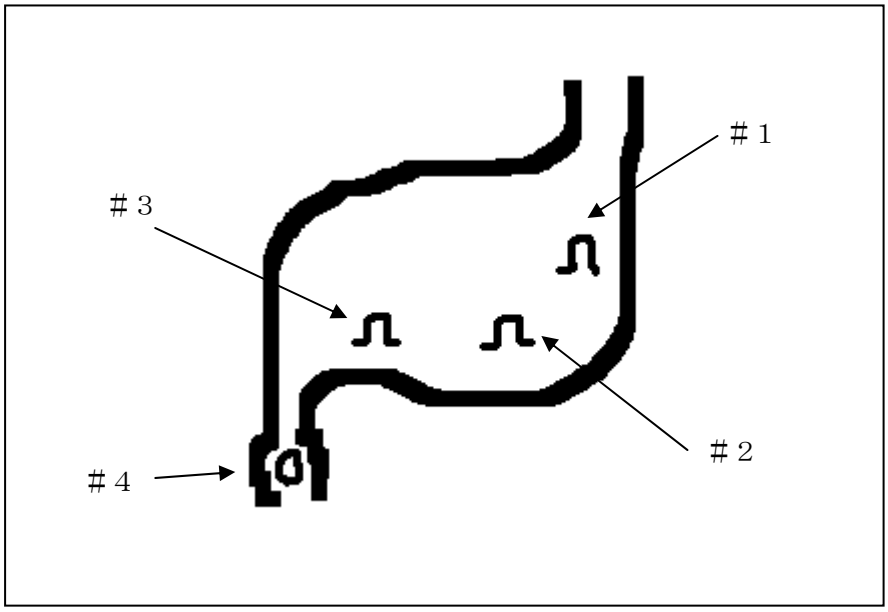
患者氏名は東京太郎、男、1950 年 12 月 14 日生、患者 ID は 11223344 である。
住所は、〒105-0004　東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号、電話は、03-3506-8010 である。

PID|||11223344^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||
19501214|M||| ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は中田隆先生（職員番号　101202）である。

PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>

シェーマ図



患者さんは〇月×日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
上部内視鏡検査の結果、胃及び十二指腸の各々にポリープ（臨床病名）あり。

胃から 3 箇所、十二指腸から 1 箇所検体を採取。
検体#1 は、EMR(内視鏡的粘膜切除術)にて、検体#2 と検体#3 と検体#4 は、ポリペクトミーにて採取した。
シェーマ図を作成した。（シェーマ図は、電子画像データとした。　ファイルは、Imag001.jpg）

採取日時は 2011 年 1 月 20 日 10 時 05 分である。

新橋晴彦先生（職員番号　505606）は、がん疑いの精査のため、採取した検体の検査を依頼した。
（2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った。）
オーダ番号は 201101190000100 である。

患者さんの血液型は A 型である。患者さんには視覚障害がある。

折り返しの報告希望日として 2011 年 1 月 23 日を指定。

（コメント）
　依頼書には、臓器名と検体の入った容器数と各容器に入っている検体番号が書いてある。

ORC|NW|201101190000100|||||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^^I|01^^^^^^C|||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^^I<CR>

ORC|PA|201101190000100|||||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^^I|01^^^^^^C|||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^^I<CR>

OBX|1|CWE|01-03^ABO 式血液型^JSAP001||A^A^JSAP002||||||F<CR>

OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JSAP001||SV^重度^JSAP002||||||F<CR>

OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JSAP010||〇月×日強い上腹部痛を感じた。
翌日になっても軽快しなかったため、来院。||||||F<CR>

OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JSAP010||胃及び十二指腸の各々にポリープあり||||||F<CR>

OBX|5|TX|AP-001^病理検査目的^JSAP010||がん疑いの精査||||||F<CR>

OBX|6|ED|AP-031^シェーマ^JSAP010||FFh,D8h,FFh,E0h・・・14h,01h,FFh,D9h||||||F<CR>

OBX|7|DT|AP-021^報告希望日^JSAP010||20110123||||||F<CR>

© JAHIS 2012

ORC|CH|201101190000101||||||201101190000100|20110119215210|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||
01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||||||||||||||201101190000100<CR>

SPM|1|1||201^生検^LPATHO002|||226^EMR^LPATHO004|||
010100^胃底部^LPATHO003|||||||201101201005<CR>

SPM|2|2||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||
010100^胃底部^LPATHO003|||||||201101201005<CR>

SPM|3|3||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||
010100^胃底部^LPATHO003|||||||201101201005<CR>

SPM|4|4||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||
01020000^十二指腸^LPATHO003|||||||201101201005<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OML^O21^OML_O21
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

© JAHIS 2012

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11223344
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　太郎　（漢字氏名） トウキョウ　タロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214　(1950 年 12 月 14 日生)
8	Sex 性別	M　(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　(外来患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　(職員番号　101202)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW　(新規オーダ)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000100　(NW の時)、 201101190000100　(PA の時)、 201101190000101　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000100　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110119215210 (2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	01 (内科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01 (内科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R　(ルーチン)

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000100　(NW の時)、 201101190000100　(PA の時)、 201101190000101　(CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	病理組織標本作製 (LPATH0001:N000-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000100　(CH の時)

© JAHIS 2012

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1、2、3、4、5、6、7 （上位 OBR に対して連番）
2	Value Type 値型	CWE　(ID=1、2)、 TX　(ID=3、4、5)、 ED　(ID=6)、 DT　(ID=7)
3	Observation Identifier 検査項目	01-03　(JSAP001:ABO 式血液型) (ID=1)、 04-03　(JSAP001:視覚障害) (ID=2)、 MS3-24　(JSAP010:外来所見) (ID=3)、 MS3-34　(JSAP010:臨床病名) (ID=4)、 DC-04　(JSAP010:病理検査目的) (ID=5)、 AP-031　(JSAP010:シェーマ) (ID=6)、 AP-021　(JSAP010:報告希望日) (ID=7)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	A　(JSAP002:A 型) (ID=1)、 SV　(JSAP002:重度) (ID=2)、 「〇月×日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。」 (ID=3)、 「胃及び十二指腸の各々にポリープあり」 (ID=4)、 「がん疑いの精査」 (ID=5)、 （シェーマ図　Image001.jpg のデータ） (ID=6)、 2011 年 1 月 23 日 (ID=7)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	F　(最終検査)
11	Observation Result Status 検査結果状態	

© JAHIS 2012

SPM 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - SPM セット ID - SPM	1、2、3、4　（上位 OBR に対して連番）
2	Specimen ID 検体 ID	1 （シェーマ中の検体#1)、 2 （シェーマ中の検体#2)、 3 （シェーマ中の検体#3)、 4 （シェーマ中の検体#4)
3	Specimen Parent Ids 親検体 ID	
4	Specimen Type 検体タイプ	生検　(LPATH0002:201)
5	Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子	
6	Specimen Additives 検体添加物	
7	Specimen Collection Method 検体採取法	EMR　(LPATH0004:226) （ID=1)、 ポリペクトミー　(LPATH0004:221) （ID=2、3、4)
8	Specimen Source Site 検査材料・検体部位	
9	Specimen Source Site Modifier 検体部位修飾子	
10	Specimen Collection Site 検体採取部位	胃底部　(LPATH0003:01010100) （ID=1、2、3)、 十二指腸　(LPATH0003:01020000) （ID=4)
11	Specimen Role 検体役割	
12	Specimen Collection Amount 検体採取量	
13	Grouped Specimen Count 検体総数	
14	Specimen Description 検体記述	
15	Specimen Handling Code 検体取り扱いコード	
16	Specimen Risk Code 検体リスクコード	
17	Specimen Collection Date/Time 検体採取日時	201101201005 （2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に採取）

© JAHIS 2012

(1A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答 (APIS→HIS)

メッセージサンプル(1A-1)に対する肯定応答メッセージ。
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
病理組織診断の「病理診断・臨床細胞検査依頼応答メッセージ」APIS_20110120103022 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|
APIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|HIS_20110220103020<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110220103020

© JAHIS 2012

(1B-1) 検体到着通知 (APIS→HIS)

メッセージ 1A を受けた後、検体が受付に到着。
受付処理のタイミングで、APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知メッセージ」APIS_20110120133035 を
2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信。

(2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録を行った。)
(病理受付番号 H201100345 を付番。)

(コメント)
このタイミングで標本作製を開始。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120133035||ORU^R01^ORU_R01|
APIS_20110120133035|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||11223344^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||
19501214|M|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||O|||||101202^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>

ORC|OK|201101190000100|||||||20110120133010|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001|||201101201330|||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010||H201100345|||||F<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120133035 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11223344
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　太郎　（漢字氏名） トウキョウ　タロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214　(1950 年 12 月 14 日生)
8	Sex 性別	M　(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID−PV1	
2	Patient Class 患者区分	O （外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田 隆 （職員番号 101202）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	OK （オーダ受付）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000100
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110120133010 （2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録を行った）
10	Entered By 入力者	新橋 晴彦 （職員番号 505606）
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋 晴彦 （職員番号 505606）
13	Enterer's Location 入力場所	01（内科） C（診療科） （端末を操作した場所を示す）
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01（内科） （依頼医「新橋 晴彦」の所属科＝依頼科）
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O （外来患者オーダ）

© JAHIS 2012

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000100
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	病理組織標本作製 (LPATH0001:N000-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	201101201330 (2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開始)
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	ST
3	Observation Identifier 検査項目	AP-101　(JSAP010:検体受付番号)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	H201100345
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

© JAHIS 2012

(1B-2) 検体到着通知応答 (HIS→APIS)

メッセージサンプル（1B-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知応答メッセージ」HIS_20110120133103 を
2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120133103||ACK^R01^ACK|
HIS_20110120133103|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|APIS_20110120133035<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120133103 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^R01^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120133103
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035

© JAHIS 2012

(1C-1)　報告書状態通知　(REPORT→HIS/APIS)

メッセージサンプル 1B に対して、REPORT_OLYM から HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON へ
V2.5 仕様の日本語を含む病理組織診断報告書の
「報告書状態書通知メッセージ」REP_20110123162058 と REP_20110123162102 を
それぞれ 2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 58 秒と 16 時 21 分 02 秒に送信。

【REPORT → HIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110123162058||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110123162058|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

【REPORT → APIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110123162102||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110123162102|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

病理診断課所属の職員番号 0001 である虎ノ門一郎先生が病理組織診断を実施。
虎ノ門一郎先生が病理組織診断レポートを 2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分に作成完了した。
（2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った。）
一意的な文書番号は DOC_20110119215210O である。

PID|||11223344^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||
19501214|M|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>

ORC|RE|20110119000010O|||||||20110123162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000010O||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|PA|20110119000010O|||||||20110123162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000010O||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|CH|20110119000011O|||||||20110119000010O|20110123162045|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|
01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||201101190000100<CR>

TXA|1|SP|||||201101231620|0001^虎ノ門^一郎^^^^^^^L^^^^^|||
DOC_201101192152100||201101190000100|||AU<CR>

OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/||||||F<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	REPORT_OLYM
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA (REPORT→HIS の時)、 APIS_NIHON (REPORT→APIS の時)
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110123162058 （メッセージが、2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 58 秒に送信された） (REPORT→HIS の時)、 20110123162102 （メッセージが、2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 02 秒に送信された） (REPORT→APIS の時)
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110123162058 (REPORT→HIS の時)、 REP_20110123162102 (REPORT→APIS の時)
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

© JAHIS 2012

PID属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11223344
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　太郎　（漢字氏名） トウキョウ　タロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214　(1950 年 12 月 14 日生)
8	Sex 性別	M　（男性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　（外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　（職員番号　101202）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	RE　(検査付帯情報)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000100　(RE の時)、 201101190000100　(PA の時)、 201101190000101　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000100　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110123162045 (2011 年 1 月 20 日 13 時 20 分 45 秒に登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	01 (内科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01 (内科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R　(ルーチン)

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000100　(RE の時)、 201101190000100　(PA の時)、 201101190000101　(CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	病理組織標本作製 (LPATH0001:N000-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000100　(CH の時)

© JAHIS 2012

TXA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TXA セット ID−TXA	1
2	Document Type 文書タイプ	SP　(外科病理学)
3	Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション	
4	Activity Date/Time 活動日付／時刻	
5	Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード／名前	
6	Origination Date/Time 開始日付／時刻	
7	Transcription Date/Time 電子媒体化日付／時刻	
8	Edit Date/Time 編集日付／時刻	201101231620　(2011 年 1 月 23 日の 16 時 20 分に作成完了)
9	Originator Code/Name 起案者コード／名前	虎ノ門　一郎　(職員番号　0001)
10	Assigned Document Authenticator 指定された文書確証担当者	
11	Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード／名前	
12	Unique Document Number 一意的な文書番号	DOC_201101192152100
13	Parent Document Number 親文書番号	
14	Placer Order Number 依頼者発注番号	201101190000100
15	Filler Order Number 実施者発注番号	
16	Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名	
17	Document Completion Status 文書完成状態	AU　(承認された)

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	RP
3	Observation Identifier 検査項目	AP-201 (JSAP010:報告書のリンク情報)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	http://www.kondo/
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

© JAHIS 2012

(1C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

メッセージサンプル（1C-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON から REPORT_OLYM へ V2.5 仕様の日本語を含む
「報告書状態通知応答メッセージ」HIS_20110123162101 と APIS_20110123162150 を
それぞれ 2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 01 秒と 16 時 21 分 50 秒に送信。

【HIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110123162101||ACK^T02^ACK|
HIS_20110123162101|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110123162058<CR>

【APIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110123162150||ACK^T02^ACK|
APIS_20110123162150|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110123162102<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA (HIS→REPORT の時)、 APIS_NIHON (APIS→REPORT の時)
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	REPORT_OLYM
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110123162101 （メッセージが、2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 01 秒に送信された） (HIS→REPORT の時)、 20110123162150 （メッセージが、2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 50 秒に送信された） (APIS→REPORT の時)
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^T02^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110123162101 (HIS→REPORT の時)、 APIS_20110123162150 (APIS→REPORT の時)
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110123162058 （HIS→REPORT の時）、 REP_20110123162102 （APIS→REPORT の時）

© JAHIS 2012

Case 2　術中迅速組織

(2A-1)　病理診断・臨床細胞検査依頼　(HIS→APIS)

HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
術中迅速診断の「病理診断・臨床細胞検査依頼メッセージ」HIS_20110120103020 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|
HIS_20110120103020|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

患者氏名は江戸花子、女、1949 年 12 月 24 日生、患者 ID は 55667788 である。
住所は、〒105-0004　東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号、電話は、03-3506-8010 である。

PID|||55667788^^^^PI||江戸^花子^^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^^L^P||19491224|F|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号**||**
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

主治医は中田隆先生（職員番号　101202）である。

PV1||I|||||101202^中田^隆**^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>**

患者さんは外科で入院しており、乳がんで乳房温存術を 1 週間後に予定している。
さらに、肺結核に感染している。

新橋晴彦先生（職員番号　505606）は、手術室を予約すると共に術中迅速診断を依頼した。
（2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った。）
オーダ番号は 201101190000200 である。

診断目的は乳房の断端に悪性腫瘍の残存有無の確認である。
採取予定日時は 2011 年 1 月 27 日 13 時 15 分。
手術室は 3 号室の予定。

（コメント）
検体はまだ切除していないため、検体の形状等はまだわからない＝シェーマ図は書けない。

ORC|NW|201101190000200|||||||20110119215210|505606^新橋**^**晴彦**^^^^^^^L^^^^^I||**
505606^新橋**^**晴彦**^^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^^C||||10^**外科**^MML0028|||||||||||I<CR>**

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製**^LPATHO001|||**
201101271315|||||||||505606^新橋**^**晴彦**^^^^^^^L^^^^^I<CR>**

ORC|PA|201101190000200|||||||20110119215210|505606^新橋**^**晴彦**^^^^^^^L^^^^^I||**
505606^新橋**^**晴彦**^^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^^C||||10^**外科**^MML0028|||||||||||I<CR>**

© JAHIS 2012

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001|||
201101271315|||||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^^^L^^^^^^I<CR>

OBX|1|CWE|03-06^TB 塗抹^JSAP001||4^+++^JSAP002||||||F<CR>

OBX|2|TX|AP-001^病理検査目的^JSAP010||乳房温存術において断端の悪性腫瘍の
残存有無確認||||||F<CR>

OBX|3|ST|AP-011^手術室番号^JSAP010||3||||||F<CR>

ORC|CH|201101190000201||||||201101190000200|20110119215210|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^^L^^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^^^L^^^^^^I|
10^^^^^^C||||10^外科^MML0028||||||||||||I<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000201||N003-0^術中迅速病理組織標本作製^LPATHO001|||
201101271315|||||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^^^L^^^^^^I||||||||||||
201101190000200<CR>

SPM|1|1||211^手術材料^LPATHO002|||266^部分切除^LPATHO004|||
09000800^乳房上外側(C)-左^LPATHO003<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OML^O21^OML_O21
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	55667788
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	江戸　花子　（漢字氏名） エド　ハナコ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19491224　（1949 年 12 月 24 日生）
8	Sex 性別	F　（女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	I　（入院患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　（職員番号　101202）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW　(新規オーダ)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000200　(NW の時)、 201101190000200　(PA の時)、 201101190000201　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000200　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110119215210 (2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	10 (外科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	10 (外科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	I　(入院患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R （ルーチン）

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000200 (NW の時)、 201101190000200 (PA の時)、 201101190000201 (CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	術中迅速病理組織標本作製 (LPATH0001:N003-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	201101271315 (2011 年 1 月 27 日の 13 時 15 分の開始予定)
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋 晴彦 (職員番号 505606)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
18	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
19	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
20	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
21	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更	
22	-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000200 (CH の時)

© JAHIS 2012

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1、2、3 （上位 OBR に対して連番）
2	Value Type 値型	CWE　(ID=1)、 TX　(ID=2)、 ST　(ID=3)
3	Observation Identifier 検査項目	03-06　(JSAP001:TB 塗抹) (ID=1)、 AP-001　(JSAP010:病理検査目的) (ID=2)、 AP-011　(JSAP010:手術室番号) (ID=3)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	4　(JSAP002:+++)　(ID=1)、 「乳房温存術において断端の悪性腫瘍の残存有無確認」　(ID=2)、 3　(ID=3)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

SPM 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - SPM セット ID - SPM	1
2	Specimen ID 検体 ID	1
3	Specimen Parent Ids 親検体 ID	
4	Specimen Type 検体タイプ	手術材料　(LPATH0002:211)
5	Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子	
6	Specimen Additives 検体添加物	
7	Specimen Collection Method 検体採取法	部分切除　(LPATH0004:266)
8	Specimen Source Site 検査材料・検体部位	
9	Specimen Source Site Modifier 検体部位修飾子	
10	Specimen Collection Site 検体採取部位	乳房上外側(C)-左 (LAPTH0003:09000800)

© JAHIS 2012

(2A-2)　病理診断・臨床細胞検査依頼応答　(APIS→HIS)

メッセージサンプル（2A-1）に対する肯定応答メッセージ。
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
術中迅速診断の「病理診断・臨床細胞検査依頼応答メッセージ」APIS_20110120103022 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|
APIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|HIS_20110120103020<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020

(2B-1)　検体到着通知　(APIS→HIS)

2011 年 1 月 27 日 13 時 00 分に検体到着。
受付処理のタイミングで、APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知メッセージ」APIS_20110127130315 を
2011 年 1 月 27 日 13 時 03 分 15 秒に送信。

（2011 年 1 月 27 日 13 時 01 分 10 秒に登録を行った。）
（病理番号 H201100512 を付番）

（コメント）
　このタイミングで標本作製を開始。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110127130315||ORU^R01^ORU_R01|
**　APIS_20110120133035|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>**

PID|||55667788^^^^PI||江戸^花子^^^^^**L^I~**エド^ハナコ^^^^^**L^P||19491224|F|||**
**　^^^^105-0004^^H^^**東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号**||**
**　^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>**

PV1||I|||||101202^中田^隆**^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>**

ORC|OK|201101190000200|||||||20110127130110|505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^|||**
**　505606^**新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^|10^^^^^C||||**
**　10^**外科**^99R07^MML0028|||||||||||I<CR>**

OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製**^LPATHO001|||**
**　201101271315||||||||505606^**新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I<CR>**

OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号**^JSAP010||H201100512||||||F<CR>**

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110127130315 （メッセージが、2011 年 1 月 27 日 13 時 03 分 15 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	55667788
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	江戸　花子　（漢字氏名） エド　ハナコ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19491224　(1949 年 12 月 24 日生)
8	Sex 性別	F　(女性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID−PV1	
2	Patient Class 患者区分	I　（入院患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　（職員番号　101202）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	OK　（オーダ受付）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000200
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110127130110 （2011 年 1 月 27 日 13 時 01 分 10 秒に登録を行った）
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　（職員番号　505606）
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　（職員番号　505606）
13	Enterer's Location 入力場所	10（外科）　C（診療科） （端末を操作した場所を示す）
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	10（外科）　（依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科）
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	I　（入院患者オーダ）

© JAHIS 2012

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000200
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	術中迅速病理組織標本作製 (LPATH0001:N003-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	201101271315　(2011 年 1 月 27 日の 13 時 15 分の開始予定)
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	ST
3	Observation Identifier 検査項目	AP-101　(JSAP010:検体受付番号)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	H201100512
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

© JAHIS 2012

(2B-2) 検体到着通知応答 (APIS→HIS)

メッセージサンプル（2B-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知応答メッセージ」HIS_20110127130330 を
2011 年 1 月 27 日 13 時 03 分 30 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110127130330||ACK^R01^ACK|
HIS_20110127130330|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|APIS_20110127130315<CR>

（標本完成後、すぐに鏡検し、診断結果を手術室 3 に電話連絡。）
（悪性所見がある限り、検体が提出され、標本作製～鏡検～診断結果の電話連絡を繰り返す。）

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110127130330 （メッセージが、2011 年 1 月 27 日 13 時 03 分 30 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^R01^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110127130330
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110127130315

© JAHIS 2012

(2C-1) 報告書状態通知 (REPORT→HIS/APIS)

メッセージサンプル 2B に対して、REPORT_OLYM から HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON へ
V2.5 仕様の日本語を含む術中迅速診断報告書の
「報告書状態通知メッセージ」REP_20110127162058 と REP_20110127162102 を
それぞれ 2011 年 1 月 27 日 16 時 20 分 58 秒と 16 時 21 分 02 秒に送信。

【REPORT → HIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110127162058||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110127162058|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

【REPORT → APIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110127162102||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110127162102|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

病理検査室所属の職員番号 0001 である虎ノ門一郎先生が術中迅速診断を実施。
虎ノ門一郎先生が術中迅速診断レポートを 2011 年 1 月 27 日 16 時 20 分に作成完了した。
（2011 年 1 月 27 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った。）
一意的な文書番号は DOC_201101192152200 である。

PID|||55667788^^^^PI||江戸^花子^^^^^L^I~エド^ハナコ^^^^^L^P||19491224|F|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号**||**
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||I|||||101202^中田^隆**^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>**

ORC|RE|201101190000200|||||||20110127162045|505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C||||10^**外科^MML0028|||||||||||I<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製**^LPATHO001|||||||||||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I<CR>**

ORC|PA|201101190000200|||||||20110127162045|505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I|10^^^^^C||||10^**外科^MML0028|||||||||||I<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製**^LPATHO001|||||||||||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I<CR>**

ORC|CH|201101190000201|||||201101190000200|20110127162045|
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I||505606^**新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I|**
10^^^^^C||||10^外科^MML0028|||||||||||I<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000201||N003-0^術中迅速病理組織標本作製**^LPATHO001|||||||||||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I|||||||||||||201101190000200<CR>**

TXA|1|SP|||||201101271620|0001^虎ノ門^一郎^^^^^^^L^^^^^|||
DOC_201101192152200||20110119000200|||AU<CR>

OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/||||||F<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	REPORT_OLYM
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA (REPORT→HIS の時)、 APIS_NIHON (REPORT→APIS の時)
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110127162058 （メッセージが、2011 年 1 月 27 日 16 時 20 分 58 秒に送信された） (REPORT→HIS の時)、 20110127162102 （メッセージが、2011 年 1 月 27 日 16 時 21 分 02 秒に送信された） (REPORT→APIS の時)
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110127162058 (REPORT→HIS の時)、 REP_20110127162102 (REPORT→APIS の時)
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	55667788
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	江戸　花子　（漢字氏名） エド　ハナコ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19491224　（1949 年 12 月 24 日生）
8	Sex 性別	F　（女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	I　（入院患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　（職員番号　101202）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	RE　(検査付帯情報)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000200　(RE の時)、 201101190000200　(PA の時)、 201101190000201　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000200　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110123162045 20110127162045　(2011 年 1 月 27 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	10（外科）　C（診療科） （端末を操作した場所を示す）
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	10（外科）　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	I　(入院患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R　(ルーチン)

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000200　(RE の時)、 201101190000200　(PA の時)、 201101190000201　(CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	術中迅速病理組織標本作製 (LPATH0001:N003-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
18	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
19	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
20	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
21	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更	
22	-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000200　(CH の時)

© JAHIS 2012

TXA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TXA セット ID－TXA	1
2	Document Type 文書タイプ	SP　（外科病理学）
3	Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション	
4	Activity Date/Time 活動日付／時刻	
5	Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード／名前	
6	Origination Date/Time 開始日付／時刻	
7	Transcription Date/Time 電子媒体化日付／時刻	
8	Edit Date/Time 編集日付／時刻	201101271620　（2011 年 1 月 27 日の 16 時 20 分に作成完了）
9	Originator Code/Name 起案者コード／名前	虎ノ門　一郎　（職員番号　0001）
10	Assigned Document Authenticator 指定された文書確証担当者	
11	Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード／名前	
12	Unique Document Number 一意的な文書番号	DOC_201101192152200
13	Parent Document Number 親文書番号	
14	Placer Order Number 依頼者発注番号	201101190000200
15	Filler Order Number 実施者発注番号	
16	Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名	
17	Document Completion Status 文書完成状態	AU　（承認された）

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	RP
3	Observation Identifier 検査項目	AP-201 （JSAP010:報告書のリンク情報）
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	http://www.kondo/
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　（最終検査）

© JAHIS 2012

(2C-2)　報告書状態通知応答　(HIS/APIS→REPORT)

メッセージサンプル（2C-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON から REPORT_OLYM へ V2.5 仕様の日本語を含む
「報告書状態通知応答メッセージ」HIS_20110127162101 と APIS_20110127162150 を
それぞれ 2011 年 1 月 27 日 16 時 21 分 01 秒と 16 時 21 分 50 秒に送信。

【HIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110127162101||ACK^T02^ACK|
HIS_20110127162101|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110127162058<CR>

【APIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110127162150||ACK^T02^ACK|
APIS_20110127162150|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110127162102<CR>

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA (HIS→REPORT の時)、 APIS_NIHON (APIS→REPORT の時)
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	REPORT_OLYM
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110127162101　(メッセージが、2011 年 1 月 27 日 16 時 21 分 01 秒に送信された) (HIS→REPORT の時)、 20110127162150　(メッセージが、2011 年 1 月 27 日 16 時 21 分 50 秒に送信された) (APIS→REPORT の時)
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^T02^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110127162101 (HIS→REPORT の時)、 APIS_20110127162150 (APIS→REPORT の時)
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA (基本モード：アプリケーション受託)
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110127162058 (HIS→REPORT の時)、 REP_20110127162102 (APIS→REPORT の時)

© JAHIS 2012

Case 3　細胞診におけるオーソドックスなオーダ

(3A-1)　病理診断・臨床細胞検査依頼　(HIS→APIS)

HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
細胞診の「病理診断・臨床細胞検査依頼メッセージ」HIS_20110120103020 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|
HIS_20110120103020|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

患者氏名は東京花子、女、1951 年 2 月 14 日生、患者 ID は 11335577 である。
住所は、〒105-0004　東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号、電話は、03-3506-8010 である。

PID|||11335577^^^^PI||東京^花子^^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ^^^^^L^P||19510214|F|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

主治医（婦人科）は中田隆先生（職員番号　101202）である。

PV1||O|||||101202^中田^隆**^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>**

患者さんは外来で婦人科にかかっており、下腹部の痛みを訴えた。
内診の結果、細胞診検査を実施することを決定。主治医は子宮頚内膜からブラシで検体を採取。

採取日時は 2011 年 1 月 20 日 10 時 05 分 22 秒。

新橋晴彦先生（職員番号　505606）は、がん疑いのため、採取した検体の細胞診検査を依頼した。
（2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った。）
オーダ番号は 201101190000300 である。

患者さんの血液型は O 型である。

折り返しの報告希望日として 2011 年 1 月 27 日を指定。

ORC|NW|201101190000300|||||||20110120103020|505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^|||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^|25^^^^^C||||**
25^婦人科**^MML0028||||||||||O<CR>**

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000300||N004-1^細胞診（婦人科材料等によるもの）**^LPATHO001||||||||||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I<CR>**

ORC|PA|201101190000300||||||20110120103020|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|25^^^^^C||||
25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000300||N004-1^細胞診（婦人科材料等によるもの）^LPATHO001||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

OBX|1|CWE|01-03^ABO 式血液型^JSAP001||O^O^JSAP002||||||F<CR>

OBX|2|TX|MS3-24^外来所見^JSAP010||外来で婦人科にかかっており、下腹部の痛みを
訴えた。||||||F<CR>

OBX|3|TX|AP-001^病理検査目的^JSAP010||がん疑いの精査||||||F<CR>

OBX|4|DT|AP-021^報告希望日^JSAP010||20110127||||||F<CR>

ORC|CH|201101190000301||||||201101190000300|20110120103020|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|
25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000301||N004-1^細胞診（婦人科材料等によるもの）^LPATHO001||||||||||
505606^新橋ˆ晴彦^^^^^^^L^^^^^||||||||||||201101190000300<CR>

SPM|1|1||101^細胞診材料^LPATHO002|||101^擦過（ブラシ）^LPATHO004|||
10020000^子宮頚内膜^LPATHO003<CR>

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020　（メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OML^O21^OML_O21
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11335577
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　花子　（漢字氏名） トウキョウ　ハナコ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19510214　(1951 年 2 月 14 日生)
8	Sex 性別	F　(女性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　(外来患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　(職員番号　101202)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW　(新規オーダ)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000300　(NW の時)、 201101190000300　(PA の時)、 201101190000301　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000300　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110120103020 (2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒にオーダの登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	25 (婦人科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	25 (婦人科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R （ルーチン）

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000300 (NW の時)、 201101190000300 (PA の時)、 201101190000301 (CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	細胞診（婦人科材料等によるもの） (LPATH0001:N004-1)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋 晴彦 （職員番号 505606）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000300 (CH の時)

© JAHIS 2012

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1、2、3、4 （上位 OBR に対して連番）
2	Value Type 値型	CWE （ID=1)、 TX （ID=2、3)、 DT （ID=4)
3	Observation Identifier 検査項目	01-03 （JSAP001:ABO 式血液型） （ID=1)、 MS3-24 （JSAP010:外来所見） （ID=2)、 AP-001 （JSAP010:病理検査目的） （ID=3)、 AP-021 （JSAP010:報告希望日） （ID=4)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	0 （JSAP002:0 型） （ID=1)、 「外来で婦人科にかかっており、下腹部の痛みを訴えた。」 （ID=2)、 「がん疑いの精査」 （ID=3)、 2011 年 1 月 27 日 （ID=4)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F （最終検査）

SPM 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - SPM セット ID - SPM	1
2	Specimen ID 検体 ID	1
3	Specimen Parent Ids 親検体 ID	
4	Specimen Type 検体タイプ	細胞診材料 （LPATH0002:101）
5	Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子	
6	Specimen Additives 検体添加物	
7	Specimen Collection Method 検体採取法	擦過（ブラシ） （LPATH0004:101）
8	Specimen Source Site 検査材料・検体部位	
9	Specimen Source Site Modifier 検体部位修飾子	
10	Specimen Collection Site 検体採取部位	子宮頚内膜 （LPATH0003:10020000）

© JAHIS 2012

(3A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答 (APIS→HIS)

メッセージサンプル（3A-1）に対する肯定応答メッセージ。
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
細胞診の「病理診断・臨床細胞検査依頼応答メッセージ」APIS_20110120103022 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|
APIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|HIS_20110220103020<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110220103020

© JAHIS 2012

(3B-1)　検体到着通知　(APIS→HIS)

メッセージ 1A を受けた後、検体が受付に到着。
受付処理のタイミングで、APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知メッセージ」APIS_20110120133035 を
2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信。

(2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録を行った。)
(病理受付番号 C201100345 を付番。)

(コメント)
　このタイミングで標本作製を開始。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120133035||ORU^R01^ORU_R01|
APIS_2011020133035|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||11335577^^^^PI||東京^花子^^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ^^^^^L^P||19510214|F|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||O|||||101202^中田^隆**^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>**

ORC|OK|201101190000300|||||||20110120133010|505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||**
25^婦人科**^MML0028||||||||||O<CR>**

OBR||201101190000300||N004-1^細胞診（婦人科材料等によるもの）**^LPATHO001|||**
20110120130||||||||505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I<CR>**

OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号**^JSAP010||C201100345|||||F<CR>**

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120133035 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_2011020133035
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11335577
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　花子　（漢字氏名） トウキョウ　ハナコ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19510214　(1951 年 2 月 14 日生)
8	Sex 性別	F　(女性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　(外来患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　(職員番号　101202)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	OK　(オーダ受付)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000300
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110120133010 (2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒にオーダの登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	25 (婦人科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	25 (婦人科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000300
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	細胞診（婦人科材料等によるもの） (LPATH0001:N004-1)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	20110120130 (2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開始)
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　（職員番号　505606）

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	ST
3	Observation Identifier 検査項目	AP-101　（JSAP010:検体受付番号）
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	C201100345
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　（最終検査）

© JAHIS 2012

(3B-2)　検体到着通知応答　(HIS→APIS)

メッセージサンプル（3B-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知応答メッセージ」HIS_20110120133103 を
2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120133103||ACK^R01^ACK|
HIS_20110120133103|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|APIS_20110120133035<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120133103 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^R01^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120133103
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035

© JAHIS 2012

(3C-1)　報告書状態通知　(REPORT→HIS/APIS)

メッセージサンプル 3B に対して、REPORT_OLYM から HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON へ
V2.5 仕様の日本語を含む細胞診報告書の
「報告書状態通知メッセージ」REP_20110121162058 と REP_20110121162102 を
それぞれ 2011 年 1 月 21 日 16 時 20 分 58 秒と 16 時 21 分 02 秒に送信。

【REPORT → HIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110121162058||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110121162058|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

【REPORT → APIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110121162102||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110121162102|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

病理検査課所属の職員番号 0003 である桜田門次郎細胞検査士と
婦人科所属の職員番号 0005 である半蔵門花子専門医が実施。

桜田門次郎細胞検査士と半蔵門花子専門医が検査レポートを
2011 年 1 月 21 日 16 時 20 分に作成完了した。
（2011 年 1 月 21 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った。）
一意的な文書番号は DOC_201101192152800 である。

（コメント）
陰性の場合は、細胞検査士のみが検査を実施し、レポートを作成することもある。

PID|||11335577^^^^PI||東京^花子^^^^^L^I~トウキョウ^ハナコ^^^^^L^P||19510214|F|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２丁目５番５号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||O|||||101202^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>

ORC|RE|20110119000300||||||20110121162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||
25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000300||N004-1^細胞診（婦人科材料等によるもの）^LPATHO001||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|PA|20110119000300||||||20110121162045|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||
25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000300||N004-1^細胞診（婦人科材料等によるもの）^LPATHO001||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|CH|20110119000030 1||||||20110119000030 0|20110121162045|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||
25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000030 1||N004-1^細胞診（婦人科材料等によるもの）^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||||||||||||||20110119000030 0<CR>

TXA|1|SP||||||201101211620|0003^桜田門^次郎^^^^^^^L^^^^^I~0005^
半蔵門^花子^^^^^^^L^^^^^||||DOC_201101192152800||
20110119000030 0|||AU<CR>

OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/||||||F<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	REPORT_OLYM
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA（REPORT→HIS の時）、 APIS_NIHON（REPORT→APIS の時）
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110121162058 （メッセージが、2011 年 1 月 21 日 16 時 20 分 58 秒に送信された）（REPORT→HIS の時）、 20110121162102 （メッセージが、2011 年 1 月 21 日 16 時 21 分 02 秒に送信された）（REPORT→APIS の時）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110121162058（REPORT→HIS の時）、 REP_20110121162102（REPORT→APIS の時）
11	Processing ID 処理 ID	P （Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

© JAHIS 2012

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11335577
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　花子　（漢字氏名） トウキョウ　ハナコ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19510214　(1951 年 2 月 14 日生)
8	Sex 性別	F　（女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　（外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　（職員番号　101202）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	RE　(検査付帯情報)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000300　(RE の時)、 201101190000300　(PA の時)、 201101190000301　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000300　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110121162045 (2011 年 1 月 21 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	25 (婦人科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	25 (婦人科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R　(ルーチン)

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000300　(RE の時)、 201101190000300　(PA の時)、 201101190000301　(CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	細胞診（婦人科材料等によるもの） (LPATH0001:N004-1)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000300　(CH の時)

© JAHIS 2012

TXA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TXA セット ID－TXA	1
2	Document Type 文書タイプ	SP　（外科病理学）
3	Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション	
4	Activity Date/Time 活動日付／時刻	
5	Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード／名前	
6	Origination Date/Time 開始日付／時刻	
7	Transcription Date/Time 電子媒体化日付／時刻	
8	Edit Date/Time 編集日付／時刻	201101211620　（2011 年 1 月 21 日の 16 時 20 分に作成完了）
9	Originator Code/Name 起案者コード／名前	桜田門　次郎　（職員番号　0003）、 半蔵門　花子　（職員番号　0005）
10	Assigned Document Authenticator 指定された文書確証担当者	
11	Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード／名前	
12	Unique Document Number 一意的な文書番号	DOC_201101192152800
13	Parent Document Number 親文書番号	
14	Placer Order Number 依頼者発注番号	201101190000300
15	Filler Order Number 実施者発注番号	
16	Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名	
17	Document Completion Status 文書完成状態	AU　（承認された）

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	RP
3	Observation Identifier 検査項目	AP-201 （JSAP010:報告書のリンク情報）
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	http://www.kondo/
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　（最終検査）

© JAHIS 2012

(3C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

メッセージサンプル（3C-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON から REPORT_OLYM へ V2.5 仕様の日本語を含む
「報告書状態通知応答メッセージ」HIS_20110121162101 と APIS_20110121162150 を
それぞれ 2011 年 1 月 21 日 16 時 21 分 01 秒と 16 時 21 分 50 秒に送信。

【HIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110127162101||ACK^T02^ACK|
HIS_20110121162101|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110121162058<CR>

【APIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110121162150||ACK^T02^ACK|
APIS_20110121162150|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110121162102<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA (HIS→REPORT の時) APIS_NIHON (APIS→REPORT の時)
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	REPORT_OLYM
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110121162101 （メッセージが、2011 年 1 月 21 日 16 時 21 分 01 秒に送信された） (HIS→REPORT の時) 20110121162150 （メッセージが、2011 年 1 月 21 日 16 時 21 分 50 秒に送信された） (APIS→REPORT の時)
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^T02^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110121162101 (HIS→REPORT の時) APIS_20110121162150 (APIS→REPORT の時)
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110121162058 （HIS→REPORT の時） REP_20110121162102 （APIS→REPORT の時）

© JAHIS 2012

Case 4　他院標本

(4A-1)　病理診断・臨床細胞検査依頼　(HIS→APIS)

HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
他院標本診断の「病理診断・臨床細胞検査依頼メッセージ」HIS_20110120103020 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|
HIS_20110120103020|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

患者氏名は渋谷五郎、男、1950 年 5 月 14 日生、患者 ID は 22446688 である。
住所は、〒105-0004　東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号、電話は、03-3506-8010 である。

PID|||22446688^^^^PI||渋谷^五郎^^^^^L^I~シブヤ^ゴロウ^^^^^L^P||19500514|M|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

患者さんはＡ胃腸科クリニックにて受けた組織診検査の結果が悪性疑いだったため、その際の標本を持参し来院した。

依頼医は内科の新橋太郎（職員番号　333888）先生。

新橋太郎は、患者さんが持参した胃の HE 標本の組織診検査を依頼した。
その結果により、その後の検査および治療方針を決めたいと考えている。
（2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った。）
オーダ番号は 201101190000400 である。

オーダ番号を患者さんが持参した標本が入っていた容器に記載した。

患者さんの血液型はＢ型ある。

（コメント）
外来経由：他院標本なので、標本作製は含めない。

PV1||O|||||||MED<CR>

ORC|NW|201101190000400|||||||20110119215210|333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001||||||||||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I<CR>

© JAHIS 2012

ORC|PA|20110119000040|||||||20110119215210|333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^|||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000040||N000-9^他院標本^LPATHO001||||||||||||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^|<CR>

OBX|1|CWE|01-03^ABO 式血液型^JSAP001||B^B^JSAP002||||||F<CR>

OBX|2|CE|MS3-24^外来所見^JSAPO010||A 胃腸科クリニックにて受けた組織診検査の
結果が悪性疑いだった。||||||F<CR>

ORC|CH|20110119000041||||||20110119000040|20110119215210|
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^|||333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^||
01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000041||N000-9^他院標本^LPATHO001||||||||||||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^||||||||||||||20110119000040<CR>

SPM|1|1||201^生検^LPATHO002||||01010800^胃その他^LPATHO003<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OML^O21^OML_O21
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

© JAHIS 2012

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	22446688
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	渋谷　五郎　（漢字氏名） シブヤ　ゴロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19500514　（1950 年 5 月 14 日生）
8	Sex 性別	M　（男性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　（外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW　(新規オーダ)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000400　(NW の時)、 201101190000400　(PA の時)、 201101190000401　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000400　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110119215210 (2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　太郎　(職員番号　333888)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　太郎　(職員番号　333888)
13	Enterer's Location 入力場所	01 (内科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01 (内科)　(依頼医「新橋　太郎」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R （ルーチン）

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000400 (NW の時)、 201101190000400 (PA の時)、 201101190000401 (CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	他院標本 (LPATH0001:N000-9)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋 太郎 (職員番号 333888)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000400 (CH の時)

© JAHIS 2012

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1、2（上位 OBR に対して連番）
2	Value Type 値型	CWE　(ID=1)、 TX　(ID=2)
3	Observation Identifier 検査項目	01-03　(JSAP001:ABO 式血液型) (ID=1)、 MS3-24　(JSAP010:外来所見) (ID=2)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	B　(JSAP002:B 型)　(ID=1)、 「A 胃腸科クリニックにて受けた組織診検査の結果が悪性疑いだった。」　(ID=2)
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

SPM 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - SPM セット ID - SPM	1
2	Specimen ID 検体 ID	1
3	Specimen Parent Ids 親検体 ID	
4	Specimen Type 検体タイプ	生検　(LPATH0002:201)
5	Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子	
6	Specimen Additives 検体添加物	
7	Specimen Collection Method 検体採取法	
8	Specimen Source Site 検査材料・検体部位	胃その他　(LPATH0003:01010800)

© JAHIS 2012

(4A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答 (APIS→HIS)

メッセージサンプル（4A-1）に対する肯定応答メッセージ。
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
他院標本診断の「病理診断・臨床細胞検査依頼応答メッセージ」APIS_20110120103022 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|
APIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|HIS_20110120103020<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020

© JAHIS 2012

(4B-1)　検体到着通知　(APIS→HIS)

メッセージ 4A を受けた後、標本が受付に到着。
受付処理のタイミングで、APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知メッセージ」APIS_20110120133035 を
2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信。

(2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録を行った。)
(病理受付番号 T201100333 を付番。)

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120133035||ORU^R01^ORU_R01|
APIS_20110120133035|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||22446688^^^^PI||渋谷^五郎^^^^^L^I~シブヤ^ゴロウ^^^^^L^P||19500514|M|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||O|||||||MED<CR>

ORC|OK|201101190000400|||||||20110120133035|333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001|||20110120130|||||||||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I<CR>

OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010||H201100345||||||F<CR>

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120133035 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035
11	Processing ID 処理 ID	P （Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	22446688
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	渋谷　五郎　（漢字氏名） シブヤ　ゴロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19500514　（1950 年 5 月 14 日生）
8	Sex 性別	M　（男性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID−PV1	
2	Patient Class 患者区分	O （外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	OK （オーダ受付）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000400
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110120133035 （2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録を行った）
10	Entered By 入力者	新橋　太郎　（職員番号　333888）
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　太郎　（職員番号　333888）
13	Enterer's Location 入力場所	01（内科）　C（診療科） （端末を操作した場所を示す）
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01（内科）　（依頼医「新橋　太郎」の所属科＝依頼科）
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O （外来患者オーダ）

© JAHIS 2012

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000400
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	他院標本　(LPATH0001:N000-9)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	20110120130 (2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開始))
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　太郎　(職員番号　333888)

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	ST
3	Observation Identifier 検査項目	AP-101　(検体受付番号)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	T201100333
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

© JAHIS 2012

(4B-2)　検体到着通知応答　(APIS→HIS)

メッセージサンプル（4B-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知応答メッセージ」HIS_20110120133103 を
2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120133103||ACK^R01^ACK|
HIS_20110120133103|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|APIS_20110120133035<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120133103 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^R01^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120133103
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035

© JAHIS 2012

(4C-1)　報告書状態通知　(REPORT→HIS/APIS)

メッセージサンプル 4B に対して、REPORT_OLYM から HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON へ
V2.5 仕様の日本語を含む
「報告書状態通知メッセージ REP_20110120162058 と REP_20110120162102 を
2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分 58 秒と 16 時 21 分 02 秒に送信。

【REPORT → HIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110120162058||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110120162058|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

【REPORT → APIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110120162102||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110120162102|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

病理検査室所属の職員番号 0012 である虎ノ門太郎先生が病理検査を実施。
虎ノ門太郎先生が検査レポートを 2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分に作成完了した。
（2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った。）
一意的な文書番号は DOC_201101192152700 である。

PID|||22446688^^^^PI||渋谷^五郎^^^^^L^I~シブヤ^ゴロウ^^^^^L^P||19500514|M|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||O|||||||MED<CR>

ORC|RE|201101190000400||||||20110120162045|333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001||||||||||||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|PA|201101190000400||||||20110120162045|333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000400||N000-9^他院標本^LPATHO001||||||||||||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|CH|201101190000401||||||201101190000400|20110120162045|
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I||333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I|
01^^^^^C||||01^内科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000401||N000-9^他院標本^LPATHO001||||||||||||
333888^新橋^太郎^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201101190000400<CR>

TXA|1|SP|||||201101231620|0012^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^|||
DOC_201192152700||20110119000040|||AU<CR>

OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/||||||F<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	REPORT_OLYM
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA (REPORT→HIS の時)、 APIS_NIHON (REPORT→APIS の時)
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120162058 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分 58 秒に送信された）(REPORT→HIS の時)、 20110120162102 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 16 時 21 分 02 秒に送信された）(REPORT→APIS の時)
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110120162058 (REPORT→HIS の時)、 REP_20110120162102 (REPORT→APIS の時)
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾肯定応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

© JAHIS 2012

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	22446688
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	渋谷　五郎　（漢字氏名） シブヤ　ゴロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19500514　（1950 年 5 月 14 日生）
8	Sex 性別	M　（男性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　（外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	RE　(検査付帯情報)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000400　(RE の時)、 201101190000400　(PA の時)、 201101190000401　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000400　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110120162045 (2011 年 1 月 20 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　太郎　(職員番号　333888)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　太郎　(職員番号　333888)
13	Enterer's Location 入力場所	01 (内科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01 (内科)　(依頼医「新橋　太郎」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R （ルーチン）

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000400 (RE の時)、 201101190000400 (PA の時)、 201101190000401 (CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	他院標本 (LPATH0001:N000-9)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋 太郎 (職員番号 333888)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000400 (CH の時)

© JAHIS 2012

TXA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TXA セット ID−TXA	1
2	Document Type 文書タイプ	SP　(外科病理学)
3	Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション	
4	Activity Date/Time 活動日付／時刻	
5	Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード／名前	
6	Origination Date/Time 開始日付／時刻	
7	Transcription Date/Time 電子媒体化日付／時刻	
8	Edit Date/Time 編集日付／時刻	201101231620　(2011 年 1 月 23 日の 16 時 20 分に作成完了)
9	Originator Code/Name 起案者コード／名前	虎ノ門　太郎　(職員番号　0012)
10	Assigned Document Authenticator 指定された文書確証担当者	
11	Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード／名前	
12	Unique Document Number 一意的な文書番号	DOC_201192152700
13	Parent Document Number 親文書番号	
14	Placer Order Number 依頼者発注番号	201101190000400
15	Filler Order Number 実施者発注番号	
16	Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名	
17	Document Completion Status 文書完成状態	AU　(承認された)

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	RP
3	Observation Identifier 検査項目	AP-201 (JSAP010:報告書のリンク情報)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	http://www.kondo/
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

© JAHIS 2012

(4C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

メッセージサンプル（4C-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON から REPORT_OLYM へ V2.5 仕様の日本語を含む
「報告書状態通知応答メッセージ」HIS_20110120162101 と APIS_20110120162150 を
それぞれ 2011 年 1 月 20 日 16 時 21 分 01 秒と 16 時 21 分 50 秒に送信。

【HIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110120162101||ACK^T02^ACK|
HIS_20110120162101|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110120162058<CR>

【APIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110120162150||ACK^T02^ACK|
APIS_20110120162150|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110120162102<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA (HIS→REPORT の時)、 APIS_NIHON (APIS→REPORT の時)
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	REPORT_OLYM
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120162101 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 16 時 21 分 01 秒に送信された） (HIS→REPORT の時)、 20110120162150 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 16 時 21 分 50 秒に送信された） (APIS→REPORT の時)
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^T02^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120162101 (HIS→REPORT の時)、 APIS_20110120162150 (APIS→REPORT の時)
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110120162058 （HIS→REPORT の時）、 REP_20110120162102 （APIS→REPORT の時）

© JAHIS 2012

Case 5　免疫染色を臨床側から依頼する場合

(5A-1)　病理診断・臨床細胞検査依頼　(HIS→APIS)

HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
免疫染色の「病理診断・臨床細胞検査依頼メッセージ」HIS_20110120103020 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||OML^O21^OML_O21|
HIS_20110120103020|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

患者氏名は東京さくら、女、1952 年 3 月 4 日生、患者 ID は 12345678 である。
住所は、〒105-0004　東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号、電話は、03-3506-8010 である。

PID|||12345678^^^^PI||東京^さくら^^^^^L^I~トウキョウ^サクラ^^^^^L^P||
19520304|F|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

主治医日本橋花子（職員番号　255300）先生である。

PV1||I|E3^12^^^^N||||255300^日本橋^花子^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>

患者さんは、１年前の組織診検査で乳がんと診断されていたが、最近になり悪化し、
治療のため入院。
病棟は E3 棟 12 号室である。

新橋晴彦先生（職員番号　505606）は、１年前に乳がんと診断された組織を利用しての
レセプター検査を依頼した。
その結果により、その後の治療方針を決めたいと考えている。
（2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った。）
オーダ番号は 201101190000600 である。

患者さんの血液型は AB 型である。

ORC|NW|201101190000600|||||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028
||||||||||||I<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000600||N002^免疫染色^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|PA|201101190000600|||||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028
||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000600||N002^免疫染色^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

OBX|1|CWE|01-03^ABO 式血液型**^JSAP001||AB^AB^JSAP002|||||F<CR>**

OBX|02|TX|MS3-24^外来所見**^JSAP010||**１年前に乳がんと診断されていたが、最近になり悪化。**||||||F<CR>**

ORC|CH|201101190000601||||||201101190000600|20110119215210|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||
25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000601||
N002-1^エストロジェンレセプター病理組織標本作製**^LPATHO001**
||||||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||||||||||||201101190000600<CR>

ORC|CH|201101190000602||||||201101190000600|20110119215210|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||
25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000602||
N002-2^プロジェステロンレセプター病理組織標本作製**^LPATHO001**
||||||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||||||||||||201101190000600<CR>

ORC|CH|201101190000603||||||201101190000600|20110119215210|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||
25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000603||N002-3^ＨＥＲ２タンパク病理組織標本作製**^LPATHO001**
||||||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||||||||||||201101190000600<CR>

SPM|1|1||211^手術材料^LPATHO002|||266^部分切除**^LPATHO004|||**
09000800^乳房上外側(C)-左**^LPATHO003|||||||20110120<CR>**

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OML^O21^OML_O21
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	12345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　さくら　（漢字氏名） トウキョウ　サクラ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19520304　（1952 年 3 月 4 日生）
8	Sex 性別	F　（女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	I　（入院患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	E3 棟 12 号室 （患者「東京　さくら」の居場所）
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	日本橋　花子　（職員番号　255300）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	NW　(新規オーダ)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000600　(NW の時)、 201101190000600　(PA の時)、 201101190000601　(CH の時)、 201101190000602　(CH の時)、 201101190000603　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000600　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110119215210 (2011 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒にオーダの登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	01 (内科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01 (内科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	
		R　(ルーチン)

© JAHIS 2012

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000600　(NW の時)、 201101190000600　(PA の時)、 201101190000601　(CH の時)、 201101190000602　(CH の時)、 201101190000603　(CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	免疫染色　(LPATH0001:N002) (NW の時)、 免疫染色　(LPATH0001:N002) (PA の時)、 エストロジェンレセプター病理組織標本作製　(LPATH0001:N002-1) (CH の時)、 プロジェステロンレセプター病理組織標本作製　(LPATH0001:N002-2) (CH の時)、 ＨＥＲ２タンパク病理組織標本作製 (LPATH0001:N002-3) (CH の時)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000600　(CH の時)

© JAHIS 2012

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1、2（上位 OBR に対して連番）
2	Value Type 値型	CWE （ID=1)、 TX （ID=2）
3	Observation Identifier 検査項目	01-03 （JSAP001:ABO 式血液型） （ID=1)、 MS3-24 （JSAP010:外来所見） （ID=2）
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	AB （JSAP002:AB 型） （ID=1)、 「１年前に乳がんと診断されていたが、最近になり悪化。」 （ID=2）
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F （最終検査）

SPM 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - SPM セット ID - SPM	1
2	Specimen ID 検体 ID	1
3	Specimen Parent Ids 親検体 ID	
4	Specimen Type 検体タイプ	手術材料 (LPATH0002:211)
5	Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子	
6	Specimen Additives 検体添加物	
7	Specimen Collection Method 検体採取法	部分切除 (LPATH0004:266)
8	Specimen Source Site 検査材料・検体部位	
9	Specimen Source Site Modifier 検体部位修飾子	
10	Specimen Collection Site 検体採取部位	乳房上外側(C)-左 (LAPTH0003:09000800)
11	Specimen Role 検体役割	
12	Specimen Collection Amount 検体採取量	
13	Grouped Specimen Count 検体総数	
14	Specimen Description 検体記述	
15	Specimen Handling Code 検体取り扱いコード	
16	Specimen Risk Code 検体リスクコード	
17	Specimen Collection Date/Time 検体採取日時	20110120 （2010 年 1 月 20 日に採取）

© JAHIS 2012

(5A-2)　病理診断・臨床細胞検査依頼応答　(APIS→HIS)

メッセージサンプル（5A-1）に対する肯定応答メッセージ。
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
「病理診断・臨床細胞検査依頼応答メッセージ」APIS_20110120103022 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ORL^O22^ORL_O22|
APIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|HIS_20110120103020<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020

© JAHIS 2012

(5B-1)　検体到着通知　(APIS→HIS)

メッセージ 5A を受けた、1 年前の検体を取り出し、
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知メッセージ」APIS_20110120133035 を
2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信。

(2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録を行った。)
(病理受付番号 H201100123 を付番。)

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120133035||ORU^R01^ORU_R01|
APIS_20110120133035|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||12345678^^^^PI||東京^さくら^^^^^L^I~トウキョウ^サクラ^^^^^L^P||
19520304|F|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||I|E3^12^^^^N||||255300^日本橋^花子^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>

ORC|OK|201101190000600|||||||20110120133010|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028
||||||||||||I<CR>

OBR||201101190000600||N002^免疫染色^LPATHO001||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号^JSAP010||H201100123|||||F<CR>

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120133035 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 35 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	12345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　さくら　（漢字氏名） トウキョウ　サクラ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19520304　（1952 年 3 月 4 日生）
8	Sex 性別	F　（女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID−PV1	
2	Patient Class 患者区分	I （入院患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	E3 棟 12 号室 （患者「東京 さくら」の居場所）
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	日本橋 花子 （職員番号 255300）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	OK （オーダ受付）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000600
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110120133010 （2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録を行った）
10	Entered By 入力者	新橋 晴彦 （職員番号 505606）
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋 晴彦 （職員番号 505606）
13	Enterer's Location 入力場所	25（婦人科） C（診療科） （端末を操作した場所を示す）
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	25（婦人科） （依頼医「新橋 晴彦」の所属科＝依頼科）
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	I （入院患者オーダ）

© JAHIS 2012

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000600
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	免疫染色　(LPATH0001:N002)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	ST
3	Observation Identifier 検査項目	AP-101　(JSAP010:検体受付番号)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	H201100123
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

© JAHIS 2012

(5B-2)　検体到着通知応答　(APIS→HIS)

メッセージサンプル（5B-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
「検体到着通知応答メッセージ」HIS_20110120133103 を
2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120133103||ACK^R01^ACK|
HIS_20110120133103|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|APIS_20110120133035<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120133103 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 13 時 31 分 03 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^R01^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120133103
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120133035

© JAHIS 2012

(5C-1)　報告書状態通知　(REPORT→HIS/APIS)

メッセージサンプル 5B に対して、REPORT_OLYM から HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON へ
V2.5 仕様の日本語を含む
「報告書状態通知メッセージ」REP_20110123162058 と REP_20110123162102 を
それぞれ 2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 58 秒と 16 時 21 分 02 秒に送信。

病理検査室所属の職員番号 0012 である虎ノ門太郎先生が病理検査を実施。
虎ノ門太郎先生が検査レポートを 2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分に作成完了した。
（2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った。）
一意的な文書番号は DOC_201101192152900 である。

【REPORT → HIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||HIS_FUJIYAMA||20110123162058||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110123162058|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

【REPORT → APIS へ送信する場合】

MSH|^~\&|REPORT_OLYM||APIS_NIHON||20110123162102||MDM^T02^MDM_T02|
REP_20110123162102|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||12345678^^^^PI||東京^さくら^^^^^L^I~トウキョウ^サクラ^^^^^L^P||
19520304|F|||^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||I|E3^12^^^^N||||255300^日本橋^花子^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>

ORC|RE|20110119000600|||||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028
||||||||||||I<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000600||N002^免疫染色^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|PA|20110119000600|||||||20110119215210|505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028
||||||||||||I<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||20110119000600||N002^免疫染色^LPATHO001||||||||||||
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I<CR>

ORC|CH|20110119000601|||||||20110119000600|20110119215210|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|
25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028||||||||||||O<CR>

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000601||
N002-1^エストロジェンレセプター病理組織標本作製^LPATHO001
||||||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||||||||||201101190000600<CR>

ORC|CH|201101190000602||||||201101190000600|20110119215210|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||
25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||R<CR>

OBR||201101190000602||
N002-2^プロジェステロンレセプター病理組織標本作製^LPATHO001
||||||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||||||||||201101190000600<CR>

ORC|CH|201101190000603||||||201101190000600|20110119215210|
505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^||
25^^^^^C||||25^婦人科^MML0028||||||||||O<CR>

TQ1|||||||R<CR>

OBR||201101190000603||N002-3^ＨＥＲ２タンパク病理組織標本作製**^LPATHO001**
||||||||||505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||||||||||201101190000600<CR>

TXA|1|SP||||||201101231620|0012^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^||||
DOC_201101192152900||201101190000600|||AU<CR>

OBX|1|RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/||||||F<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	REPORT_OLYM
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA (REPORT→HIS の時)、 APIS_NIHON (REPORT→APIS の時)
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110123162058 （メッセージが、2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 58 秒に送信された）(REPORT→HIS の時)、 20110123162102 （メッセージが、2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 02 秒に送信された）(REPORT→APIS の時)
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110123162058 (REPORT→HIS の時)、 REP_20110123162102 (REPORT→APIS の時)
11	Processing ID 処理 ID	P （Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	12345678
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　さくら　（漢字氏名） トウキョウ　サクラ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19520304 （1952 年 3 月 4 日生）
8	Sex 性別	F （女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	I　(入院患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	日本橋　花子　(職員番号　255300)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	RE　(検査付帯情報)、 PA　(親オーダ)、 CH　(子オーダ)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000600　(RE の時)、 201101190000600　(PA の時)、 201101190000601　(CH の時)、 201101190000602　(CH の時)、 201101190000603　(CH の時)
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000600　(CH の時)
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110123162045 (2011 年 1 月 23 日 16 時 20 分 45 秒に登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	01 (内科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01 (内科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	I　(入院患者オーダ)

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R （ルーチン）

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000600 (RE の時)、 201101190000600 (PA の時)、 201101190000601 (CH の時)、 201101190000602 (CH の時)、 201101190000603 (CH の時)
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	免疫染色 (LPATH0001:N002) (NW の時)、 免疫染色 (LPATH0001:N002) (PA の時)、 エストロジェンレセプター病理組織標本作製 (LPATH0001:N002-1) (CH の時)、 プロジェステロンレセプター病理組織標本作製 (LPATH0001:N002-2) (CH の時)、 ＨＥＲ２タンパク病理組織標本作製 (LPATH0001:N002-3) (CH の時)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋 晴彦 (職員番号 505606)

© JAHIS 2012

TXA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TXA セット ID－TXA	1
2	Document Type 文書タイプ	SP　(外科病理学)
3	Document Content Presentation 文書内容プレゼンテーション	
4	Activity Date/Time 活動日付／時刻	
5	Primary Activity Provider Code/Name 主要な活動提供者コード／名前	
6	Origination Date/Time 開始日付／時刻	
7	Transcription Date/Time 電子媒体化日付／時刻	
8	Edit Date/Time 編集日付／時刻	201101231620　(2011 年 1 月 23 日の 16 時 20 分に作成完了)
9	Originator Code/Name 起案者コード／名前	虎ノ門　太郎　(職員番号　0012)
10	Assigned Document Authenticator 指定された文書確証担当者	
11	Transcriptionist Code/Name 電子媒体化担当者コード／名前	
12	Unique Document Number 一意的な文書番号	DOC_201101192152900
13	Parent Document Number 親文書番号	
14	Placer Order Number 依頼者発注番号	201101190000600
15	Filler Order Number 実施者発注番号	
16	Unique Document File Name 一意的な文書ファイル名	
17	Document Completion Status 文書完成状態	AU　(承認された)

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	RP
3	Observation Identifier 検査項目	AP-201 (JSAP010:報告書のリンク情報)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	http://www.kondo/
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

© JAHIS 2012

(5C-2) 報告書状態通知応答 (HIS/APIS→REPORT)

メッセージサンプル（5C-1）に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA と APIS_NIHON から REPORT_OLYM へ V2.5 仕様の日本語を含む
「報告書状態通知応答メッセージ」HIS_20110123162101 と APIS_20110123162150 を
それぞれ 2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 01 秒と 16 時 21 分 50 秒に送信。

【HIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_OLYM||20110123162101||ACK^T02^ACK|
HIS_20110123162101|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110123162058<CR>

【APIS → REPORT へ送信する場合】

MSH|^~\&|APIS_NIHON||REPORT_OLYM||20110123162150||ACK^T02^ACK|
APIS_20110123162150|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|REP_20110123162102<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA（HIS→REPORT の時)、 APIS_NIHON（APIS→REPORT の時）
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	REPORT_OLYM
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110123162101 （メッセージが、2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 01 秒に送信された）（HIS→REPORT の時)、 20110123162150 （メッセージが、2011 年 1 月 23 日 16 時 21 分 50 秒に送信された）（APIS→REPORT の時）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^T02^ACK
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110123162101 （HIS→REPORT の時)、 APIS_20110123162150 （APIS→REPORT の時）
11	Processing ID 処理 ID	P （Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	REP_20110123162058 （HIS→REPORT の時）、 REP_20110123162102 （APIS→REPORT の時）

© JAHIS 2012

Case 6　検査取り消し

(6A-1)　病理診断・臨床細胞検査依頼（検査取り消し）　(HIS→APIS)

メッセージサンプル 2 に対して、HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ V2.5 仕様の日本語を含む
術中迅速診断の「病理診断・臨床細胞検査依頼メッセージ」（検査取り消し）
HIS_20110120123020 を 2011 年 1 月 20 日 12 時 30 分 20 秒に送信。
（2011 年 1 月 20 日 12 時 20 分 10 秒に登録を行った。）

一度はオーダ入力をしたものの、患者さんの容態が急変し、手術が中止となったため、
術中迅速診断も中止となった。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120123020||OML^O21^OML_O21|
HIS_20110120123020|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID|||55667788^^^^PI||江戸^花子^^^^^**L^I~**エド^ハナコ^^^^^**L^P||19491224|F|||**
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号**||**
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||I|||||101202^中田^隆**^^^^^^^L^^^^^I|||MED<CR>**

ORC|CA|201101190000200|||||||20110120122010|505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^|10^^^^^C||||10^**外科**^MML0028||||||||||||I<CR>**

TQ1|||||||||R<CR>

OBR||201101190000200||N003-0^術中迅速病理組織標本作製**^LPATHO001**
||||||||||505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I<CR>**

OBX|1|TX|AP-091^オーダキャンセル理由**^JSAP010||**患者の様態が急変し、手術が
中止となったため。**||||||F<CR>**

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120123020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 12 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OML^O21^OML_O21
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120123020
11	Processing ID 処理 ID	P （Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	55667788
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	江戸 花子 （漢字氏名） エド ハナコ （カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19491224 （1949 年 12 月 24 日生）
8	Sex 性別	F （女性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

© JAHIS 2012

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID−PV1	
2	Patient Class 患者区分	I （入院患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田 隆 （職員番号 101202）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	CA （オーダキャンセル）
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000200
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	201101190000200 （CH の時）
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110120122010 （2011 年 1 月 20 日 12 時 20 分 10 秒に登録を行った）
10	Entered By 入力者	新橋 晴彦 （職員番号 505606）
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋 晴彦 （職員番号 505606）
13	Enterer's Location 入力場所	10（外科） C（診療科） （端末を操作した場所を示す）
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	10（外科） （依頼医「新橋 晴彦」の所属科＝依頼科）
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	I （入院患者オーダ）

© JAHIS 2012

TQ1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - TQ1 セット ID - TQ1	
2	Quantity 数量	
3	Repeat Pattern 繰返しパターン	
4	Explicit Time 明示的な時間	
5	Relative Time and Units 関連時間/単位	
6	Service Duration サービス継続期間	
7	Start date/time 開始日時	
8	End date/time 終了日時	
9	Priority 優先度	R （ルーチン）

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000200
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	術中迅速病理組織標本作製 (LPATH0001:N003-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋 晴彦 （職員番号 505606）

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	TX
3	Observation Identifier 検査項目	AP-091 （JSAP010:オーダキャンセル理由）
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	患者の様態が急変し、手術が中止となったため。
5	Observation Value 検査値	
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	F （最終検査）
11	Observation Result Status 検査結果状態	

© JAHIS 2012

(6A-2) 病理診断・臨床細胞検査依頼応答（検査取り消し） (APIS→HIS)

メッセージサンプル（6A-1）に対する肯定応答メッセージ。
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ V2.5 仕様の日本語を含む
術中迅速診断の「病理診断・臨床細胞検査依頼応答メッセージ」（検査取り消し）
APIS_20110120123022 を 2011 年 1 月 20 日 12 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120123022||ORL^O22^ORL_O22|
APIS_20110120123022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|HIS_20110120123020<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120123022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 12 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ORL^O22^ORL_O22
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120123022
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120123020

© JAHIS 2012

付録 - ２．　共通メッセージの例

本メッセージ例において、メッセージ制御 ID（MSH-10）HIS_*****や APIS_*****は、
１秒間に１メッセージしか送信しない場合を想定して設定している。

Case 7　患者基本属性の問い合わせ

(7A-1)　患者情報照会　(APIS→HIS)

APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ患者 ID11223344 の患者情報照会のため V2.5 仕様の日本語を含む「患者情報照会メッセージ」APIS_20110120103020 を 2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103020||QBP^Q22^QBP_Q21
|APIS_20110120103020|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

QPD|IHE PDQ Query||11223344<CR>

RCP|I<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	QBP^Q22^QBP_Q21
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

© JAHIS 2012

QPD 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Message Query Name 照会メッセージ名	IHE PDQ Query
2	Query Tag 照会タグ	
3-n	User Parameters (in successive fields) 使用者パラメータ	11223344

RCP 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Query Priority 問合せ優先度	I　(即時)
2	Quantity Limited Request 量限定要求	
3	Response Modality 応答モダリティ	

© JAHIS 2012

(7A-2)　患者情報照会応答　(HIS→APIS)

メッセージサンプル(7A-1)に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ患者 ID11223344 の患者情報回答のため
V2.5 仕様の日本語を含む「患者情報照会応答メッセージ」HIS_20110120103022 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103022||RSP^K22^RSP_K22|
HIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|APIS_20110220103020<CR>

QAK||OK<CR>

QPD|IHE PDQ Query||11223344<CR>

ID11223344 の患者は、氏名　東京太郎、男、1950 年 12 月 14 日生である。
住所は、〒105-0004　東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号、電話は、03-3506-8010 である。

PID|||11223344^^^^P||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010 <CR>

患者さんは外来で内科にかかっており主治医は中田隆先生（職員番号　101202）である。

PV1||O|||||101202^中田^隆^^^^^^^L^^^^^|||01<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	RSP^K22^RSP_K22
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110220103020

QAK 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Query Tag 問合せタグ	
2	Query Response Status 問合せ応答ステータス	OK

QPD 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Message Query Name 照会メッセージ名	IHE PDQ Query
2	Query Tag 照会タグ	
3-n	User Parameters (in successive fields) 使用者パラメータ	11223344

© JAHIS 2012

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11223344
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　太郎　（漢字氏名） トウキョウ　タロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214　(1950 年 12 月 14 日生)
8	Sex 性別	M　(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　(外来患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　(職員番号　101202)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

Case 8　患者情報の通知

(8A-1)　患者情報通知　(HIS→APIS)

HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ東京太郎の患者情報登録のため V2.5 仕様の日本語を含む「患者情報通知メッセージ」HIS_20110120103020 を 2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103020||ADT^A08^ADT_A01|
HIS_20110120103020|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

EVN||20110119<CR>

患者さんは、氏名　東京太郎、男、1950 年 12 月 14 日生である。患者 ID は 11223344 である。
住所は、〒105-0004　東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号、電話は、03-3506-8010 である。

PID|||11223344^^^^P||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

患者さんは、内科外来、主治医は中田隆先生（職員番号　101202）である。

PV1||O||||101202^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

EVN 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Event Type Code 事象型コード	
2	Recorded Date/Time 事象記録日時	20110119

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11223344
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　太郎　（漢字氏名） トウキョウ　タロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501014　(1950 年 10 月 14 日生)
8	Sex 性別	M　(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号　〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　(外来患者)
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　(職員番号　101202)
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

(8A-2) 患者情報通知応答 (APIS→HIS)

メッセージサンプル(8A-1)に対する肯定応答メッセージ。
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ東京太郎の患者情報登録受付のため
V2.5 仕様の日本語を含む「患者情報通知応答メッセージ」APIS_20110120103022 を
2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||ACK^A08^ACK_A01|
APIS_20110120103022|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|HIS_20110220103020<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	ACK^A08^ACK_A01
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110220103020

© JAHIS 2012

Case 9　オーダ状態に対する問い合わせ

(9A-1)　病理診断・臨床細胞検査依頼照会　(APIS→HIS)

APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ患者 ID11223344 の病理診断・臨床細胞検査依頼照会のため
V2.5 仕様の日本語を含む「病理診断・臨床細胞検査依頼照会メッセージ」
APIS_20110120103020 を 2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103020||OSQ^Q06^OSQ_Q06|
APIS_20110120103020|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

QRD|20110120103020|R|I|OSQ11223344|||1^RD|11223344|ORD<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	OSQ^Q06^OSQ_Q06
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P　(Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

© JAHIS 2012

QRD 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Query Date/Time 照会日付/時間	20110120103020
2	Query Format Code 照会フォーマットコード	R　(診療記録モード)
3	Query Priority 照会優先度	I　(即時)
4	Query ID 照会 ID	OSQ11223344
5	Deferred Response Type 遅延応答型	
6	Deferred Response Date/Time 遅延応答日付/時間	
7	Quantity Limited Request 量限定要請	1^RD　(1 診療記録)
8	Who Subject Filter 対象人物フィルタ	11223344
9	What Subject Filter 対象主題フィルタ	ORD　(オーダ)

© JAHIS 2012

(9A-2)　病理診断・臨床細胞検査依頼照会応答　(HIS→APIS)

メッセージサンプル(9A-1)に対する肯定応答メッセージ。
HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ患者 ID11223344 の病理診断・臨床細胞検査依頼照会回答のため V2.5 仕様の日本語を含む「病理診断・臨床細胞検査依頼照会応答メッセージ」
HIS_20110120103022 を 2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||APIS_NIHON||20110120103022||RSP^K22^RSP_K22|
HIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|APIS_20110220103020<CR>

QRD|20110120103020|R|I|OSQ11223344|||1^RD|11223344|ORD<CR>

PID|||11223344^^^^P||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P**||19501214|M|||**
^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２丁目５番５号**||**
^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||O|||||101202^中田^隆**^^^^^^^L^^^^^|||01<CR>**

ORC|OK|201101190000100|||||||20110120133010|505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^|||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^|01^^^^^C||||01^**内科**^MML028||||||||||||O<CR>**

OBR||201101190000100||N000-0^病理組織標本作製**^LPATHO001|||201101201330|||||||||**
505606^新橋^晴彦**^^^^^^^L^^^^^I<CR>**

OBX|1|ST|AP-101^検体受付番号**^JSAP010||H201100345||||||F<CR>**

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	RSP^K22^RSP_K22
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P （Production）
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110220103020

QRD 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Query Date/Time 照会日付/時間	20110120103020
2	Query Format Code 照会フォーマットコード	R （診療記録モード）
3	Query Priority 照会優先度	I （即時）
4	Query ID 照会 ID	OSQ11223344
5	Deferred Response Type 遅延応答型	
6	Deferred Response Date/Time 遅延応答日付/時間	
7	Quantity Limited Request 量限定要請	1^RD （1 診療記録）
8	Who Subject Filter 対象人物フィルタ	11223344
9	What Subject Filter 対象主題フィルタ	ORD （オーダ）
10	What Department Data Code 対象部門データコード	
11	What Data Code Value Qual. 対象データコード修飾子	
12	Query Results level 照会結果レベル	

© JAHIS 2012

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11223344
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　太郎　（漢字氏名） トウキョウ　タロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501014　（1950 年 10 月 14 日生）
8	Sex 性別	M　（男性）
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号　〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

PV1 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - PV1 セット ID－PV1	
2	Patient Class 患者区分	O　（外来患者）
3	Assigned Patient Location 患者所在場所	
4	Admission Type 入院タイプ	
5	Preadmit Number 事前入院番号	
6	Prior Patient Location 以前の患者所在住所	
7	Attending Doctor 主治医	中田　隆　（職員番号　101202）
8	Referring Doctor 紹介医師	
9	Consulting Doctor コンサルティング医師	
10	Hospital Service 病院サービス	MED

© JAHIS 2012

ORC 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Order Control オーダ制御	OK　(オーダ受付)
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000100
3	Filler Order Number 実施者オーダ番号	
4	Placer Group Number 依頼者グループ番号	
5	Order Status オーダ状態	
6	Response Flag 応答フラグ	
7	Quantity/Timing 数量/タイミング	
8	Parent 親	
9	Date/Time of Transaction トランザクション日時	20110120133010 (2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分 10 秒に登録を行った)
10	Entered By 入力者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
11	Verified By 検証者	
12	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)
13	Enterer's Location 入力場所	01 (内科)　C (診療科) (端末を操作した場所を示す)
14	Call Back Phone Number コールバック用電話番号	
15	Order Effective Date/Time オーダ有効日時	
16	Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由	
17	Entering Organization 入力組織	01 (内科)　(依頼医「新橋　晴彦」の所属科＝依頼科)
18	Entering Device 入力装置	
19	Action By 発動者	
20	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード	
21	Ordering Facility Name オーダ施設名	
22	Ordering Facility Address オーダ施設住所	
23	Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号	
24	Ordering Provider Address オーダ依頼者住所	
25	Order Status Modifier オーダ状態修飾子	
26	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由	
27	Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時	
28	Confidentiality Code 守秘コード	
29	Order Type オーダタイプ	O　(外来患者オーダ)

© JAHIS 2012

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000100
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	病理組織標本作製 (LPATH0001:N000-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	201101201330 (2011 年 1 月 20 日 13 時 30 分に開始)
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　(職員番号　505606)

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	1
2	Value Type 値型	ST
3	Observation Identifier 検査項目	AP-101　(JSAP010:検体受付番号)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	H201100345
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　(最終検査)

© JAHIS 2012

Case 10 結果情報の問合せ

(10A-1) 病理診断・臨床細胞検査結果情報照会 (HIS→APIS)

HIS_FUJIYAMA から APIS_NIHON へ患者 ID11223344 の病理診断・臨床細胞検査結果情報照会のため V2.5 仕様の日本語を含む「病理診断・臨床細胞検査結果情報照会メッセージ」HIS_20110120103020 を 2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信。

MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||QBP^ZB5^QBP_Q11|APIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

QPD|ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01||11223344<CR>

RCP|I|10^RD|R<CR>

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	APIS_NIHON
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103020 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 20 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	QBP^ZB5^QBP_Q11
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110120103020
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

QPD 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Message Query Name 照会メッセージ名	ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01
2	Query Tag 照会タグ	
3-n	User Parameters (in successive fields) 使用者パラメータ	11223344

© JAHIS 2012

RCP 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Query Priority 問合せ優先度	I　(即時)
2	Quantity Limited Request 量限定要求	1^RD　(1 診療記録)
3	Response Modality 応答モダリティ	R　(実時間)

© JAHIS 2012

(10A-2)　病理診断・臨床細胞検査結果情報照会応答　(APIS→HIS)

メッセージサンプル(10A-1)に対する肯定応答メッセージ。
APIS_NIHON から HIS_FUJIYAMA へ患者 ID11223344 の病理診断・臨床細胞検査結果情報回答のため V2.5 仕様の日本語を含む「病理診断・臨床細胞検査結果情報照会応答メッセージ」APIS_20110120103022 を 2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信。

```
MSH|^~\&|APIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20110120103022||RSP^ZB6^RSP_ZB6|
    APIS_20110120103022|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

MSA|AA|HIS_20110220103020<CR>

QAK||OK<CR>

QPD|ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01||11223344<CR>

PID|||11223344^^^^P||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
    ^^^^105-0004^^H^^東京都港区新橋２丁目５番５号||
    ^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

SPM|1|1||201^生検^LPATHO002|||226^EMR^LPATHO004|||
    010100^胃底部^LPATHO003||||||201101201005<CR>

OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
    505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||201101190000100<CR>

SPM|2|2||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||
    010100^胃底部^LPATHO003||||||201101201005<CR>

OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
    505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||201101190000100<CR>

SPM|3|3||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||
    010100^胃底部^LPATHO003||||||201101201005<CR>

OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
    505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||201101190000100<CR>

SPM|4|4||201^生検^LPATHO002|||221^ポリペクトミー^LPATHO004|||
    01020000^十二指腸^LPATHO003||||||201101201005<CR>

OBR||201101190000101||N000-0^病理組織標本作製^LPATHO001||||||||||||
    505606^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^|||||||||||||201101190000100<CR>

OBX||RP|AP-201^報告書のリンク情報^JSAP010||http://www.kondo/||||||F<CR>
```

© JAHIS 2012

MSH 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Field Separator フィールド区切文字	|
2	Encoding Characters コード化文字	^~\&
3	Sending Application 送信アプリケーション	APIS_NIHON
4	Sending Facility 送信施設	
5	Receiving Application 受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA
6	Receiving Facility 受信施設	
7	Date/Time Of Message メッセージ日付/時間	20110120103022 （メッセージが、2011 年 1 月 20 日 10 時 30 分 22 秒に送信された）
8	Security セキュリティ	
9	Message Type メッセージ型	RSP^ZB6^RSP_ZB6
10	Message Control ID メッセージ制御 ID	APIS_20110120103022
11	Processing ID 処理 ID	P (Production)
12	Version ID バージョン ID	2.5
13	Sequence Number シーケンス番号	
14	Continuation Pointer 継続ポインタ	
15	Accept Acknowledgment Type 受諾応答型	
16	Application Acknowledgment Type アプリケーション肯定応答型	
17	Country Code 国コード	JPN
18	Character Set 文字セット	ASCII~ISO IR87
19	Principal Language of Message 主要言語	
20	Alternate Character Set Handling Scheme 代替文字セット操作法	ISO 2022-1994

MSA 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Acknowledgment Code 応答コード	AA （基本モード：アプリケーション受託）
2	Message Control ID メッセージ制御 ID	HIS_20110220103020

QAK 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Query Tag 問合せタグ	
2	Query Response Status 問合せ応答ステータス	OK

QPD 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Message Query Name 照会メッセージ名	ZB5^Observation Reporting^IOB_Qpd01
2	Query Tag 照会タグ	
3-n	User Parameters (in successive fields) 使用者パラメータ	11223344

© JAHIS 2012

PID 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Patient ID セット ID－患者 ID	
2	Patient ID 患者 ID	
3	Patient Identification List 患者 ID リスト	11223344
4	Alternate Patient ID - PID 代替患者 ID	
5	Patient Name 患者氏名	東京　太郎　（漢字氏名） トウキョウ　タロウ　（カナ氏名）
6	Mother's Maiden Name 母親の旧姓	
7	Date/Time of Birth 生年月日年齢	19501214　(1950 年 12 月 14 日生)
8	Sex 性別	M　(男性)
9	Patient Alias 患者別名	
10	Race 人種	
11	Patient Address 患者住所	東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 〒105-0004
12	County Code 郡コード	
13	Phone Number - Home 電話番号－自宅	03-3506-8010

SPM 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - SPM セット ID - SPM	1、2、3、4
2	Specimen ID 検体 ID	1 (シェーマ中の検体#1)、 2 (シェーマ中の検体#2)、 3 (シェーマ中の検体#3)、 4 (シェーマ中の検体#4)
3	Specimen Parent Ids 親検体 ID	
4	Specimen Type 検体タイプ	生検　(LPATH0002:201)
5	Specimen Type Modifier 検体タイプ修飾子	
6	Specimen Additives 検体添加物	
7	Specimen Collection Method 検体採取法	EMR　(LPATH0004:226) (ID=1)、 ポリペクトミー　(LPATH0004:221) (ID=2、3、4)
8	Specimen Source Site 検査材料・検体部位	
9	Specimen Source Site Modifier 検体部位修飾子	
10	Specimen Collection Site 検体採取部位	胃底部　(LPATH0003:01010100) (ID=1、2、3)、 十二指腸　(LPATH0003:01020000) (ID=4)
11	Specimen Role 検体役割	
12	Specimen Collection Amount 検体採取量	
13	Grouped Specimen Count 検体総数	
14	Specimen Description 検体記述	
15	Specimen Handling Code 検体取り扱いコード	
16	Specimen Risk Code 検体リスクコード	
17	Specimen Collection Date/Time 検体採取日時	201101201005 (2011 年 1 月 20 日の 10 時 05 分に採取)

© JAHIS 2012

OBR 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - Observation Request ID 設定 ー 検査要求	
2	Placer Order Number 依頼者オーダ番号	201101190000101
3	Filler Order Number + 実施者オーダ番号	
4	Universal Service ID 検査項目 ID	病理組織標本作製 (LPATH0001:N000-0)
5	Priority 優先度	
6	Requested Date/time 要求日時	
7	Observation Date/Time 検査日時	
8	Observation End Date/Time 検査終了日時	
9	Collection Volume 採取量	
10	Collector Identifier 採取者識別子	
11	Specimen Action Code 検体処置コード	
12	Danger Code 危険(検体)コード	
13	Relevant Clinical Info. 関連臨床情報	
14	Specimen Received Date/Time 検体受理日時	
15	Specimen Source 検査材料	
16	Ordering Provider 依頼者	新橋　晴彦　（職員番号　505606）
17	Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号	
18	Placer field 1 依頼者フィールド 1	
19	Placer field 2 依頼者フィールド 2	
20	Filler Field 1 + 実施者フィールド 1	
21	Filler Field 2 + 実施者フィールド 2	
22	Results Rpt/Status Change - Date/Time + 結果報告/状態変更-日時	
23	Charge to Practice + 課金	
24	Diagnostic Serv Sect ID 診断部門 ID	
25	Result Status + 結果状態	
26	Parent Result + 親結果	
27	Quantity/Timing 数量/タイミング	
28	Result Copies To 結果配布先	
29	Parent Number 親番号	201101190000100

OBX 属性

SEQ	ELEMENT NAME	NOTE
1	Set ID - BOX セット ID - OBX	
2	Value Type 値型	RP
3	Observation Identifier 検査項目	AP-201 (JSAP010:報告書のリンク情報)
4	Observation Sub-ID 検査副 ID	
5	Observation Value 検査値	http://www.kondo/
6	Units 単位	
7	References Range 基準値範囲	
8	Abnormal Flags 異常フラグ	
9	Probability 確率	
10	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質	
11	Observation Result Status 検査結果状態	F　（最終検査）

© JAHIS 2012

付録 - ３．　病理・臨床細胞オーダ用サンプルマスタ　Ver.1.0

“付録 - １．メッセージの例”で使用したサンプルマスタを以下に説明する。

マスタへの要件

わが国ではオーダ時に詳細情報を指定することが多い。

放射線データ交換規約においては、オーダにおける詳細指定に JJ1017 が採用されている。病理・臨床細胞分野では、この JJ1017 に相当するオーダ用のマスタが標準化されていない。従来の APIS では、納入システムおよび納入施設によってマスタの内容は各施設固有のものや、提供するベンダ固有のものであった。しかも、これらのマスタでは、オーダで指示／依頼を行う内容の粒度（詳細度）や、種別の考え方等も統一性は無いという状況であった。

このため、ここでは本規約の策定に伴い病理・臨床細胞向けのサンプルとして作成したマスタを示す。

なお、本マスタは、あくまで病理・臨床細胞データ交換規約を用いる上でオーダを指示するためのマスタの使い方を示すためのサンプルであるため、必ずしもこのマスタを用いることを強制するものではない。各施設がすでに用意しているマスタがあれば、それを用いてもらうことも可能である。しかしながら、マスタを用意できていない施設およびベンダにとっては、本マスタを参考あるいは採用していただくことで、個別に作成する手間を減らすことになるものと考える。

MML0028: Medical Markup Language (MML)の Medical Department ID type
（医科診療科コード）で規定されていることを示す。

テーブル LPATH0001 － 検査目的群 ID

Value	Description
N000	組織診
N000-0	病理組織標本作製
N000-9	他院標本
N001	電子顕微鏡
N001-0	電子顕微鏡病理組織標本作製
N002	免疫染色
N002-1	エストロジェンレセプター病理組織標本作製
N002-2	プロジェステロンレセプター病理組織標本作製
N002-3	ＨＥＲ２タンパク病理組織標本作製
N002-4	ＥＧＦＲタンパク病理組織標本作製
N002-5	免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製その他
N003	術中迅速
N003-0	術中迅速病理組織標本作製
N003-2	術中迅速細胞診
N004	細胞診
N004-0	細胞診（１部位につき）
N004-1	細胞診（婦人科材料等によるもの）
N004-2	細胞診（穿刺吸引細胞診、体腔洗浄等によるもの）
N005	遺伝子検査
N005-0	ＨＥＲ２遺伝子標本作製

テーブル LPATH0002 － 検体タイプ

Value	Description
101	細胞診材料
201	生検
211	手術材料

© JAHIS 2012

テーブル LPATH0003 ― 臓器・検査材料

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
00000000	外側上唇（赤唇）	C00.0	00100300	中咽頭後壁	C10.3
00000100	外側下唇（赤唇）	C00.1	00100400	鰓裂	C10.4
00000200	外側口唇（赤唇）	C00.2	00100500	中咽頭の境界部	C10.8
00000300	上唇粘膜	C00.3	00100600	中咽頭その他	C10.9
00000400	下唇粘膜	C00.4	00110000	上咽頭上壁	C11.0
00000500	口唇粘膜その他	C00.5	00110100	上咽頭後壁	C11.1
00000600	唇交連	C00.6	00110200	咽頭扁桃	C11.1
00000700	口唇の境界部	C00.8	00110300	上咽頭側壁	C11.2
00000800	口唇その他	C00.9	00110400	上咽頭前壁	C11.3
00010000	舌根部	C01.9	00110500	上咽頭の境界部	C11.8
00020000	舌背面	C02.0	00110600	上咽頭その他	C11.9
00020100	舌縁	C02.1	00120000	梨状陥凹	C12.9
00020200	舌下面	C02.2	00130000	後輪状軟骨部	C13.0
00020300	舌の前 2/3	C02.3	00130100	披裂喉頭蓋ひだ	C13.1
00020400	舌扁桃	C02.4	00130200	下咽頭後壁	C13.2
00020500	舌の境界部	C02.8	00130300	下咽頭の境界部	C13.8
00020600	舌その他	C02.9	00130400	下咽頭その他	C13.9
00030000	上顎歯肉	C03.0	00140000	咽頭その他	C14.0
00030100	下顎歯肉	C03.1	00140100	Waldeyer 輪	C14.2
00030200	歯肉その他	C03.9	00140200	口唇口腔咽頭の境界部	C14.8
00040000	前部口腔底	C04.0	01000000	頚部食道	C15.0
00040100	側部口腔底	C04.1	01000100	胸部食道	C15.1
00040200	口腔底の境界部	C04.8	01000200	腹部食道	C15.2
00040300	口腔底その他	C04.9	01000600	食道の境界部	C15.8
00050000	硬口蓋	C05.0	01000700	食道その他	C15.9
00050100	軟口蓋	C05.1	01010000	噴門	C16.0
00050200	口蓋垂	C05.2	01010100	胃底部	C16.1
00050300	口蓋の境界部	C05.8	01010200	胃体部	C16.2
00050400	口蓋その他	C05.9	01010300	胃前庭部	C16.3
00060000	頬粘膜	C06.0	01010400	幽門	C16.4
00060100	口腔前庭	C06.1	01010500	胃小弯	C16.5
00060200	臼後部	C06.2	01010600	胃大弯	C16.6
00060300	口腔の境界部	C06.8	01010700	胃の境界部	C16.8
00060400	口腔その他	C06.9	01010800	胃その他	C16.9
00070000	耳下腺-左	C07.9	01020000	十二指腸	C17.0
00070100	耳下腺-右	C07.9	01020100	空腸	C17.1
00080000	顎下腺-左	C08.0	01020200	回腸	C17.2
00080100	顎下腺-右	C08.0	01020300	Meckel 憩室	C17.3
00080200	舌下腺-左	C08.1	01020400	小腸の境界部	C17.8
00080300	舌下腺-右	C08.1	01020500	小腸その他	C17.9
00080400	大唾液腺境界部-左	C08.8	01030000	盲腸	C18.0
00080500	大唾液腺境界部-右	C08.8	01030100	虫垂	C18.1
00080600	大唾液腺その他	C08.9	01030200	上行結腸	C18.2
00090000	扁桃窩	C09.0	01030300	右結腸曲(肝弯曲)	C18.3
00090100	扁桃口蓋弓	C09.1	01030400	横行結腸	C18.4
00090200	扁桃の境界部	C09.8	01030500	左結腸曲(脾弯曲)	C18.5
00090300	扁桃その他	C09.9	01030600	下行結腸	C18.6
00100000	喉頭蓋谷	C10.0	01030700	S状結腸	C18.7
00100100	喉頭蓋の前面	C10.1	01030800	結腸の境界部	C18.8
00100200	中咽頭側壁	C10.2	01030900	結腸その他	C18.9

© JAHIS 2012

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
01040000	直腸S状結腸移行部	C19.9	02040000	主気管支-左	C34.0
01050000	直腸	C20.9	02040100	主気管支-右	C34.0
01060000	肛門（皮膚を除く）	C21.0	02040200	肺上葉-左	C34.1
01060100	肛門管	C21.1	02040300	肺上葉-右	C34.1
01060200	総排泄腔由来部	C21.2	02040400	肺舌区-左	C34.2
01060300	直腸肛門 肛門管境界部	C21.8	02040500	肺中葉-右	C34.2
01070000	肝	C22.0	02040600	肺下葉-左	C34.3
01070100	肝内胆管	C22.1	02040700	肺下葉-右	C34.3
01080000	胆嚢	C23.9	02040800	肺の境界部-左	C34.8
01090000	肝外胆管	C24.0	02040900	肺の境界部-右	C34.8
01090100	総胆管	C24.0	02041000	肺その他-左	C34.9
01090200	胆嚢管	C24.0	02041100	肺その他-右	C34.9
01090300	肝管	C24.0	02050000	胸腺	C38.0
01090400	Vater 乳頭膨大部	C24.1	02060000	心臓	C38.1
01090500	胆道の境界部	C24.8	02060200	前縦隔	C38.2
01090600	胆道その他	C24.9	02060300	後縦隔	C38.3
01100000	膵頭部	C25.0	02060400	縦隔その他	C38.4
01100100	膵体部	C25.1	02060500	胸膜-左	C38.4
01100200	膵尾部	C25.2	02060600	胸膜-右	C38.8
01100300	膵管	C25.3	02060900	心臓縦隔胸膜の境界部	C38.0
01100400	ランゲルハンス島	C25.4	02061200	僧帽弁	C38.0
01100500	膵（部位明示）	C25.7	02061300	大動脈弁	C38.0
01100600	膵頚部	C25.7	02061400	三尖弁	C38.0
01100700	膵の境界部	C25.8	02061500	肺動脈弁	C38.0
01100800	膵その他	C25.9	02070000	上気道その他	C39.0
01110000	腸管その他	C26.0	02070100	呼吸器，胸腔内境界部	C39.8
01110100	消化器系の境界部	C26.8	02070200	呼吸器系その他	C39.9
01110200	胃腸管その他	C26.9	03000000	上肢長骨肩甲骨，関節-左	C40.0
02000000	鼻腔-左	C30.0	03000100	上肢長骨肩甲骨，関節-右	C40.0
02000100	鼻腔-右	C30.0	03000200	上肢の短骨，関節-左	C40.1
02000200	中耳-左	C30.1	03000300	上肢の短骨，関節-右	C40.1
02000300	中耳-右	C30.1	03000400	下肢の長骨，関節-左	C40.2
02010000	上顎洞-左	C31.0	03000500	下肢の長骨，関節-右	C40.2
02010100	上顎洞-右	C31.0	03000600	下肢の短骨，関節-左	C40.3
02010200	篩骨洞-左	C31.1	03000700	下肢の短骨，関節-右	C40.3
02010300	篩骨洞-右	C31.1	03000800	四肢の骨関節境界部-左	C40.8
02010400	前頭洞-左	C31.2	03000900	四肢の骨関節境界部-右	C40.8
02010500	前頭洞-右	C31.2	03001000	四肢の骨関節	C40.9
02010600	蝶形骨洞-左	C31.3	03010000	頭蓋骨，顔面骨，関節	C41.0
02010700	蝶形骨洞-右	C31.3	03010100	上顎骨	C41.0
02010800	副鼻腔の境界部-左	C31.8	03010200	歯（上）	C41.0
02010900	副鼻腔の境界部-右	C31.8	03010300	下顎骨	C41.1
02011000	副鼻腔その他	C31.9	03010400	歯（下）	C41.1
02020000	声門	C32.0	03010500	脊柱	C41.2
02020100	声門上部	C32.1	03010600	肋骨胸骨鎖骨，関節	C41.3
02020200	声門下部	C32.2	03010700	骨盤骨仙骨尾骨，関節	C41.4
02020300	喉頭軟骨	C32.3	03010800	骨，関節軟骨の境界部	C41.8
02020400	喉頭の境界部	C32.8	03010900	骨，関節軟骨その他	C41.9
02020500	喉頭その他	C32.9	04000000	血液	C42.0
02030000	気管	C33.9	04000100	骨髄	C42.1

© JAHIS 2012

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
04000200	脾	C42.2	05060100	肩-左	C44.6
04000300	細網内皮系その他	C42.3	05060200	肩-右	C44.6
04000400	造血系その他	C42.4	05060300	上腕-左	C44.6
05000000	口唇	C44.0	05060400	上腕-右	C44.6
05010000	上眼瞼-左	C44.1	05060500	肘-左	C44.6
05010100	上眼瞼-右	C44.1	05060600	肘-右	C44.6
05010200	下眼瞼-左	C44.1	05060700	肘窩-左	C44.6
05010300	下眼瞼-右	C44.1	05060800	肘窩-右	C44.6
05020000	耳介-左	C44.2	05060900	前腕-左	C44.6
05020100	耳介-右	C44.2	05061000	前腕-右	C44.6
05020200	外耳道-左	C44.2	05061100	手-左	C44.6
05020300	外耳道-右	C44.2	05061200	手-右	C44.6
05030000	顔面	C44.3	05061300	I 指-左	C44.6
05030100	こめかみ-左	C44.3	05061400	I 指-右	C44.6
05030200	こめかみ-右	C44.3	05061500	II 指-左	C44.6
05030300	前額部	C44.3	05061600	II 指-右	C44.6
05030400	眉間	C44.3	05061700	III 指-左	C44.6
05030600	頬部-左	C44.3	05061800	III 指-右	C44.6
05030700	頬部-右	C44.3	05061900	IV 指-左	C44.6
05030800	耳前部-左	C44.3	05062000	IV 指-右	C44.6
05030900	耳前部-右	C44.3	05062100	V 指-左	C44.6
05031000	耳下部-左	C44.3	05062200	V 指-右	C44.6
05031100	耳下部-右	C44.3	05062300	指爪-左	C44.6
05031200	鼻	C44.3	05062400	指爪-右	C44.6
05031300	人中	C44.3	05070100	大腿-左	C44.7
05031400	口周囲	C44.3	05070200	大腿-右	C44.7
05031500	下顎部	C44.3	05070300	膝-左	C44.7
05031600	頤	C44.3	05070400	膝-右	C44.7
05031700	眉毛-左	C44.3	05070500	膝窩-左	C44.7
05031800	眉毛-右	C44.3	05070600	膝窩-右	C44.7
05040100	頭部	C44.4	05070700	下腿-左	C44.7
05040200	耳後部-左	C44.4	05070800	下腿-右	C44.7
05040300	耳後部-右	C44.4	05070900	I 趾-左	C44.7
05040400	頚部	C44.4	05071000	I 趾-右	C44.7
05040500	項部	C44.4	05071100	II 趾-左	C44.7
05040600	鎖骨上部-左	C44.4	05071200	II 趾-右	C44.7
05040700	鎖骨上部-右	C44.4	05071300	III 趾-左	C44.7
05050100	胸-左	C44.5	05071400	III 趾-右	C44.7
05050200	胸-右	C44.5	05071500	IV 趾-左	C44.7
05050300	腋窩-左	C44.5	05071600	IV 趾-右	C44.7
05050400	腋窩-右	C44.5	05071700	V 趾-左	C44.7
05050500	腹部	C44.5	05071800	V 趾-右	C44.7
05050600	臍部	C44.5	05071900	足-左	C44.7
05050700	鼠径部-左	C44.5	05072000	足-右	C44.7
05050800	鼠径部-右	C44.5	05072100	足背-左	C44.7
05050900	背中	C44.5	05072200	足背-右	C44.7
05051000	腰部	C44.5	05072300	踵-左	C44.7
05051100	臀部-左	C44.5	05072400	踵-右	C44.7
05051200	臀部-右	C44.5	05072500	足底-左	C44.7
05051300	肛門周囲	C44.5	05072600	足底-右	C44.7

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
05072700	趾爪-左	C44.7	09000300	乳房中央部(E)-右	C50.1
05072800	趾爪-右	C44.7	09000400	乳房上内側(A)-左	C50.2
05080000	皮膚の境界部	C44.8	09000500	乳房上内側(A)-右	C50.2
05090000	皮膚その他	C44.9	09000600	乳房下内側(B)-左	C50.3
06000000	頭頚部，顔面の末梢神経	C47.0	09000700	乳房下内側(B)-右	C50.3
06000100	上肢，肩の末梢神経-左	C47.1	09000800	乳房上外側(C)-左	C50.4
06000200	上肢，肩の末梢神経-右	C47.1	09000900	乳房上外側(C)-右	C50.4
06000300	下肢股関節の末梢神経-左	C47.2	09001000	乳房下外側(D)-左	C50.5
06000400	下肢股関節の末梢神経-右	C47.2	09001100	乳房下外側(D)-右	C50.5
06000500	胸部の末梢神経	C47.3	09001200	乳腺腋窩尾部(C')-左	C50.6
06000600	腹部の末梢神経	C47.4	09001300	乳腺腋窩尾部(C')-右	C50.6
06000700	骨盤の末梢神経	C47.5	09001400	乳房の境界部-左	C50.8
06000800	体幹の末梢神経その他	C47.6	09001500	乳房の境界部-右	C50.8
06000900	末梢神経の境界部	C47.8	09001600	乳房その他	C50.9
06001000	末梢神経その他	C47.9	10000000	大陰唇	C51.0
07000000	後腹膜	C48.0	10000100	小陰唇	C51.1
07000100	腹膜（部位明示）	C48.1	10000200	陰核	C51.2
07000200	腸間膜	C48.1	10000300	外陰の境界部	C51.8
07000300	虫垂間膜	C48.1	10000400	外陰その他	C51.9
07000400	結腸間膜	C48.1	10010000	膣	C52.9
07000500	大網	C48.1	10020000	子宮頚内膜	C53.0
07000600	骨盤腹膜	C48.1	10020100	子宮頚外部	C53.1
07000700	直腸子宮窩	C48.1	10020200	子宮頚の境界部	C53.8
07000800	腹膜その他	C48.2	10020300	子宮頚その他	C53.9
07001000	後腹膜，腹膜の境界部	C48.8	10030000	子宮峡部	C54.0
07001100	腹腔	C48.2	10030100	子宮内膜	C54.1
08000000	頭頚部顔面の軟部組織	C49.0	10030200	子宮筋層	C54.2
08000100	上肢，肩の軟部組織-左	C49.1	10030300	子宮底	C54.3
08000200	上肢，肩の軟部組織-右	C49.1	10030400	子宮体部の境界部	C54.8
08000300	上肢の筋-左	C49.1	10030500	子宮体部その他	C54.9
08000400	上肢の筋-右	C49.1	10040000	子宮 N	C55.9
08000500	上肢の血管-左	C49.1	10050000	卵巣-左	C56.9
08000600	上肢の血管-右	C49.1	10050100	卵巣-右	C56.9
08000700	下肢股関節の軟部組織-左	C49.2	10060000	卵管-左	C57.0
08000800	下肢股関節の軟部組織-右	C49.2	10060100	卵管-右	C57.0
08000900	下肢の筋-左	C49.2	10060600	女性性器（部位明示）	C57.7
08001000	下肢の筋-右	C49.2	10060700	ウォルフ管	C57.7
08001100	下肢の血管-左	C49.2	10060800	女性性器の境界部	C57.8
08001200	下肢の血管-右	C49.2	10060900	女性性器その他	C57.9
08001300	胸部の軟部組織	C49.3	10061000	子宮広間膜-左	C57.1
08001400	大動脈	C49.3	10061100	子宮広間膜-右	C57.1
08001500	腹部の軟部組織	C49.4	10061200	子宮円索-左	C57.2
08001600	大静脈	C49.4	10061300	子宮円索-右	C57.2
08001700	骨盤の軟部組織	C49.5	10061400	子宮傍組織-左	C57.3
08001800	体幹の軟部組織その他	C49.6	10061500	傍卵巣嚢胞-右	C57.3
08001900	軟部組織の境界部	C49.8	10061600	子宮付属器-左	C57.4
08002000	結合組織，軟部組織	C49.9	10061700	子宮付属器-右	C57.4
09000000	乳頭(E')-左	C50.0	10070000	胎盤	C58.9
09000100	乳頭(E')-右	C50.0	11000000	包皮	C60.0
09000200	乳房中央部(E)-左	C50.1	11000100	亀頭	C60.1

© JAHIS 2012

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
11000200	陰茎体部	C60.2	13000100	結膜-右	C69.0
11000300	陰茎の境界部	C60.8	13000200	角膜-左	C69.1
11000400	陰茎その他	C60.9	13000300	角膜-右	C69.1
11010000	前立腺	C61.9	13000400	網膜-左	C69.2
11010600	前立腺左葉	C61.9	13000500	網膜-右	C69.2
11010700	前立腺右葉	C61.9	13000600	脈絡膜-左	C69.3
11020000	停留精巣-左	C62.0	13000700	脈絡膜-右	C69.3
11020100	停留精巣-右	C62.0	13000800	毛様体-左	C69.4
11020200	下降精巣-左	C62.1	13000900	毛様体-右	C69.4
11020300	下降精巣-右	C62.1	13001000	水晶体-左	C69.4
11020400	精巣その他-左	C62.9	13001100	水晶体-右	C69.4
11020500	精巣その他-右	C62.9	13001200	涙腺-左	C69.5
11030000	精巣上体-左	C63.0	13001300	涙腺-右	C69.5
11030100	精巣上体-右	C63.0	13001400	眼窩-左	C69.6
11030200	精索-左	C63.1	13001500	眼窩-右	C69.6
11030300	精索-右	C63.1	13001600	眼，付属器の境界部-左	C69.8
11030400	陰嚢-左	C63.2	13001700	眼，付属器の境界部-右	C69.8
11030500	陰嚢-右	C63.2	13001800	眼その他-左	C69.9
11030600	男性性器（部位明示）	C63.7	13001900	眼その他-右	C69.9
11030700	精嚢-左	C63.7	13010000	脳髄膜	C70.0
11030800	精嚢-右	C63.7	13010100	硬膜	C70.9
11030900	精巣鞘膜-左	C63.7	13010200	脊髄膜	C70.1
11031000	精巣鞘膜-右	C63.7	13010300	髄膜その他	C70.9
11031100	男性性器の境界部	C63.8	13020000	大脳	C71.0
11031200	男性性器その他	C63.9	13020100	前頭葉-左	C71.1
12000000	腎-左	C64.9	13020200	前頭葉-右	C71.1
12000100	腎-右	C64.9	13020300	側頭葉-左	C71.2
12010000	腎盂-左	C65.9	13020400	側頭葉-右	C71.2
12010100	腎盂-右	C65.9	13020500	頭頂葉-左	C71.3
12020000	尿管-左	C66.9	13020600	頭頂葉-右	C71.3
12020100	尿管-右	C66.9	13020700	後頭葉-左	C71.4
12030000	膀胱三角	C67.0	13020800	後頭葉-右	C71.4
12030100	膀胱円蓋	C67.1	13020900	脳室	C71.5
12030300	膀胱前壁	C67.3	13021000	小脳	C71.6
12030400	膀胱後壁	C67.4	13021100	脳幹	C71.7
12030500	膀胱頚部	C67.5	13021200	脳の境界部	C71.8
12030700	尿膜管	C67.7	13021300	脳その他	C71.9
12030800	膀胱の境界部	C67.8	13030000	脊髄	C72.0
12030900	膀胱その他	C67.9	13030200	馬尾	C72.1
12031100	膀胱側壁-左	C67.2	13030300	嗅神経	C72.2
12031200	膀胱側壁-右	C67.2	13030400	視神経	C72.3
12031300	尿管口-左	C67.6	13030500	聴神経	C72.4
12031400	尿管口-右	C67.6	13030600	脳神経	C72.5
12040000	尿道	C68.0	13030700	脳，中枢神経系の境界部	C72.8
12040100	尿道傍腺	C68.1	13030800	中枢神経系その他	C72.9
12040200	泌尿器の境界部	C68.8	14000000	甲状腺	C73.9
12040300	泌尿器その他	C68.9	14000100	甲状腺左葉	C73.9
12040400	前部尿道	C68.0	14000200	甲状腺右葉	C73.9
12040500	前立腺部尿道	C68.0	14010000	副腎皮質-左	C74.0
13000000	結膜-左	C69.0	14010100	副腎皮質-右	C74.0

© JAHIS 2012

Value	Description	ICD10	Value	Description	ICD10
14010200	副腎髄質-左	C74.1	15000100	胸郭その他	C76.1
14010300	副腎髄質-右	C74.1	15000200	腹部その他	C76.2
14010400	副腎その他-左	C74.9	15000400	骨盤その他	C76.3
14010500	副腎その他-右	C74.9	15000500	上肢その他	C76.4
14020000	上副甲状腺-左	C75.0	15000600	下肢その他	C76.5
14020100	下副甲状腺-左	C75.0	15000700	部位不明確	C76.7
14020200	上副甲状腺-右	C75.0	15000800	部位不明確の境界部	C76.8
14020300	下副甲状腺-右	C75.0	16010000	頭頚部顔面リンパ節	C77.0
14020400	下垂体	C75.1	16020000	胸腔内リンパ節	C77.1
14020500	頭蓋咽頭管	C75.2	16050000	腹腔内リンパ節	C77.2
14020600	松果体	C75.3	16090000	腋窩，上肢リンパ節	C77.3
14020800	大動脈小体，傍神経節	C75.5	16100000	鼠径，下肢リンパ節	C77.4
14020900	内分泌腺の境界部	C75.8	16110000	骨盤内リンパ節	C77.5
14021000	内分泌腺その他	C75.9	16120000	多部位のリンパ節	C77.8
14021100	頚動脈小体-左	C75.4	16130000	リンパ節その他	C77.9
14021200	頚動脈小体-右	C75.4	17000000	部位不明	C80.9
15000000	頭頚部顔面その他	C76.0			

テーブル LPATH0004 ― 採取法

Value	Description
101	擦過
116	穿刺、吸引
121	自然
126	経腎盂
131	経回腸導管
136	擦過洗浄
141	洗浄液
146	捺印
151	経 PTCD
201	生検
216	TBLB
221	ポリペクトミー
226	EMR
231	ESD
236	TUR
241	掻爬
246	円錐切除
251	胸腔鏡下手術
256	腹腔鏡下手術
261	腫瘍核出
266	部分切除
271	全切除
276	リンパ節廓清

© JAHIS 2012

付録 - 4．　作成者名簿

作成者（五十音順）

天野　敦之	オリンパスメディカルシステムズ㈱
伊藤　昌樹	富士フイルム㈱
内山　茂	浜松ホトニクス㈱
越後　洋一	日本光電工業㈱
大橋　昭王	日本電気㈱
金子　泰	オリンパス㈱
窪田　寛之	コニカミノルタエムジー㈱
近藤　恵美	サクラファインテックジャパン㈱
塩川　康成	AJS㈱
鈴木　昭俊	㈱ニコン
高松　輝賢	㈱クラーロ
豊田　祐一	浜松ホトニクス㈱
下邨　雅一	富士通㈱
中島　隆	富士フイルム㈱
花田　希	㈱クラーロ
山本　裕	横河医療ソリューションズ㈱
由利　希良	オリンパス㈱

© JAHIS 2012

改訂履歴

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2011/03	Ver. 1.0	初版
2012/10	Ver. 1.1	改訂内容詳細　(Ver1.0 からの改訂箇所) 参照

改訂内容詳細　(Ver1.0 からの改訂箇所)

No.	変更箇所	ページ	改訂内容	改訂理由
1	2 章	3	(他の標準化組織との関連)説明文変更。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
2	3 章	4～5	依頼者、実施者、HIS の説明文変更。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
3	5 章 5.1.～5.3.	8～13	5.2.1.～5.2.6.、5.3 説明文変更。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
			「¥」を「\」に修正。	文字フォント設定ミス。
	5 章 5.4.	14～71	各データ型の Components を表形式に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
			データ型を ABC 順に整理。	
			未使用データ型(CD、CNN、CE、CF、CP、DTM、ED、FN、GTS、JCC、MO、MA、RP、RI、RCD、QIP、SAD、SCV、VH)を削除。	
			記載もれデータ型(VR)を追記。	
			XTN 型の電話番号の記載を第 1 成分ではなく第 12 成分を使用するように例を修正。	検査システム委員会の検討内容に合わせた。
	5 章 5.8.	80～85	コード体系表追加。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
4	7 章 MSH	95～102	属性表内翻訳を訂正 (MSH-15、MSH-16、MSH-20)。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
			Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
	7 章 PID	105～118	Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
			PID-11 の全住所の記載を第 1 成分ではなく第 8 成分を使用するように説明文を修正。	検査システム委員会の検討内容に合わせた。
			PID-13 の電話番号の記載を第 1 成分ではなく第 12 成分を使用するように説明文を修正。	検査システム委員会の検討内容に合わせた。
			PID-14 の電話番号の記載を第 1 成分ではなく第 12 成分を使用するように説明文を修正。	検査システム委員会の検討内容に合わせた。
	7 章 PV1	119～132	属性表内翻訳を訂正 (PV1-2、PV1-5、PV1-6)。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
			Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。

© JAHIS 2012

No.	変更箇所	ページ	改訂内容	改訂理由
	7章 ORC	133～165	属性表内翻訳を訂正 (ORC-20、ORC-24、ORC-25、ORC-26、ORC-28)。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
			Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
			ORC-1 の HL 表 0119 について、値に対する説明記載を全て表中に納め、記載内容を検査システム委員会の検討内容と合わせた。	検査システム委員会の検討内容に合わせた。
	7章 OBR	166～185	属性表内翻訳を訂正 (OBR-4、OBR-15)。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
			Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
	7章 OBX	186～197	Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
	7章 TQ1	198～202	属性表内翻訳を訂正 (TQ1-6)。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
	7章 MSA	203～204	属性表内翻訳を訂正 (MSA-1)。	臨床検査データ交換規約 Ver.3.1 の表記に合わせた。
			Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
	7章 ERR	205～209	Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
	7章 SPM	248～261	属性表内翻訳を訂正 (SPM-8、SPM-26、SPM-27、SPM-28)。	病理・臨床細胞 DICOM 画像データ規約 Ver.1.0 に合わせた。
			Components を英文に変更。	HL7　Ver.2.5 の表記に合わせた。
			「容器」、「採取管」を「コンテナ」の統一表記に変更。	病理・臨床細胞 DICOM 画像データ規約 Ver.1.0 標本管理体系に合わせた。
			「材料」を「検体」に変更。	Specimen の和訳統一。
	7章 SAC	262～274	属性表内翻訳を訂正 (SAC-3、SAC-4、SAC-5、SAC-8、SAC-16、SAC-17、SAC-20、SAC-21)。	病理・臨床細胞 DICOM 画像データ規約 Ver.1.0 の標本管理体系に合わせた。
			属性の英文表記を追加。	他のセグメント表記と合わせた。
			「容器」、「採取管」を「コンテナ」の統一表記に変更。	病理・臨床細胞 DICOM 画像データ規約 Ver.1.0 標本管理体系に合わせた。
			「材料」を「検体」に変更。	Specimen の和訳統一。
5	付録-1	275～385	上記改訂結果の反映。	表現の統一。
6	付録-2	386～406	新規追加。	Ver.1.0 に掲載できなかったため。
7	付録-3	407～413	付録-2 追加に伴う連番振りなおし。	メッセージ例を連番としたため。
			ICD10 コード修正。	誤記のため。
8	付録-4	414	付録-2 追加に伴う連番振りなおし。	メッセージ例を連番としたため。
9	全体		「病理・臨床細胞検査」を「病理診断・臨床細胞検査」に変更。	「診断」と「検査」の適正表現化のため。
			「検査報告書」、「検査結果」から「検査」を削除。	曖昧な表現を避けるため。
			誤字修正、表現全般の見直し。	不自然、不適切な文書表現についての適正化。

© JAHIS 2012

（ＪＡＨＩＳ標準　１２－００３）
２０１２年１０月発行

JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約 Ver.1.1

発行元　一般社団法人　保健医療福祉情報システム工業会
〒１０５－０００４　東京都港区新橋２丁目５番５号
（新橋２丁目ＭＴビル５階）
電話　03-3506-8010　　FAX　03-3506-8070

（無断複写・転載を禁ず）